



Camtasia ヘルプ

バージョン 2022.5.0
2023年2月

All rights reserved

このマニュアルおよび記載されているソフトウェアは、ライセンスに基づいて提供されるものであり、ライセンスの条項に従う場合にのみ、使用またはコピーすることができます。このマニュアルの内容は情報提供のみを目的とするもので、通知なしに変更される可能性があり、TechSmith Corporation が確約したものと見なすことはできません。TechSmith Corporation は、このマニュアルに含まれる可能性のある誤りに関して、いかなる義務または責任も負わないものとします。

商標

All-In-One Capture、Camtasia、Camtasia Relay、Camtasia Studio、Coach's Eye、Coach's Eye +、DubIt、EnSharpen、Enterprise Wide、Jing、Knowmia、Morae、Rich Recording Technology (RRT)、Screencast、Screencast.com、ScreenChomp、Show The World、SmartFocus、Snagit、TechSmith、TechSmith AppShow、TechSmith Fuse、TechSmith Loop、TechSmith Relay、TechSmith Screencast、TechSmith Smart Player、および TSCC は、米国およびその他の国における登録商法または商標です。このリストは、TechSmith Corporation の商標をすべて含むものではありません。この通知に名称、商標、またはロゴが含まれていない場合も、TechSmith Corporation が、製品、機能、またはサービスの名称、商標、またはロゴに関して所有する知的所有権を放棄したものと見なすことはできません。その他すべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。

Camtasia 2022 の新機能

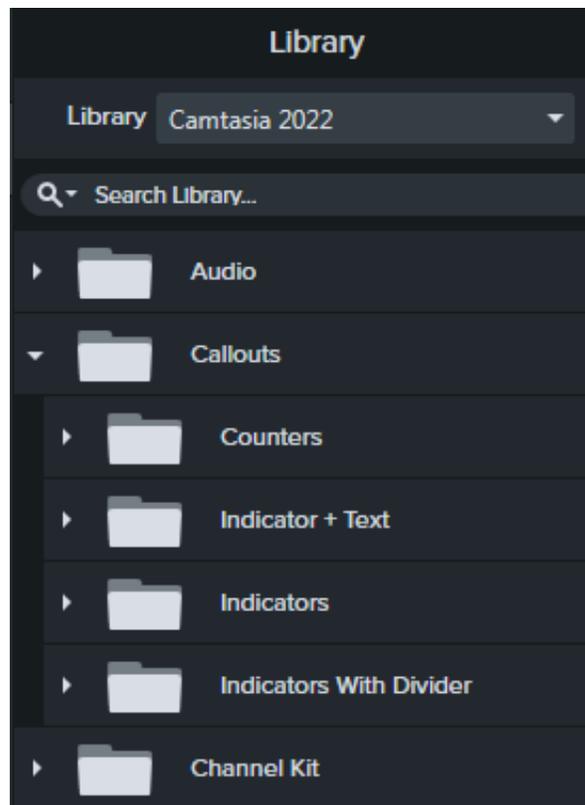
洗練されたビデオを簡単に制作できるようにする Camtasia 2022 の新機能と機能改善について学びます。

Camtasia ライブラリの拡充

Camtasia 2022 には、1,000 以上のアセットを含む新しいライブラリが搭載されています。アップデートされたライブラリには、あらゆるビデオのビジュアル品質を向上させることのできる新しいカテゴリのアセットや要素が数多く用意されています。

- アニメーション
- オーディオトラック
- タイムカウンター
- 吹き出しラベル/インジケーター
- 他にもたくさんあります！

「メディアを別のプロジェクトで再利用する (アセット ライブラリ)」を参照してください。



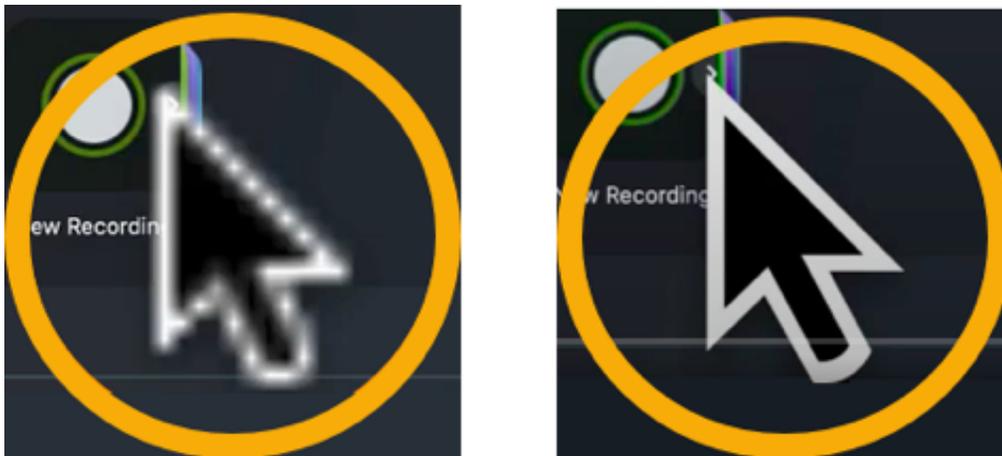
Camtasia ホーム

新しいホーム画面では、新規プロジェクト、テンプレート、学習リソースなどにアクセスできます。Camtasia は起動時にこのウィンドウを表示します。



カーソルの自動置換

Camtasia は、録画 (TREC) ファイルのカーソルを同等のベクター カーソルに自動で置き換えます。これにより、クロス プラットフォーム (Windows と Mac) で共有する場合でも、ぼやけや画質の低下がなく、カーソルの拡大縮小が可能になります。



カーソル パスの編集

Camtasia 録画 (TREC) のカーソル パスを編集、削除、追加したり、画像やビデオ、グループ化されたメディアなどに新しいカーソル パスを追加したりして、次のような洗練されたビデオを作成できます。

- ソフトウェアや製品のデモ

- 操作説明ビデオやハウツー ビデオ
- ビジネス プレゼンテーションや録画スライドショー

カーソルを使ってボタンやリンクを強調したり、画面上のカーソルの動きに音声ナレーションを合わせたり、録画中に間違えたカーソルの動きを修正したり、さまざまなことが可能です。

「カーソル パスの編集」を参照してください。

Camtasia と Audiate の同期

録音した音声を TechSmith Audiate (無料トライアルまたはサブスクリプションが必要) にエクスポートして、すばやくパワフルなオーディオ編集を実行できます。

- 効果の自動適用による音質改善
- テキストベースの編集で言いよどみやミスを排除

その後、編集したオーディオを Camtasia にエクスポートすると、Camtasia プロジェクトに自動的に統合されます。



「オーディオの編集」を参照してください。

新しいビデオ テンプレート

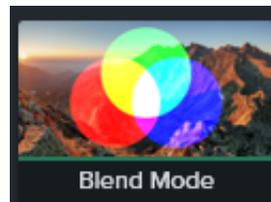
Camtasia には、プロフェッショナルでスタイリッシュなビデオをすばやく制作するための新しいテンプレート コレクションが搭載されています。

「テンプレートの使用方法」を参照してください。

新しいビジュアル効果

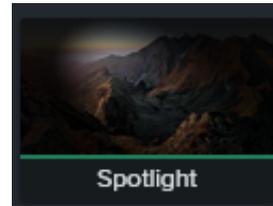
ブレンド モード

2つのメディアのビジュアルをブレンドして、画面上のコンテンツの表示をカスタマイズしたり、ビデオ映像、画像、資料映像などを使って映画のような効果を実現したりできます。



スポットライト (Windows 版の新機能)

ビデオに光を当てて、視聴者の注目を集めましょう。このビジュアル効果をメディアにドラッグ & ドロップして、好みの表示になるようにプロパティを調整します。



輪郭線 (Windows 版の新機能)

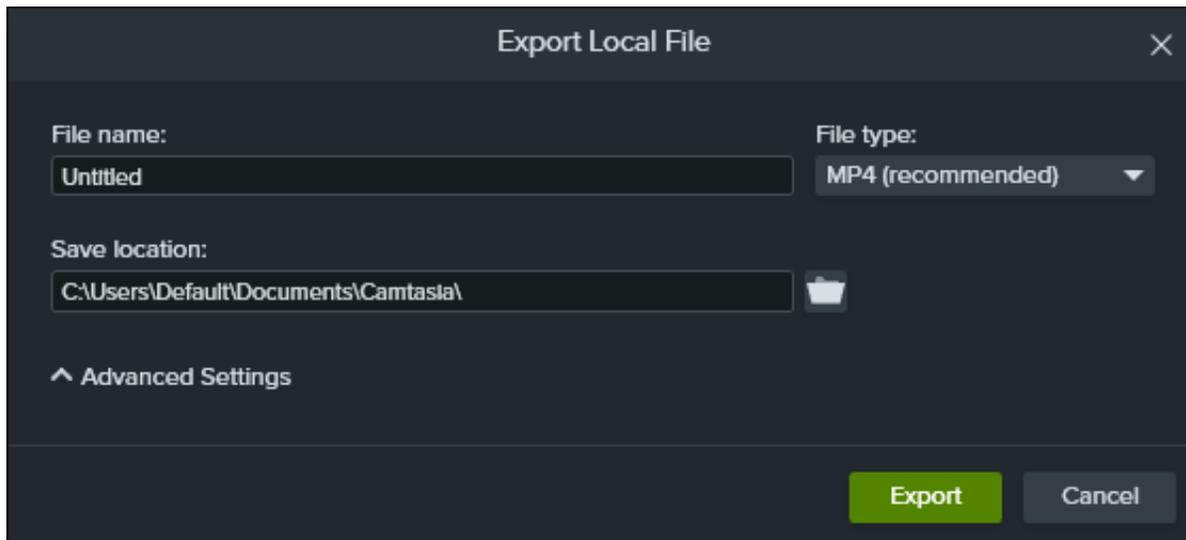
メディアを瞬時に変換して、画面上のコンテンツを単純化したスケッチにすることができます。



「ビジュアル効果の概要」を参照してください。

簡素化された Windows のエクスポート処理

Camtasia 2022 では、Windows でのエクスポート プロセスが合理化され、最もよく使用される設定がデフォルトで表示されるようになりました。従来どおり、すべてのエクスポート オプションが使用可能です。



「ビデオをエクスポートして共有する」を参照してください。

録画、編集、共有

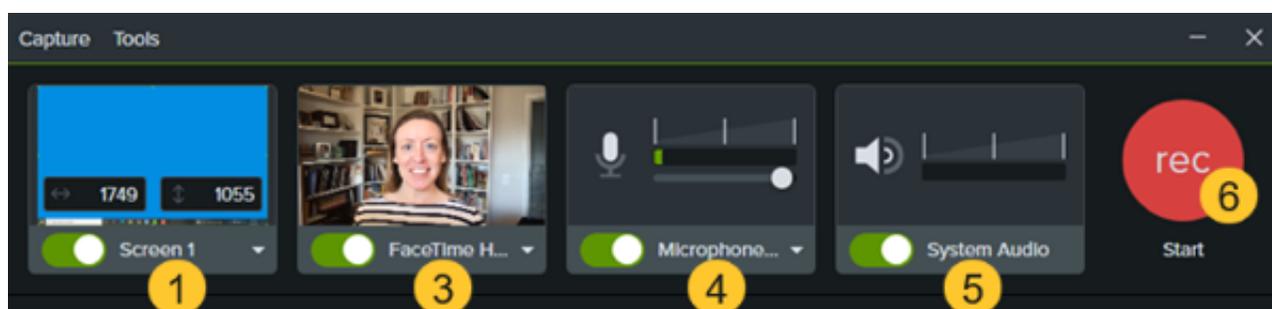
録画のセットアップ、基本的なビデオ編集、ビデオの共有の方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- [画面を録画する](#)
- [録画を編集する](#)
- [エクスポートし、共有する](#)

画面を録画する

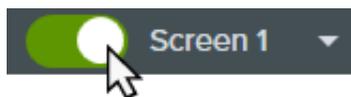
Camtasia Recorder は、コンピューターの画面やカメラの画像を録画し、音声を録音します。



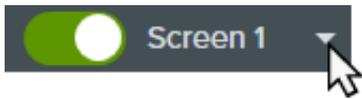
録画の設定

1. 録画範囲の選択:

- トグルをクリックして、画面録画のオン/オフを切り替えます。

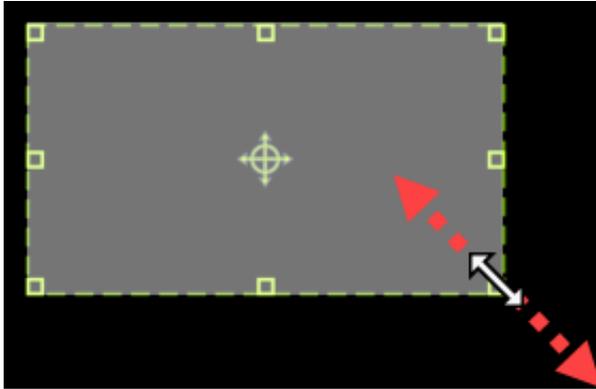


- ドロップダウンをクリックして、録画範囲のオプションを選択します。

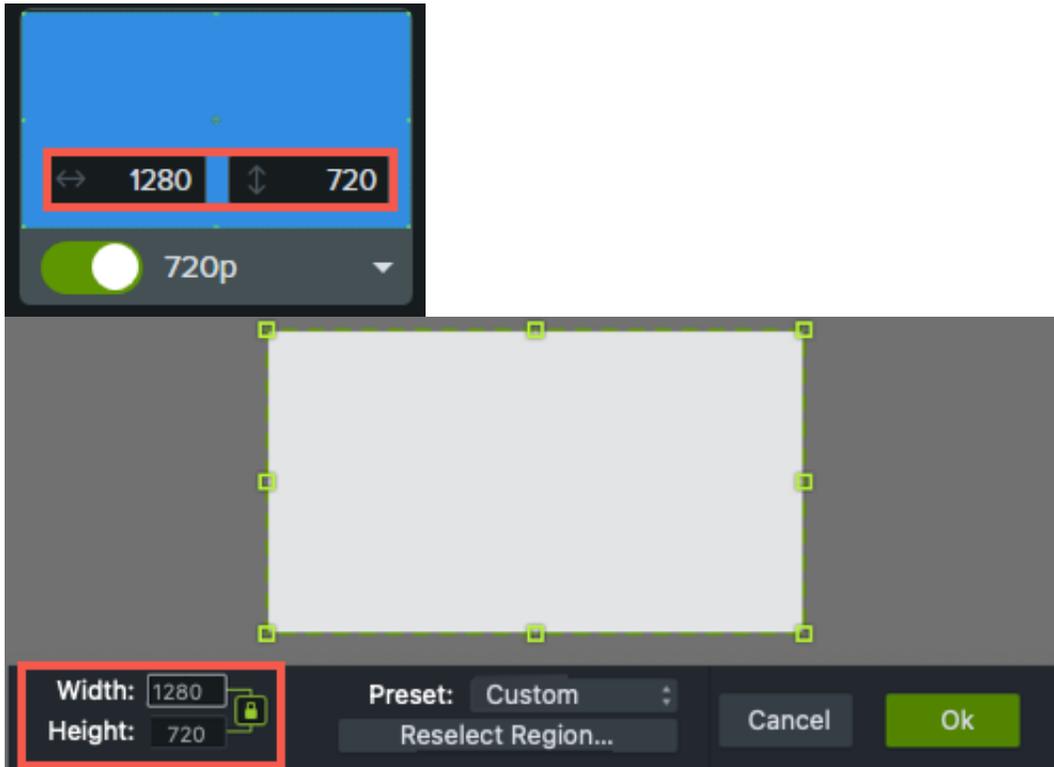


2. Camtasia は、選択した録画範囲を画面上にハイライト表示します。録画範囲を編集するには:

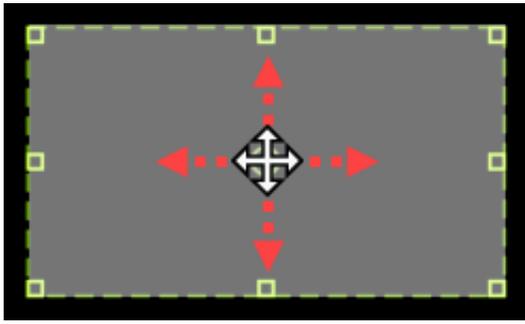
- ハンドルをドラッグして、選択範囲を調整します。



- 特定のサイズを入力するには、[幅] と [高さ] のフィールドにサイズをピクセル単位で入力します。

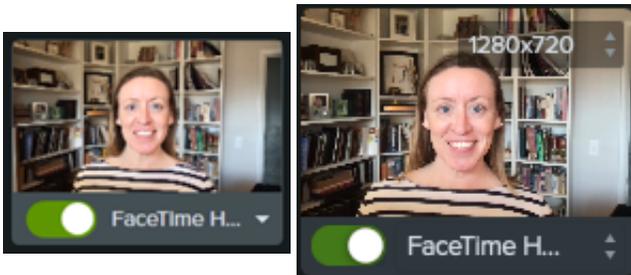


- 画面上の選択範囲を移動するには、中央のハンドル (Windows) または選択範囲内 (Mac) をクリックして、目的の位置までドラッグします。

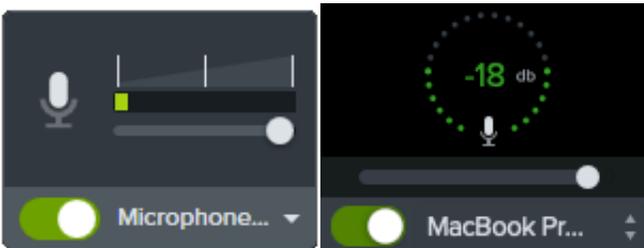


- コンピューターに複数のディスプレイが接続されている場合、選択範囲のある画面から別の画面にドラッグすることができます。

3. 内蔵または接続されたカメラ デバイスからビデオを録画するには、カメラの録画のオン/オフを切り替えるトグルをクリックし、ドロップダウンからカメラ デバイスを選択します。「カメラ映像の録画と編集 (Picture-in-Picture)」を参照してください。

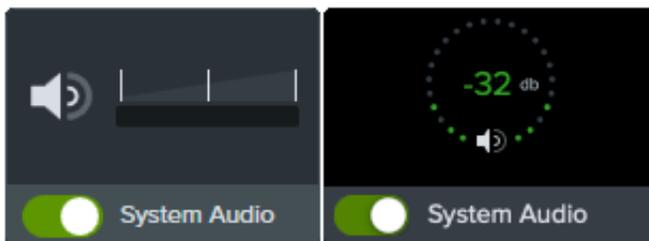


4. To record audio from your computer's built-in microphone or from a connected USB microphone:



- トグルをクリックしてマイクの録音のオン/オフを切り替え、ドロップダウンからオーディオ デバイスを選択します。
- スライダーをドラッグしてオーディオ レベルを増減します。

5. システム オーディオのオン/オフを切り替えます。システム オーディオは、アプリケーションのアラート音やコンピューターのスピーカーから再生される音声など、コンピューターからの音を録音します。



6. 録画を開始します。

- **Windows:** 録画ボタンをクリックするか、キーボードの **F9** キーを押します。
- **Mac:** 録画の開始ボタンをクリックするか、キーボードの **Command+Shift+2** キーを押します。

7. 録画を停止します。

◦ **Windows:**

- 録画ツールバーの [停止] ボタンをクリックします。
- または、キーボードの **F10** キーを押します。
- または、タスクバーにある **Camtasia Recorder のアイコン**をクリックして、[停止] ボタンをクリックします。



◦ **Mac:**

- 録画ツールバーの [録画の停止] をクリックします。
- または、キーボードの **Command+Option+2** キーを押します。
- または、メニューバーの **Camtasia アイコン**をクリックして [録画の停止] を選択します。



TREC 録画ファイルがメディア ビンに表示されます。

初めての録画が自動的にタイムラインに追加されます。それ以降の録画は、メディア ビンからファイルをタイムラインにドラッグして、ビデオに含めることができます。

録画のヒント

- **デスクトップ アイコンの非表示 (Mac のみ):** デスクトップを録画する前に、アプリ、フォルダー、ファイルのアイコンを非表示にします。メニューバーの **Camtasia アイコン** > [デスクトップ アイコンの非表示] の順に選択します。
- **サンプルの録音を実行して、オーディオをテストしてください。**
 - **マイク オーディオなし:** ドロップダウンでオーディオ デバイスを選択するか、Recorder の [マイク] オプションを有効にします。
 - **システム オーディオなし:** Recorder の [システム オーディオ] オプションを有効にします。
 - **マイク オーディオ レベルが低い:** オーディオ スライダーをドラッグしてオーディオ レベルを上げ、接続したオーディオ デバイスがスピーカーの近くにあることを確認します。
- **ショートカットのカスタマイズ:** Recorder のショートカットを使えば、ワークフローがスピードアップします。「ショートカットのカスタマイズ」を参照してください。
- **接続された USB マイクから録音する:** より信頼性を高めるために、Bluetooth ではなく USB 接続のマイクを使用してください。
- **最大フレーム レートを設定する (Windows のみ):** 高品質なビデオ撮影を行うために、最大キャプチャ フレーム レートを設定してください。Camtasia Recorder の [ツール] メニュー > [基本設定] > [入力] タブ > [最大キャプチャ フレーム レート] を選択します。「鮮明でクリアな画面録画」および「Camtasia のターゲット キャプチャ フレーム レート」を参照してください。

- **録画用エンコーダーを選択する (Windows のみ):** デフォルトの TSC2 エンコーダーと H264 エンコーダーのどちらが良いかを検討してください。Camtasia Recorder の [ツール] メニュー > [基本設定] > [入力] タブ > [録画用エンコーダー] を選択します。「Camtasia の画面録画で TSC2 と H264 を使い分ける」を参照してください。

録画を編集する

いくつかの簡単な編集を行って、ミスをなくし、ビデオに磨きをかけます。

ミスのある部分をトリミングする

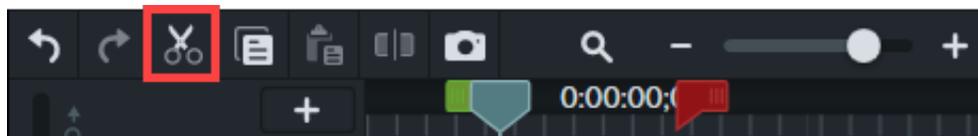
録画の最初や最後にある余分なコンテンツを削除します。トリミングをしても、メディア ビン内の元の録画には影響しません。

1. タイムライン上の録画をクリックして選択します。
2. クリップの端を内側に向かってドラッグします。
3. トリミングし過ぎたビデオを元に戻すには、クリップの端を外側にドラッグして戻します。

ミスのある部分を取り除く

録画のミスや不要な部分を削除します。

1. 再生ヘッドの赤または緑のハンドルをドラッグして、削除する範囲を選択します。
2. **切り取り**アイコンをクリックして、選択範囲を削除します。



切り取った位置にステッチされた線が表示されます。

ヒント: 選択範囲は元に戻せます。

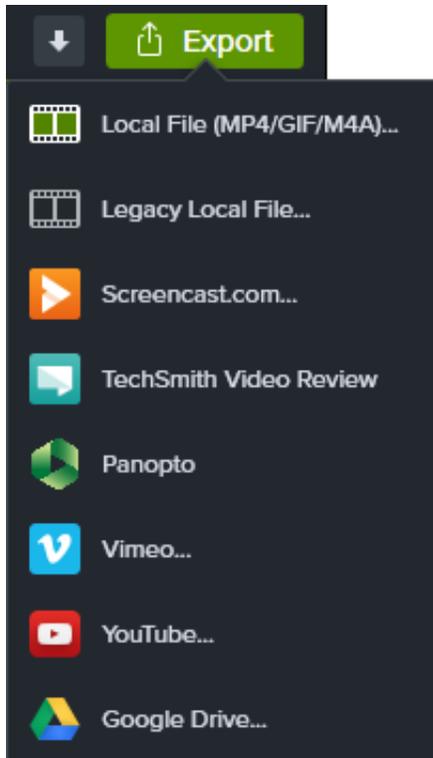
再生ヘッドをダブルクリックすると、赤と緑のハンドルが元に戻ります。

タイトル、注釈、効果などを追加する

目を引くタイトルや注釈、効果などを追加して、洗練されたプロ品質のビデオに仕上げます。ツール パネルのオブジェクトをクリックして、タイムラインまたはキャンバスへドラッグします。「注釈、吹き出し、タイトルを追加する」を参照してください。

エクスポートし、共有する

ビデオをエクスポートまたは共有する準備ができたなら、Editor の右上隅にある [エクスポート] ボタンをクリックして、保存先を選択します。「ビデオをエクスポートして共有する」を参照してください。



インポートしたメディアでビデオを作成する

メディア ファイルをインポートして編集し、プロ品質のビデオをすばやく作成する方法を学びます。

メディアをインポート

現在のプロジェクトの録画、ビデオ、オーディオ、画像のソース ファイルをインポートして、メディア ビンで管理します。

1. [メディア] タブをクリックします。
2.  > [メディアをインポート] の順にクリックするか、メディア ビン内でダブルクリックします。
3. インポートするメディアをクリックして選択します。**CTRL キー** (Windows) または **Command キー** (Mac) を押したままクリックすると、複数のファイルを選択できます。
4. [開く] (Windows) または [インポート] (Mac) をクリックします。
5. メディアをタイムラインにドラッグします。

インポートしたメディアがメディア ビンとタイムラインに表示されます。詳細については、「メディアのインポートと管理」を参照してください。

メモ: プロジェクトの編集段階で、キャンバスのサイズ、編集フレーム レート、オーディオ レベルを設定します。

イントロ/アウトロを追加する

スピーカーやシーンを紹介するイントロを追加します。視聴者に行動を促すメッセージを表示するアウトロを追加します。

作成済みのイントロ/アウトロを追加するには、アセットをライブラリからタイムライン上の目的の場所にドラッグするか、ライブラリのアセットを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[タイムラインの再生ヘッドの位置に追加] を選択します。

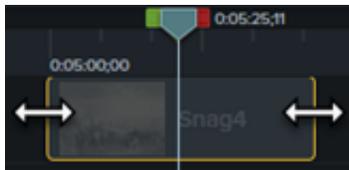
- その他イントロとアウトロをダウンロードするには、「TechSmith アセットのダウンロードとインストール」を参照してください。
- カスタム イントロ/アウトロを作成するには、「カスタム イントロまたはタイトル」を参照してください。

メディアをトリミングする

画面録画が計画どおりに行かなかった場合は、ミスを取り除きます。

1. メディア ビンからタイムラインにメディアをドラッグします。
2. タイムライン上のクリップをクリックして選択します (Mac のみ)。
3. マウス カーソルをクリップの先頭または末尾にポイントします。

- クリップの端を内側または外側にドラッグします。



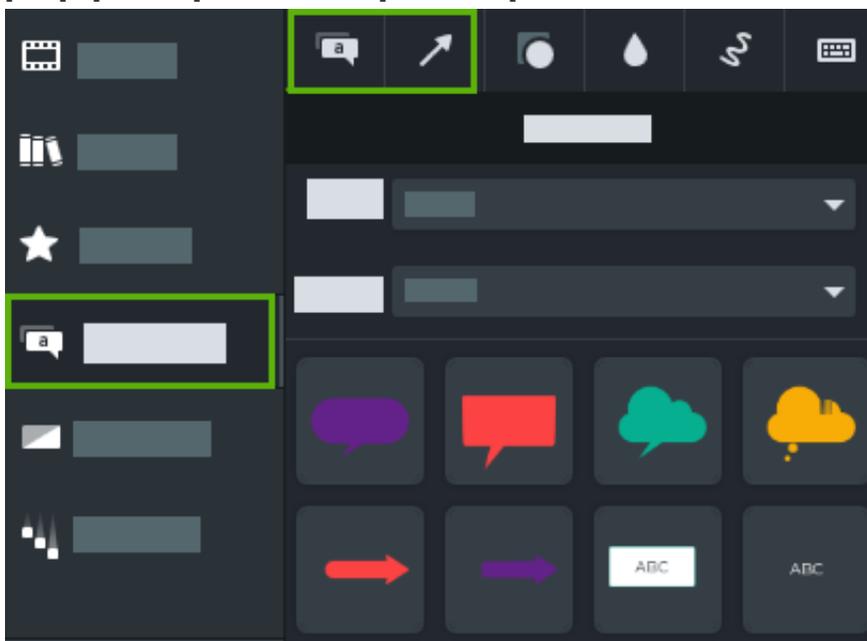
詳細については、「ミスのある部分を削除する (トリミングと分割)」を参照してください。

メモ: トラック上のメディア間のスペースを自動的に削除して、タイムライン上にメディアを挿入したり並べ替えたりできます。「メディアの密着でタイムラインのギャップを埋める」を参照してください。

注釈を追加する

注釈を使用して、ビデオの品質を向上させ、ユーザーの注意を引くことができます。

- [注釈] > [吹き出し] サブタブまたは [矢印 & 直線] サブタブをクリックします。



- ツール パネルからタイムラインまたはキャンバスへ注釈をドラッグします。
- 注釈をダブルクリックして、テキストを変更します。
- [プロパティ] ボタンをクリックし、プロパティ パネルでフォントや背景色などを変更します。
- キャンバス上の注釈ハンドルをクリック & ドラッグして、サイズや位置を変更したり、回転したりできます。

詳細については、「注釈、吹き出し、タイトルを追加する」を参照してください。

ビデオをエクスポートする

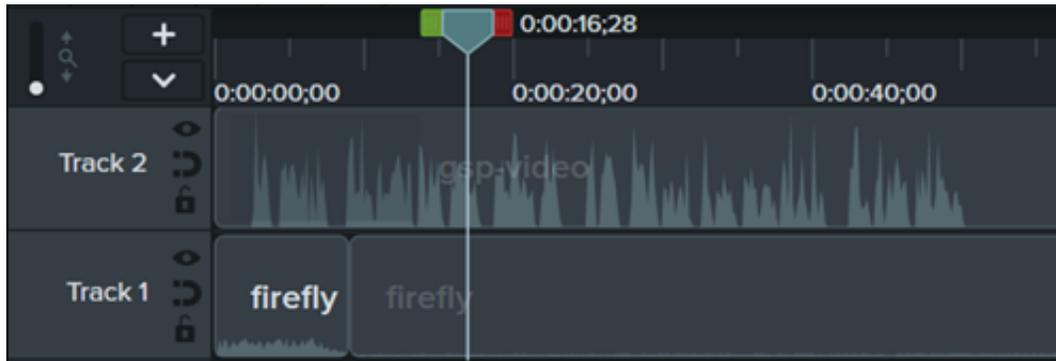
プロジェクトをビデオ ファイルにエクスポートしてコンピューターに保存するか、人気のある Web サービスで共有します。「ビデオをエクスポートして共有する」を参照してください。

タイムラインについて

タイムラインを使ってビデオをアレンジする方法を学びます。

タイムラインの概要

タイムラインには、ビデオ内にあるすべてのメディアのシーケンスが表示されます。タイムラインを使用して、ビデオを組み立てます。



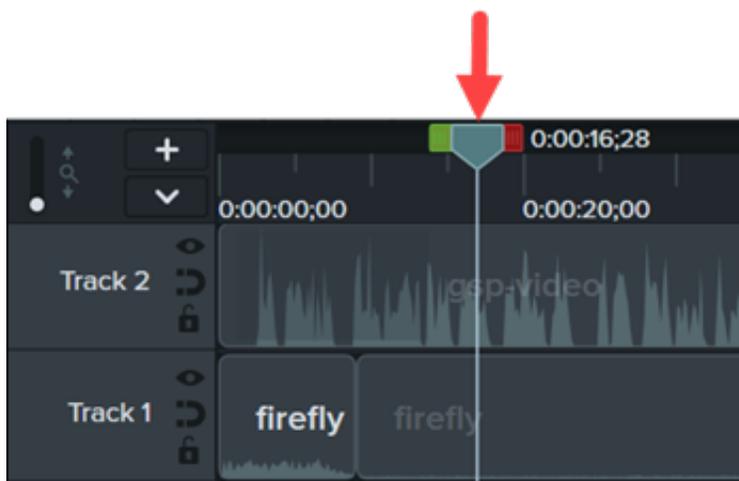
ビデオにコンテンツを追加する

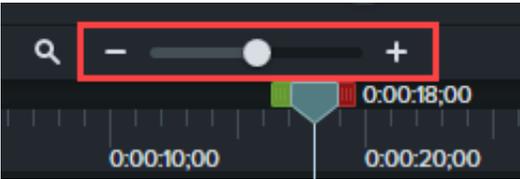
メディア ビンまたは [ライブラリ] タブからタイムラインにメディアをドラッグします。

タイムライン上で編集を行うと、メディア ビンには常にメディアのオリジナルバージョンが維持されます。ビデオ内のメディアの管理についての詳細は、「インポートしたメディアでビデオを作成する」を参照してください。

ビデオをプレビューする

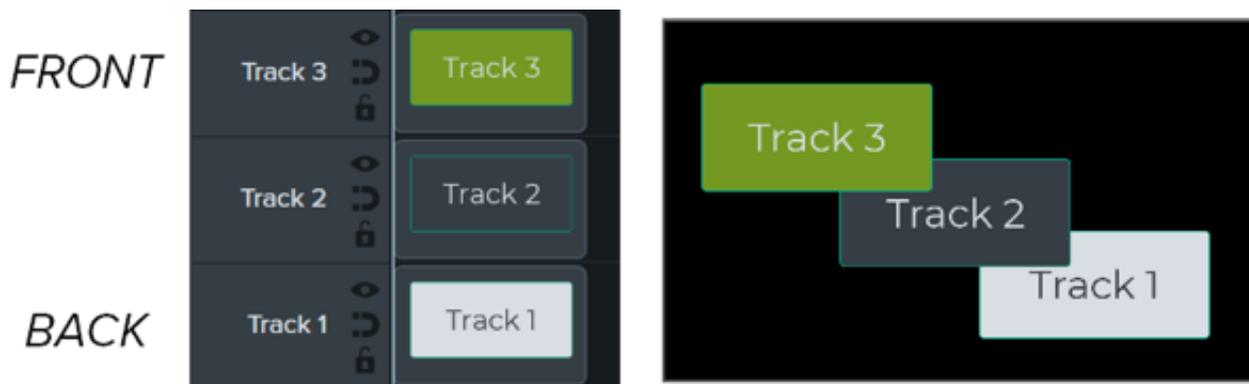
再生ヘッドの位置は、ビデオのある時点を示しています。その時点でタイムラインに表示されているすべてのメディアが、キャンバス上の現在のフレームとして表示されます。



フレームをプレビューする	再生ヘッドをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。Camtasia のキャンバス上にフレームが表示されます。
ビデオをプレビューする	再生ヘッドをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。再生ボタンをクリックして、ビデオをプレビューします。 
1トラック (単一トラック) をプレビューする 選択した1トラックをキャンバス上でプレビューします。	Alt キー (Windows) または Option キー (Mac) を押したまま、トラックの左側にある  アイコンをクリックします。アイコンが  に変わり、他のすべてのトラックが無効になります。 メモ: 単一トラックを有効にしてビデオをエクスポートすると、単一トラックのみがエクスポートされます。
タイムラインをズームする	ズーム スライダーをドラッグすると、タイムラインにズーム インして、より精密な編集が可能になります。  プロジェクト全体を表示するには、  アイコンをクリックして、タイムラインにプロジェクト全体を表示します。

タイムラインのトラック

タイムラインは、トラックと呼ばれるレイヤーで構成されています。上のレイヤーのメディアは下のレイヤーのメディアに重なって表示されます。



トラックの順序

タイムライン上のビジュアルメディアは、トラックの順序によってビデオ内のメディアの前後関係が決まります。

トラックを並べ替えるには、トラック名の近くをクリックして、タイムライン上の新しい位置にドラッグします。

タイムラインを切り離す/固定する

タイムラインを切り離すことで、より多くのトラックを一度に表示したり、別のモニターに移動して正確な編集を行ったりすることができます。

タイムラインを切り離すには:

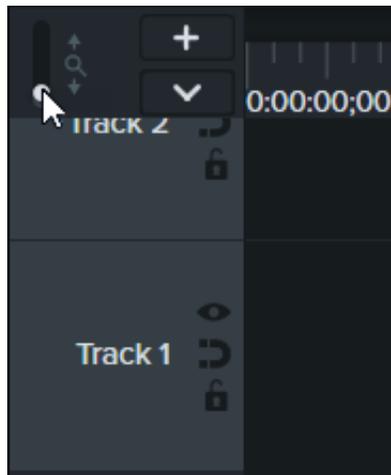
[表示]>[タイムライン]>[タイムラインを切り離す]の順に選択するか、**Ctrl** キー (Windows) または **Command** キー (Mac) を押したまま 3 のキーを押します。

タイムラインを固定するには:

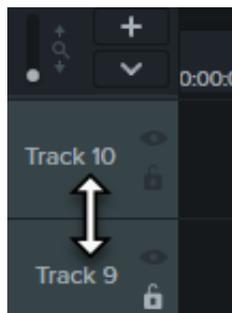
Ctrl キー (Windows) または **Command** キー (Mac) を押したまま 3 のキーを押すと、タイムラインが固定されます。

トラックのサイズ (トラックの高さ) を変更する

すべてのトラックのサイズを変更するには、トラックのスライダーをドラッグします。



1つのトラックのみのサイズを変更するには、トラックの間の境界線を上下にドラッグします。

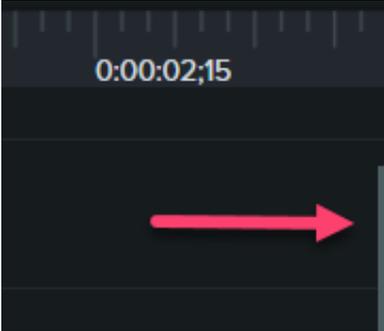
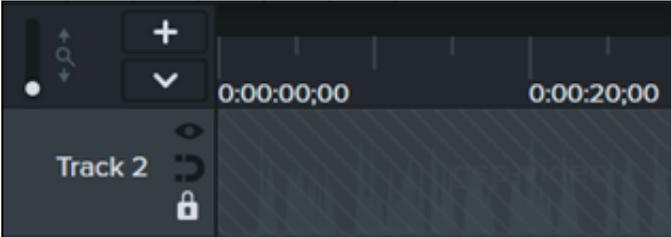


トラックを追加する

タイムラインに追加できるトラックの数に制限はありません。

以下のいずれかを実行して、トラックを追加します。

- **+** をクリックして、タイムラインにトラックを追加します。
- メディア ビンまたは [ライブラリ] タブからメディアをタイムライン上の空の領域にドラッグ & ドロップします。

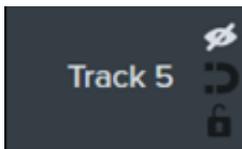
	<ul style="list-style-type: none"> トラックを右クリックして、[トラックの挿入]>[上] または [下] を選択します。
<p>トラックを削除する</p>	<ul style="list-style-type: none"> トラック名を右クリックして、[トラックの削除] を選択します。 トラック名を右クリックして、[空のトラックをすべて削除] を選択します。
<p>トラックをスクロールする タイムラインに複数のトラックがある場合、その他のトラックを表示するには、スクロールバーを使用します。</p>	<p>タイムラインの右側にあるスクロールバーをクリックして上下にドラッグすると、その他のトラックを表示できます。</p> 
<p>トラックの名前を変更する</p>	<p>トラック名をダブルクリックして、新しい名前を入力します。</p>
<p>トラックをロック/ロック解除する トラックをロックすると、そのトラック上のメディアに対して編集や変更が適用されなくなります。</p>	<p>トラックをロックする トラックの左側にある  アイコンをクリックします。アイコンが白くなり斜線が表示されます。また、トラックはロックされたことを示す暗い表示に変わります。</p>  <p>トラックのロックを解除する トラックの左側にある白い鍵のアイコンをクリックします。アイコンがグレーに変わり、トラックのロックが解除されたことを示す明るい表示に変わります。</p> <p>ロックされたトラックについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ロックされたトラック上のメディアは、キャンバス、プレビュー、エクスポートしたビデオに表示されます。 ロックされたトラック上のメディアに対して、切り取り、コピー、削除、貼り付け、または変更を行うことはできません。

トラックを有効/無効にする

トラックを無効にすると、キャンバス、プレビュー、エクスポートしたビデオからメディアが削除されます。

トラックを無効にする

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。アイコンが白に変わります。トラックはオフになったことを示す暗い表示に変わります。



トラックを有効にする

トラックの左側にある白い眼のアイコンをクリックします。アイコンがグレーに変わり、トラックがオンになったことを示す明るい表示に変わります。

オフになったトラックについて

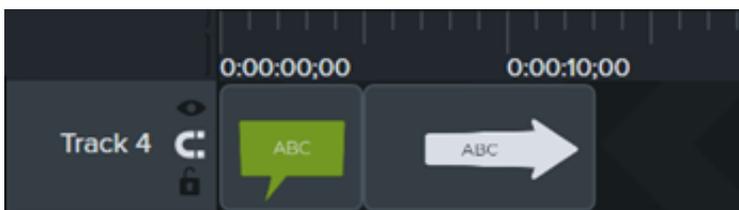
- キャンバスの外にあるオブジェクトはエクスポートしたビデオに含まれません。
- トラックを無効にして、オーディオクリップを視聴することができます。たとえば、バックグラウンドミュージックのトラックのみを聴くには、ナレーションのトラックをオフにします。
- 無効にしたトラックのメディアに対して、切り取り、コピー、削除、貼り付けなどを行うことはできません。

メディアの密着を有効/無効にする

トラックのメディア間のスペースが自動的に削除されます。

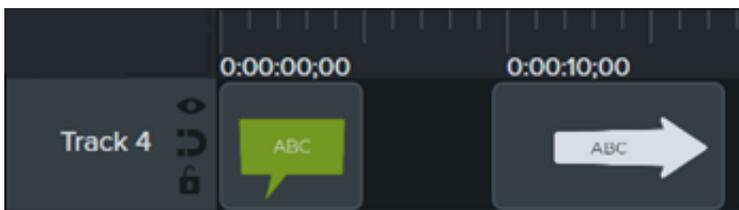
メディアの密着を有効化

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。メディア間のスペースが自動的に削除されます。



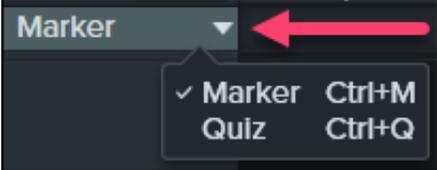
メディアの密着を無効化

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。トラック上のメディア間にスペースを追加できます。



メディアの密着について

- トラック上でのメディアの移動や再配置はできませんが、メディア

	<p>ア間にスペースを追加することはできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> メディアの密着が有効化されたトラック上のグループは、メディア間のスペースが保持されます。 <p>メディアの密着に関する一般的なタイムラインの編集作業については、「メディアの密着でタイムラインのギャップを埋める」を参照してください。</p>
<p>クイズまたはマーカ表示の表示/非表示 クイズまたはマーカをタイムラインに追加すると、クイズまたはマーカ表示が自動的に開きます。</p>	<p>▼ をクリックして、オンまたはオフにするトラックを選択します。</p>  <p>クイズとマーカについての詳細は、「クイズとアンケート調査を作成する」または「マーカとビデオの目次を追加する」を参照してください。</p>

ヒント: 効率的な編集スキルを付ければ、ワークフローがスピードアップします。

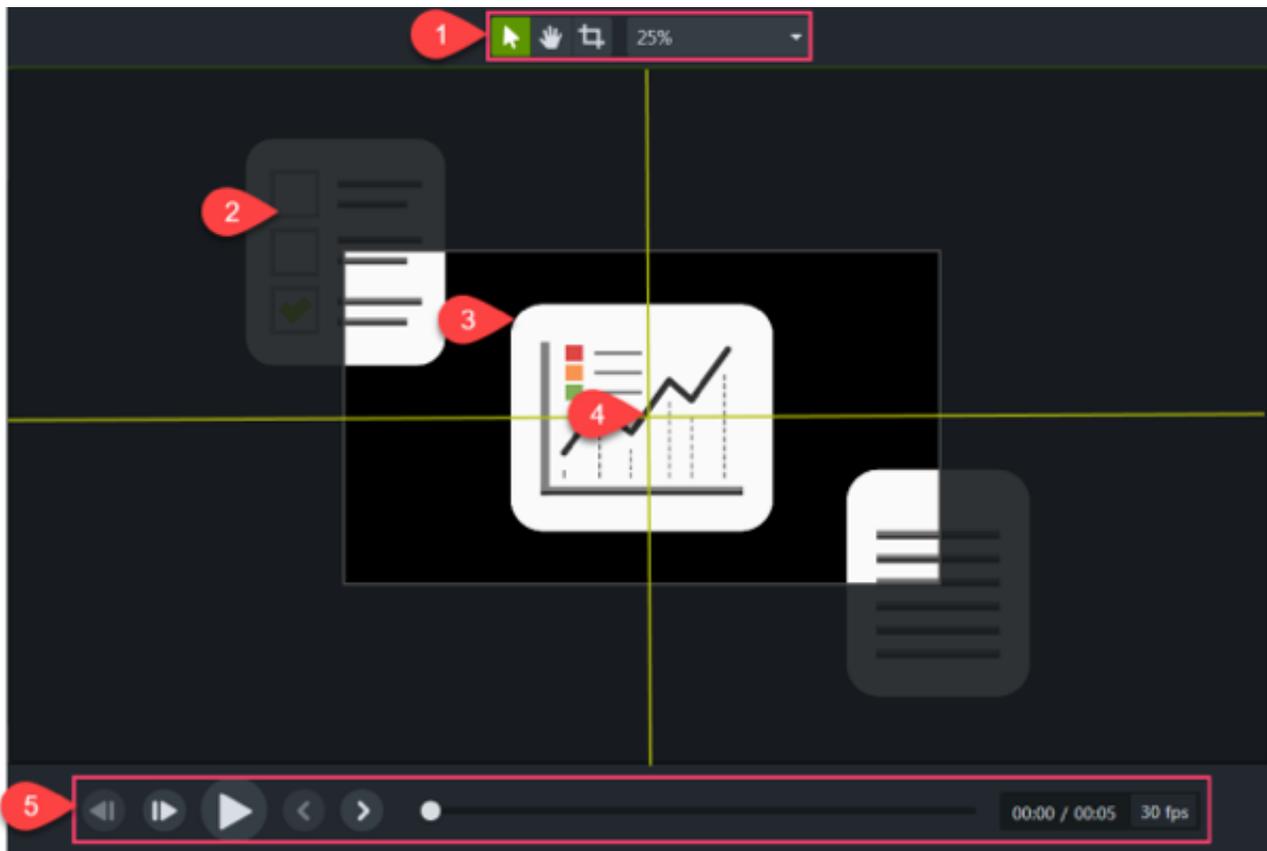
より効率的にビデオを編集し、何度も録画し直さなくて済むようにするためのテクニックは、「編集の詳細」を参照してください。

キャンバスについて

ビデオ用のキャンバスでプレビューしてメディアを配置する方法を学びます。

キャンバスの概要

キャンバスはプレビュー ウィンドウとも呼ばれ、タイムライン上のメディアの整列、回転、サイズ変更、表示順序の変更などを行う作業エリアとして使用されます。



1. [キャンバス ツール](#)とプロジェクト設定はキャンバスの上にあるツールバーに配置されています。
2. 最終ビデオには、キャンバスの境界線の内側にあるメディアのみが含まれます。
3. キャンバス上のメディアの前後関係は、タイムライン上のメディアの配置によって決まります。キャンバスでは、タイムラインの上のトラックにあるメディアが下のトラックにあるメディアの前に表示されます。
4. キャンバスには、キャンバスの端や中央にメディアをスナップしたり、他のメディアと整列させたりするのに役立つ境界線を示すガイド線があります。
5. ビデオをプレビューするには、再生ボタンをクリックします。

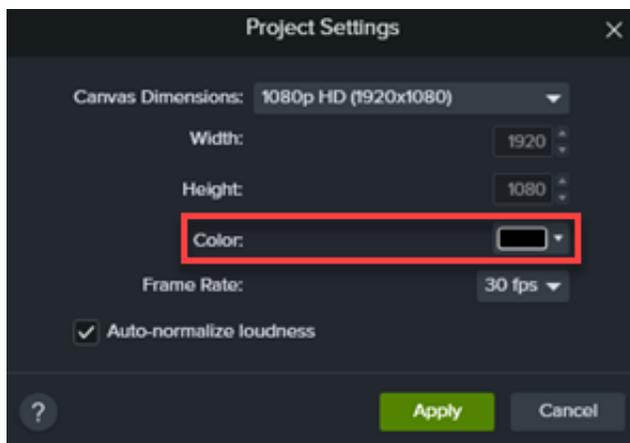
キャンバス ツール

キャンバス ツールはキャンバスの上にあるツールバーに配置されています。

メディアやアセットがキャンバス全体をカバーしていない場合、最終ビデオには常にキャンバスの背景が表示されます。

ビデオ全体で使用する場合

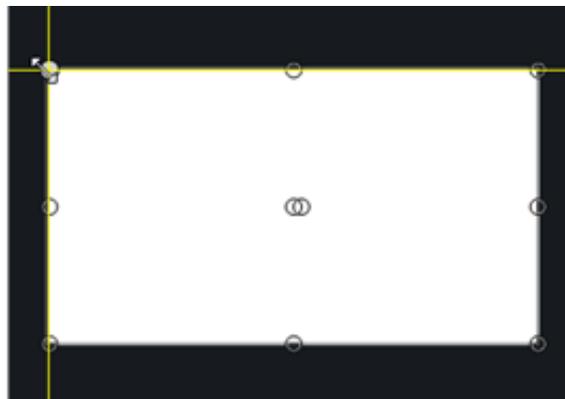
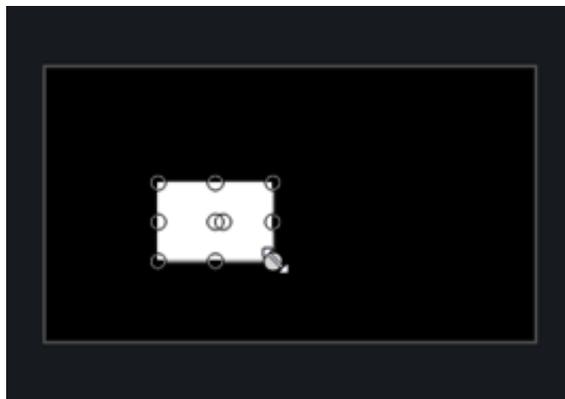
1. キャンバスを右クリックして、[プロジェクト設定] を選択します。
2. [プロジェクト設定] ダイアログ ボックスが表示されます。[色] ドロップダウンから色を選択します。
3. [適用] をクリックします。



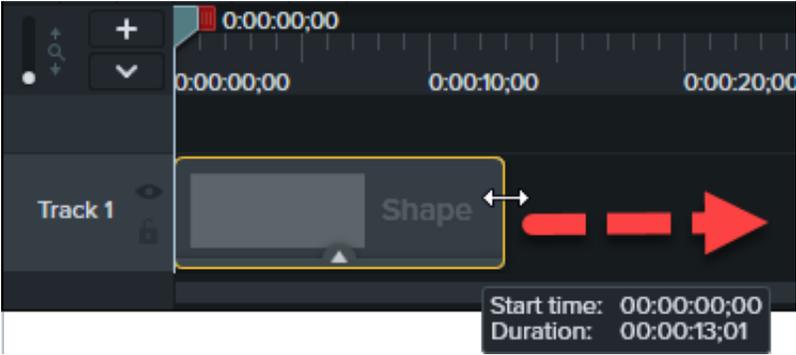
ビデオの一部で使用する場合

1. [注釈] タブをクリックします。
2. [図形] サブタブをクリックします。
3. キャンバス上で四角形をドラッグします。ハンドルをドラッグして、注釈がキャンバス全体を覆うまで拡大します。

キャンバスの背景色を変更する



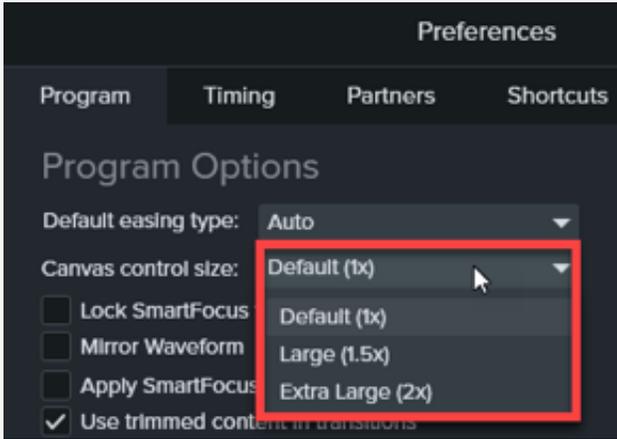
4. キャンバス上の注釈を右クリックして、[整列] > [最背面へ移動] を選択します。
5. プロパティで、[塗りつぶし] の色のドロップダウンと [ソフトウェアとアプリのアウトライン] の色のドロップダウンから目的の背景色を選択します。
6. タイムライン上で注釈の端をドラッグして、背景の表示時間を設定します。

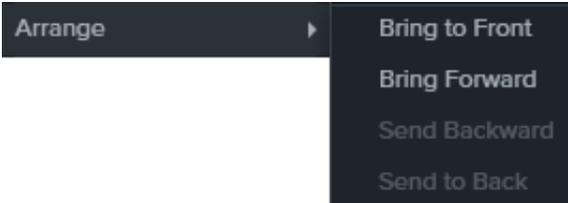
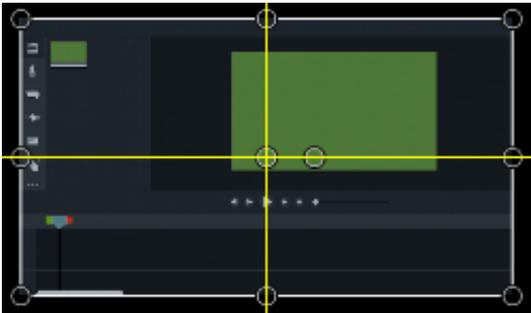
	
<p>編集モードをオンにする</p> 	<p>編集モードでは、メディアのサイズ変更、配置、回転などを実行できます。切り抜きモードやパン モードで操作した後は、[編集] アイコンをクリックして、キャンバス上での操作を続けます。</p>
<p>切り抜きモードをオンにする</p> 	<p>切り抜きを使用して、ビデオや画像の外側から不要な範囲を取り除くことができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [切り抜き] アイコンをクリックして、切り抜きモードをオンにします。 2. キャンバス上で青いハンドルをドラッグして、ソフトウェアとアプリの目的の範囲を除去します。 3. [編集] アイコンをクリックして、編集モードに戻ります。
<p>パン モードをオンにする</p> 	<p>ビデオにズーム インして非常に大きく拡大する場合、パン モードを使用して、キャンバスの境界内でビデオを移動できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [パン] アイコンをクリックして、パン モードをオンにします。 2. パン モードでは、キャンバス上のカーソルが手のひらの形に変わります。キャンバス上のビデオをクリックしてドラッグし、キャンバス上で現在表示されていないビデオの範囲を表示できます。 3. パン モードでは、キャンバスの編集機能は無効です。[編集] アイコンをクリックして、編集モードに戻ります。
<p>キャンバスを切り離す/固定する</p>	<p>キャンバスを切り離すには: キャンバスの何もないところを右クリックして、[キャンバスを切り離す] を選択します。 切り離したキャンバスを画面の好きな場所に移動したり、全画面モードを有効にしたりできます。</p> <p>キャンバスを固定するには: キャンバスの何もないところを右クリックして、[キャンバスを固定する] を選択します。</p>
<p>全画面モードに切り替える</p>  <p>Windows</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. キャンバスが切り離されている間に [全画面] ボタンをクリックすると、画面いっぱいに拡大されます。全画面モードでも、すべての編集機能は引き続き有効です。 2. Esc キーを押すと、全画面モードが終了します。

Mac	
キャンバスの倍率を変更する	<p>[キャンバスのオプション] ドロップダウンメニューをクリックして、キャンバス上でビデオの拡大レベルを変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • キャンバスのサイズや編集サイズは変更されません。 • [ウィンドウに合わせる] を選択すると、ビデオ全体がキャンバスの境界内に表示されます。 • 表示が拡大されている場合、パン  をクリックすると、キャンバスの境界内でビデオを移動できるようになります。

キャンバス上のメディアを編集する

以下のキャンバスアクションを使用して、ビデオ内のメディアの表示をコントロールする方法を学びます。

メディアを選択する	<p>キャンバス上のメディアをクリックして選択します。複数のメディアを選択するには、キャンバス上のメディアを Shift キーを押したままクリックします。</p>
キャンバスのコントロールによるメディアの移動、サイズ変更、回転	<ul style="list-style-type: none"> • メディアの移動: キャンバス上のメディアをクリックし、新しい位置へドラッグします。 • メディアのサイズ変更: メディア上のハンドルをドラッグして、拡大縮小します。 • メディアの回転: メディアの中央ハンドルをドラッグして回転します。 <p>メモ: (Windows 版のみ) サイズ変更や回転のためのハンドルなど、キャンバスのコントロールのサイズを調整するには、[編集] メニュー > [基本設定] > [プログラム] タブを選択します。[キャンバスのコントロール サイズ] ドロップダウンからオプションを選択します。</p> 

<p>キャンバス ルーラー の表示/非表示 (Windows のみ)</p>	<p>[表示] メニュー > [キャンバス ルーラーを表示/非表示] を選択すると、キャンバス ルーラーの有効/無効を切り替えることができます。</p>
<p>メディアのプロパティ を開く</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. キャンバス上のメディアをクリックして選択します。複数のメディアを選択するには、キャンバス上のメディアを Shift キーを押したままクリック します。 2. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティ パネルを表示します。
<p>メディアの順序を変更 する</p>	<p>メディアを右クリックして、[整列] を選択します。</p>  <p>タイムライン上のメディアが更新され、新しい前後関係が反映されます。</p>
<p>メディアを配置する</p>	<p>キャンバス ガイドを使用してメディアを整列します。キャンバス上でメディアをドラッグすると、ガイドが表示されます。メディアの端や中央、その他のメディアのガイド線に整列するまで、キャンバス上でメディアをドラッグします。</p>  <p>キャンバスのスナップ ガイド線を無効にするには、[表示] > [キャンバス スナップを有効にする] をクリックしてチェックマークを外します。</p>

ビデオをエクスポートして共有する

プロジェクトをビデオ ファイルにエクスポートしてコンピューターに保存するか、人気のある Web サービスで共有する方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

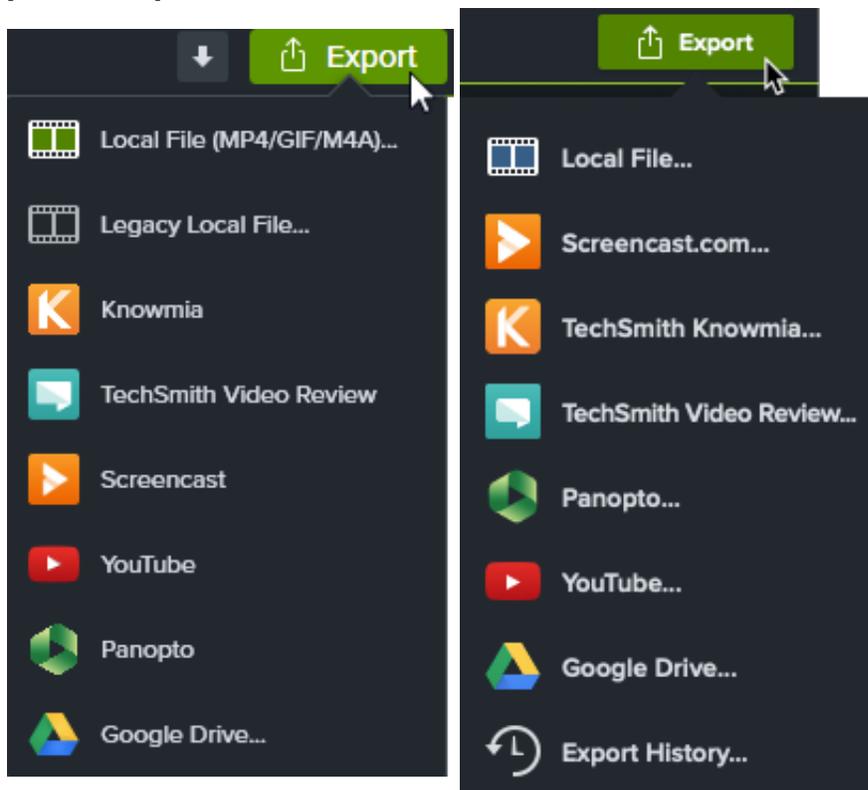
- [ビデオをエクスポートする](#)
- [タイムラインの選択範囲をエクスポートする](#)
- [YouTube にエクスポートする](#)
- [インタラクティブ機能を含むビデオをエクスポートする](#)

タイムライン上のメディア セット (録画、ビデオ クリップ、オーディオ クリップ、画像、効果) に基づいて、ビデオをエクスポートして共有します。

ビデオをエクスポートする

エクスポート オプションには、Screencast、YouTube、ローカル ハード ドライブなどにビデオを共有するために最適な設定が含まれています。

1. [エクスポート] をクリックします。



2. [エクスポート] メニューからオプションを選択します。

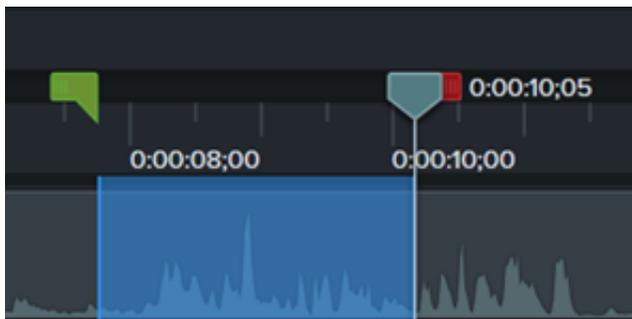
- **ローカル ファイル (Windows):** MP4、GIF、M4A ファイルを保存するための [ローカル ファイルのエクスポート] ダイアログが開きます。
- **ローカル ファイル (Mac):** MP4、MOV、GIF ファイルを保存するための [名前を付けてエクスポート] ダイアログが開きます。
- **レガシー ローカル ファイル (Windows):** MP4、WMV、AVI、GIF、M4A ファイルを保存するための制作ウィザードが開きます。ウィザードの指示に従って、ビデオを作成します。
- その他のオプションでは、Web サービスにエクスポートされるため、アカウントにサインインする必要があります。

メモ: ビデオに目次、クローズド キャプション、検索、クイズ、ホットスポットが含まれている場合は、[「インタラクティブ機能を含むビデオをエクスポートする」](#)を参照してください。

タイムラインの選択範囲をエクスポートする

タイムライン上の特定の範囲をエクスポートして、短いビデオを作成することや、効果をプレビューすることができます。

1. 再生ヘッドの緑と赤のハンドルをドラッグして、タイムラインの範囲を選択します。



2. 選択範囲をエクスポートします。

- **Windows:**

1. 選択範囲を右クリックして、[選択範囲のビデオを制作] を選択します。
2. 制作ウィザードが表示されます。ウィザードを使用してビデオを作成します。

- **Mac:**

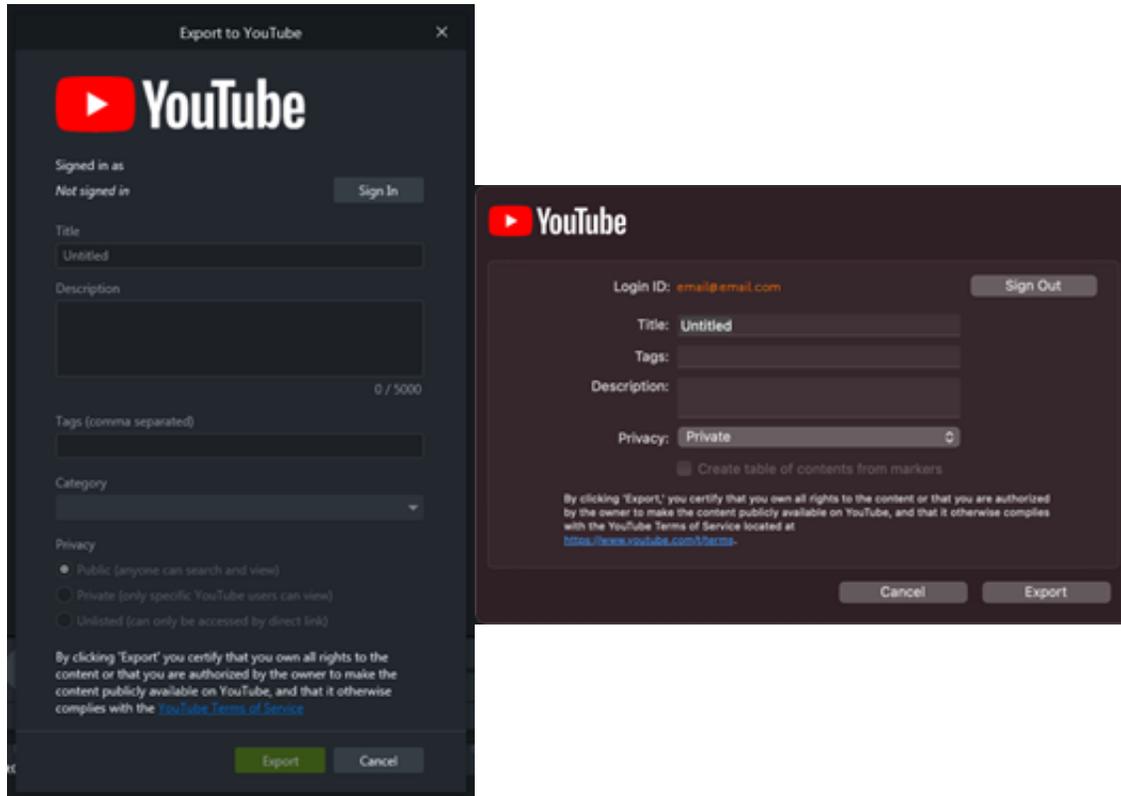
1. [エクスポート]>[ローカル ファイル] を選択します。
2. 確認ウィンドウが表示されます。[続行] をクリックすると、タイムラインの選択した部分のみがエクスポートされます。
3. [名前を付けてエクスポート] ダイアログが表示されます。目的のオプションを選択してビデオを作成します。

YouTube にエクスポート

Camtasia から直接 YouTube にビデオをアップロードできます。

メモ: YouTube ビデオにはさまざまな推奨解像度があります。標準的なモニターでの再生には、720p または 1080p (HD) が最適です。

1. [エクスポート] > [YouTube] をクリックします。YouTube アカウントへのサインインを求められる場合があります。
2. タイトル、説明、タグ、プライバシー、カテゴリを入力します。



ヒント: タグを追加して、検索エンジン最適化 (SEO) を向上させることができます。

YouTube でユーザーがビデオを見つけやすくするため、コンテンツの中でよくスペルミスのある単語をタグとして追加します。

3. プライバシー設定を任意のレベルに設定します。
4. [エクスポート] をクリックします。

メモ: タイムラインにキャプションや目次が含まれている場合は、次のようにします。

- **Windows:** Camtasia 2022.1.0 以降では、キャプションと目次が自動的に YouTube にアップロードされます。
- **Mac:** [マーカーに基づく目次を作成する] を選択して、目次をアップロードします。Camtasia は自動的にキャプションを YouTube にアップロードします。

Camtasia はビデオを YouTube にアップロードし、ブラウザ ウィンドウでビデオを開いて再生します。

メモ: Camtasia のクイズ機能とインタラクティブ機能/ホットスポットは、YouTube ではサポートされていません。

インタラクティブ機能を含むビデオをエクスポートする

目次、キャプション、検索、quizzing、ホットスポットなどのインタラクティブ機能を含むビデオを再生するには、TechSmith Smart Player が必要です。TechSmith Smart Player を含めるには、ビデオを以下のいずれかにエクスポートします。

- **Knowmia:** インタラクティブ機能は自動的にエクスポートされます。
- **Screencast (Windows):** インタラクティブ機能は自動的にエクスポートされます。

メモ: クイズ レポートは現在サポートされていません。

- **Screencast.com (Mac):** エクスポート ダイアログで、[キャプションのスタイル]、[クイズ]、[マーカーに基づく目次を作成する] のオプションを選択します。
- **ローカル ファイル (Mac):** [名前を付けてエクスポート] ダイアログで、[キャプションのスタイル]、[クイズを含める]、[マーカーに基づく目次を作成する] のオプションを選択します。
- **レガシー ローカル ファイル (Windows):** 下記を参照してください。

レガシー ローカル ファイル (Windows)

Smart Player をカスタマイズして、ビデオを MP4 ファイルとしてエクスポートするには:

1. [エクスポート] > [レガシー ローカル ファイル] をクリックします。
2. ドロップダウンから [カスタム制作設定オプション] を選択して、[次へ] をクリックします。
3. [MP4 – Smart Player (HTML5)] を選択して、[次へ] をクリックします。

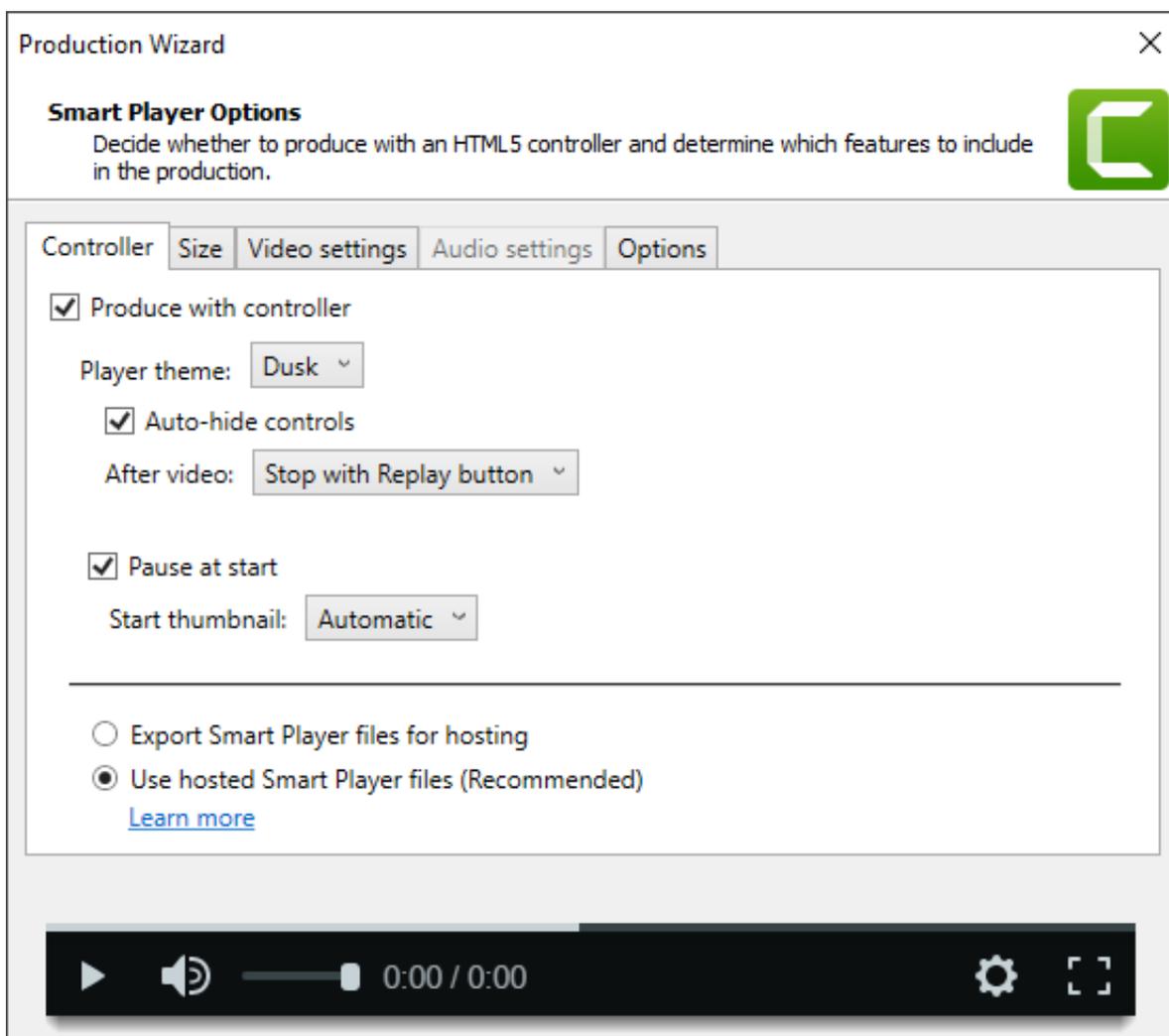
4. [Smart Player オプション] ダイアログが開きます。
 - [コントローラー] タブで [コントローラー付きで制作] オプションを選択します。
 - その他のタブごとに必要な設定をカスタマイズします。「[Smart Player オプション](#)」を参照してください。
5. [次へ] をクリックします。
6. [ビデオのオプション] ダイアログが開きます。SCORM 対応パッケージ (LMS パッケージ) 用のクイズ レポートなど、目的の設定をカスタマイズします。

メモ: [レポート] オプションを表示するには、タイムラインにクイズが含まれている必要があります。

7. [次へ] をクリックします。
8. [ビデオの制作] ダイアログが開きます。ビデオのファイル名、ファイルの保存場所、ビデオの再生オプションを編集します。
9. [完了] をクリックします。
10. エクスポート後、[制作フォルダーを開く] をクリックすると、エクスポートしたファイルが表示されます。

Smart Player オプション

タブ名	オプション
	Smart Player のカラー テーマ、再生設定、サムネイル画像などをカスタマイズできます。



コントローラー付きで制作: クイズ、キャプション、インタラクティブ機能/ホットスポットを含むビデオの場合、このオプションを選択します。

エクスポートとホストされた Smart Player ファイル:

- **ホスティング用に Smart Player ファイルをエクスポート:** エクスポートには、Web サイトで Smart Player を実行するために必要な CSS ファイルと JavaScript ファイルが追加されます。Web ブラウザーの進化に伴い、最新バージョンの Smart Player を含めてビデオ ファイルを手動で更新または再制作する必要が生じる場合があります。
- **ホストされた Smart Player ファイルを使用 (推奨):** Smart Player の CSS ファイルと JavaScript ファイルは、TechSmith によってホストされ、最新の状態で保たれます。このオプションを選択すると、Web サーバー上のファイルを手動で更新したり、ビデオ ファイルを再制作したりすることなく、常に最新バージョン Smart Player を利用できます。

エクスポートとホストされた Smart Player ファイルについての詳細は、「ホストされた TechSmith Smart Player に関する FAQ」を参照してください。

埋め込みサイズとエクスポートするビデオ サイズを設定します。埋め込みサイズにより、エクスポートされたビデオが

イ ズ	Web サイトでホストされるときに表示サイズが決まります。
ビ デ オ 設 定	<p>フレーム レート、エンコード モード、キーフレーム間隔、H.264 エンコーディング、カラー モードを設定します。これらのオプションのデフォルト設定は、標準的なビデオに最適です。</p> <p>メモ: これらの設定を調整することで、エクスポートしたビデオ ファイルのサイズが変わります。</p>
オ ー デ ィ オ 設 定	オーディオのビットレートを設定します。これらのオプションのデフォルト設定は、標準的なビデオに最適です。
オ プ シ ョ ン	<p>視聴者によるコントロール、検索、目次、キャプション、クイズなど、Smart Player の追加オプションをカスタマイズして有効にすることができます。</p> <p>[オプション] タブで [目次]、[キャプション]、[クイズ] を選択すると、これらはエクスポートしたビデオに追加されます。これらのオプションは、エクスポート前にタイムラインに追加されていた場合にのみ有効です。</p>

ヒント: 完成したプロジェクトは、ビデオのすべてのメディアを含むフォルダーにアーカイブしてください。

- Windows では、[ファイル] > [エクスポート] > [zip 形式のプロジェクト] を選択します。
- Mac では、[ファイル] > [名前を付けて保存] を選択し、[スタンドアロン プロジェクトを作成] オプションを選択します。

テンプレートの使用方法

テンプレートを使用して、自分やチームメイトのために統一感のあるビデオを作成する方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- [テンプレートをインポートする](#)
- [テンプレートからビデオ プロジェクトを作成する](#)
- [テンプレート名を変更する](#)
- [テンプレートを削除する](#)

テンプレートをインポートする

1. [ファイル] > [テンプレートを管理] (Windows) または [Camtasia 2022] > [テンプレートを管理] (Mac) の順に選択します。
2. テンプレート マネージャーが開きます。テンプレートをインポートするオプションを選択します。
 - [その他のテンプレートをダウンロード] ボタンをクリックして、TechSmith Assets for Camtasia Web サイトからテンプレートをオンラインでダウンロードします。
 -  をクリックして、コンピューターからテンプレートをインポートします。.camtemplate ファイルを選択して、[開く] をクリックします。

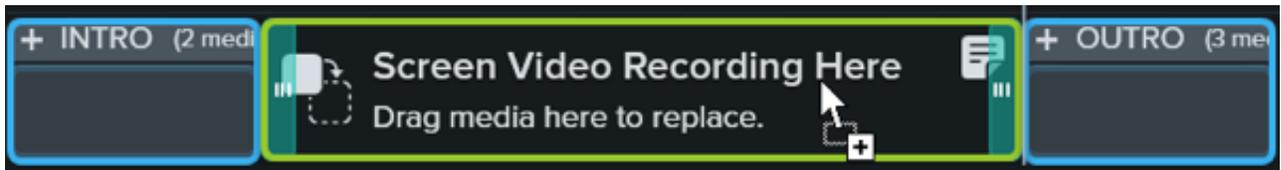
テンプレートがテンプレート マネージャーに追加されます。テンプレート マネージャーには、現在 Camtasia で利用可能なすべてのテンプレートが表示されます。

メモ: ビデオ テンプレートを作成するには、「ビデオ テンプレートを作成して共有する」を参照してください。

テンプレートからビデオ プロジェクトを作成する

1. [ファイル] > [テンプレートからプロジェクトを新規作成] を選択して、リストからテンプレートを選択します。
2. テンプレート マネージャーが開きます。テンプレートを選択して、[テンプレートから新規作成] をクリックします。

メモ: テンプレートをまだテンプレート マネージャーに追加していない場合は、「[テンプレートをインポートする](#)」を参照してください。
3. テンプレートが新しいプロジェクトとして開きます。[ファイル] > [名前を付けて保存] の順にクリックして、ビデオ プロジェクト ファイル (Windows では .tscproj、Mac では .cmproj) を保存します。
4. テンプレート内のメディアやプレースホルダーを入れ替えるには、タイムライン上の元のメディアやプレースホルダーの上に、[メディア] または [ライブラリ] タブから新しいメディアをドラッグします。メディアまたはプレースホルダーの周囲に緑の境界線が表示されたら、マウス ボタンを放します。



- 置き換えオプションでメニューが表示されます。新しいメディアの表示時間がメディアやプレースホルダーとは異なる場合は、以下のオプションのいずれかを選択します。
 - リップル置換:**トラック上のすべてのクリップを右にシフトして、新しいメディア全体を表示する時間のスペースを挿入します。
 - クリップの速度に置き換え:**プレースホルダーの表示時間に合わせて、新しいメディアの再生速度を上げます。
 - 末尾から置換:**プレースホルダーの表示時間に合わせて、新しいメディアをトリミングします。新しいメディアが長い場合、表示時間に合わせてクリップの先頭がトリミングされます。
 - 先頭から置換:**プレースホルダーの表示時間に合わせて、新しいメディアをトリミングします。新しいメディアが長い場合、表示時間に合わせてクリップの末尾がトリミングされます。
- ビデオを共有するには、「ビデオをエクスポートして共有する」を参照してください。

テンプレート名を変更する

- [ファイル] > [テンプレートを管理] (Windows) または [Camtasia 2022] > [テンプレートを管理] (Mac) の順に選択します。
- テンプレート マネージャーが開きます。クリックしてテンプレートを選択します。
- ...** をクリックして、[テンプレート名の変更] を選択します。
- 新しいテンプレート名を入力して、**Enter** キーを押します。

テンプレートを削除する

- [ファイル] > [テンプレートを管理] (Windows) または [Camtasia 2022] > [テンプレートを管理] (Mac) の順に選択します。
- テンプレート マネージャーが開きます。クリックしてテンプレートを選択します。
- ...** をクリックして、[テンプレートの削除] を選択します。
- [OK] (Windows) または [はい] (Mac) をクリックして確認します。

メディアのインポートと管理 (メディア ビン)

現在のプロジェクトの録画、ビデオ、オーディオ、画像のソース ファイルをインポートして、メディア ビンで管理します。

ビデオ プロジェクトにメディアを追加する、またはメディアを整理するには、以下のいずれかのオプションを選択します。

- [コンピューターからメディアをインポートする](#)
- [モバイル デバイスからメディアをインポートする](#)
- [Google ドライブからメディアをインポートする](#)
- [メディア ビンでの作業](#)
- 音声ナレーションを録音する
- iOS デバイスでの録画
- PowerPoint プレゼンテーションを録画する
- PowerPoint スライドをインポートする
- メディアを別のプロジェクトで再利用する (アセット ライブラリ)
- TechSmith アセットのダウンロードとインストール

コンテンツをビデオに追加するには、[メディア] タブからタイムラインまたはキャンバスにメディアをドラッグします。

メモ: Camtasia でサポートされているファイル形式については、「[Camtasia 2022 でサポートされるファイル形式](#)」を参照してください。

▼ コンピューターからメディアをインポートする

1. [メディア] タブをクリックします。
2.  > [メディアをインポート] の順にクリックするか、メディア ビン内でダブルクリックします。
3. インポートするメディアをクリックして選択します。CTRL キー (Windows) または Command キー (Mac) を押したままクリックすると、複数のファイルを選択できます。
4. [開く] (Windows) または [インポート] (Mac) をクリックします。

インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。

▼ モバイル デバイスからメディアをインポートする

画像やビデオをモバイル デバイスから Camtasia へ送信します。

1. [ファイル] > [モバイル デバイスを接続] の順に選択します。
2. 画面の [モバイル デバイスを接続] ダイアログに表示される手順に従います。

インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。

▼ Google ドライブからメディアをインポートする

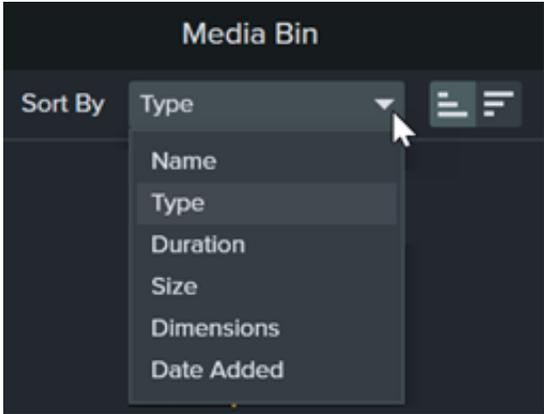
1. [メディア] タブをクリックします。

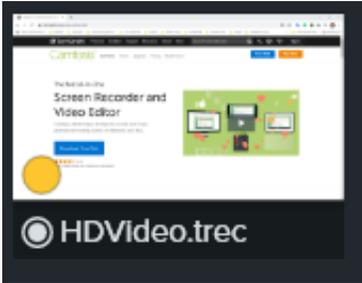
2. **+** アイコン > [Google ドライブからインポート] の順にクリックします。
3. Google のメール アドレスとパスワードを入力します。
4. インポートするメディアをクリックして選択します。 **CTRL キー** (Windows) または **Command キー** (Mac) を押したままクリックすると、複数のファイルを選択できます。
5. [インポート] をクリックします。

インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。

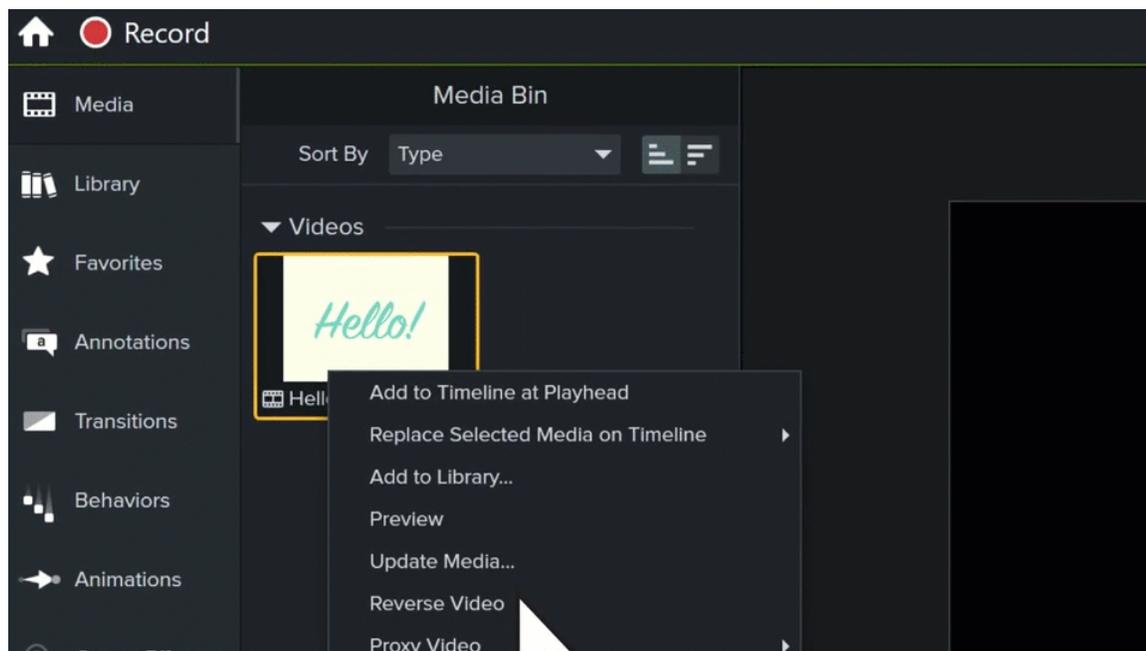
メディア ビンでの作業

プロジェクトにメディアを追加した後で以下の作業を行うことで、メディア ビンのコンテンツを表示して整理するのに役立ちます。

<p>メディア ビンの表示を変更する</p>	<p>[メディア ビン表示の変更] ボタンをクリックして、メディアの表示を以下のオプションのいずれかに変更します。</p>  <ul style="list-style-type: none"> • 大サムネイル • 中サムネイル • 小サムネイル • 極小サムネイル • リスト表示
<p>メディアを並べ替える</p>	<p>[並べ替え] ドロップダウンからオプションを選択します。[昇順] または [降順] ボタンをクリックします。</p> 

メディアの詳細を表示する	メディアを右クリックして、 [詳細] を選択します。
未使用のメディアを探す (タイムライン上にないメディア)	未使用のメディアを削除するには、メディアを右クリックして [未使用のメディアを削除] を選択します。 未使用のメディアを選択するには、メディアを右クリックして [未使用のメディアを選択] を選択します。
プロキシビデオを作成する	<p>高解像度ビデオのプロキシを作成し、編集パフォーマンスを向上して再生時の遅延やスキップなどを解消します。</p> <p>メディア ビンのメディアを右クリックし、[プロキシビデオ]>[プロキシビデオの作成] を選択します。処理が完了すると、ビデオ サムネールにアイコンが表示されます。</p> 
プロキシビデオを削除する	<p>メディア ビン内のプロキシメディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[プロキシビデオ]>[プロキシビデオの削除] を選択します。</p> <p>すべてのプロキシビデオを削除するには:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Windows: [編集]>[基本設定]>[詳細] タブ > [プロキシビデオの削除] ボタンの順に選択します。 • Mac: [Camtasia 2022]>[設定] (macOS 13 以降) または [基本設定] (macOS 12 以前) > [全般] タブ > [すべてのプロキシビデオの削除] ボタンの順に選択します。
メディア名を変更する (Macのみ)	メディアを右クリックして、 [名前の変更] を選択します。新しい名前を入力します。
	イベントが逆に発生するビデオメディアのコピーを作成します。

逆転再生ビデオを作成する



メディア ビン内のメディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[ビデオを逆転再生] を選択します。

メディア ビンに新しいメディアが追加されます。

メモ: 逆転再生ビデオに音声は含まれません。

処理中に逆転再生をキャンセルするには、メディア ビン内のメディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[ビデオの逆転再生をキャンセル] を選択します。

Camtasia でサポートされるファイル形式

Windows	Mac
ビデオ ファイル AVI、MP4、MPG、MPEG、MTS、M2TS、WMV、MOV	ビデオ ファイル MP4、MPG、MPEG、MOV
Camtasia 録画ファイル TREC	Camtasia 録画ファイル TREC
画像ファイル: BMP、GIF、JPG、JPEG、PNG、PDF、TIF、TIFF、JSON (Lottie)	画像ファイル: BMP、GIF、JPG、JPEG、PNG、PDF、JSON (Lottie)
オーディオ ファイル	オーディオ ファイル

WAV、MP3、WMA、M4A	M4A、WAV、MP3
キャプション ファイル SMI、SAMI、SRT	キャプション ファイル SAMI、SRT
PowerPoint ファイル PPT、PPTX	PowerPoint ファイル PPT、PPTX

Camtasia ファイルについて学ぶ

Camtasia のプロジェクト ファイルと録画ファイルについて、またプロジェクト ファイルを整理するためのベスト プラクティスについて学びます。

このチュートリアルの内容:

- [Camtasia のファイルの種類](#)
- [手動で録画を保存する](#)
- [ファイル管理のヒント](#)
- [その他の Camtasia ファイル](#)

Camtasia のファイルの種類

ファイル形式	説明
録画ファイル (TREC) 	Camtasia Recorder で録画した後に生成されるデフォルトのファイル形式。TREC ファイルでは、オーディオ、画面録画、カメラ録画、メタデータが1つのパッケージに保存されます。 メモ: TREC ファイルは Camtasia のみで開くことができます。
プロジェクト ファイル (TSCPROJ) 	タイムラインで実行した編集内容を保存し、メディア ビン内の録画やソース ファイルのコンピューター上の場所に関する情報を記録するビデオ プロジェクト ファイル。 TSCPROJ プロジェクト ファイルを開いて、いつでもビデオの更新や共同作業ができ、ビデオをエクスポートして共有できます。 メモ: TSCPROJ ファイルは Camtasia のみで開くことができます。

手動で録画を保存する

デフォルトでは、Camtasia はすべての TREC 録画ファイルに自動で名前を付け、次の場所にある Camtasia フォルダーに保存します。

- **Windows:** C:\Users\\Documents\Camtasia
- **Mac:** Users//Movies/Camtasia 2022/Temporary Recordings

Camtasia Recorder の設定を変更して、[保存] ダイアログを開いて、録画後に各 TREC 録画ファイルのファイル名と保存場所を入力することもできます。

Windows:

1. Camtasia Recorder で、[ツール]>[オプション]の順に選択します。
2. [Recorder の環境設定] ダイアログが表示されます。[ファイル] タブをクリックします。
3. [ファイル名を確認する] オプションを選択します。
4. [OK] をクリックします。

Mac:

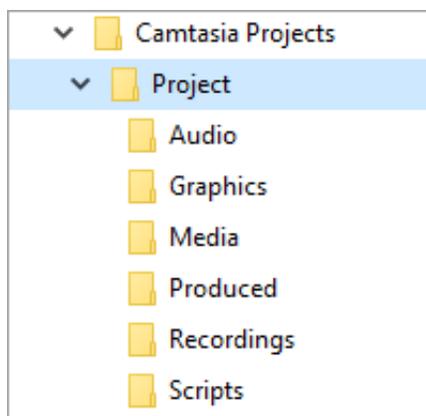
1. **Camtasia 2022** メニュー > [設定] (macOS 13 以降) または [基本設定] (macOS 12 以降) > [録画] タブの順に選択します。
2. [録画後の操作] ドロップダウンで、[保存を確認する] を選択します。

録画を停止すると [保存] ダイアログが表示され、ファイル名を入力して録画を目的の場所に保存できます。

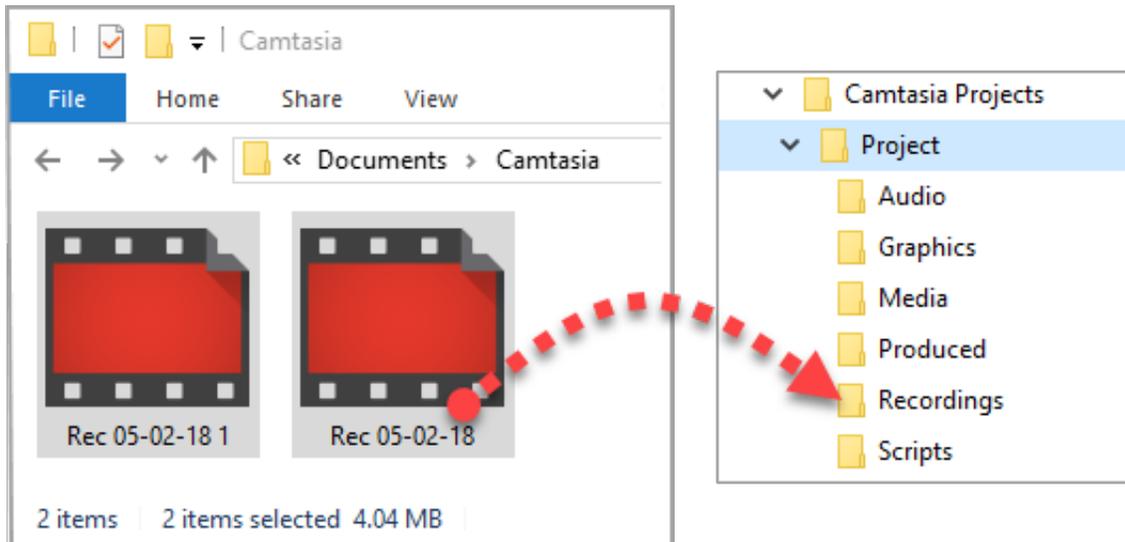
ファイル管理のヒント

ビデオ ファイルの管理は非常に面倒な作業になる場合があります。初めての作業がスムーズになるように、TechSmith で利用できるヒントや一般的なワークフローを紹介します。

- 新しいビデオ プロジェクトの作業を始めるときは、ビデオ プロジェクトで使用するオーディオ、録画、スクリプトなどすべてのソース ファイルを 1 つの場所に保存するためのディレクトリを設定します。次の図はフォルダー構造の例を示しています。



- 録画後は、録画ファイル (TREC) をデフォルトの Camtasia フォルダからビデオ プロジェクト ディレクトリに移動します。この手順を省略するため、録画後に Camtasia Recorder でファイル名と保存場所を入力することもできます。「[手動で録画を保存する](#)」を参照してください。



- 録画やその他のメディアをビデオ プロジェクト ファイル (TSCPROJ) に追加するには、**Camtasia** > [ファイル] > [インポート] > [メディア] の順に選択します。プロジェクト ディレクトリ内のファイルを選択します。Camtasia は、ファイルメディアをメディア ビンにインポートします。ソース ファイルをプロジェクトに追加する方法や、サポートされるファイル形式については、「メディアのインポートと管理 (メディア ビン)」を参照してください。
- ビデオ プロジェクトをアーカイブしたり、バックアップを作成したり、別のコンピューターに移動したりするには、[ファイル] > [エクスポート] > [ZIP 形式でエクスポート] (Windows) または [ファイル] > [エクスポート] > [Windows 用プロジェクト] (Mac) を選択して、完成したプロジェクトを ZIP ファイルとして保存します。
 - 重要:** ファイルをコンピューターから削除する前に、ZIP 形式のプロジェクトが Camtasia で開けることを確認し ([ファイル] > [インポート] > [ZIP 形式のプロジェクト])、プロジェクトにソース ファイルがすべて含まれていることを確認します。
- 同じビデオ アセットを何度も再利用する場合は、「メディアを別のプロジェクトで再利用する (アセット ライブラリ)」を参照して、アセットをライブラリに保存してすべての Camtasia ビデオ プロジェクトで再利用できるようにする方法をご確認ください。

その他の Camtasia ファイル

種類	説明
アセット ファイル	TechSmith Assets for Camtasia Web サイトからダウンロードしたアセットを使って、Camtasia のビデオの効果を高めることも、独自のアセット ファイルを保存しておくこともできます。 「TechSmith アセットのダウンロードとインストール」を参照してください。
ライブラリ	イントロ、アニメーション背景、アイコン、ロウワー サード、音楽、グループ、注釈などをダウンロードしてライブラリに保存し、他のプロジェクトで使用することができます。 「メディアを別のプロジェクトで再利用する (アセット ライブラリ)」を参照してください。
	Camtasia パッケージ (.campackage) を作成して、Camtasia のリソースをバックアップおよび共有できま

パッケージ	<p>す。</p> <p>「Camtasia のリソースをパッケージ化して共有する」を参照してください。</p>
テンプレート	<p>ビデオ テンプレートを作成して共有し、ビデオを共同で作成するユーザーが一貫したプロ品質のビデオをすばやく作成できるようにします。</p> <p>「ビデオ テンプレートを作成して共有する」または「テンプレートの使用方法」を参照してください。</p>
テーマ	<p>色、フォント、ロゴを含むテーマのプリセットをすばやく適用して、シリーズ ビデオの一貫性を保つことができます。</p> <p>「カラー パレットを作成する (テーマ)」を参照してください。</p>
エクスポート ファイル形式	<p>タイムライン上のメディア (録画、ビデオ クリップ、オーディオ クリップ、画像、効果) のシーケンスに基づいて、ビデオ ファイルをエクスポートして共有します。</p> <p>「ビデオをエクスポートして共有する」または「オーディオ ファイルをエクスポートする」を参照してください。</p>
インポート ファイル形式	<p>さまざまな種類のメディアをプロジェクトにインポートして、プロジェクトのタイムラインで使用することができます。</p> <p>「メディアのインポートと管理 (メディア ビン)」を参照してください。</p>

スタンドアロン プロジェクトについて学ぶ

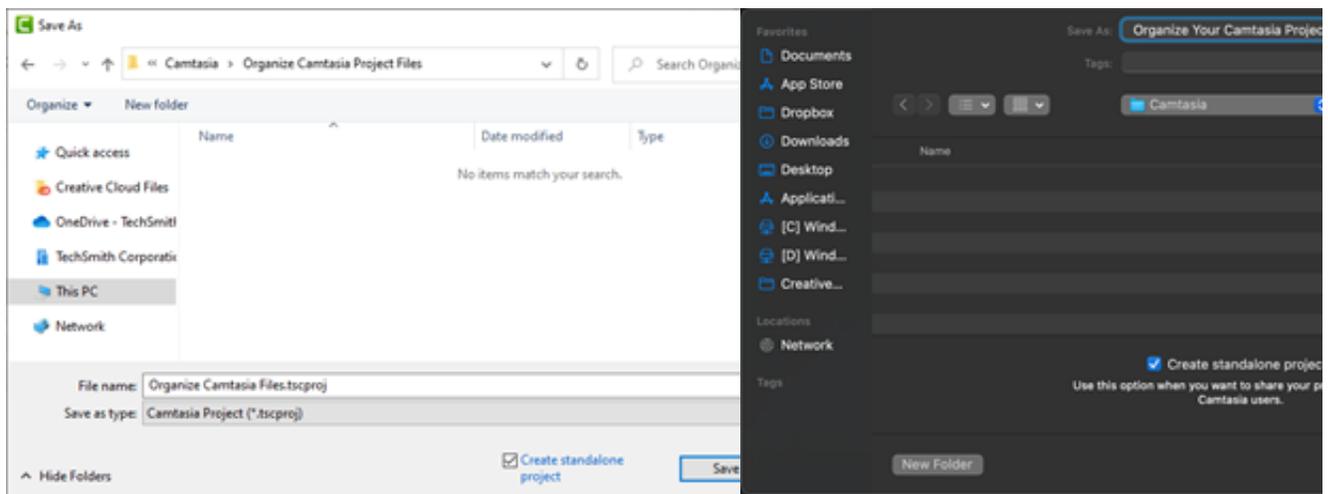
スタンドアロンのプロジェクト フォルダーで、Camtasia のプロジェクト ファイルを整理することができます。

Camtasia プロジェクトについて

Camtasia プロジェクト ファイル形式 (.tscproj) を使用すると、ビデオ プロジェクト ファイルをすばやく[保存](#)、[共有](#)することができます。

- Camtasia のスタンドアロン プロジェクトを共有して、他の人と一緒にビデオを制作し、共同作業をすることができます。
- Camtasia のスタンドアロン プロジェクトを共有することで、仕事用と個人用のパソコンなど、複数のコンピューターでビデオ制作作業を行うことができます。

スタンドアロン プロジェクトには、ビデオ プロジェクトで使用したすべてのメディアとアセットが含まれています。新しい Camtasia プロジェクトを保存する際、デフォルトでは **[スタンドアロン プロジェクトを作成]** オプションが選択されています。



プロジェクトを保存する

1. [ファイル] (Windows) または [Camtasia 2022] (Mac) > [名前を付けて保存] の順に選択します。
2. [名前を付けて保存] ダイアログが表示されます。プロジェクト名を入力して保存場所を選択します。
3. **[スタンドアロン プロジェクトを作成]** オプションが有効になっていることを確認します。このオプションを有効にすると、ビデオに使用されたすべてのメディアとアセットがプロジェクト ファイルに含まれます。
4. [保存] をクリックします。

プロジェクトを共有する

プロジェクトのバックアップや共有のために zip ファイルを作成します。zip ファイルには、Camtasia プロジェクト ファイル (.tscproj)、メディア ビン内のコンテンツ、プロジェクトに追加された拡張機能が含まれています。

メモ: アセット ライブラリ、プリセット、テーマ、テンプレートなど、すべての Camtasia リソースをエクスポートするには、「Camtasia のリソースをパッケージ化して共有する」を参照してください。

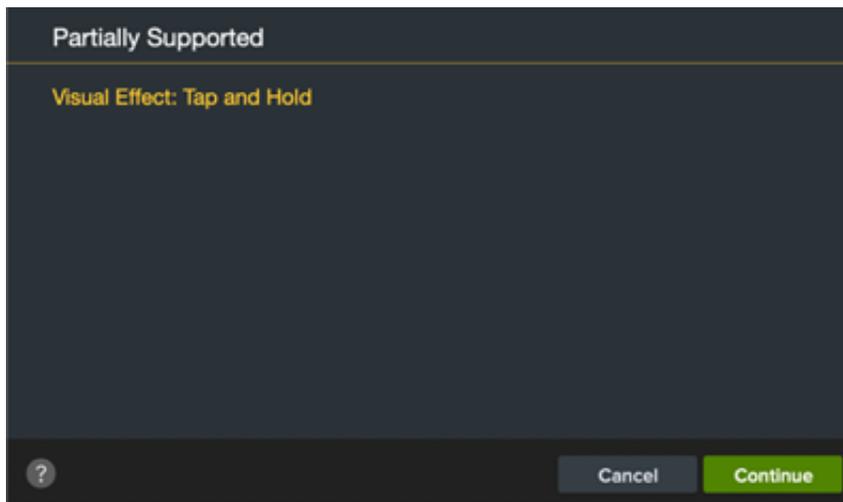
▼ 同じプラットフォームとプロジェクトを共有する

1. Camtasia Editor で次の操作を行います。
 - Windows: [ファイル] > [エクスポート] > [zip 形式のプロジェクト] の順に選択します。
 - Mac: [ファイル] > [名前を付けて保存] の順に選択します。
2. プロジェクト名を入力して保存先を選択します。
3. す。[保存] をクリックします。

Camtasia は zip 形式のプロジェクト ファイルをコンピューターに保存します。

▼ 別のプラットフォームとプロジェクトを共有する

1. Camtasia Editor で、[ファイル] > [エクスポート] > [Mac 用プロジェクト] (Mac では [Windows 用プロジェクト]) の順に選択します。
2. プロジェクトに互換性のない (または一部サポートされる) メディアが含まれているという警告が表示されたら、[続行] をクリックしてプロジェクトをエクスポートします。



3. プロジェクト名を入力して保存先を選択します。
4. [OK] をクリックします。

Camtasia は zip 形式のプロジェクト ファイルをコンピューターに保存します。

メモ: プラットフォーム間でサポートされていないメディアや効果については、[「互換性のないメディアと効果」](#)を参照してください。

プロジェクトを開く

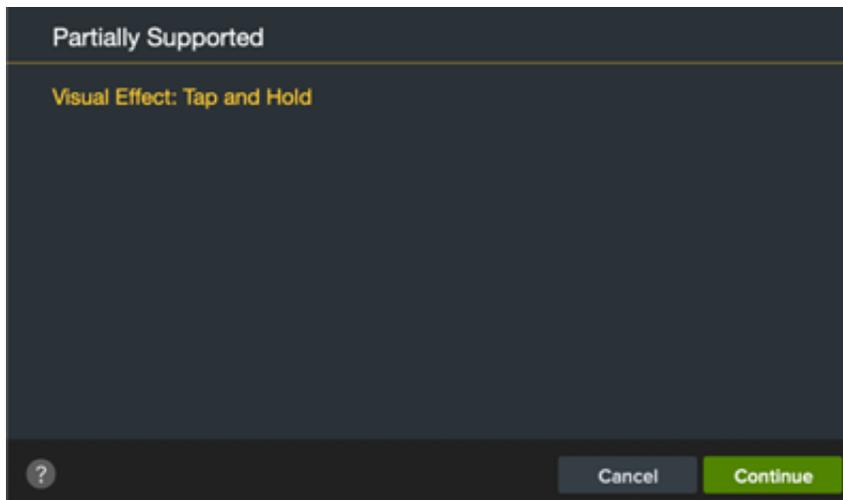
▼ 同じプラットフォームのプロジェクトをインポートする

1. [ファイル]>[インポート]>[zip 形式のプロジェクト]の順に選択します。
2. zip ファイルの場所を参照します。
 - Windows: [インポート] をクリックします。
 - Mac: [開く] をクリックします。
3. 保存ダイアログが表示されます。[保存] をクリックすると、すべてのメディアとアセットを含むプロジェクトが選択した場所にインポートされます。

Camtasia でプロジェクトが開きます。

▼ 別のプラットフォームのプロジェクトをインポートする

1. Camtasia Editor で [ファイル]>[インポート]>[zip 形式のプロジェクト]の順に選択します。
2. プロジェクトに互換性のない(または一部互換性のある)メディアが含まれているという警告が表示されたら、[続行] をクリックしてプロジェクトを開きます。



互換性のないメディアはプレースホルダーとしてタイムラインに表示されます。プロジェクトを元のプラットフォームで開くと、メディアが表示されます。

メモ: プラットフォーム間でサポートされていないメディアや効果については、[「互換性のないメディアと効果」](#)を参照してください。

互換性のないメディアと効果

Camtasia プロジェクト ファイル形式 (.tscproj) はプラットフォーム間での互換性があります。ただし、一部のメディアや効果はプラットフォーム間でサポートされません。

鮮明でクリアな画面録画

鮮明でクリアなビデオを制作するための録画サイズ、プロジェクトのビデオ サイズ、エクスポートの設定方法について学びます。

このチュートリアルの内容:

- [元の録画ビデオ サイズ](#)
- [プロジェクト設定](#)
- [エクスポート設定](#)
- [拡大縮小に関するヒント](#)

以下の項目は、ビデオの画質に影響を与える可能性があります。

- [録画サイズ](#): 録画のサイズ。全画面で録画する場合、通常、録画サイズはモニターの解像度と同じです。
- [プロジェクト設定](#): Camtasia のキャンバスのサイズ、編集のフレーム レート、オーディオ レベル。
- [エクスポート設定](#): ビデオのサイズなど、ビデオをエクスポートする際に選択するオプション。

これらの設定を調整することで、高画質なビデオを制作できます。

録画サイズ

鮮明な画面録画を制作するための 1 つの方法は、画面映像を元の録画サイズで表示して、拡大縮小を避けることです。

拡大縮小とは、画面録画を元の録画とは別のサイズで表示するために、引き伸ばしたり縮めたりすることです。拡大縮小すると画質が低下し、ビデオがぼやけたり、歪んだりする原因になります。拡大縮小が必要な場合や、拡大縮小の活用方法については、「[拡大縮小のヒント](#)」を参照してください。

ヒント: まず録画サイズから設定します。

最終的なビデオのサイズがわかっている場合は、Camtasia Recorder のソース録画の [幅] および [高さ] フィールドにこれらのサイズを入力します。「録画、編集、共有」を参照してください。

プロジェクト設定

プロジェクトの編集段階で、[キャンバスのサイズ](#)、[編集フレームレート](#)、[オーディオレベル](#)を設定します。

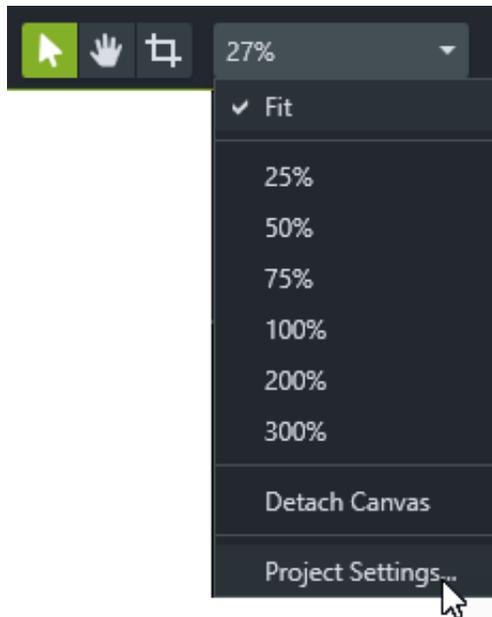
キャンバスのサイズ

録画ができれば、キャンバスのサイズを録画サイズと同じに設定します。

ヒント: キャンバス サイズの変更は、ビデオの編集を開始する前に行います。

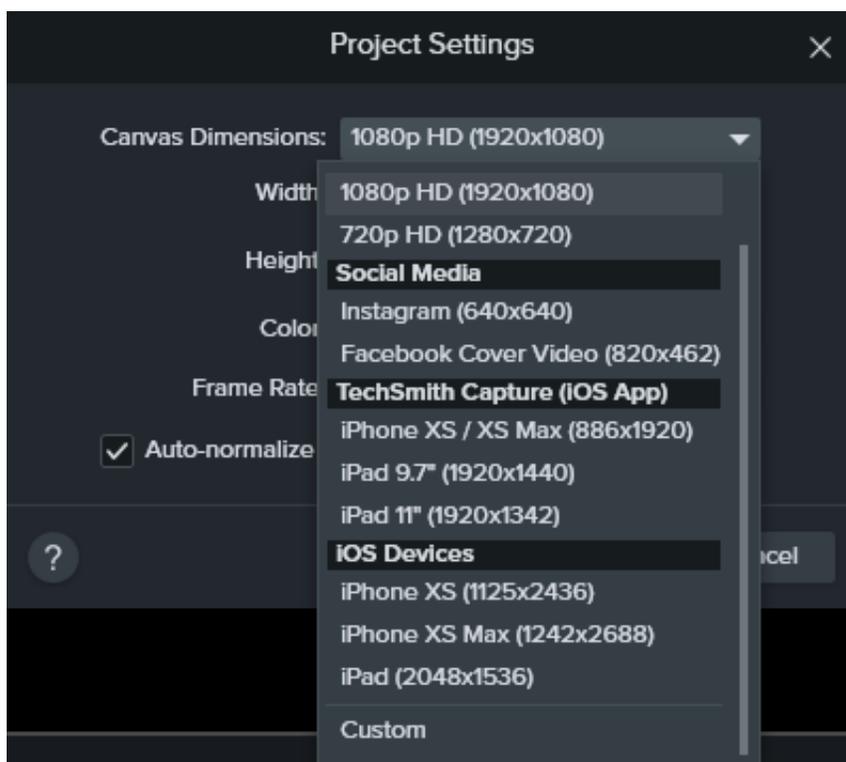
編集後にサイズを変更すると、編集済みのメディアの表示が歪む可能性があります。

1. [キャンバスのオプション] ドロップダウン > [プロジェクト設定] の順に選択します。

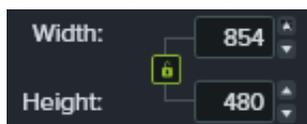


2. [プロジェクト設定] ダイアログ ボックスが表示されます。

- 標準ビデオ サイズを選択するには、[キャンバスのサイズ] (Windows) または [ビデオ サイズ] (Mac) をクリックしてプリセットを選択します。



- カスタムの幅と高さを入力するには、[キャンバスのサイズ] をクリックして [カスタム] を選択します。[幅] と [高さ] の各フィールドにカスタム サイズをピクセル数で入力します。



メモ: 縦横比の固定を有効または無効にするには、鍵のアイコン  をクリックします。

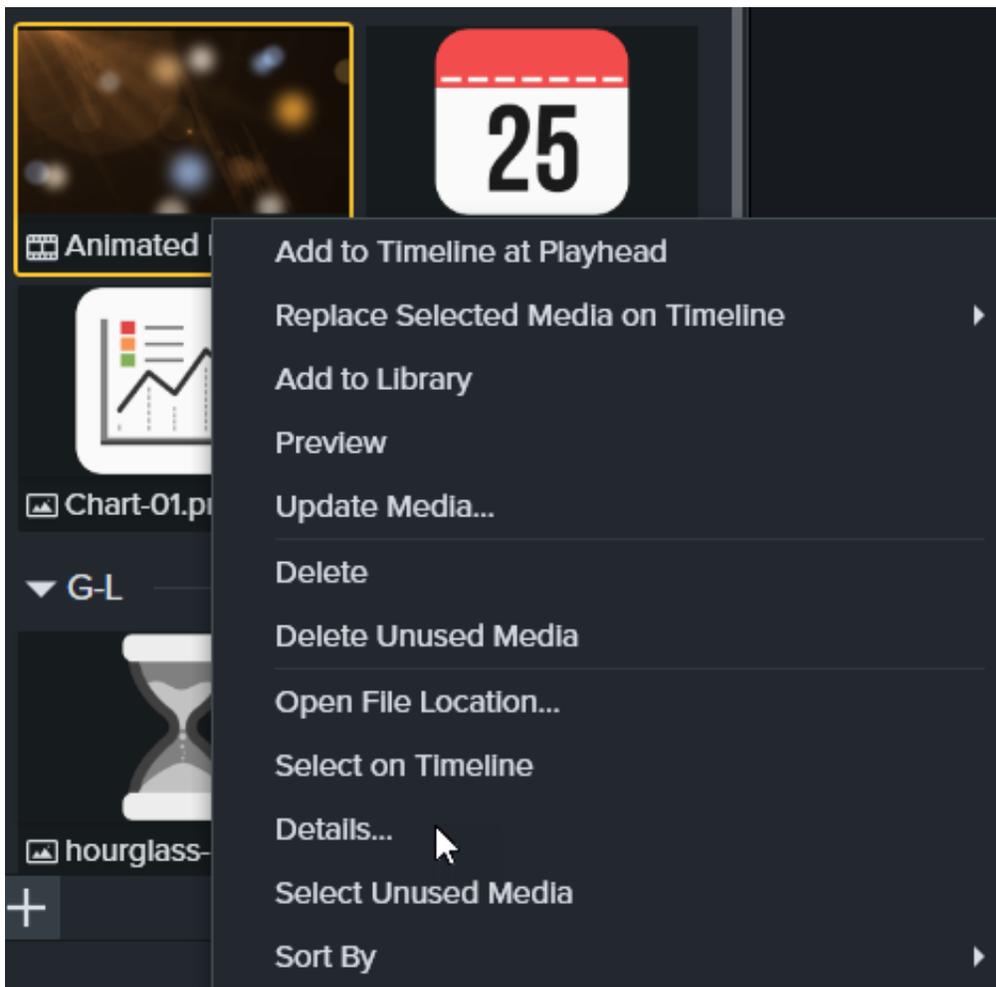
3. [適用] をクリックします。

フレーム レートの編集

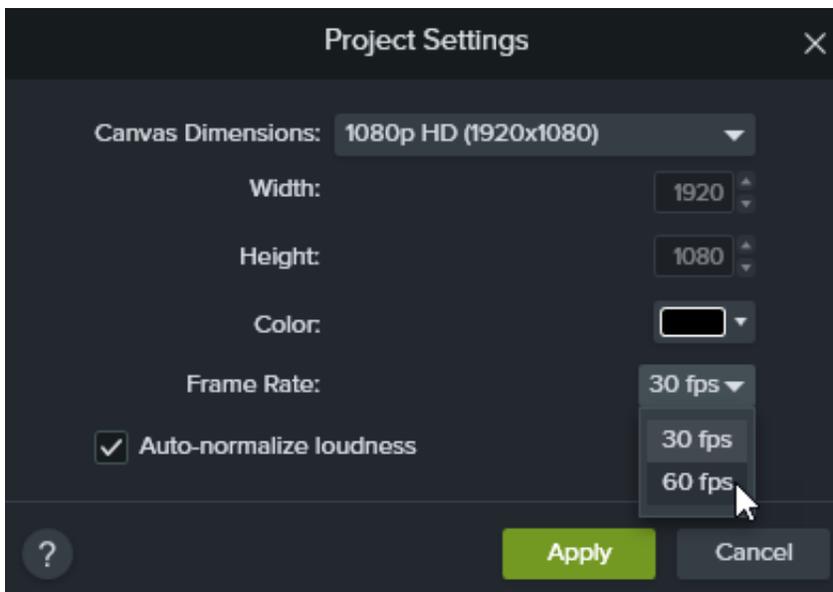
通常、フレーム レートはビデオ全体で異なります。同じフレーム レートでビデオを録画、編集、共有することで、ビデオ品質を維持できます。

メモ: 高フレーム レート (60 fps) でビデオを編集してエクスポートするには、タイムラインに高フレーム レートのビデオクリップを含める必要があります。

1. メディアの実際のフレーム レートを確認するには、メディア ビン内のメディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[詳細] を選択します。



2. [キャンバスのオプション] ドロップダウン > [プロジェクト設定] > [フレーム レート] ドロップダウンの順に選択して、編集フレーム レートを変更します。



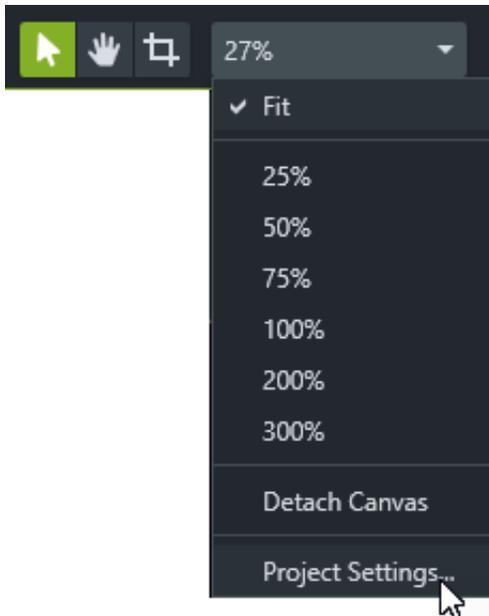
3. [適用] をクリックします。

オーディオ レベルの自動調整

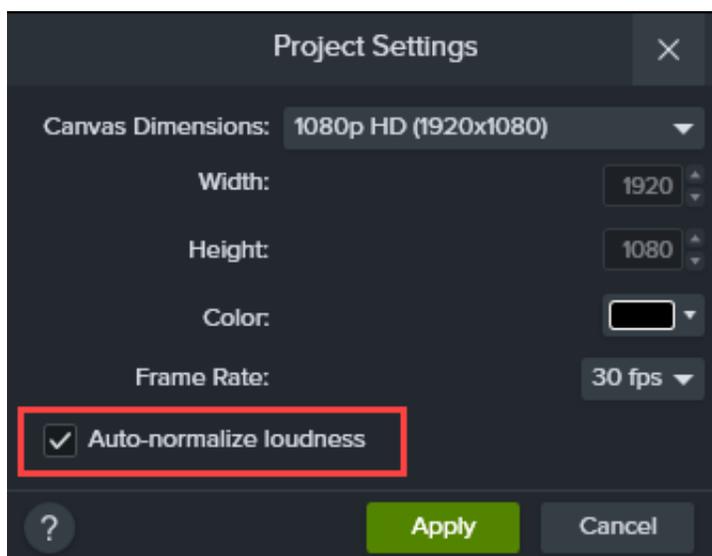
鮮明でクリアなオーディオもビデオ品質の重要な要素です。クリップ全体のオーディオの音量を自動的に調整して、プロジェクトのオーディオの一貫性を維持するには、[ラウドネスの自動正規化] オプションを有効にします。



1. [キャンバスのオプション] ドロップダウン > [プロジェクト設定] オプションの順に選択します。



2. [音量の自動正規化] オプションをクリックして有効にします。



3. [適用] をクリックします。

音質向上についての詳細は、「オーディオの編集と効果の追加」オーディオ効果の追加。

エクスポート設定

ビデオの品質を維持するには、ビデオの録画、編集、エクスポートの際にビデオ サイズや縦横比を合わせます。現在のプロジェクトのサイズ (編集サイズ) でビデオをエクスポートするには、以下を完了します。

Windows:

1. [エクスポート] ボタンをクリックして、[ローカル ファイル] を選択します。
2. ファイル名を入力して、保存場所を選択します。
3. [詳細設定] をクリックして表示します。
4. [ビデオ サイズ] タブで [現在のプロジェクトのビデオ サイズ] を選択します。
5. [エクスポート] をクリックします。

Mac:

1. [エクスポート] ボタンをクリックして、[ローカル ファイル] を選択します。
2. [名前を付けてエクスポート] フィールドにファイル名を入力して、場所を選択します。
3. [ファイル形式] ドロップダウンで、[MP4 にエクスポート] を選択します。
4. [オプション] ボタンをクリックします。
5. [ビデオ サイズ] ドロップダウンで、[現在のサイズ] を選択して [OK] をクリックします。
6. [エクスポート] をクリックします。

拡大縮小に関するヒント

拡大縮小を避けられない場合もある

録画とプロジェクトのビデオ サイズを同じにすることができない場合もあります。たとえば、次のような場合です。

- 制作したいビデオのサイズよりも大きい画面や小さい画面を録画する場合。
- モニターが標準の縦横比 16:9 に合わない場合。

このような場合、録画を拡大縮小することは避けられませんが、拡大縮小を有利に活用することもできます。

拡大縮小を有利に活用する方法

チュートリアル ビデオでは、プロジェクトのビデオ サイズの 2 倍の大きさのモニターで録画しています。画面録画のサイズが元のサイズの半分に縮小表示されるので、品質がやや落ちます。でも、大半の時間はズーム インして、ユーザー インターフェイスの特定の部分にフォーカスしているので、問題はありません。この部分を最高画質の状態に表示することにします。

最高画質で最も詳細な情報を表示するには、元の録画サイズ、つまり倍率 100% にズームします。画面の上にあるものを表示する場合は、倍率 100% で表示したままその上にパンします。

Camtasia のズームの詳細については、「ズーム インして注目を集める」を参照してください。

100% のルールを守る

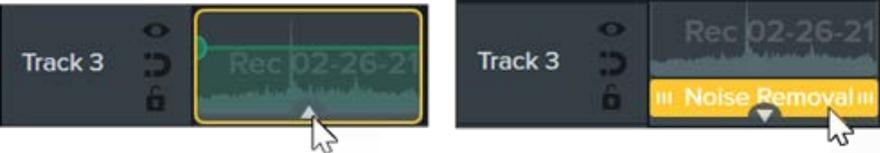
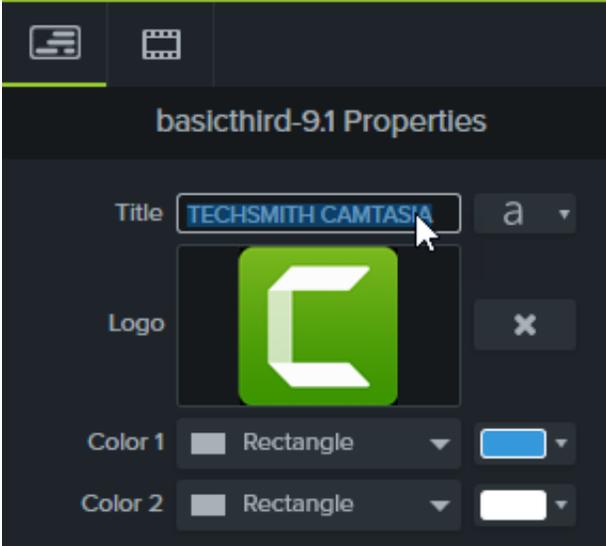
サイズが不明な場合は、画面録画を倍率 100% にしておきます。これで、可能な限り高画質で表示されます。

The screenshot displays the 'Properties' panel in Camtasia. At the top, there are icons for a video clip and a mouse cursor. Below them, the title bar reads 'Rec 2-15-2022(1) (Scre...'. The main section contains two sliders: 'Scale' and 'Opacity', both set to 100%. The 'Scale' slider is highlighted with a red rectangular box. Below the sliders is the 'Rotation' section, which includes three radio buttons for Z, Y, and X axes, each with a corresponding rotation angle of 0.0°. The 'Position' section follows, with input fields for X, Y, and Z coordinates, all set to 0.0. At the bottom left, a time display shows '00:02 / 00:02' and a frame rate of '30 fps'. A green 'Properties' button with a gear icon is located at the bottom right.

プロパティ パネルの詳細

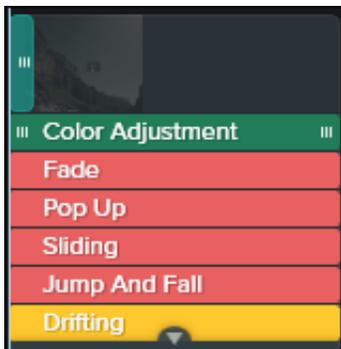
Camtasia のプロパティ パネルでは、タイムラインに追加されたメディア、注釈、動作、効果、アセットをカスタマイズできます。

プロパティ パネルには、タイムラインやキャンバス上のメディア、注釈、動作、効果、アセットをカスタマイズするために利用可能なオプションが表示されます。

オプション	プロパティの編集
<p>プロパティを開く (メディア、注釈、動作、効果)</p>	<ol style="list-style-type: none">1. タイムライン上のメディアをクリックして選択します。 効果や動作の場合、メディアの [効果を表示します] トレイ アイコンをクリックして、効果や動作をクリックします。  <ol style="list-style-type: none">2. [プロパティ] ボタンをクリックします。 
<p>アセットのクイック プロパティを編集する アセットについて、タイトル、ロゴ、色、テキストなどのプロパティを編集します。</p>	<ol style="list-style-type: none">1. タイムライン上のアセットをクリックして選択します。2. [プロパティ] ボタンをクリックします。  <ol style="list-style-type: none">3. [クイック プロパティ] タブで、目的のプロパティを編集します。  <p>グループやアセットのプロパティをカスタマイズする方法については、「カスタム アセット」を参照してください。</p>

効果のプロパティを表示する

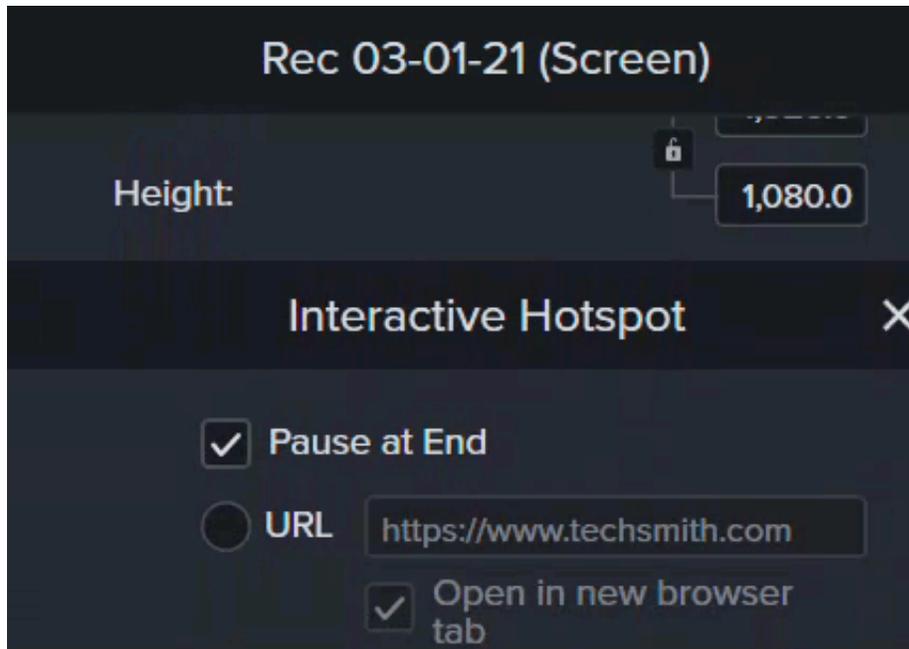
メディアに複数の効果が追加されている場合、利用可能なすべてのプロパティを表示するには、スクロールが必要となる場合があります。



1. タイムライン上のメディアをクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックします。



3. プロパティ パネルのスクロール バーをドラッグします。



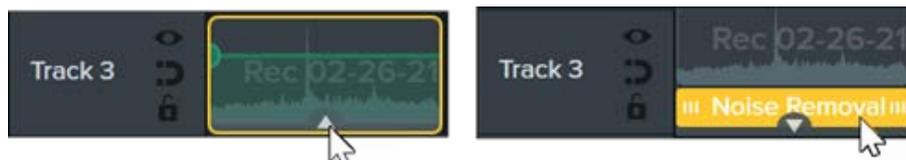
デフォルト設定に戻す

プロパティ内の  ボタンをクリックします。

効果をプレビューする

効果、画面切り替え、動作のオン/オフを切り替えます。無効になった効果は、プレビューやエクスポートしたビデオには適用されません。

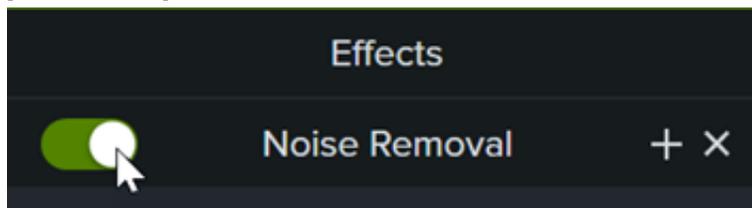
1. タイムライン上のメディアをクリックして選択します。
効果や動作の場合、メディア上の [効果を表示します] トレイ アイコンをクリックします。効果または動作をクリックして選択します。



2. [プロパティ] ボタンをクリックします。



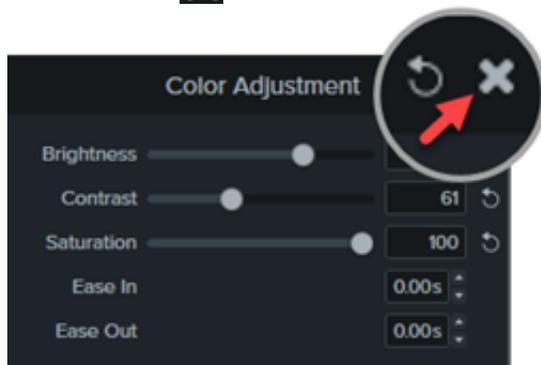
3. [有効化/無効化] ボタンをクリックして、効果のオン/オフを切り替えます。



削除する

適用した効果、アニメーション、動作をタイムライン上のメディアから削除します。

プロパティ内の  ボタンをクリックします。



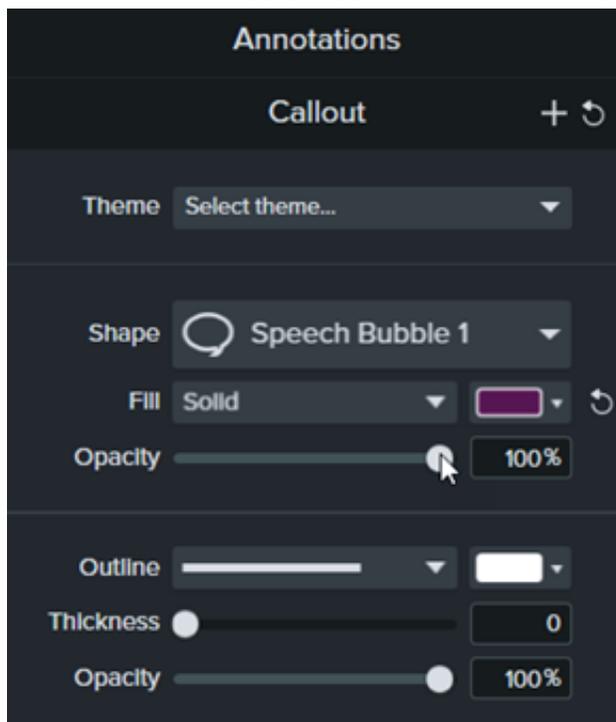
削除を元に戻すには

- **Ctrl+Z** キー (Windows) または **Command+Z** キー (Mac) を押します。
- **[編集] > [元に戻す]** の順に選択します。

プリセットを追加する

注釈、動作、効果を保存します。

1. **[注釈] タブ > [吹き出し] サブタブ** など、拡張機能のタブをクリックします。
2. キャンバスやタイムライン上のメディアに拡張機能をドラッグします。
3. プロパティ パネルで、目的の効果をカスタマイズします。



4.  をクリックして、カスタム拡張機能のプロパティを新しいプリセットとして保存

メモ: 注釈のプリセットを表示するには、[注釈] タブ > [スタイル] を選択し、[スタイル] ップダウンから [ユーザー設定] を選択します。「Camtasia のカスタマイズ (お気に入りとプリセット)」を参照してください。

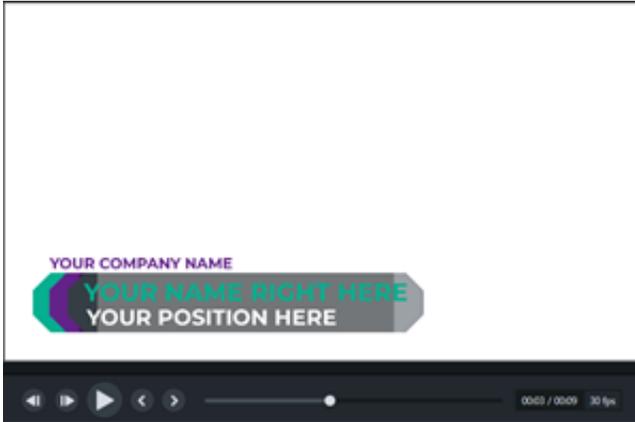
カスタム アセットを作成する

独自のカスタム アセットを作成し、複数のプロジェクトで再利用できます。カスタム アセットをチームで共有して、ブランドのアイデンティティやルック & フィールの一貫性を保つことができます。

カスタム アセットを作成する

タイムライン上のメディアをグループ化して、独自のカスタム アセットを作成します。

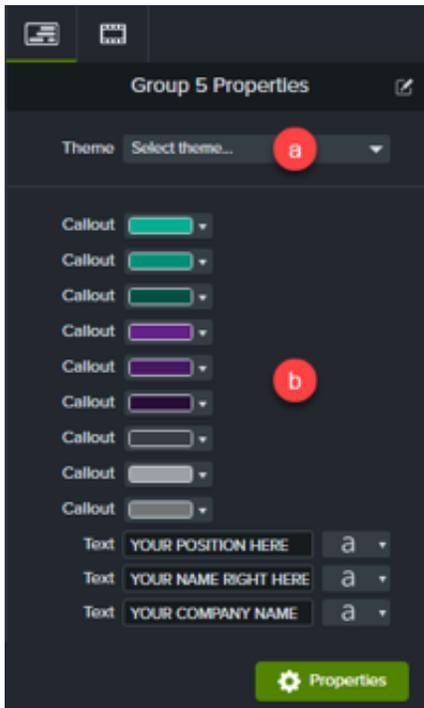
1. ロゴや吹き出し、図形、線などの注釈をキャンバスやタイムラインに追加して、カスタム アセットを作成します。



2. カスタム アセットに含めるすべてのメディアを選択します。選択範囲を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[グループ化] を選択します。「グループ タブの使用方法」を参照してください。
3. [プロパティ] ボタンをクリックします。プロパティ パネルには、グループ内の編集可能なプロパティが表示されます。以下のいずれかを実行して、グループのプロパティを編集します。



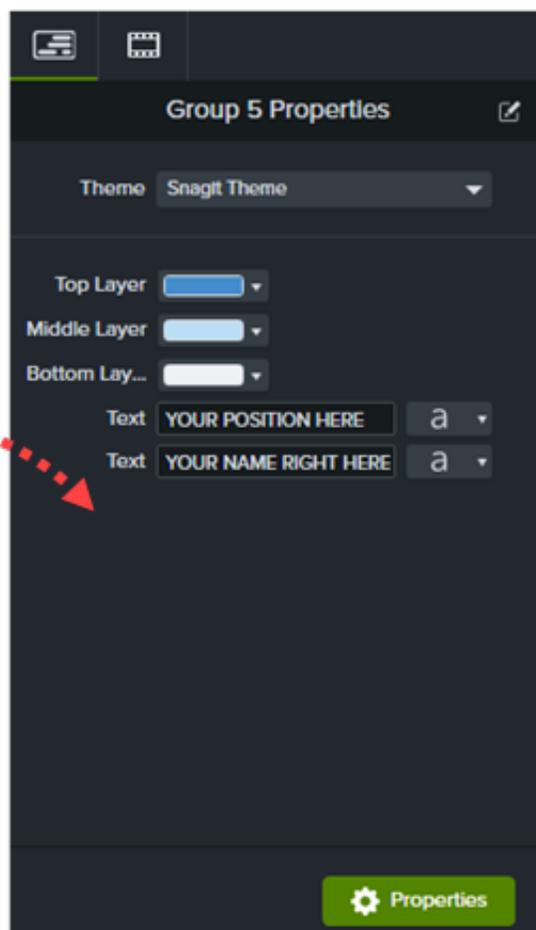
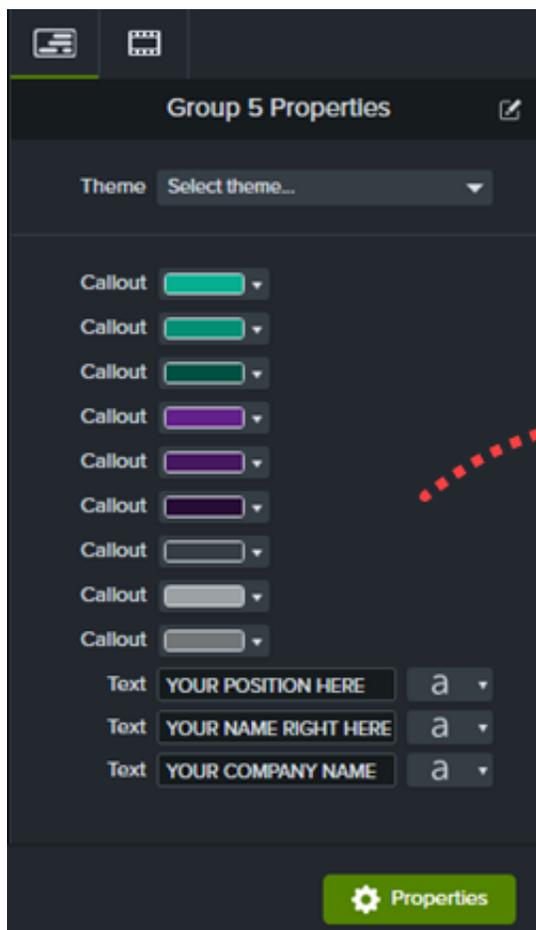
- グループ全体にテーマを適用します。「カラー パレットを作成する (テーマ)」を参照してください。
- グループ内で個別にプロパティを編集します。



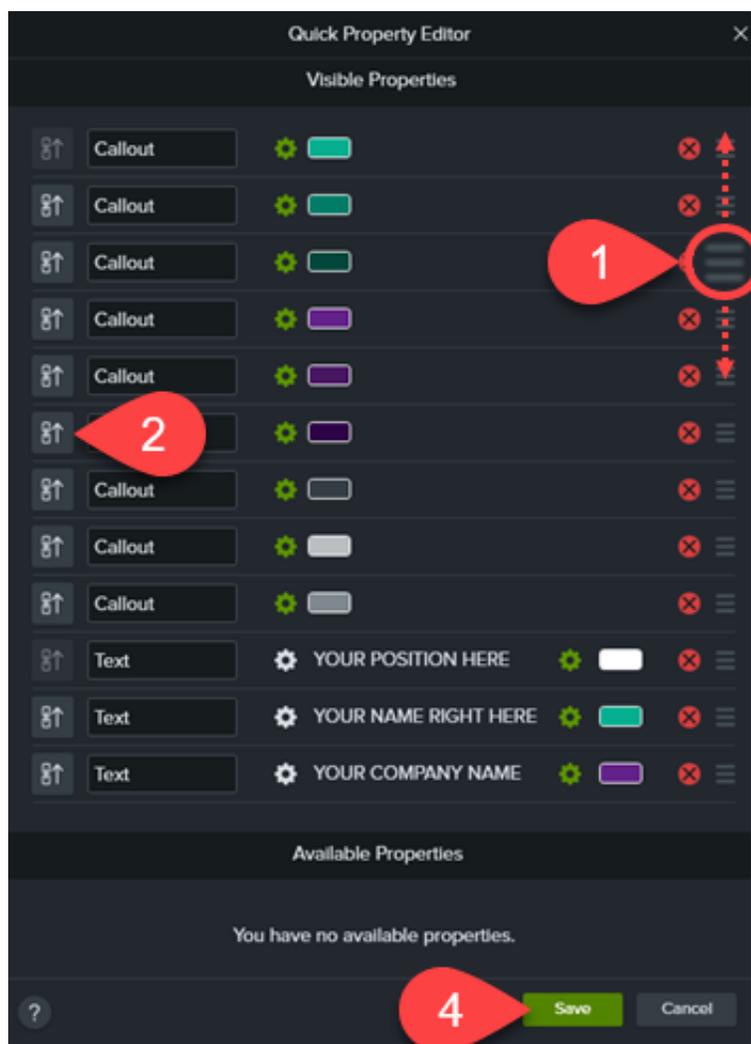
カスタム アセットのプロパティ

クイック プロパティ エディターでは、カスタム アセットのプロパティの表示や構成をカスタマイズできます。クイック プロパティ エディターを使用して以下を実行できます。

- 編集可能なプロパティを制御します。
- アセットをリンクして、複数のアセットを一度にすばやく編集します。
- 各アセットやリンクされたアセットの組み合わせ用に独自の説明ラベルを作成します。



オプション	手順
<p>アセットをリンクする 複数のアセットをリンクして、一度に編集します。</p>	<p>1. 並べ替えアイコンを上下にドラッグして、リンクさせるアセットを隣り合わせにします。</p>



メモ: リンクできるのは同じ種類のアセットのみです。たとえば、吹き出しと別の吹き出し、テキストと別のテキストをリンクできます。

2. リンク アイコン  をクリックすると、あるアセットとその上のアセットがリンクされます。下のリンクされたそれぞれの「子」は、その上の「親」のプロパティを継承します。
3. これを繰り返して、追加のアセットをリンクします。
4. [保存] をクリックします。

アセットのリンクを解除する:

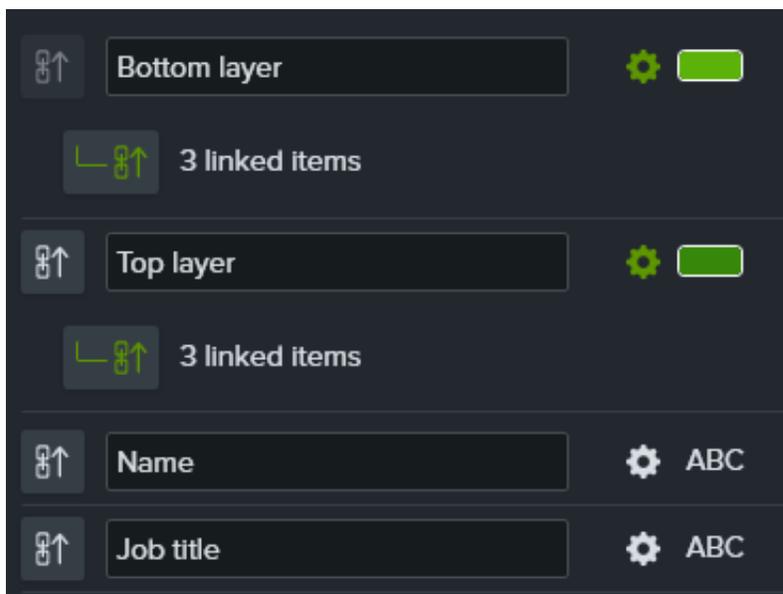
1. リンク解除アイコン  をクリックして、プロパティを個別に編集します。
2. [保存] をクリックします。

アセットにラベルを付ける

説明ラベルを追加して、カスタム アセットの各部分のコンテキストを提供します。

たとえば、

- 似ている項目をそれぞれ区別します。
- 「名前」や「肩書」など、入力するテキストを示します。

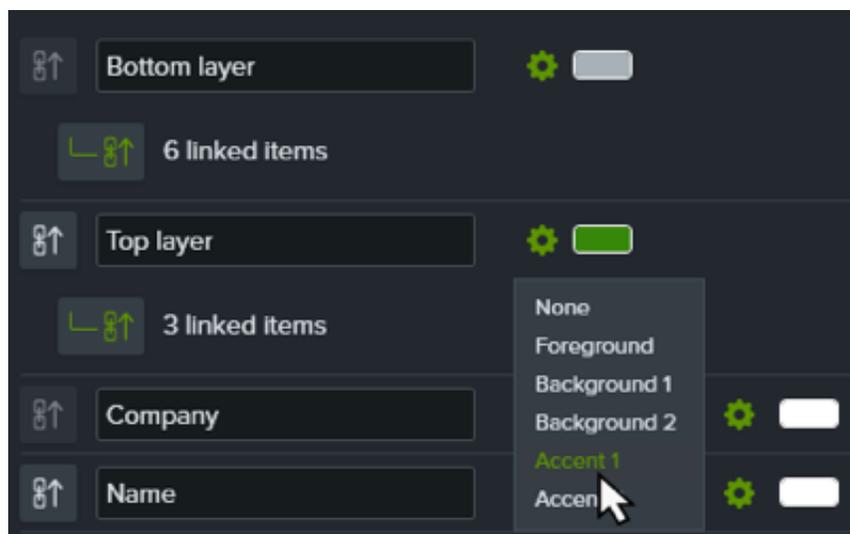


1. ラベル フィールドで、目的のラベルを入力します。
2. [保存] をクリックします。

テーマの要素を割り当てる

テーマのどの要素が各プロパティに適用されるかを制御します。

たとえば、会社のテーマの [背景 1] をあるプロパティに、[アクセント 1] を別のプロパティに割り当てて、それぞれの色を設定します。



1. プロパティ パネルで、グループにテーマを適用します。
2. [クイック プロパティ エディターを開く] ボタンをクリックします。

3. 歯車アイコンをクリックして、ドロップダウンからテーマの要素を選択します。

- 緑の歯車  : プロパティにテーマの要素が適用されます。テーマを変更すると、プロパティにも影響します。
- 白の歯車  : プロパティにはテーマ要素は適用されません。

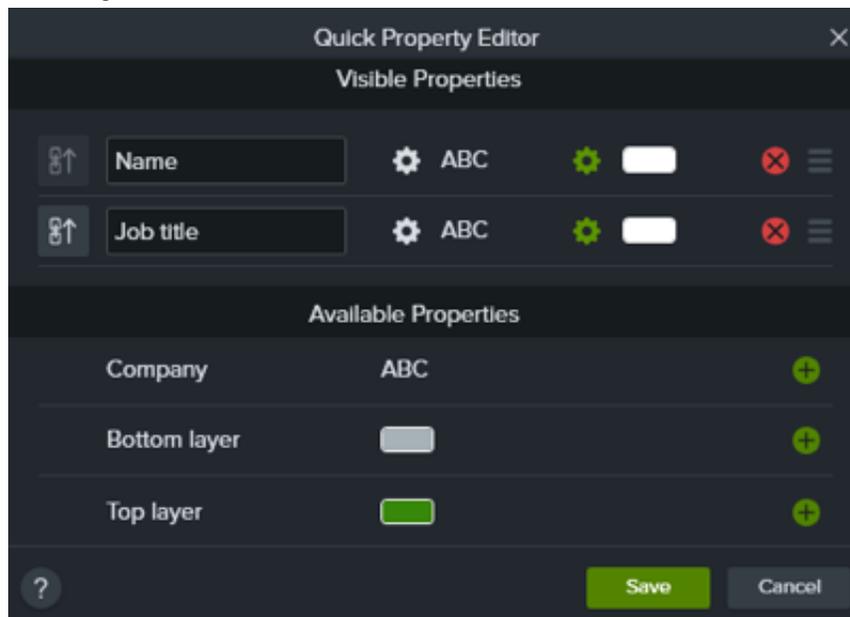
- [保存] をクリックします。

表示できるプロパティを編集する

どのプロパティをプロパティ パネルに表示して編集するかを制御します。

1. アセットとそのプロパティを必要

たとえば、会社名やブランドカラーが表示されているアセットを [表示できるプロパティ] から削除して、編集できないようにします。



に応じて編集します。

2. プロパティの削除アイコン

をクリックすると、そのプロパティが [表示できるプロパティ] から [使用できるプロパティ] に移動します。そのプロパティはプロパティパネルには表示されず、編集もできません。

3. プロパティの追加アイコン

をクリックすると、プロパティパネルにプロパティが追加され、編集が可能になります。

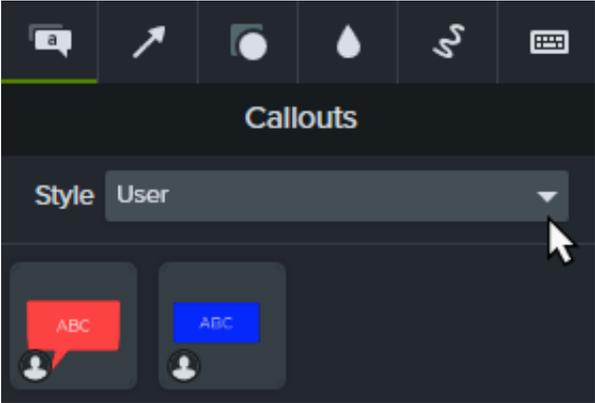
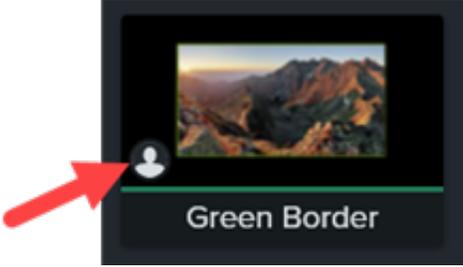
4. [保存] をクリックすると、変更内容がプロパティパネルに表示されます。

ヒント: カスタムアセットは再利用したり他のユーザーと共有したりできます。

- カスタムアセットをプロジェクト間で再利用するには、ライブラリに追加します。「メディアを別のプロジェクトで再利用する (アセット ライブラリ)」を参照してください。
- カスタムアセットを他のユーザーと共有するには、ライブラリに追加して、ライブラリを Camtasia パッケージとしてエクスポートします。「Camtasia のリソースをパッケージ化して共有する」を参照してください。

Camtasia のカスタマイズ (お気に入りとプリセット)

よく使うビデオ効果やカスタム プロパティをプリセットやお気に入りとして保存しておけば、編集時間を短縮できます。

オプション	手順
<p>プリセット 注釈、画面切り替え、動作、アニメーション、効果のカスタム プロパティを保存できます。</p>	<ol style="list-style-type: none">1. 左側の拡張機能のタブをクリックします。2. 選択したタブからキャンバスやタイムラインに拡張機能をドラッグします。3. [プロパティ] ボタンをクリックします。 4. プロパティ パネルを編集して、拡張機能をカスタマイズします。「プロパティ パネルの詳細」を参照してください。5.  ボタンをクリックして、カスタム プロパティを新しいプリセットとして保存します。 <p>Camtasia はプリセットをタブに保存します。プリセットの注釈を表示するには、[スタイル] ドロップダウンから [ユーザー設定] を選択します。</p>  <p>プリセットにはユーザー アイコンが表示されます (Windows のみ)。</p> 

ヒント: プリセットをすぐに見つけられるように、名前をカスタマイズできます。

プリセットの名前を変更するには、プリセットを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[名前の変更] を選択します。新しい名前を入力して、**Enter** キーを押します。注釈では、名前をカスタマイズすることはできません。

お気に入り

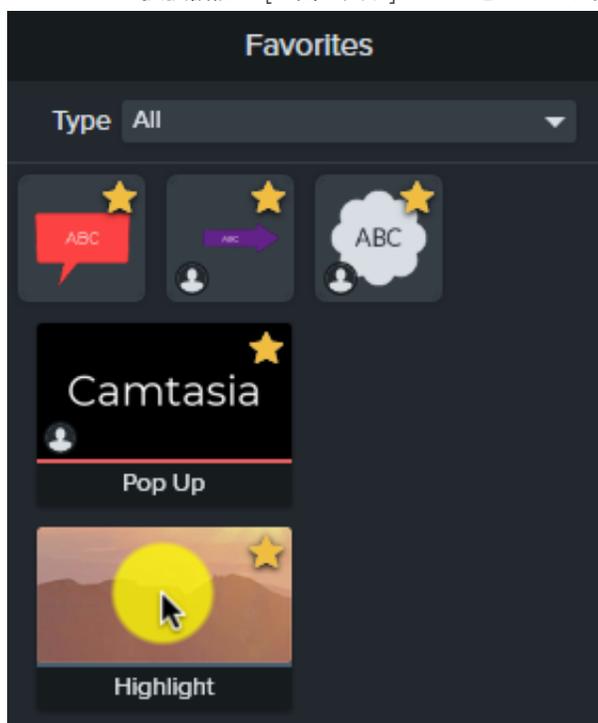
よく使う注釈、画面切り替え、動作、アニメーション、効果などを [お気に入り] タブに追加できます。

お気に入りをパッケージにして、他の人と共有できます。

- すべてのビデオで統一感のある外観やスタイルを維持できます。
- お気に入りのビデオ拡張機能に基づいて、チームでプロフェッショナルなビデオを作成できます。

1. 左側の拡張機能のタブをクリックします。
2. 拡張機能の上のお気に入りアイコン  をクリックします。

Camtasia は拡張機能を [お気に入り] タブに追加します。



お気に入りの拡張機能を [お気に入り] タブから削除するには、お気に入りアイコン  をクリックします。

デフォルトに戻す

選択したタブのデフォルトの注釈、画面切り替え、動作、アニメーション、効果を元のデフォルトにリセットします。

1. 左側の拡張機能のタブをクリックします。
2. ウィンドウの何も無いところを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[すべてのデフォルトのを復元] (Windows) または [デフォルトに戻す] (Mac) を選択します。

フレームを延長してビデオ クリップを静止させる

フレームを延長してビデオ クリップの表示時間を長くする方法を学びます。

ビデオ クリップを長くして、オーディオやナレーションに合わせて、録画した特定の画面や瞬間を説明するための時間を増やしたりできます。

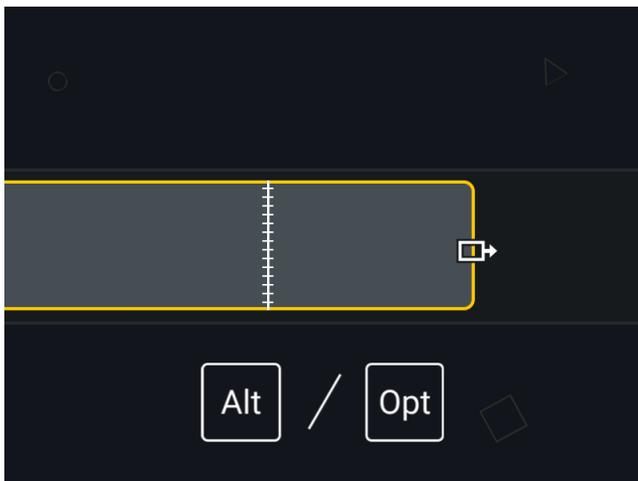
Windows:

1. 再生ヘッドを延長するフレームまでドラッグします。
2. ビデオ クリップを右クリックして [フレームを延長] を選択するか、キーボードの **Shift+E** キーを押します。
3. [フレームの延長] ダイアログが表示されます。延長するフレームの目的の時間を入力します。
4. [OK] をクリックします。

Alt キーを押したままクリップの端をドラッグしてフレームを延長することもできます。

Mac:

Option キーを押したままクリップの端をドラッグします。



リップル延長

同じトラックの他のメディアを右に移動して、長くしたクリップのためのスペースを確保します。

Windows:

Shift+Alt キーを押したままメディアの端をドラッグします。

Mac:

1. **Option** キーを押したまま次の操作を実行します。
2. 延長するクリップの端をクリックしたままにします。[フレームの延長] アイコンが表示されます。



3. **Command** キーを押したままクリップの端をドラッグします。

エクスポートしたフレームを画像として追加する

タイムライン上の新しいトラックにフレームを追加することで、より柔軟な編集が可能になります。

1. 再生ヘッドを目的のフレームまでドラッグします。
2. 再生ヘッドラインを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[エクスポートしたフレームを追加] を選択します。

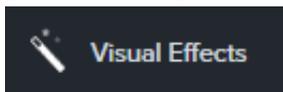
Camtasia は、フレームを画像としてメディア ビンにエクスポートし、タイムラインの新しいトラックに自動的に追加します。

ビデオ クリップの速度を速くする、遅くする

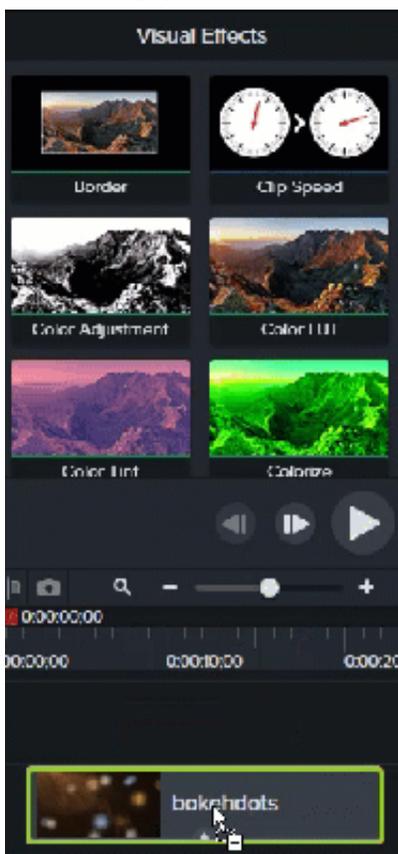
タイムライン上のメディアの速度を速くしたり遅くしたりする方法を学びます。

クリップの速度を変更して、ビデオ クリップの自然な速さよりも速く、または遅く再生することができます。

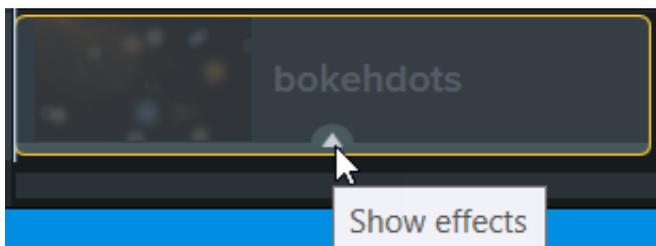
1. [ビジュアル効果] タブをクリックします。



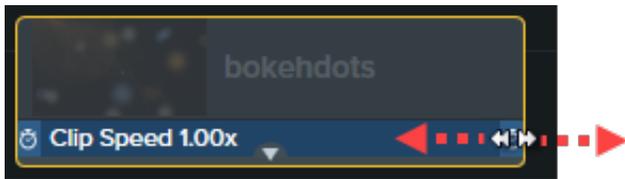
2. クリップの速度の効果をタイムラインのメディアの上にドラッグします。



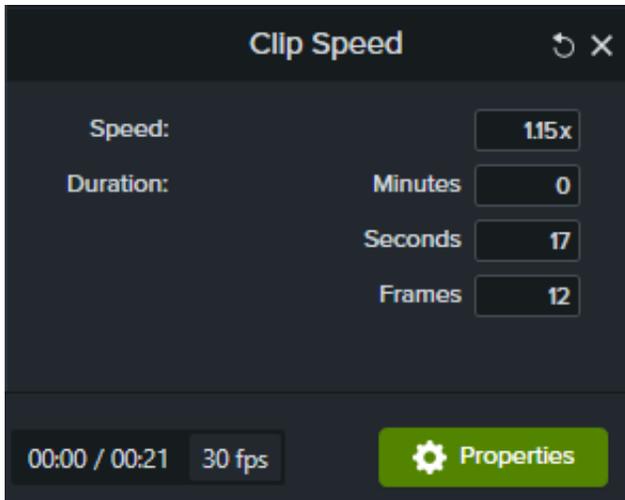
3. クリップの速度が適用されているメディアを選択して、クリップの下部にある矢印をクリックすると、効果のトレイが開きます。



4. 効果のトレイの [クリップの速度] を選択し、次のいずれかを実行します。
 - クリップの速度のハンドルをドラッグして、クリップの速度を調整します。



- [プロパティ] ボタンをクリックして、目的の効果を得るために [表示時間] と [速度] を調整します。



- 速度の値を大きくすると、ビデオの再生が速くなります。
- 速度の値を小さくすると、ビデオの再生が遅くなります。

ヒント: 別のセグメントの速度を調整するには、最初にメディアを分割します。

メディアの異なる部分で表示時間と速度を変えるには、クリップの速度の効果を適用する前に、まずメディアを分割します。メディアの分割については、「ミスのある部分を削除する (トリミングと分割)」を参照してください。

クリップをつなげる

クリップをつなぎ合わせて1つのファイルとして選択、移動、編集できるようにする方法を学びます。

メディアをステッチする

メディアを分割してバラバラにした場合、クリップをつなぎ合わせて1つにして編集できます。

メディアの分割については、「ミスのある部分を削除する (トリミングと分割)」を参照してください。

1. カーソルをクリックしてドラッグし、つなぎ合わせたい2つのメディアクリップを選択します。
2. メディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[**選択したメディアをステッチ**] を選択します。

- ステッチできるのは、オリジナルクリップから作成されたメディアの範囲だけです。
- メディアをステッチするには、メディアが相互に隣り合っている必要があります。
- メディアを切り取ると、そのメディアは自動的にステッチされ、つなぎ合わされます。
- メディアを削除すると、そのメディアはステッチされず、タイムラインにギャップが残ります。

メディアのステッチを解除

メディアを分割するには:

- **Windows:** ステッチを右クリックし、[**ステッチを解除**] を選択します。
- **Mac:** Ctrl キーを押したままステッチをクリックし、[**メディアのステッチを解除**] を選択します。

ステッチしたメディアに拡張機能を追加する

ステッチされたメディアのプロパティは同じです。ステッチされたメディアに追加したアニメーションや効果は、両方のクリップに適用されます。アニメーションはステッチをまたぐことができます。

1. クリップをつなぎ合わせます。「[メディアをステッチする](#)」を参照してください。
2. [アニメーション]、[オーディオ効果]、[ビジュアル効果]などの拡張機能タブをクリックします。
3. タイムライン上のステッチされたメディアに拡張機能をドラッグします。
4. (オプション) アニメーションを適用する場合は、アニメーションの矢印の長さを調整して、ステッチをまたぐことができます。

複数のクリップを一度に移動する

トラック間でクリップを移動してスペースを確保する方法や、メディアのグループを移動する方法を学びます。

1つのトラック上のメディアを移動する

Shift キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるすべてのメディアが選択されて移動されます。

複数トラック上のメディアを移動する

1. **Shift** キーを押したままクリックして、各トラックの最初のクリップを選択します。
2. **Shift** キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるすべてのメディアが選択されて移動されます。

クリップをつなげて移動する方法とフレームを延長する方法

編集スキルを高め、クリップをつなげて移動する機能やフレームを延長する機能を使ってレベルの高いビデオを制作する方法を学びます。

場合によっては、長い説明の時間をとったりコンテンツを追加したりするために、プロジェクトの途中に隙間を作る必要があります。

クリップをつなげて移動したり、メディアを分割してスペースを空けたりして隙間を作り、長い録音を収めるためにビデオのフレームを延長します。

メディアを再配置する、スペースを空ける

オプション	手順
特定ポイントにスペースを空ける (クリップを分割して連結移動)	Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグします。Camtasia はすべてのトラックにわたってメディアを分割し、再生ヘッドの右にあるすべてのメディアを移動します。
メディアを移動してスペースを空ける (つなげて移動)	1つのトラック上のメディアを移動する: Shift キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるすべてのメディアが選択されて移動されます。 複数トラック上のメディアを移動する: <ol style="list-style-type: none">1. Shift キーを押したままクリックして、各トラックの最初のクリップを選択します。2. Shift キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるすべてのメディアが選択されて移動されます。

フレームを延長する (フレームの固定)

フレームを延長して、オーディオやナレーションに合わせてビデオ クリップの表示時間を長くします。ビデオ フレームを画像としてタイムライン上に追加してより柔軟な編集を可能にすることも、画像ファイルとして保存してプロジェクト外で使用することもできます。

オプション	手順
ビデオ クリップのフレームを延長する	Windows: <ol style="list-style-type: none">1. 再生ヘッドを延長するフレームまでドラッグします。



2. ビデオ クリップを右クリックして [**フレームを延長**] を選択するか、キーボードの **Shift+E** キーを押します。
3. [フレームの延長] ダイアログが表示されます。延長するフレームの目的の時間を入力します。
4. [**OK**] をクリックします。

Alt キーを押したままクリップの端をドラッグしてフレームを延長することもできます。

Mac:

Option キーを押したままクリップの端をドラッグします。

フレームを延長しながらその他のメディアを移動する
(リップル延長)

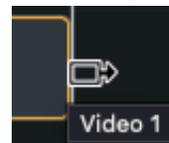
同じトラックの他のメディアを右に移動して、長くしたクリップのためのスペースを確保します。

Windows:

Shift+Alt キーを押したままメディアの端をドラッグします。

Mac:

1. **Option** キーを押したまま次の操作を実行します。
2. 延長するクリップの端をクリックしたままにします。[フレームの延長] アイコンが表示されます。



3. **Command** キーを押したままクリップの端をドラッグします。

エクスポートしたフレームを画像として追加する

1. 再生ヘッドをエクスポートするフレームまでドラッグします。
2. 再生ヘッドを右クリックして、[**エクスポート済みフレームを追加**] を選択します。
Camtasia で、タイムライン上にフレームが追加されます。

現在のフレーム (キャンバス上) を画像ファイル (BMP、GIF、JPG、または PNG) として保存します。

1. 再生ヘッドをエクスポートするフレームまでドラッグします。
2. [**エクスポート**] > [**名前を付けてフレームをエクスポート**] の順に選択します。

ビデオ フレームを画像として保存

3. [名前を付けてフレームをエクスポート] ダイアログが表示されます。ファイル名を入力して保存場所を選択します。
4. [**ファイルの種類**] フィールドからファイル形式を選択する (Windows) か、ファイル名の後にファイル形式を入力します (Mac)。
5. [**保存**] をクリックします。

メディアの密着でタイムラインのギャップを埋める

トラック上のメディア間のスペースを自動的に削除して、タイムライン上にメディアを挿入したり並べ替えたりする方法を学びます。

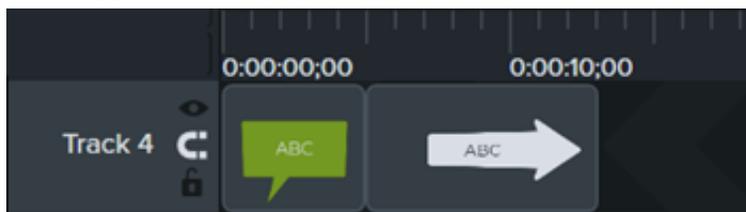
メディアの密着では、トラックのメディア間のすべてのスペースが自動的に削除されます。

- メディアの密着が有効化されたトラック上では、メディアの移動や再配置はできますが、メディア間にスペースを追加することはできません。
- メディアの密着が有効化されたトラック上のグループは、メディア間のスペースが保持されます。

メディアの密着を有効化

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。

メディア間のスペースが自動的に削除されます。



メディアの挿入

メディア ビンまたはライブラリからトラック上にメディアをドラッグします。

2つのクリップの間にメディアを追加すると、トラック上の他のメディアは自動的にシフトしてスペースを空けます。

メディアの再配置

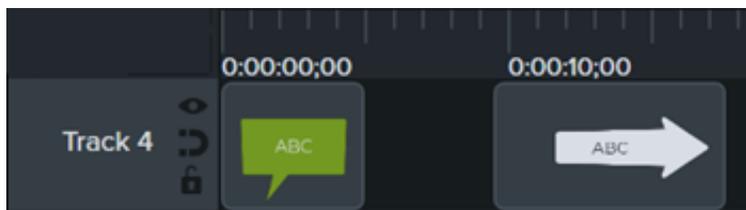
メディアをクリックし、トラック上の新しい位置へドラッグします。

2つのクリップの間のメディアを移動すると、トラック上の他のメディアは自動的にシフトしてスペースを空けます。

メディアの密着を無効化

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。

トラック上のメディア間にスペースを追加できます。



グループ タブの使用方法

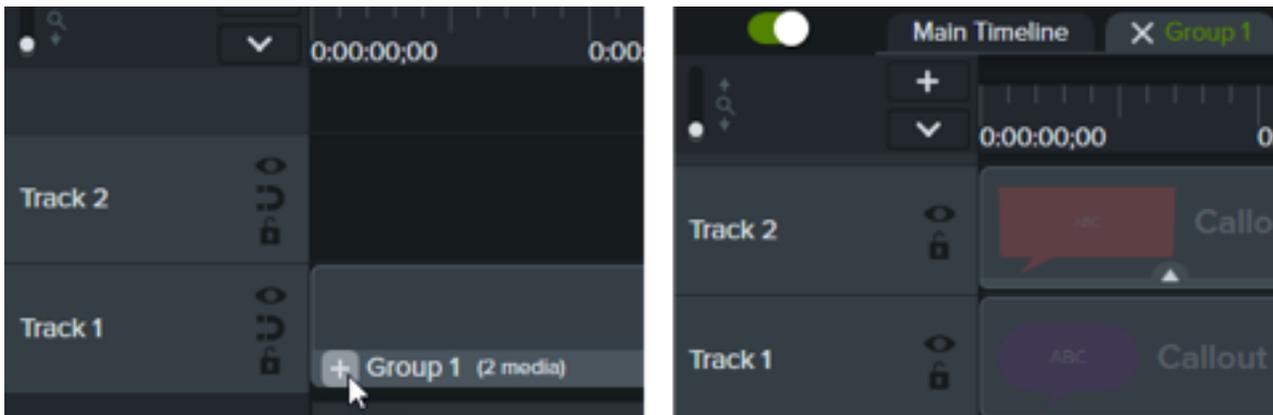
メディアをグループ化してタイムラインを整理する方法や、複数のメディアを一度に編集する方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- [グループを操作する](#)
- [グループを作成する](#)
- [グループを編集する](#)
- [グループをライブラリに追加する](#)
- [グループをプレビューする](#)

グループを操作する

グループとは、メディア、注釈、拡張機能を1つのトラックにまとめたものです。



メディアをグループ化することで、以下が可能になります。

- タイムラインを整理する。
- キャンバスやタイムライン上のメディア セットを移動する。
- グループ内のすべてのメディアの拡大縮小や不透明度などのプロパティをまとめて編集する。
- プロジェクト間で共有、再利用できるカスタム アセットを作成する。
- [メディア グループをライブラリに保存](#)して、将来のプロジェクトで使用できるようにする。

グループの特徴:

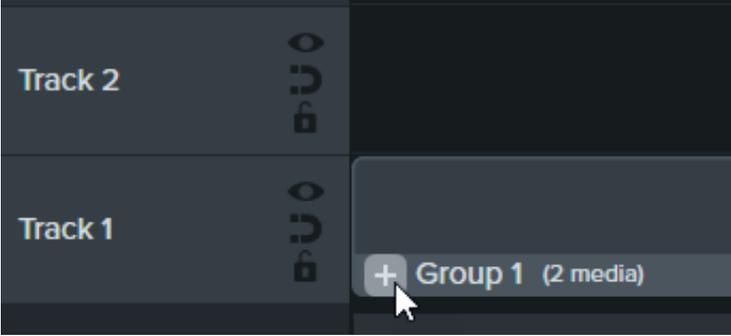
- グループには、メディア、注釈、拡張機能、またはトラックを無制限に含めることができます。
- グループは他のグループの中に入れ子にして、さらに整理することができます。
- メディアが密着されているグループでは、メディア間のスペースが維持されます。

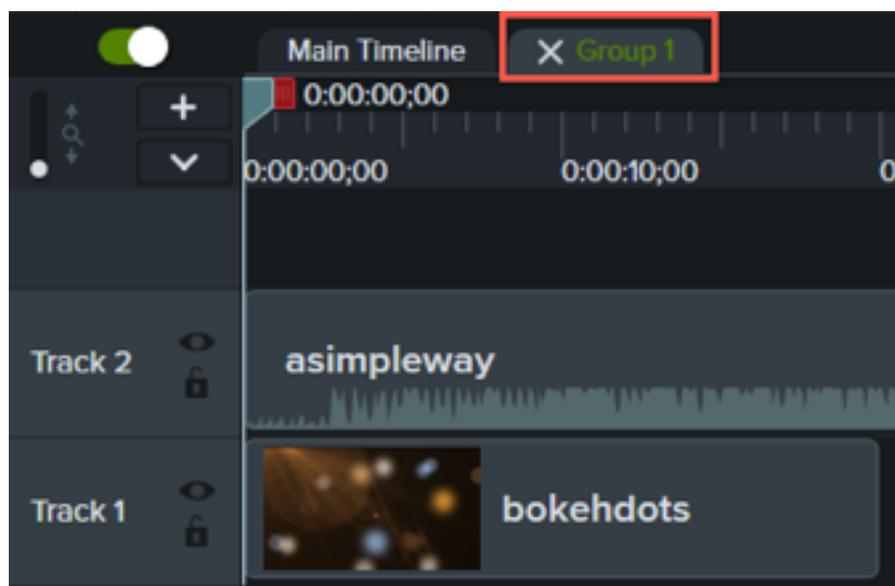
グループを作成する

1. **Shift** キーを押したままクリックして、グループに追加するメディアをタイムライン上で選択します。
2. 選択した項目を右クリック (Windows) または **Control** キーを押したままクリック (Mac) し、[グループ化] を選択するか **Ctrl+G** キー (Windows) または **Command+G** キー (Mac) を押します。

グループを編集する

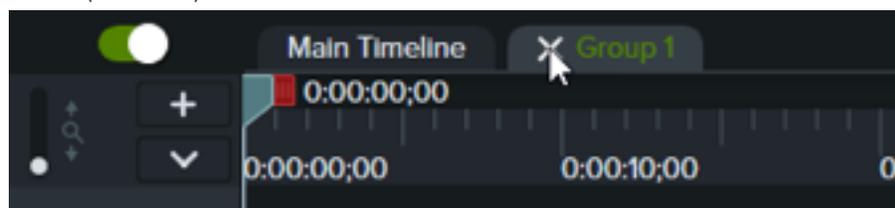
デフォルトの Camtasia ライブラリや TechSmith Assets for Camtasia Web サイトにあるいくつかのグループには、タイトル、サブタイトル、図形などの編集可能なプロパティがあります。「プロパティ パネルの詳細」を参照してください。

オプション	手順
<p>グループを開く タイムライン上のグループを展開すると、メディアを個別に表示して編集できます。</p>	<p>タイムライン上のグループの + アイコンをクリックするか、キャンバス上のグループをクリックして、Ctrl+Shift+G キーを押します (Windows)。</p>  <p>グループ内のメディアが個別のトラックに表示されます。グループ名はタイムラインの上のタブに表示されます。</p>



タイムラインの上にあるグループ タブの **X** アイコンをクリックするか、**Ctrl+Shift+U** キーを押します (Windows)。

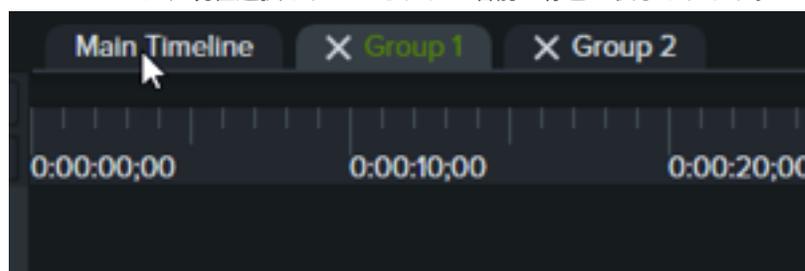
グループを閉じる
グループ内の項目を1つのトラックに折りたたみます。



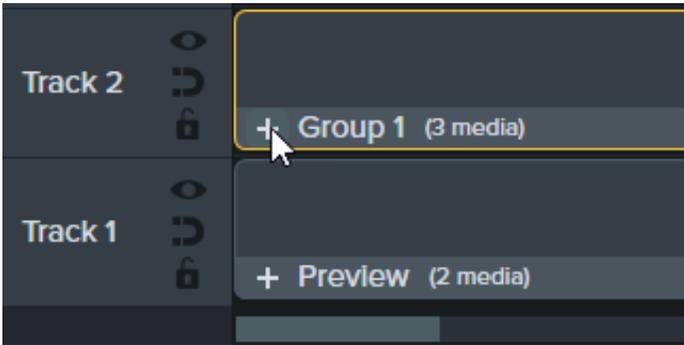
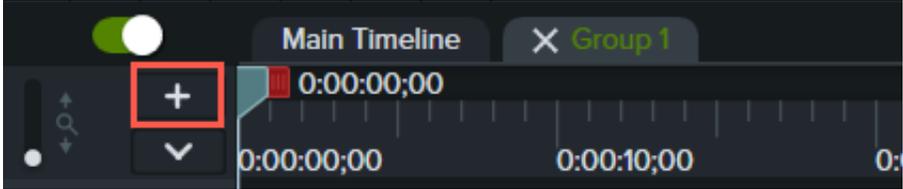
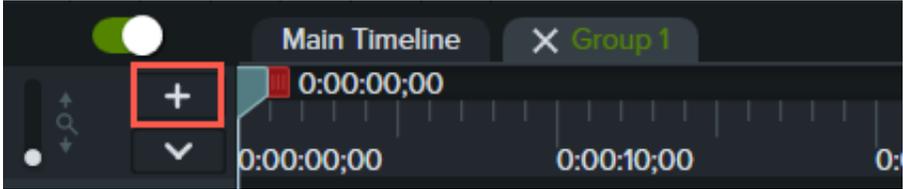
グループがタイムライン上の1つのトラックに表示されます。

タブをクリックすると、開いているグループやメインのタイムラインの間を移動できます。Camtasia では、現在選択されているタブの名前が緑色で表示されます。

グループとタイムラインの間を移動する



1. タイムラインまたはキャンバス上のメディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[切り取り]** を選択します。
2. **+** アイコンをクリックして、対象のグループを開きます。

<p>既存のグループにメディアを追加する</p>	 <p>3. メディアをグループに貼り付けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> Windows では、キャンバスまたはタイムラインの何も無い部分を右クリックして、[貼り付け] を選択します。 Mac では、トラックの追加アイコンをクリックします。Control キーを押したまま空のトラックをクリックし、[再生ヘッドの位置にメディアを貼り付け] を選択します。 
<p>メディアをグループから削除する</p>	<ol style="list-style-type: none"> タイムライン上のクリップを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[切り取り] を選択します。  アイコンをクリックしてタブを閉じます。 メディアを貼り付けます。 <ul style="list-style-type: none"> Windows では、キャンバスまたはタイムラインの何も無い部分を右クリックして、[貼り付け] を選択します。 Mac では、トラックの追加アイコンをクリックします。Control キーを押したまま空のトラックをクリックし、[再生ヘッドの位置にメディアを貼り付け] を選択します。 
<p>グループ名を変更する</p>	<p>タイムライン上のグループ タブをダブルクリックして、新しいグループ名を入力します。</p>
<p>メディアをグループ解除する</p>	<p>タイムライン上のグループを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[グループ解除] を選択します。</p>
<p>グループのプロパティを編集する</p>	<p>タイムラインまたはキャンバス上のグループを選択して、プロパティ ボタンをクリックします。</p> 

プロパティ パネルには、グループの編集可能なプロパティ (別名クイック プロパティ) の一覧が表示されます。「カスタム アセットを作成する」を参照してください。

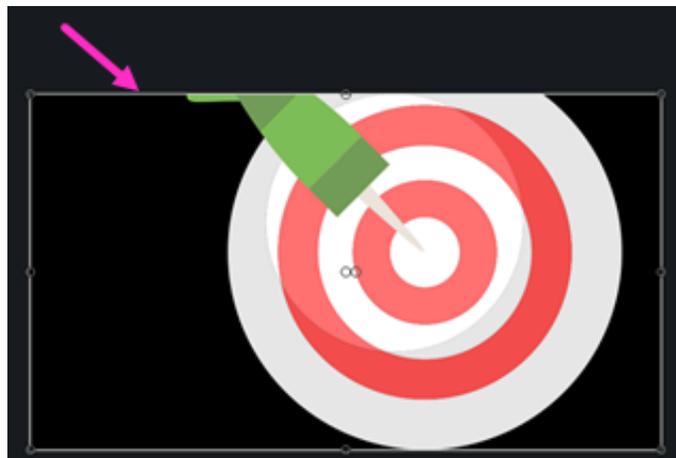
グループ内のすべてのメディアのサイズを変更する

タイムラインまたはキャンバス上のグループを選択して、キャンバス上のコーナー ハンドルをドラッグします。グループ内のすべてのメディアが比例して拡大縮小されます。

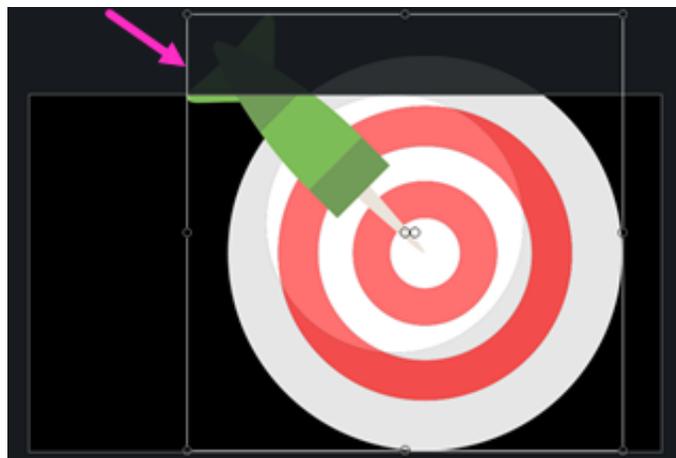


タイムライン上のグループを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[グループのサイズを変更する] を選択します。次のオプションのいずれかを選択します。

- **キャンバスのサイズに合わせる:** グループはキャンバスと同じサイズになります。Camtasia では、キャンバスの端からはみ出した項目を切り捨てます。このオプションは、グループをキャンバス上で中央に配置し、誤って移動しないようにするのに便利です。



- **表示可能なサイズに合わせる:** すべての項目が切り捨てられずにグループ領域に含まれます。このオプションは、キャンバスからはみ出した項目をズームアウトするのに便利です。

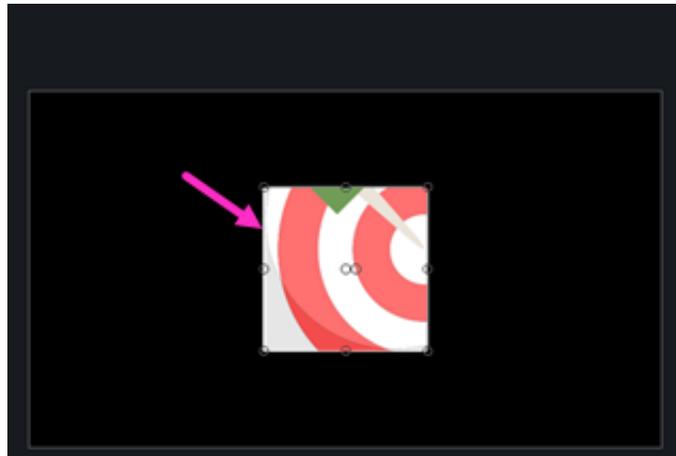


- **カスタム:** カスタムの高さと幅をピクセル単位で入力し、[サイズの変更] をクリックしま

グループ領域のサイズを変更する

高度な編集作業のために、グループの全体領域を異なるサイズに設定します。グループ内の個々のメディアのサイズに影響はありません。

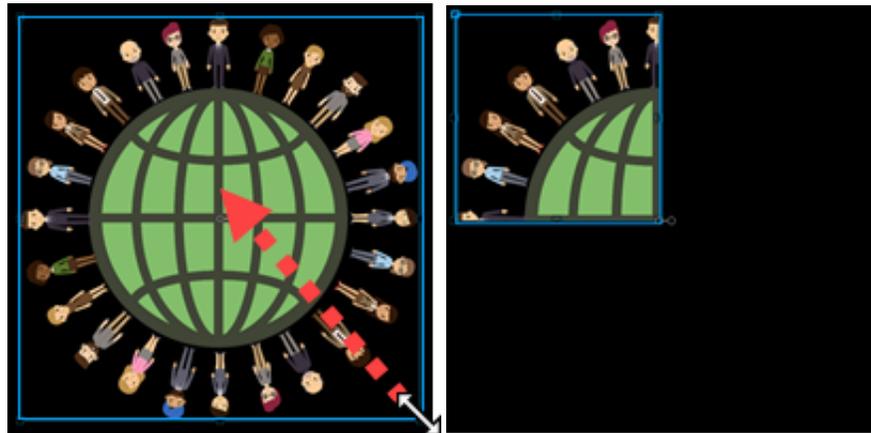
す。このオプションは、特定サイズの領域を超えてメディアが表示されないように制限するのに便利です。



1. タイムラインまたはキャンバス上のグループをクリックして選択します。
2. [切り抜き] ボタンをクリックします。



3. キャンバス上のハンドルをドラッグして、任意のサイズにします。



キャンバス上でグループを切り抜く

クリックしてドラッグし、グループを移動します。

グループを移動する

- タイムライン上でビデオ内の別の時間に移動します。
- キャンバス上でビデオ画面上の別の位置に移動します。

グループに追加する:

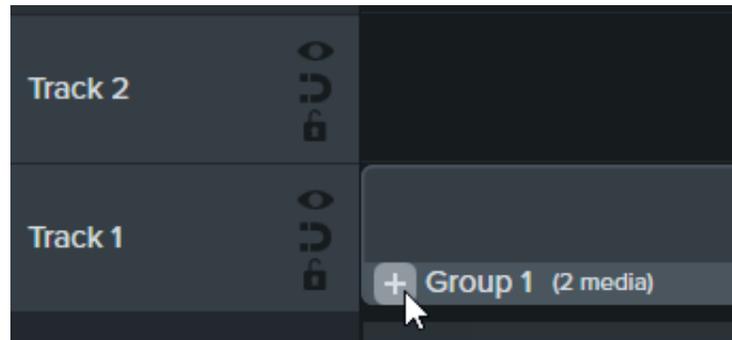
拡張機能をクリックして、タイムラインのグループにドラッグします。

個別メディアに追加する:

拡張機能を追加する

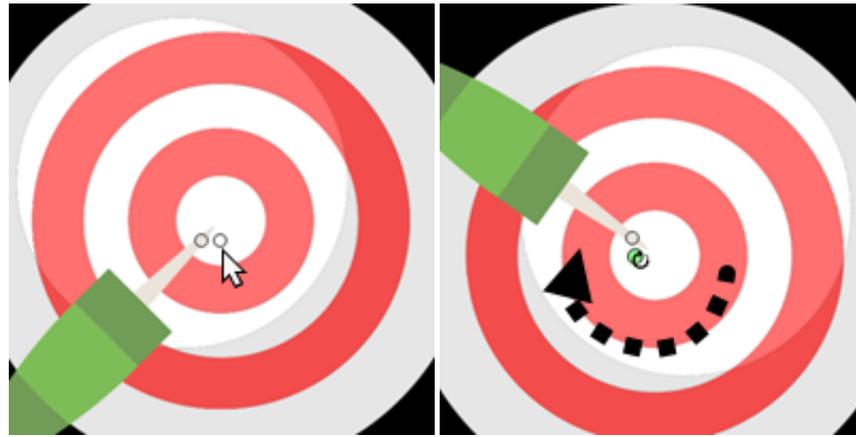
1.  アイコンをクリックして、グループを開きます。

メディアのグループやグループ内の個別メディアにアニメーション、動作、効果を追加します。



2. 拡張機能をクリックして、タイムラインのグループ内のメディアにドラッグします。

キャンバス上のグループを回転する



タイムラインまたはキャンバス上のグループを選択して、中央のハンドルをドラッグします。

グループをライブラリに追加する

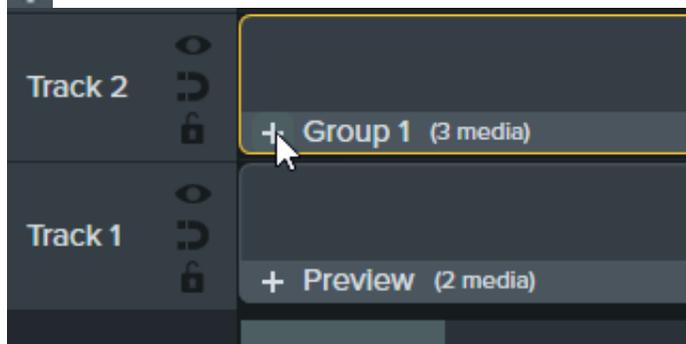
メディア グループをライブラリに保存して、プロジェクトで共有したり再利用したりできるようにします。

1. タイムライン上のグループを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[ライブラリに追加]** を選択します。
2. 名前を入力します。
3. ライブラリを選択します。
4. **[キャンバスのサイズを使用]** または **[表示可能なサイズを使用]** をクリックして、保存したグループのサイズを設定します。これらのオプションの詳細については、「アセットを別のプロジェクトで再利用する (アセット ライブラリ)」を参照してください。
5. **[OK]** (Windows) または **[追加]** (Mac) をクリックします。

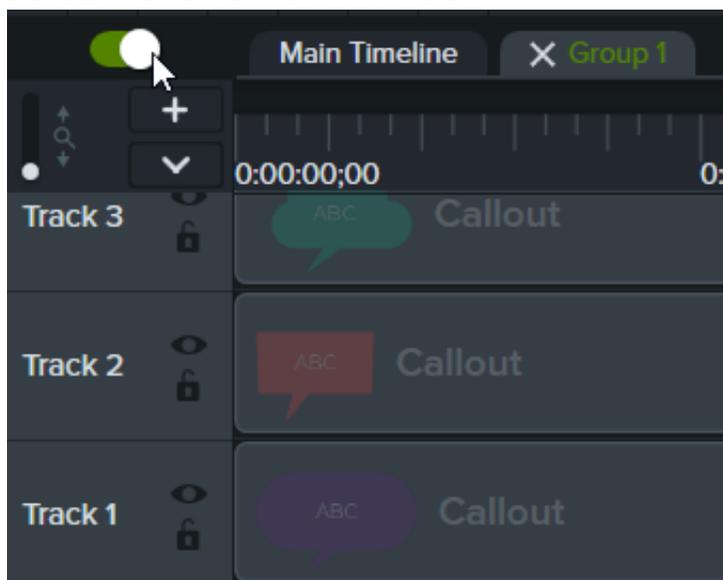
グループをプレビューする

グループ内のメディアのみをキャンバス上でプレビューできます。

1.  アイコンをクリックして、グループを開きます。



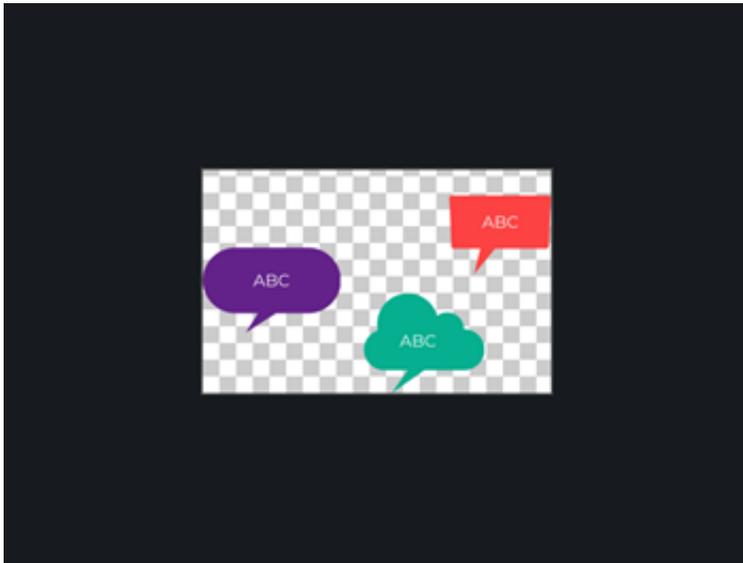
2. プレビュー モード ボタンをクリックします。



- プレビュー モード有効: タイムライン上のすべてのメディアがキャンバス上に表示されます。



- プレビュー モード無効: グループのみがキャンバスに表示されます。エクスポートされたビデオには、すべてのメディアが含まれます。

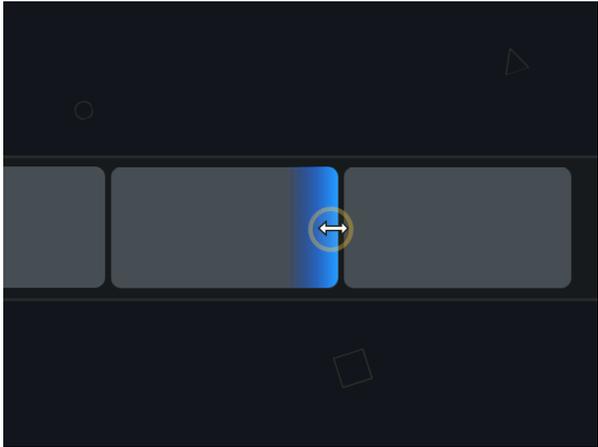
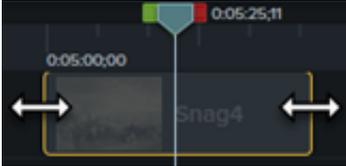


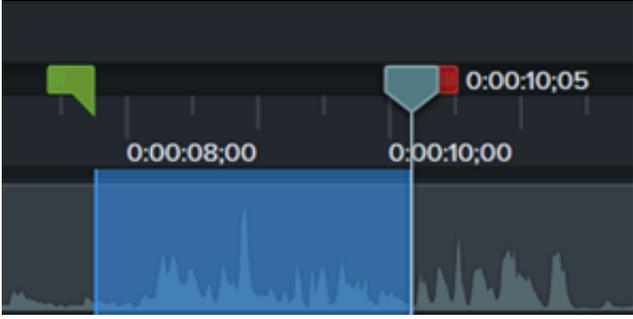
ミスのある部分を削除する (トリミングと分割)

画面録画がうまくいかなかったときにミスのある部分を削除する方法や、メディアを複数のクリップに分割する方法を学びます。

不要な部分を削除する

Camtasia には、メディアの不要な部分を削除するためのオプションがいくつかあります。

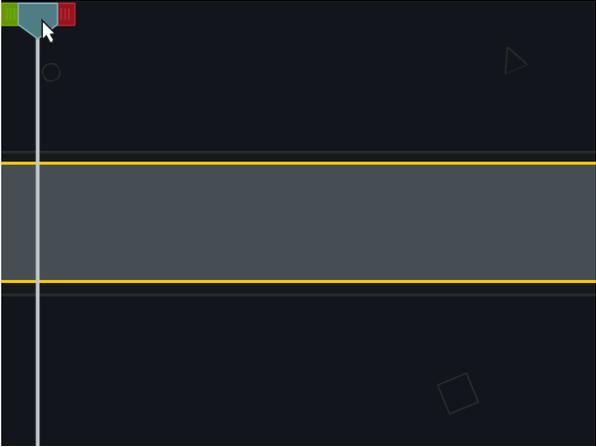
オプション	手順
<p>トリミング (クリップのマークインまたはマークアウト)</p> 	<p>切り取りや分割を行わずに、クリップの開始や終了を短くしたり延ばしたりできます。</p> <ol style="list-style-type: none">1. タイムライン上のクリップをクリックして選択します (Mac のみ)。2. マウス カーソルをクリップの先頭または末尾にポイントします。3. クリップの端を内側または外側にドラッグします。 
<p>切り取り</p>	<p>選択範囲を切り取ると、範囲がタイムラインから削除され、クリップボードに追加されます。切り取りは1つのクリップまたは複数のクリップにまたがる範囲に対して行うことができます。</p> <p>メディアを切り取るには:</p> <p>タイムライン上のメディアをクリックして選択し、 ボタンをクリックします。複数のメディアを選択するには、Shift キーを押したままクリックします。</p> <p>タイムラインの選択範囲を切り取るには:</p> <ol style="list-style-type: none">1.  ボタンをクリックして、タイムライン上で切り取りたくないメディアが含まれるトラックをロックします。2. 再生ヘッドの緑または赤のハンドルをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。正確な選択を行うには、ズームスライダーをドラッグしてタイムラインのコンテンツを拡大します。

	 <ol style="list-style-type: none"> 3. ✂ ボタンをクリックします。選択範囲が削除され、残ったメディアがステッチされてつながります。 4. 選択範囲をタイムライン上に貼り付けるには、再生ヘッドを新しい位置に移動して 📄 ボタンをクリックします。
<p>メディアまたは選択範囲を削除する</p>	<p>メディアを削除するには: タイムライン上のメディアを選択して Delete キーを押します。</p> <p>タイムラインの選択範囲を削除するには:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 🔒 ボタンをクリックして、タイムライン上で削除したくないメディアが含まれるトラックをロックします。 2. 再生ヘッドの緑または赤のハンドルをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。正確な選択を行うには、ズーム スライダーをドラッグしてタイムラインのコンテンツを拡大します。  <ol style="list-style-type: none"> 3. キーボードの Delete キーを押します。

メディアを再配置する、スペースを空ける

メディアを複数のクリップに分割します。

- 各クリップは個別に移動および編集できます。
- 画面切り替え、タイトル スライド、グラフィックなどをクリップの間に挿入できます。

オプション	手順
<p>分割</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 再生ヘッドを分割する位置までドラッグします。  ボタンをクリックするか、キーボードの S キーを押します。 <p>タイムライン上のすべてのメディアが個別のクリップに分割されます。</p> <p>選択したメディアを分割するには、クリックしてメディアを選択してから分割します。複数のメディアを選択するには、Shift キーを押したままクリックします。</p>
<p>特定ポイントにスペースを空ける (クリップを分割して連結移動)</p>	<p>Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグします。Camtasia はすべてのトラックにわたってメディアを分割し、再生ヘッドの右にあるすべてのメディアを移動します。</p>

編集の詳細

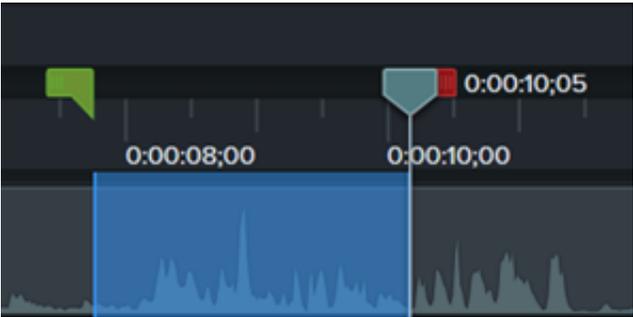
録画のやり直しを最小限に抑え、より効率的にビデオを編集するための編集テクニックを学びます。

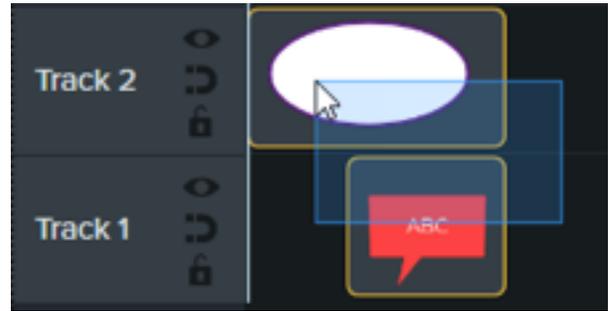
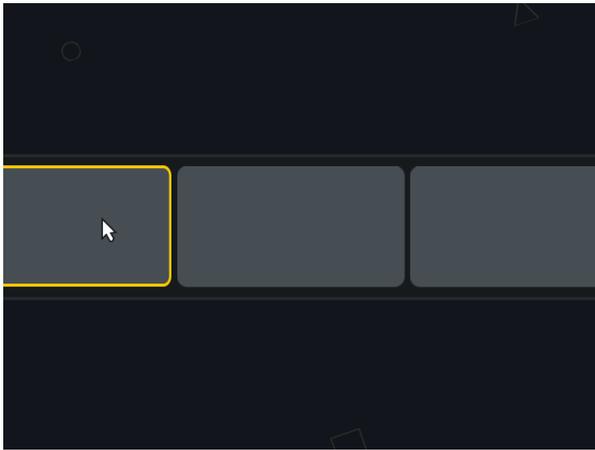
このチュートリアルの内容:

- [範囲を選択する](#)
- [メディアを再配置する、スペースを空ける](#)
- [不要な部分を削除する](#)
- [メディアを延長する \(フレームの固定\)](#)
- [その他の編集タスク](#)

範囲を選択する

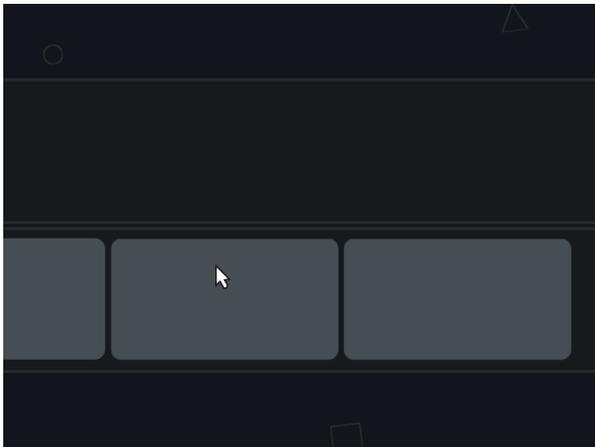
タイムライン上で編集、移動、または削除するメディアを選択します。

<p>タイムラインの一部を選択する</p>	<p>再生ヘッドの緑または赤のハンドルをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。選択した範囲が青くハイライト表示されます。</p>  <p>正確な選択を行うには、ズーム スライダーをドラッグしてタイムラインを拡大縮小します。</p> 
<p>タイムライン上のメディアを選択する</p>	<p>メディアをクリックして選択します。複数のメディアを選択するには、Shift キーを押したままクリックします。選択したメディアの輪郭が黄色に変わります。</p> <p>タイムライン上のある領域のメディアをすべて選択するには、クリックしてメディア全体の上でカーソルをドラッグします。</p>



メディアを再配置する、スペースを空ける

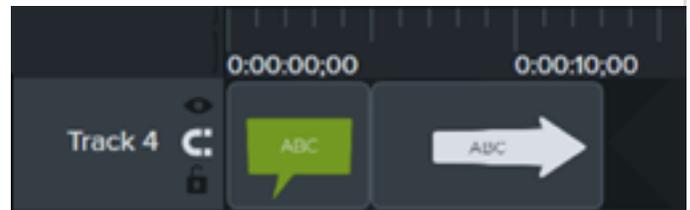
メディアの密着



トラック上のメディア間のすべてスペースを自動的に削除して、タイムライン上にメディアを挿入したり並べ替えたりします。

メディアの密着を有効化

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。メディア間のすべてのスペースが自動的に削除されます。



メディアを挿入する

メディア ビンまたはライブラリからトラック上にメディアをドラッグします。2つのクリップの間にメディアを追加すると、トラック上の他のメディアは自動的にシフトしてスペースを空けます。

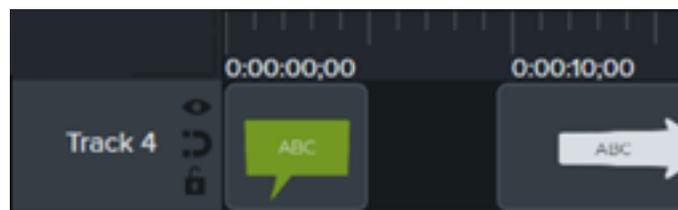
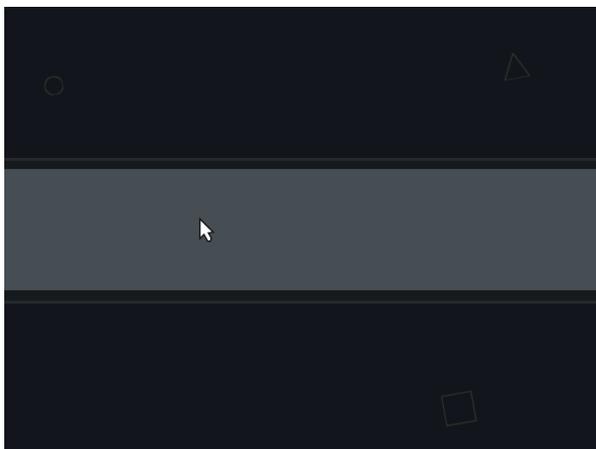
メディアを再配置する

メディアをクリックし、トラック上の新しい位置へドラッグします。2つのクリップの間のメディアを移動すると、トラック上の他のメディアは自動的にシフトしてスペースを空けます。

メディアの密着を無効化

トラックの左側にある  アイコンをクリックします。トラック上のメディア間にスペースを追加できます。

分割



メディアを複数のクリップに分割します。

- 各クリップは個別に移動および編集できます。
- 画面切り替え、タイトル スライド、グラフィックなどをクリップの間に挿入できます。

メディアを分割するには:

1. 再生ヘッドを分割する位置までドラッグします。
2. 分割するメディアをクリックして選択します。複数のメディアを選択するには、**Shift** キーを押したままクリックします。
3.  ボタンをクリックするか、キーボードの **S** キー (Windows) または **Command+T** キー (Mac) を押します。

タイムライン上のすべてのメディアを分割するには、キーボードの **Ctrl+Shift+S** キー (Windows) または **Command+Shift+T** キー (Mac) を押します。

特定ポイントにスペースを空ける (クリップを分割して連結移動)



Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグします。

Camtasia はすべてのトラックにわたってメディアを分割し、再生ヘッドの右にあるすべてのメディアを移動します。

1つのトラック上のメディアを移動する:

Shift キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるすべてのメディアが選択されて移動されます。

複数トラック上のメディアを移動する:

1. **Shift** キーを押したままクリックして、各トラックの最初のクリップを選択します。
2. **Shift** キーを押したまま、メディアをタイムライン上

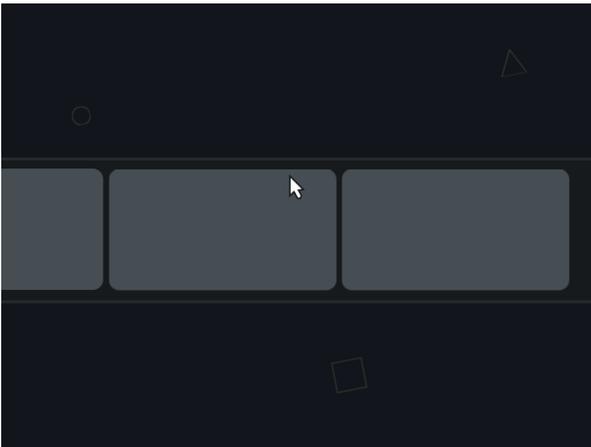
メディアを移動してスペースを空ける (つなげて移動)

の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるすべてのメディアが選択されて移動されます。

「クリップをつなげて移動する、フレームを延長する」または「複数のクリップを一度に移動する」を参照してください。

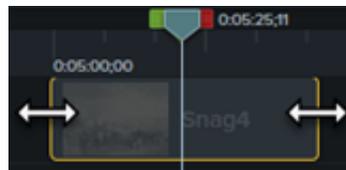
不要な部分を削除する

トリミング (クリップのマークインまたはマークアウト)



切り取りや分割を行わずに、クリップの開始や終了を短くしたり延ばしたりできます。

1. タイムライン上のクリップをクリックして選択します (Mac のみ)。
2. マウス カーソルをクリップの先頭または末尾にポイントします。
3. クリップの端を内側または外側にドラッグします。



選択範囲を切り取ると、範囲がタイムラインから削除され、クリップボードに追加されます。切り取りは1つのクリップまたは複数のクリップにまたがる範囲に対して行うことができます。

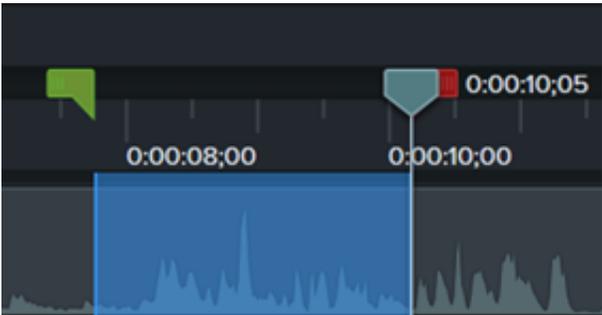
メディアを切り取るには:

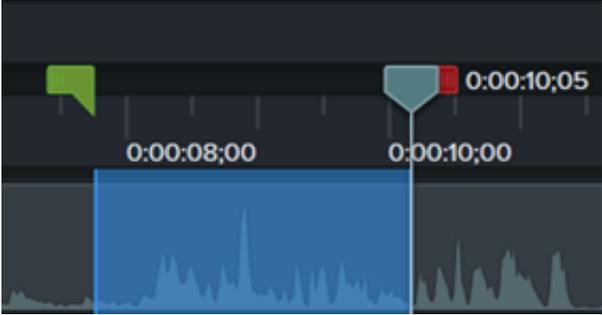
1. タイムライン上のメディアをクリックして選択するか、**Shift キーを押したままクリック**して複数のメディアを選択します。
2.  ボタンをクリックします。

タイムラインの選択範囲を切り取るには:

1.  ボタンをクリックして、タイムライン上で切り取りたくないメディアが含まれるトラックをロックします。
2. 再生ヘッドの緑または赤のハンドルをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。正確な選択を行うには、**ズーム スライダー**をドラッグしてタイムラインのコンテンツを拡大します。

切り取り

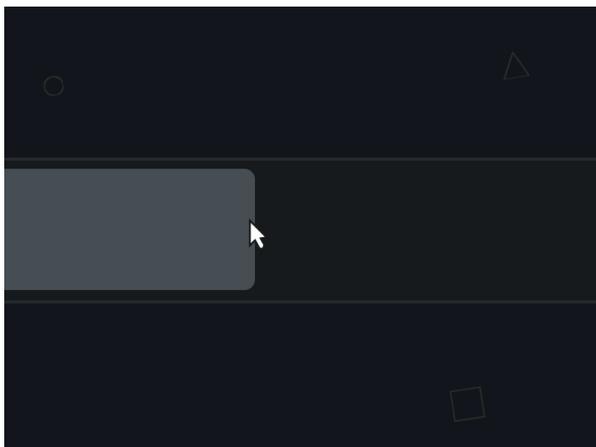
	 <ol style="list-style-type: none"> 3. ✂ ボタンをクリックします。選択範囲が削除され、残ったメディアがステッチされてつながります。 4. 選択範囲をタイムライン上に貼り付けるには、再生ヘッドを新しい位置に移動して 📄 ボタンをクリックします。
--	---

<p>メディアまたは選択範囲を削除する</p>	<p>メディアを削除するには: タイムライン上のメディアを選択して Delete キーを押します。</p> <p>タイムラインの選択範囲を削除するには:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 🔒 ボタンをクリックして、タイムライン上で削除したくないメディアが含まれるトラックをロックします。 2. 再生ヘッドの緑または赤のハンドルをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。正確な選択を行うには、ズーム スライダーをドラッグしてタイムラインのコンテンツを拡大します。  <ol style="list-style-type: none"> 3. キーボードの Delete キーを押します。
-------------------------	--

メディアを延長する (フレームの固定)

	<p>フレームを延長して、オーディオやナレーションに合わせて</p>
--	------------------------------------

ビデオ クリップのフレームを延長する



ビデオ クリップの表示時間を長くします。

Windows:

1. 再生ヘッドを延長するフレームまでドラッグします。
2. タイムライン上のクリップをクリックして選択します。
3. クリップを右クリックして **[フレームを延長]** を選択するか、キーボードの **Shift+E** キーを押します。
4. **[フレームの延長]** ダイアログが表示されます。延長するフレームの目的の時間を入力します。
5. **[OK]** をクリックします。

Alt キーを押したままクリップの端をドラッグしてフレームを延長することもできます。

Mac:

Option キーを押したままクリップの端をドラッグします。

エクスポートしたフレームを画像として追加する

タイムライン上の新しいトラックにフレームを追加することで、より柔軟な編集が可能になります。

1. 再生ヘッドを目的のフレームまでドラッグします。
2. 再生ヘッドを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[エクスポートしたフレームを追加]** を選択します。

Camtasia は、フレームを画像としてメディア ビンにエクスポートし、タイムラインの新しいトラックにフレームを自動的に追加します。

ビデオ フレームを画像として保存

現在のフレーム (キャンバス上) を画像ファイル (BMP、GIF、JPG、または PNG) として保存します。

1. キャンバス上に目的のフレームが表示されるまで、再生ヘッドをドラッグします。
2. **[エクスポート]>[名前を付けてフレームをエクスポート]** の順に選択します。
3. **[名前を付けてフレームをエクスポート]** ダイアログが表示されます。ファイル名を入力して保存場所を選択します。
4. **[ファイルの種類]** フィールドからファイル形式を選択します。
5. **[保存]** をクリックします。

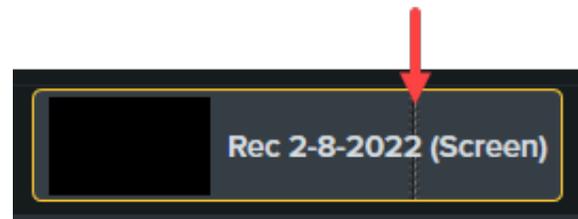
その他の編集タスク

メディアをステッチする

- ステッチできるのは、オリジナル クリップから作成されたメディアの範囲だけです。
- メディアをステッチするには、メディアが相互に隣り合っている必要があります。
- メディアを切り取ると、そのメディアは自動的にステッチされ、つなぎ合わされます。
- メディアを削除すると、そのメディアはステッチされず、タイムラインにギャップが残ります。

メディアをステッチするには:

2つのメディア クリップが接触している位置を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリックし、[メディアをステッチ] を選択します。



メディアを分割するには、ステッチを右クリックして [ステッチを解除] (Windows) または [メディアのステッチを解除] (Mac) を選択します。

プレースホルダー

プレースホルダーに変換: タイムライン上のメディアをプレースホルダーに置き換えます。

1. タイムライン上のメディアをクリックして選択します。
2. メディアを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[プレースホルダーに変換] を選択します。
3. プロパティでプレースホルダーのタイトルとメモ (オプション) を編集します。

プレースホルダーの追加: メディア プレースホルダーを追加して、テンプレートを作成したり、後からコンテンツに置き換えたりできます。

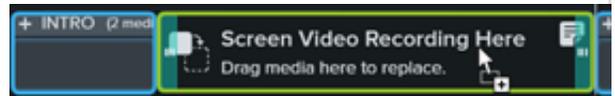
1. 再生ヘッドをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。

2. タイムライン上で右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[プレースホルダーの追加]** を選択します。
3. プロパティでプレースホルダーのタイトルとメモ (オプション) を編集します。

「ビデオ テンプレートを作成して共有する」を参照してください。

プロパティ、画面切り替え、効果、オーディオ ポイント、アニメーションを保持しながら、タイムライン上のメディアをすばやく置き換えます。

1. テンプレート内のメディアやプレースホルダーを入れ替えるには、タイムライン上のメディアやプレースホルダーの上に、メディア ビンまたはライブラリから新しいメディアをドラッグします。メディアまたはプレースホルダーの周囲に緑の境界線が表示されたら、マウス ボタンを放します。



2. 置き換えオプションでメニューが表示されます。新しいメディアの表示時間が元のメディアやプレースホルダーとは異なる場合は、以下のオプションのいずれかを選択します。

- **リップル置換:**トラック上のすべてのクリップを右にシフトして、新しいメディア全体を表示する時間のスペースを挿入します。
- **先頭から置換:**元のメディアの表示時間に合わせて、新しいメディアをトリミングします。新しいメディアが長い場合、表示時間に合わせてクリップの末尾がトリミングされます。
- **末尾から置換:**元のメディアの表示時間に合わせて、新しいメディアをトリミングします。新しいメディアが長い場合、表示時間に合わせてクリップの先頭がトリミングされます。
- **クリップの速度に置き換え:**元のメディアの表示時間に合わせて、新しいメディアの再生速度を上げます。

タイムライン上のメディアを置き換える



マーカーとビデオの目次を追加する

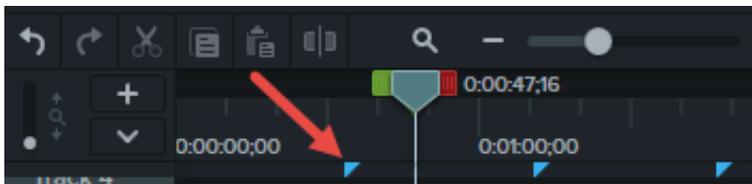
マーカーを追加して、タイムライン上のポイントを示したり、視聴者のナビゲーションのためにインタラクティブな目次を作成したりできます。

このチュートリアルの内容:

- [マーカーを使用する](#)
- [ビデオの目次を作成する](#)
- [目次付きのビデオをエクスポートする](#)

マーカーを使用する

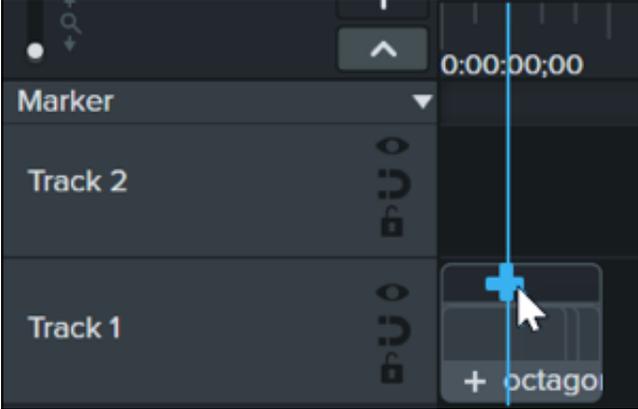
マーカーは、タイムライン上やメディア内のポイントを示します。

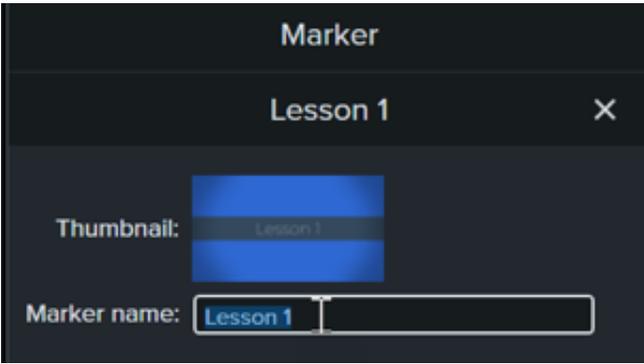
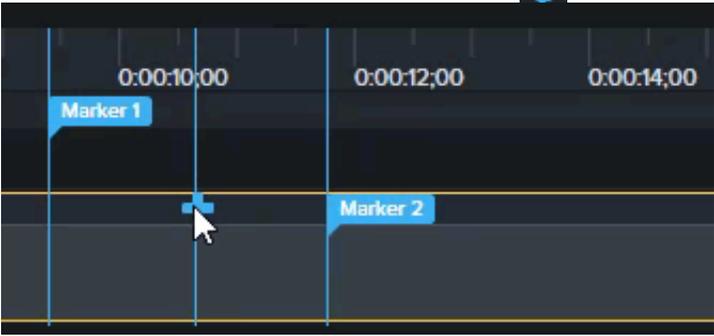
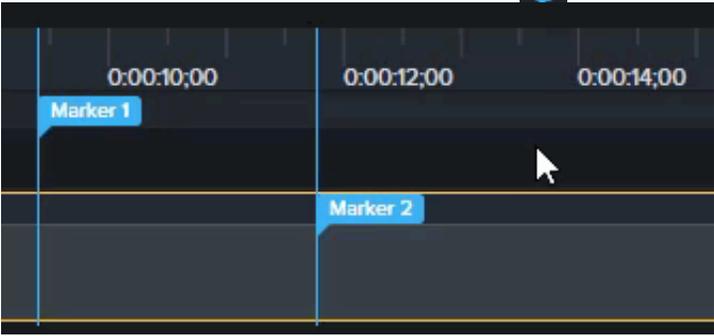


マーカーは以下の用途に利用できます。

- ビデオにインタラクティブな目次を追加して、視聴者のためのナビゲーションポイントを作成します。「[ビデオの目次を作成する](#)」を参照してください。
- 録画中のミスやカットすべき箇所などの編集ポイントにマークを付けます。
- 長いビデオを複数のビデオに分割する位置を設定できます。
- PowerPoint や Keynote のプレゼンテーションを録画する際に、タイムライン上に各スライドの位置を自動的にマークします。

オプション	説明
録画中にマーカーを追加する	Ctrl+M キー (Windows) または Shift+Ctrl+Option+Command+M キー (Mac) を押します。
タイムライン マーカーを追加する	タイムライン マーカーは、タイムライン上で常に元の位置に留まり、タイムラインの編集の影響を受けません。 <ol style="list-style-type: none">1. 再生ヘッドをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。2. Shift+M キーを押します。
	メディア マーカーは、メディアに貼り付けるものです。タイムライン上でメディアを移動すると、マーカーもメディアと一緒に移動します。 <ol style="list-style-type: none">1. Ctrl+M キーを押してマーカー表示を開きます。

メディア マーカーを追加する	<p>2. メディアの上でプラス アイコンをクリックします。</p> 
マーカー表示の表示/非表示	<p>マーカー表示を表示すると、Camtasia はタイムライン上にマーカー トラックとマーカー名を表示します。マーカーを編集するには、マーカー表示を表示します。</p>  <p>Ctrl+M キーを押します。</p>
次のマーカー	Ctrl+]
前のマーカー	Ctrl+[
タイムラインで前のマーカーまでの範囲を選択する	Ctrl+Shift+[キーを押すと、タイムラインで再生ヘッドと前のマーカーとの間を選択されます。
タイムラインで次のマーカーまでの範囲を選択する	Ctrl+Shift+] キーを押すと、タイムラインで再生ヘッドと次のマーカーとの間を選択されます。
マーカーの名前を変更する	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>メモ: ビデオをエクスポートするときに 目次 を付けると、マーカー名が目次の項目としてビデオ内に表示されます。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 1. クリックしてマーカーを選択します。 2. プロパティ で新しい名前を入力します。

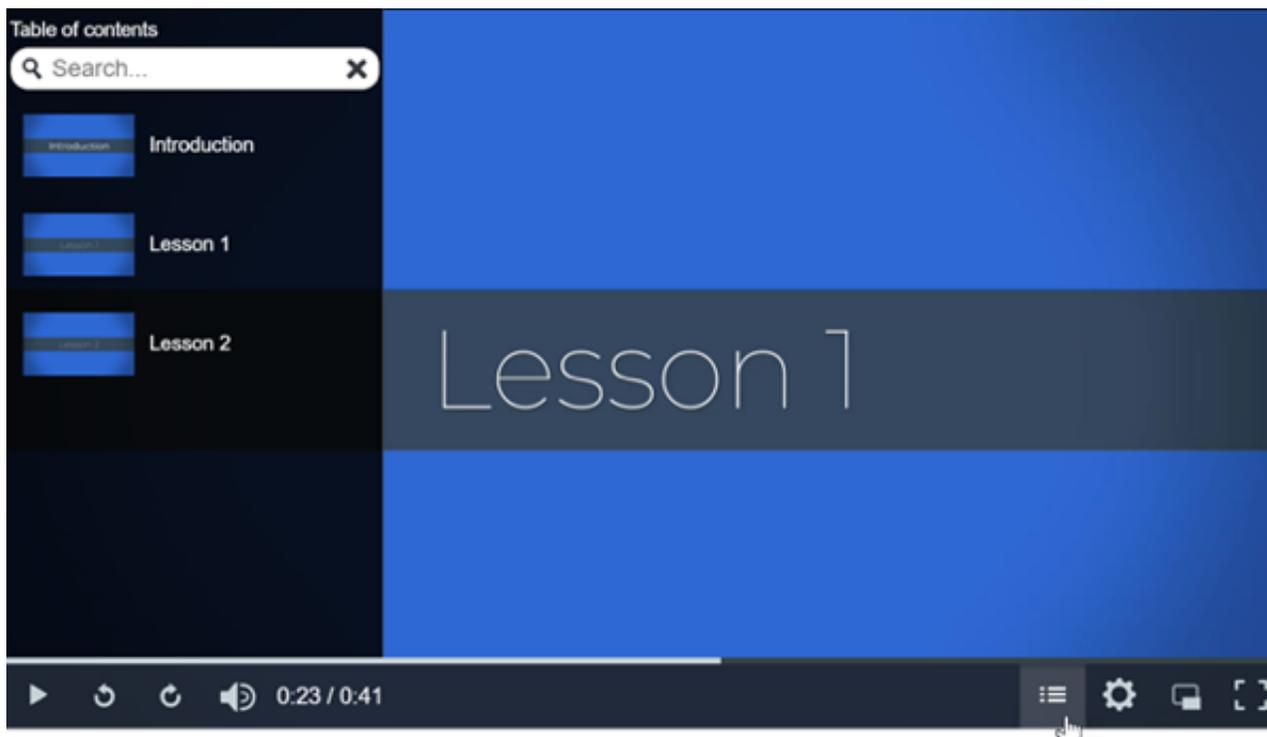
	 <p>3. Enter キーを押します。</p>
<p>タイムライン マーカーをメディア マーカーに変換する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Ctrl+M キーを押してマーカー表示を表示します。 2. メディアにカーソルを合わせると、 アイコンが表示されます。 3. 縦のマーカー線がメディアと交差するところで、 アイコンをクリックします。 
<p>メディア マーカーをタイムライン マーカーに変換する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Ctrl+M キーを押してマーカー表示を表示します。 2. マーカー トラックにカーソルを合わせると、 アイコンが表示されます。 3. 縦のマーカー線がメディアと交差するところで、 アイコンをクリックします。 
<p>マーカーの位置を移動する</p>	<p>マーカーをクリックして、目的の位置にドラッグします。</p>
<p>マーカーを削除する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. クリックしてマーカーを選択します。 2. Delete キーを押します。

すべてのマーカーを削除する

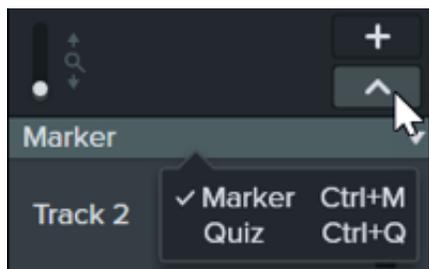
[変更] > [マーカー] > [すべてのマーカーを削除] の順に選択します。

ビデオの目次を作成する

ビデオの目次のナビゲーションポイントとしてタイムラインにマーカーを追加します。マーカー名は、ビデオの目次に表示されます。



1. マーカートラックを表示するには、[クイズ/マーカー] ドロップダウンをクリックして [マーカー] を選択するか、**Ctrl+M** キーを押します。



2. 再生ヘッドをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。マーカーを追加するには、マーカートラックをクリックするか **Shift+M** キーを押して、タイムライン マーカーを追加します。
3. プロパティ パネルで名前を入力して、**Enter** キーを押します。

目次付きのビデオをエクスポートする

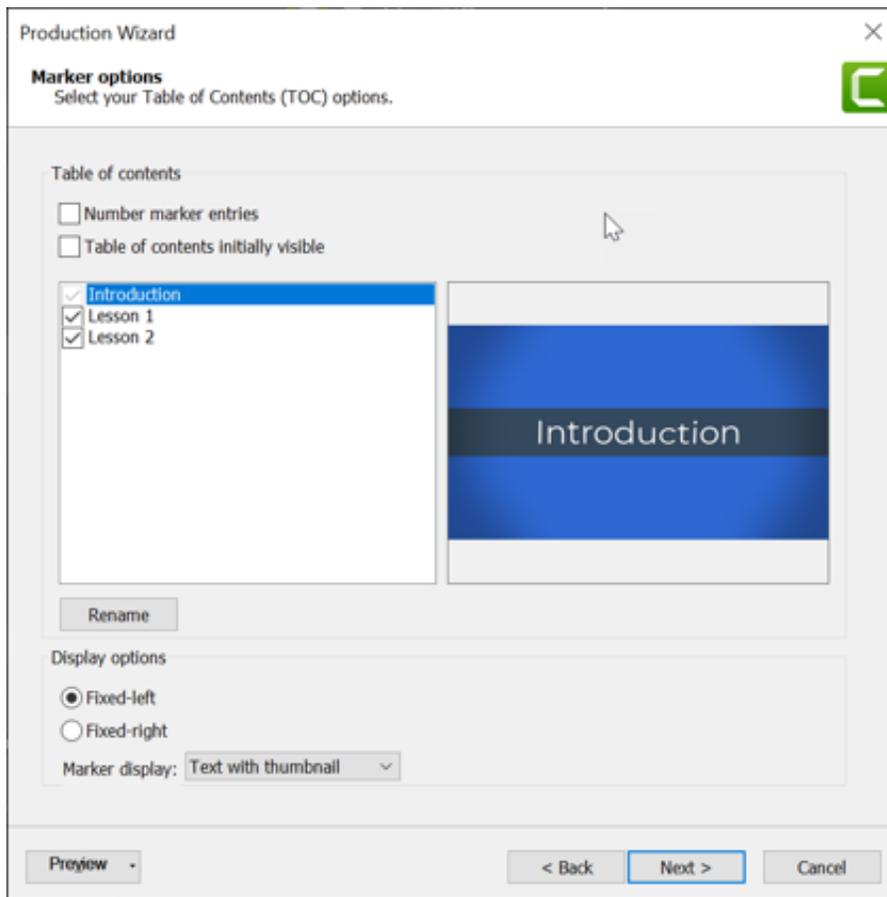
メモ: ビデオの目次、クローズド キャプション、検索、クイズ、ホットスポットを使用するには、TechSmith Smart Player が必要です。TechSmith Smart Player を含めるには、ビデオをレガシー ローカル ファイル (Windows)、ローカル ファイル (Mac)、Knowmia、または Screencast にエクスポートしてください。

Windows

次の場所のいずれかにエクスポートします。

- **Knowmia:** [エクスポート] > [Knowmia] を選択します。
- **Screencast:** [エクスポート] > [Screencast] を選択します。
- **Smart Player 付きローカル MP4 ファイル:**
 1. [エクスポート] > [レガシー ローカル ファイル] を選択します。
 2. 制作ウィザードで、[カスタム制作設定] を選択して、[次へ] をクリックします。
 3. [MP4 – Smart Player] を選択して、[次へ] をクリックします。
 4. [オプション] タブで、[目次] オプションを有効にして、[次へ] をクリックします。
 5. [次へ] をクリックして、マーカーのオプションを表示します。
 6. 目的の [マーカーのオプション](#) を選択します。
 7. 制作ウィザードの指示に従って、エクスポート処理を完了します。
目次は、MP4 と一緒にエクスポートされる html ファイルに表示されます。

マーカーのオプション



マ
ー
カ
ー
の
オ
プ
シ
ヨ
ン

説明

マ
ー
カ
ー
エ
ン
ト
リ
に
番

エクスポートされたビデオの目次マーカーを自動的に連番にします。

号を付ける	
再生時に目次を表示する	<p>デフォルトで目次を表示する場合は、チェックボックスをオンにします。</p> <p>このオプションを無効にすると、視聴者はビデオ コントローラーの目次ボタンをクリックして、目次を表示する必要があります。</p> 
目次の項目でマーカーを無効にする	<p>マーカーのチェックボックスをオフにすると、ビデオの目次からマーカーが除外されます。</p>
名前を変更	<p>リストのマーカー名をダブルクリックして、新しい名前を入力します。</p>
左に固定	<p>選択すると、目次がビデオの左側に固定されます。</p>

右 に 固 定	選択すると、目次がビデオの右側に固定されます。
マ ー カ ー 表 示	<ul style="list-style-type: none"> • テキストとサムネール: サムネールとマーカー名が両方とも目次に表示されます。 • テキストのみ: マーカー名のみが目次に表示されます。 • サムネールのみ: サムネールのみが目次に表示されます。

Mac

1. 次の場所のいずれかにビデオをエクスポートします。
 - **Knowmia:** [エクスポート] > [TechSmith Knowmia] を選択します。
 - **Screencast.com:** [エクスポート] > [Screencast.com] を選択します。
 - **Smart Player 付きローカル MP4 ファイル:** [エクスポート] > [ローカル ファイル] > [MP4 にエクスポート (.MP4)] を選択します。
2. 目次を含めるには、次のオプションを選択します。
 - **Screencast.com の場合:** サインインして [マーカーに基づく目次を作成する] オプションを有効にします。
 - **Smart Player 付きローカル MP4 ファイルの場合:** マーカーのオプションから [Web ページとしてエクスポート] および [マーカーに基づく目次を作成する] オプションを有効にします。
3. [エクスポート] をクリックします。

ビデオの目次を表示するには、視聴者がビデオ コントローラーの目次ボタンをクリックする必要があります。



ビデオの効果を高める (概要)

効果、アニメーション、動作、画面切り替え、注釈などの拡張機能を適用して、ビデオをより洗練されたプロフェッショナルなものにすることができます。

このチュートリアルの内容:

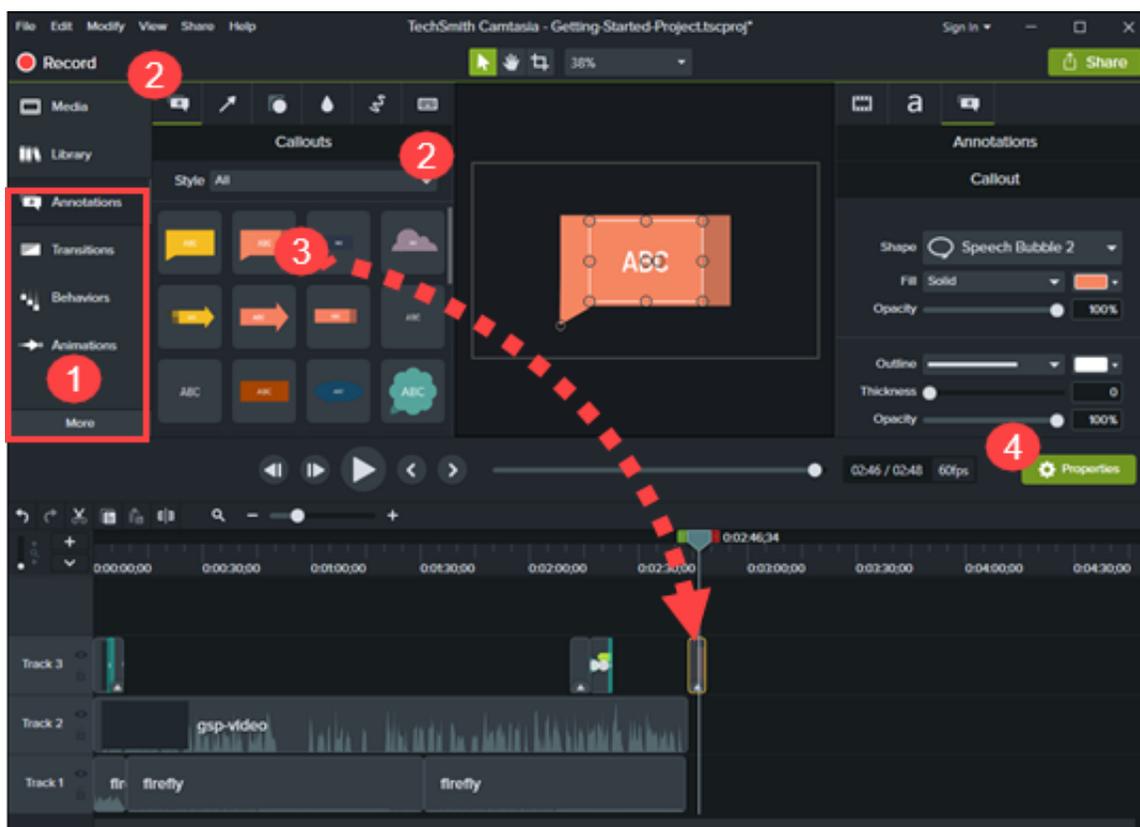
- [ビデオの拡張機能の種類](#)
- [拡張機能を追加する](#)
- [拡張機能を編集する](#)

ビデオの拡張機能の種類

種類	説明
アニメーション	<p>ビデオにアニメーションを追加すると、次のように視聴者の関心を引き付けることができます。</p> <ul style="list-style-type: none">• 解説者のビデオを挿入して、ビデオをスムーズに切り替えたり、画面録画の位置を移動したりする。• 画像をビデオの左から挿入し、一時停止してからキャンバスの右外に移動して消去する。• キャンバス上でさまざまな吹き出しアニメーションを表示し、ビデオのある部分に注目を集める。• ビデオの重要な部分でズーム イン/ズームアウトして、主要なアクションに注目を集めたり、ビデオ内の見づらい部分を強調したりする。 <p>画像、ビデオクリップ、および注釈にアニメーションを追加できます。注釈の編集についての詳細は、「拡張機能を編集する」を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none">• アニメーションの使用方法• 動作を使ってテキストや画像をアニメーションにする• ズームインして注目を集める
注釈とテキスト	<p>ビデオ内の重要なオブジェクトやプロセスに視聴者の注目を集めるために、ビデオに重ねるグラフィックスやテキストです。注釈の編集についての詳細は、「拡張機能を編集する」を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none">• 注釈、吹き出し、タイトルを追加する• キャンバスについて• ビデオにぼかしやマスクを付ける
動作	<p>動作はあらかじめ設定されたアニメーションで、テキストやメディアの上にドラッグ & ドロップで適用し、生き生きとした動きを付けて視聴者の関心を引き付けるためのものです。タイムライン上の任意のビジュアルオブジェクトに動作を適用できます。</p> <p>以下のような効果を付けることができます。</p> <ul style="list-style-type: none">• テキストがブルブル震えているように表示して、クリックするリンクを視聴者に示す。

	<ul style="list-style-type: none"> • 画像やロゴが画面に登場し、軸を中心に前後に回転しているように表示する。 • キャンバス上でさまざまな吹き出しアニメーションを表示し、ビデオのある部分に注目を集める。 <p>「動作を使ってテキストや画像をアニメーションにする」および「注釈、吹き出し、タイトルを追加する」を参照してください。</p>
カーソル効果	<p>Camtasia Recorder はカーソル データを収集して、TREC 録画ファイルに格納します。カーソル効果を追加して、録画したカーソルを強調したり編集したりできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 効果を適用してカーソルを編集する • すばやくスムーズなカーソル移動
画面切り替え	<p>画面切り替えを使用して、2 つのクリップの間に視覚効果を追加します。画面切り替えは、時間や場所の推移を表したり、クリップ間の切り替えをスムーズにしたりするために使用します。</p>
ビジュアル効果	<p>ビジュアル効果を使用して、ビデオの表示や品質を向上できます。クリップ全体に効果を適用したり、クリップの一部の表示時間を調整したりできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ビジュアル効果の詳細 • ホットスポットを追加する (インタラクティブなビデオ) • メディア マットを使って目を見張るようなアニメーションを作成する • デバイス フレームでコンテキストを提供する • カラーを取り除く (グリーン スクリーン) • ビデオ クリップの速度を速くする、遅くする
ジェスチャー効果 (Mac のみ)	<p>ジェスチャー効果は、モバイル デバイスのタップ、スワイプ、ピンチをシミュレートするビジュアル効果を追加します。「iOS デバイスでの録画」を参照してください。</p>

拡張機能を追加する



1. [注釈] タブや [動作] タブなど、拡張機能のタブをクリックします。
2. サブタブまたはドロップダウンから拡張機能を選択します。
3. 拡張機能をタイムラインにドラッグします。Camtasia は、いくつかの拡張機能について、選択項目を適用できる位置をハイライト表示します。
4. プロパティを編集するには、「プロパティ パネルの詳細」を参照してください。

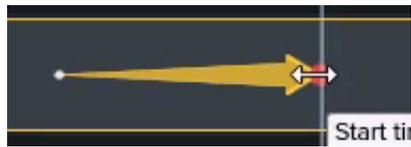
ヒント: カスタムの拡張機能を保存しておく、編集時間を短くすることができます。

カスタムの拡張機能をプリセットやお気に入りとして保存することで、ワークフローを効率化できます。「Camtasia のカスタマイズ」を参照してください。

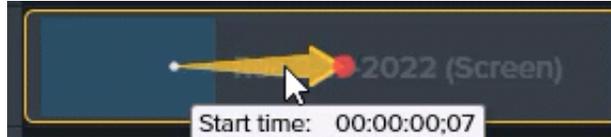
拡張機能を編集する

種類	詳細
	<p>編集するアニメーション矢印をクリックして選択します。選択したアニメーション矢印が黄色になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 表示時間の変更: アニメーションの端を左右どちらかにドラッグします。

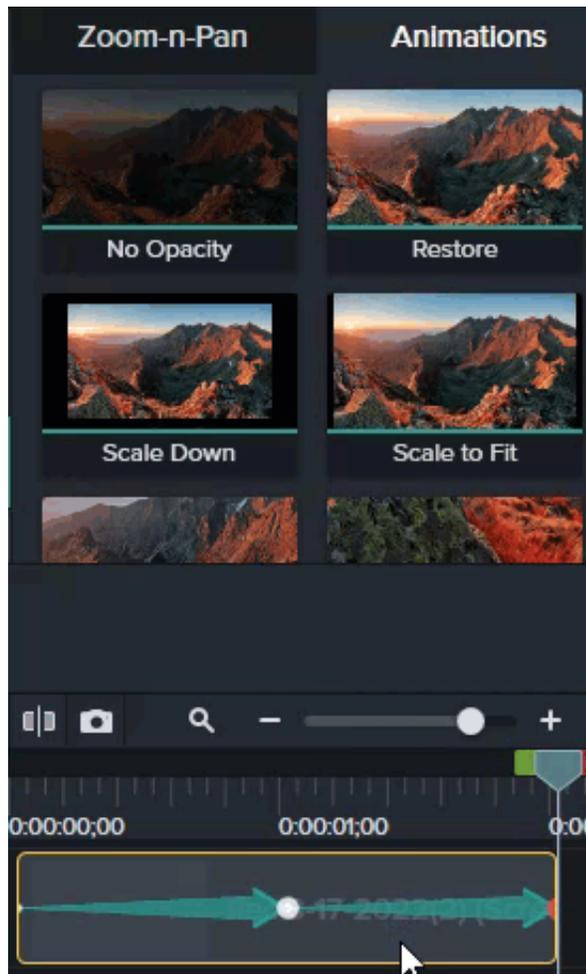
アニメーション



- **移動:** アニメーションの矢印をタイムライン上のメディアの別の位置へドラッグします。



- **復元:** 前のアニメーションを元の状態に戻すには、**復元**アニメーションをクリップ上でそのアニメーションの後にドラッグします。



- **削除:** **Delete** キーを押します。

編集についての詳細は、「アニメーションの使用法」および「ズーム インして注目を集める」を参照してください。

編集する注釈をクリックして選択します。

- **テキストの編集:** キャンバス上の注釈をダブルクリックして、目的のテキストを入力します。

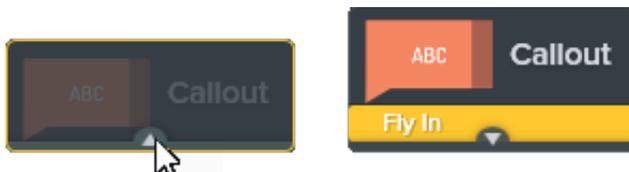
注釈とテキスト

- **移動:** キャンバス上の注釈をクリックし、新しい位置へドラッグします。
- **サイズ変更:** クリックして、ハンドルを任意の方向へドラッグします。
- **回転:** 中央ハンドルをクリックしてドラッグします。
- **削除:** **Delete** キーを押します。

編集についての詳細は、「注釈、吹き出し、タイトルを追加する」を参照してください。

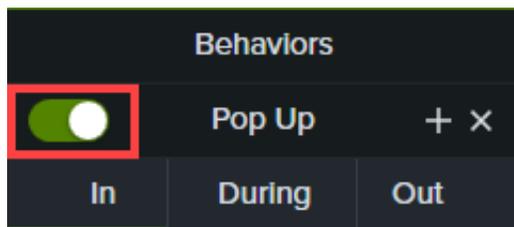
動作

メディア上の [効果] トレイをクリックし、動作をクリックして選択します。選択した動作が黄色になります。

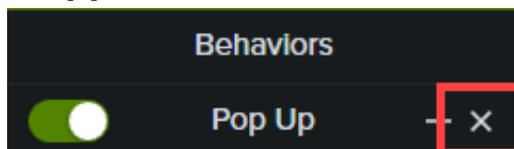


プロパティ パネルで以下の操作を行います。

- **オン/オフを切り替える:** トグルをクリックして、動作のオン/オフを切り替えます。



- **削除:** [X] アイコンをクリックして、動作を削除します。



- **[イン] タブ:** 動作がキャンバスにどのように現れるかをカスタマイズします。
- **[表示中] タブ:** 動作がキャンバス上でどのように動くかをカスタマイズします。
- **[アウト] タブ:** 動作がキャンバスからどのように消えるかをカスタマイズします。

編集の詳細については、「動作を使ってテキストや画像をアニメーションにする」および「注釈、吹き出し、タイトルを追加する」を参照してください。

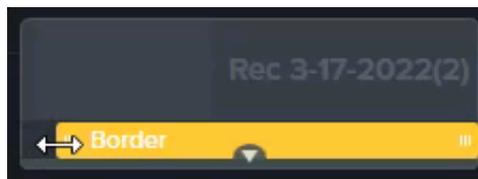
カーソル効果、ジェスチャー

メディア上の [効果] トレイをクリックし、効果をクリックして選択します。効果が黄色になります。



- **表示時間の変更:** 効果のハンドルをドラッグして、クリップ内での効果の開始と終了のタイミングを調整します。

効果、ビジュアル効果



- **削除:** **Delete** キーを押して、動作や効果を削除します。
- **プロパティの編集:** プロパティ パネルで設定を調整します。
- **オン/オフを切り替える:** プロパティ パネルでトグルをクリックします。

編集の詳細については、「効果を適用してカーソルを編集する」、「iOS デバイスでの録画 (Mac)」、および「ビジュアル効果の詳細」を参照してください。

画面切り替え

タイムライン上の画面切り替えをクリックして選択します。画面切り替えが黄色に変わります。

- **表示時間の変更:** タイムライン上で画面切り替えのハンドルをドラッグして、画面切り替えの開始と終了のタイミングを調整します。



- **プロパティの編集:** プロパティ パネルで設定を調整します。
- **オン/オフを切り替える:** プロパティ パネルでトグルをクリックします。
- **削除:** **Delete** キーを押します。

ヒント: プロキシ ビデオを使用して編集のパフォーマンスを高めることができます。

特に高解像度のビデオを再生したりスクラブしたりするときに遅延が発生する場合は、プロキシ ビデオを作成するとパフォーマンスを改善できます。「メディアのインポートと管理 (メディア ビン)」を参照してください。

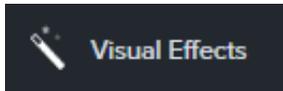
ビジュアル効果の概要

効果を適用してビデオに磨きをかけ、視聴者を引きつけ、伝えたい情報を明確にすることができます。

ビジュアル効果を追加する

ビデオクリップのスピードアップやスローダウン、色の調整や削除、クリック可能なリンクの追加などのビジュアル効果を適用できます。

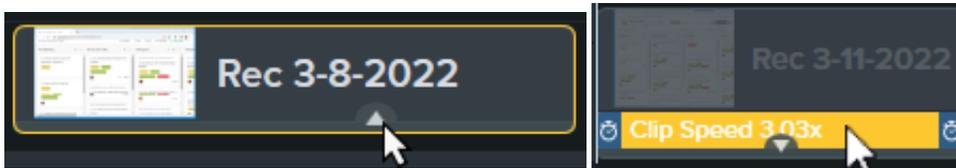
1. [ビジュアル効果] タブをクリックします。

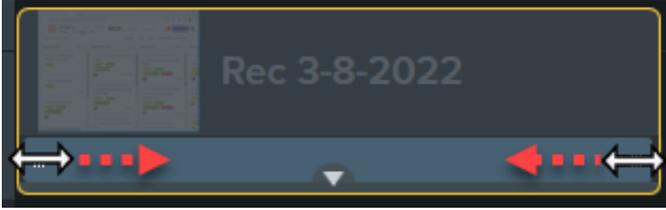


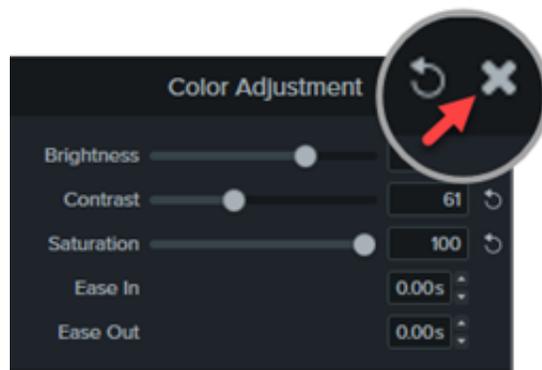
2. 効果をタイムライン上のメディアにドラッグします。

ビジュアル効果を編集する

メディア上の [効果] トレイをクリックし、効果をクリックして選択します。効果が黄色になります。



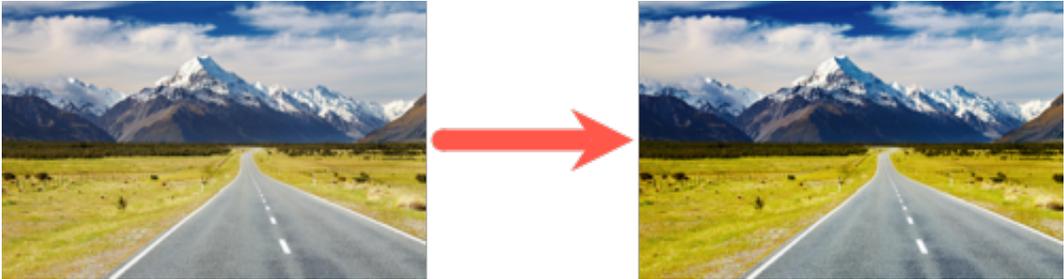
オプション	説明
プロパティを調整する	[プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティ パネルで効果の設定を表示して調整します。 
オン/オフを切り替える	プロパティ パネルでトグルをクリックします。
表示時間を調整する	効果のハンドルをドラッグして、クリップ内での効果の開始と終了のタイミングを調整します。 
効果を削除する	Delete キーを押すか、プロパティ パネルで [X] アイコンをクリックします。



ビジュアル効果の種類

- [色の効果](#)
- [グラフィック表示効果](#)
- [モーション効果](#)
- [マルチトラック効果](#)

色の効果

効果	詳細
カラー調整	<p>プロパティ パネルで、画像やビデオの明るさ、コントラスト、彩度の設定を調整します。</p> 
カラー LUT	<p>デフォルトのカラー ルックアップ テーブル (LUT) を適用して色のコントラストを強調したり、カラー LUT ファイルをインポートして他のカラー グラデーション処理を適用したりできます。</p> 

ビデオや画像にライト トーンとダーク トーンの 2 つの色を適用します。

色合
い



メディアに単色のオーバーレイを適用します。

彩色



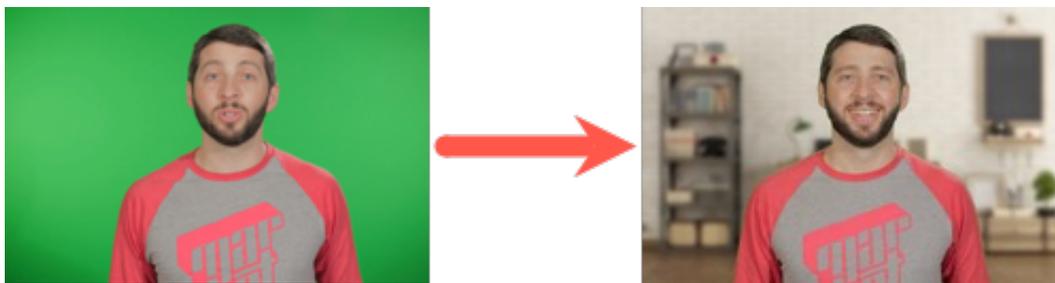
メディアの明るい部分に輝きの効果を適用します。

輝き



単色の背景を除去して、別の背景画像やビデオに置き換えます。

カラ
ーを
取り
除く

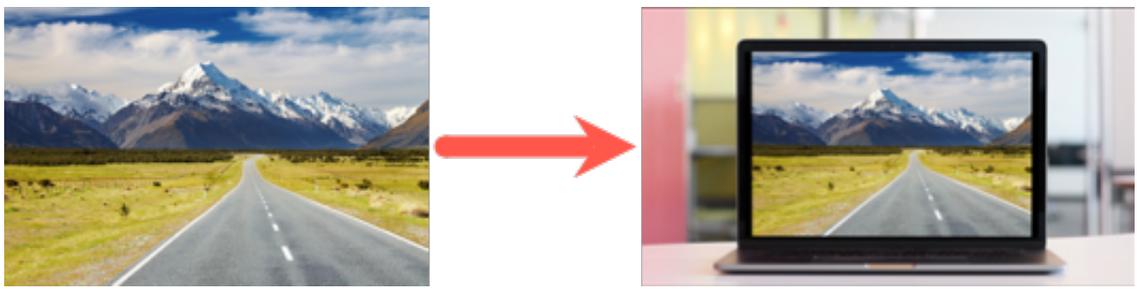


「カラーを取り除く (グリーン スクリーン)」を参照してください。

メディアにセピア トーンを適用します。



グラフィック表示効果

効果	詳細
境界線	<p>メディアの周囲に色の境界線を追加します。</p> 
角の丸み	<p>1つまたは複数の角を丸くします。</p> 
デバイス フレーム	<p>ノートパソコン、モバイルデバイス、コンピューターのディスプレイの枠内にメディアを表示します。</p> 

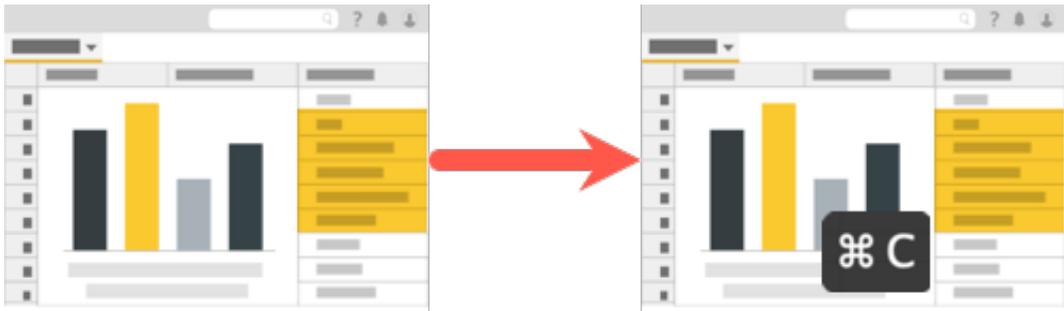
「デバイス フレームでコンテキストを提供する」を参照してください。

ドロップシャドウを適用して、メディアをキャンバス上で立体的に見せます。シャドウの色と角度を指定します。

ドロップシャドウ



録画中に押された Command、Option、Control の修飾キーを含むキーの組み合わせを自動的に表示します。



キー操作 (Mac)

メモ: この効果は、Camtasia でキャプチャした画面録画 (TREC ファイル) にのみ適用できません。

ヒント: Windows では、キー操作を注釈として手動で追加します。

[注釈] タブ > [キー操作吹き出し] サブタブ  の順に選択し、吹き出しをタイムライン上にドラッグします。プロパティ パネルでキーの組み合わせを編集します。

メディアの一部を楕円形や長方形の中に表示したり、マスクを反転させてメディアの一部を隠したりすることができます。

マスク (Mac)



視聴者に行動を促すクリック項目を追加して、Web ページへのリンクやビデオの自動一時停止を行ったり、ビデオのもう一度再生や別のセクションへのジャンプをユーザーに指示したりできます。

インタラクティブ機能 / ホットスポット



「ホットスポットを追加する (インタラクティブなビデオ)」を参照してください。

メディアをピクセル化し、タイルやモザイクのような効果を作成します。

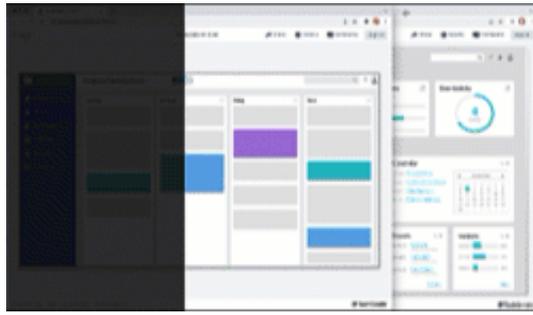
モザイク (Mac)



ビデオや画像に線画の効果を自動で適用できます。

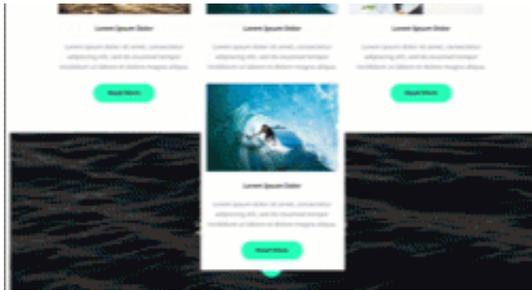
<p>輪郭線 (Mac)</p>	  
<p>反射 (Mac)</p>	<p>キャンバス全体をカバーしない反射効果をメディアに追加します。</p>   
<p>スポットライト (Mac)</p>	<p>メディアにスポットライトが当たっているような表示を作成します。</p>   
	<p>アクティブなウィンドウに注意を集めるため、画面録画のアクティブでないすべてのウィンドウを自動的に暗くします。</p>

ウィンドウ スポットライト (Mac)



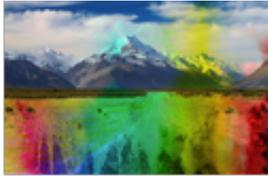
メモ: この効果は、Camtasia でキャプチャした画面録画 (TREC ファイル) にのみ適用できます。

モーション効果

効果	詳細
クリップの速度	<p>ビデオ クリップのオリジナルな速さよりも速く、または遅く再生できます。</p>  <p>「ビデオ クリップの速度を速くする、遅くする」を参照してください。</p>
範囲の固定 (Mac)	<p>ビデオのある範囲をキャンバス上に固定し、残りの部分を再生し続けます。</p> 
	<p>アニメーションが適用されているオブジェクトをぼかします。</p>

メモ: モーショントラックはビデオクリップの動きには影響しません。

マルチトラック効果

効果	詳細
<p>ブレンドモード</p>	<p>数十種類のモードから選択して、画像やビデオと下のトラックのメディアをブレンドすることができます。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  +  + <div style="text-align: center;"> <p>Darken Mode = </p> <p>Lighten Mode = </p> <p>Vivid Light Mode = </p> </div> </div>
<p>メディアマット</p>	<p>トラックマット (マスキング) を追加して、下のトラックのメディアを簡単に表示または非表示にすることができます。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  +  =  </div> <p>「メディアマットを使って目を見張るようなアニメーションを作成する」を参照してください。</p>

カーソルとパスをカスタマイズする

カーソルを置き換える、またはインポートする方法、カーソルパスを編集する方法、ビデオに新しいパスを追加する方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- [カーソルを置き換える、インポートする](#)
- [録画されたカーソルパスを編集する](#)
- [新しいカーソルパスを作成する](#)
- [元のカーソルパスを復元する](#)

Camtasia では、カーソルパスの追加や編集、カスタムカーソルのアップロードが可能で、次のようなプロ品質のビデオを作成できます。

- ソフトウェアや製品のデモ
- 操作説明ビデオやハウツービデオ
- ビジネスプレゼンテーションや録画スライドショー

カーソルを使用して、ストーリーを伝えたり、画面の重要な部分に視聴者の注目を集めたり、ビデオに磨きをかけたりできます。

カーソルを使ってボタンやリンクを強調したり、画面上のカーソルの動きに音声ナレーションを合わせたり、録画中に間違えたカーソルの動きを修正したり、さまざまなことが可能です。

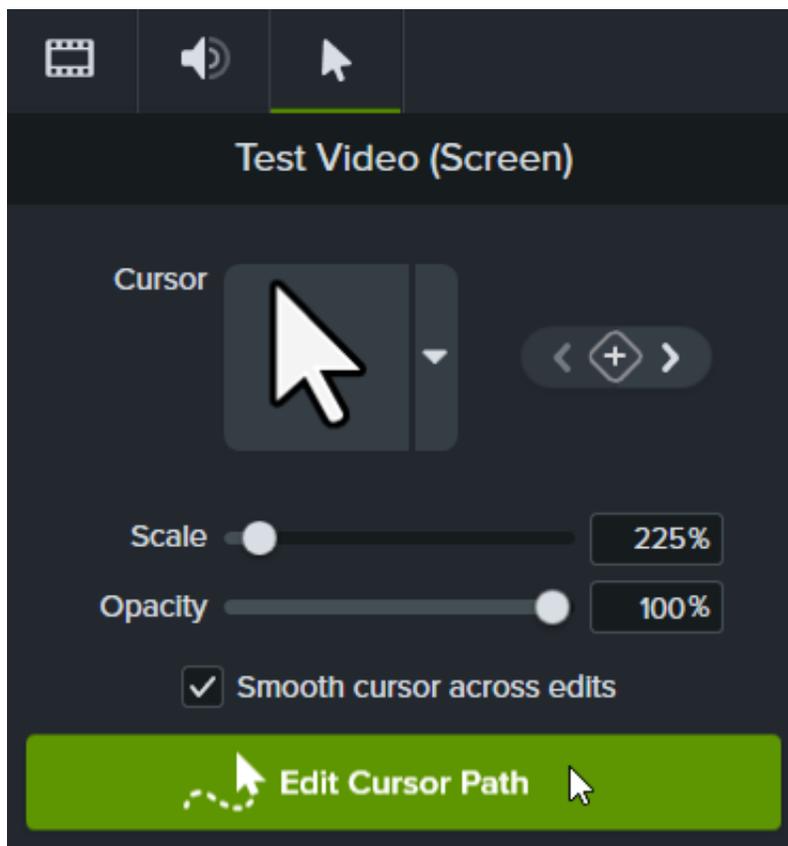
カーソルを置き換える、インポートする

カーソルのサイズやスタイルを調整したり、カスタムカーソルを追加したりすることで、ビデオをより良いものにして、注意が散漫にならないようにすることができます。

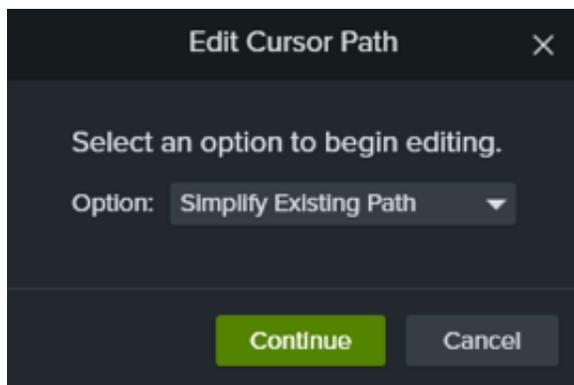
1. タイムラインまたはキャンバス上で、Camtasia 録画 (TREC) を選択します。

メモ: 編集できるのは、Camtasia (TREC) でキャプチャした画面録画のカーソルパス、または新しく追加した後のカーソルパスのみです。Camtasia にインポートしたビデオや画像に新しいカーソルパスを作成するには、「[新しいカーソルパスを作成する](#)」を参照してください。

2. プロパティパネルのカーソルタブで、**[カーソルパスの編集]** ボタンをクリックします。



3. [カーソルパスの編集] ダイアログで、ドロップダウンから [既存のパスを簡略化] または [新しいパスを作成] を選択し、[続行] をクリックします。



メモ: この手順は、カーソルパスを初めて編集する場合にのみ実行する必要があります。

4. タイムライン上で、編集するポイントをクリックして選択します。



また、カーソルプロパティパネルのキーフレーム矢印をクリックすると、タイムライン上のカーソルキーフレーム間で選択範囲を移動できます。

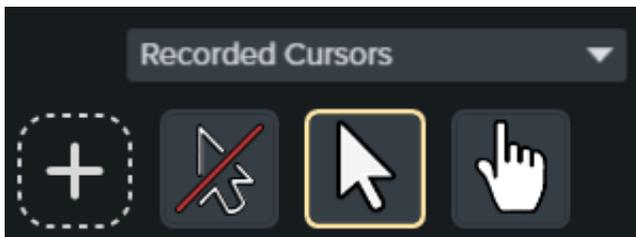


5. カーソルのドロップダウンをクリックし、[カーソル画像の置き換え] オプションのいずれかを選択します。

- **現在:** 再生ヘッドにあるカーソルのみを編集します。
- **同様:** 再生ヘッドにあるカーソルと同じスタイルのカーソルをすべて編集します。
- **すべて:** タイムライン上のカーソルをすべて編集します。

6. カーソルを置き換えるには、次のいずれかを実行します。

- 録画内で検出された利用可能なカーソル画像のいずれかをクリックします。



- [録画されたカーソル] ドロップダウンをクリックし、利用可能なカーソルの別のカテゴリを選択します。次に、目的のカーソルを選択します。
- 新しいカーソル画像をインポートするには、[+] アイコンをクリックします。インポートしたカーソルとして利用可能なファイル形式は、BMP、JPG、JPEG、PNG、PDF、TIF、TIFF です。

メモ: インポートしたカーソルのポインターの位置を選択するには、画像内で十字線を移動します。[カーソルの編集を保存] をクリックして適用します。

7. [倍率] のコントロールをクリックしてドラッグし、キャンバス上のカーソルの大きさを調整します。

ビデオの再生中に新しく編集されたカーソルが表示されます。

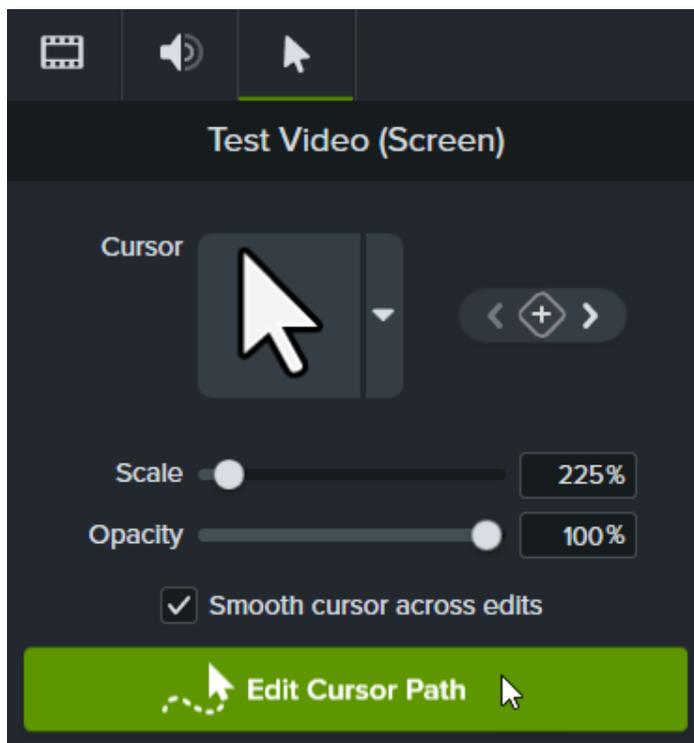
録画されたカーソル パスを編集する

録画したカーソル パスを編集して、ビデオ内で位置を移動するカーソルの流れを改善できます。

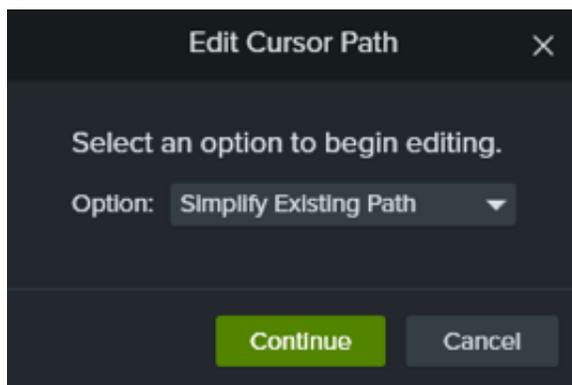
1. タイムラインまたはキャンバス上で、Camtasia 録画 (TREC) を選択します。

メモ: 編集できるのは、Camtasia (TREC) でキャプチャした画面録画のカーソル パス、または新しく追加した後のカーソル パスのみです。Camtasia にインポートしたビデオや画像に新しいカーソル パスを作成するには、[「新しいカーソル パスを作成する」](#) を参照してください。

2. プロパティ パネルのカーソル タブで、[カーソル パスの編集] ボタンをクリックします。



3. [カーソルパスの編集] ダイアログで、ドロップダウンから [既存のパスを簡略化] または [新しいパスを作成] を選択し、[続行] をクリックします。



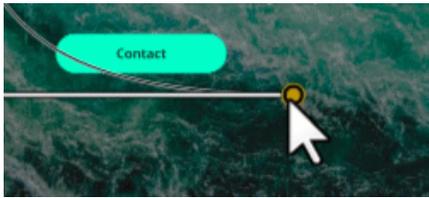
メモ: この手順は、カーソルパスを初めて編集する場合にのみ実行する必要があります。

4. The cursor path and points appear on the canvas and timeline.



Click to select a point to edit, then complete any of the following options:

- タイムライン上のポイントを右クリックし、[削除] を選択してそのポイントを削除します。
- キャンバス上のポイントをクリックしてドラッグし、録画内のカーソルの移動先を調整します。



- タイムライン上のポイントをクリックしてドラッグし、そのポイントまでのカーソル移動の長さを延長または短縮します。表示時間を長くする場合は、ポイントを中心に右にドラッグします。表示時間を短くする場合は、ポイントを中心に左にドラッグします。

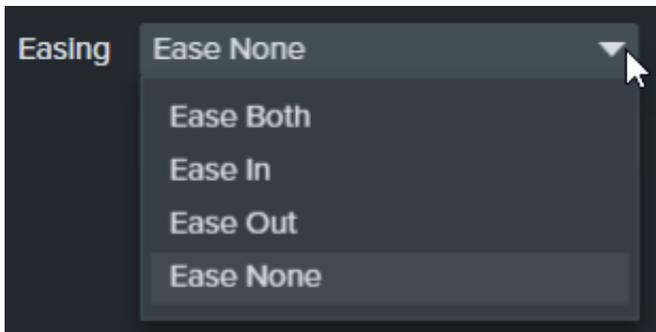


- プロパティ パネルで [線の種類] を選択し、カーソル ポイント前後のカーソルの移動が直線または曲線になるように設定します。

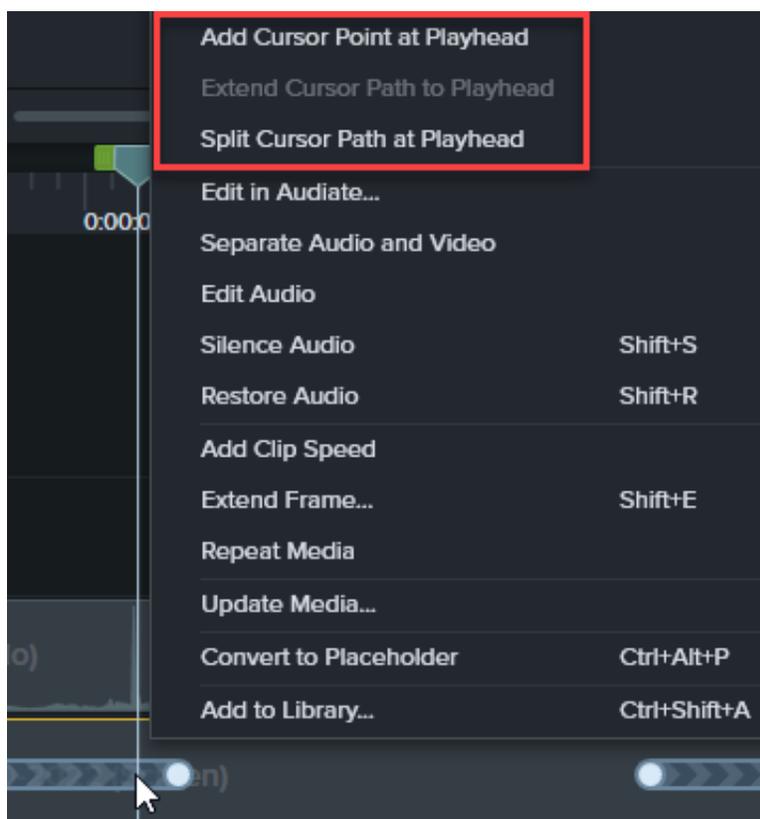


メモ: 線の種類を選択した後、必要に応じてキャンバス上でポイントのハンドルをクリックしてドラッグし、カーソル移動の曲線を手動で調整できます。

- [イージング] ドロップダウンからオプションを選択し、選択したポイントを通過する際のカーソルの速度を設定することで、表示をより自然にすることができます。



5. Click and drag the playhead on the timeline to the location to edit. Right-click the playhead line, then select one of the following options to edit the cursor path:



- **再生ヘッドの位置にカーソル ポイントを追加:** カーソルの動きや見え方をより細かく制御できるようにするため、パスにポイントをもう1つ追加します。
- **再生ヘッドの位置でカーソル パスを分割:** タイムラインに新しいパスの部分と2つのポイントを追加します。これは、カーソルがある位置で一時停止してから、パスの移動を続ける場合に便利です。
- **カーソル パスを再生ヘッドまで延長:** 選択した位置までパスの長さを延長し、タイムライン上に新しいカーソル ポイントを2つ追加します。

メモ: [カーソル パスを再生ヘッドまで延長] メニュー オプションは、再生ヘッドがカーソル キーフレーム上にあり、その位置にタイムライン カーソル パスがない場合にのみ利用可能です。

6. 編集後にカーソル パスが分割された場合は、プロパティ パネルの [編集点の間でカーソルをスムーズに移動] チェックボックスをクリックすると、カーソルの流れを改善できます。
7. [倍率] のコントロールをクリックしてドラッグし、キャンバス上のカーソルの大きさを調整します。
8. [編集終了] をクリックして、カーソル パスの編集を終了します。

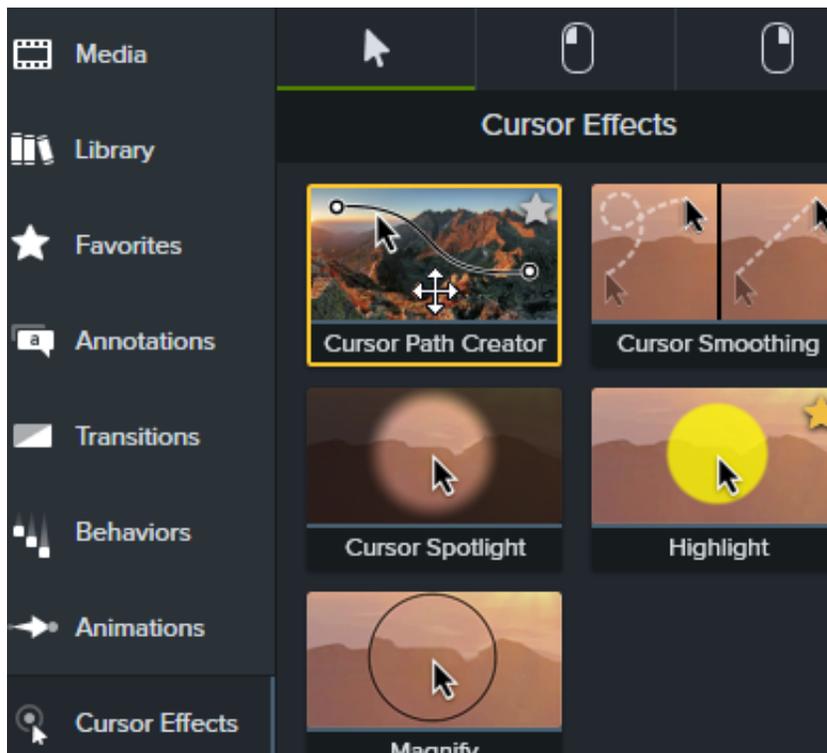


新しいカーソル パスを作成する

Camtasia で画像やビデオにカーソルを追加します。

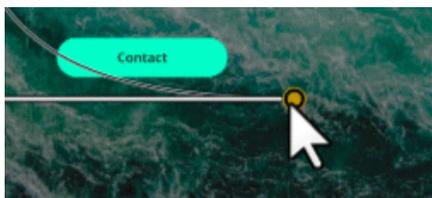
メモ: Camtasia で録画したメディアには [カーソルパスの作成] 効果を追加できません。Camtasia 録画 (TREC) のカーソルパスを編集するには、「[録画されたカーソルパスを編集する](#)」を参照してください。

1. [カーソル効果] または [ビジュアル効果] タブの [カーソルパスの作成] 効果を、キャンバスまたはタイムライン上の画像やビデオにドラッグします。



2. キャンバスとタイムラインにカーソルパスとポイントが表示されます。編集するポイントをクリックして選択し、以下のオプションのいずれかを完了します。

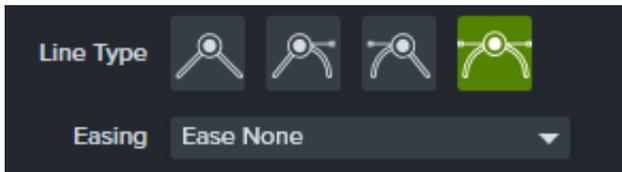
- タイムライン上のポイントをクリックし、[削除] を選択してそのポイントを削除します。
- キャンバス上のポイントをクリックしてドラッグし、録画内のカーソルの移動先を調整します。



- タイムライン上のポイントをクリックしてドラッグし、そのポイントまでのカーソル移動の長さを延長または短縮します。表示時間を長くする場合は、ポイントを中心に右にドラッグします。表示時間を短くする場合は、ポイントを中心に左にドラッグします。

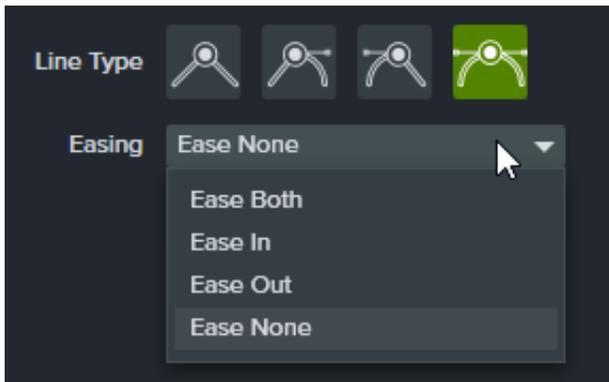


- プロパティ パネルで [線の種類] を選択し、カーソルポイント前後のカーソルの移動が直線または曲線になるように設定します。

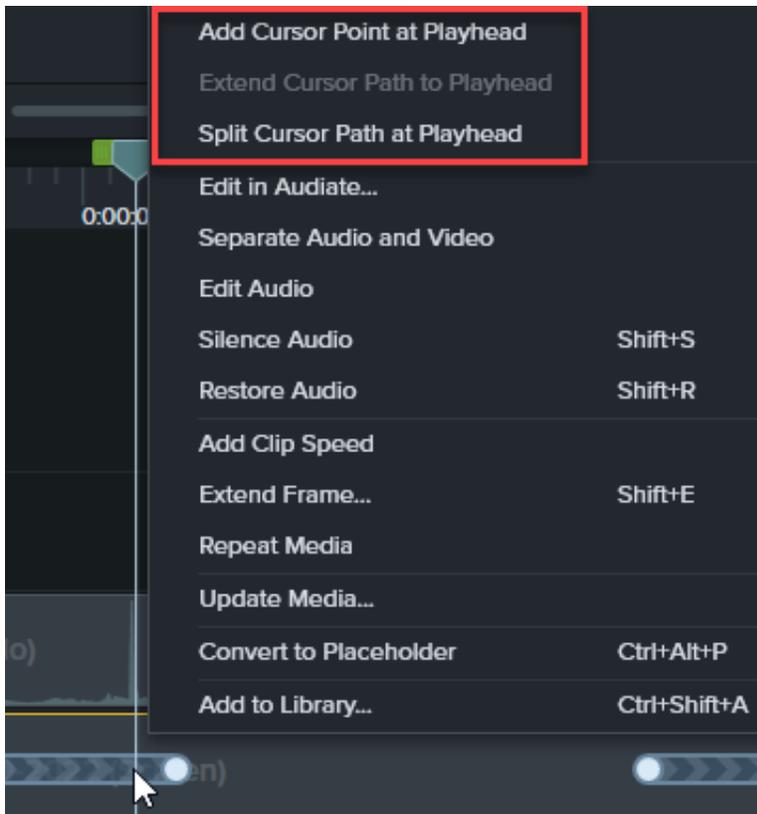


メモ: 線の種類を選択した後、必要に応じてキャンバス上でポイントのハンドルをクリックしてドラッグし、カーソル移動の曲線を手動で調整できます。

- [イー징] ドロップダウンからオプションを選択し、選択したポイントを通過する際のカーソルの速度を設定することで、表示をより自然にすることができます。



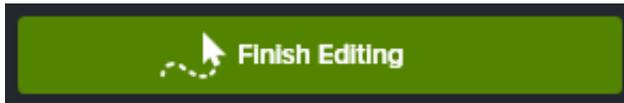
3. Click and drag the playhead on the timeline to the location to edit. Right-click the playhead line, then select one of the following options to edit the cursor path:



- **再生ヘッドの位置にカーソル ポイントを追加:** カーソルの動きをより細かく制御し、カーソル パスをイー징ングできるようにするため、カーソル パスにポイントをもう1つ追加します。
- **再生ヘッドの位置でカーソル パスを分割:** タイムラインに新しいパスの部分と2つのカーソル ポイントを追加します。これは、カーソルがある位置で一時停止してから、パスの移動を続ける場合に便利です。
- **カーソル パスを再生ヘッドまで延長:** 選択した位置までパスの長さを延長し、タイムライン上に新しいカーソル ポイントを2つ追加します。

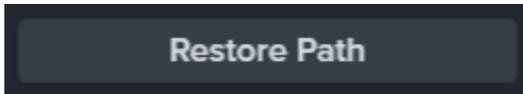
メモ: [カーソル パスを再生ヘッドまで延長] は、再生ヘッドがカーソル キーフレーム上にあり、その位置にタイムライン カーソル パスがない場合にのみ利用可能です。

4. 編集後にカーソル パスが分割された場合は、プロパティ パネルの [編集点の間でカーソルをスムーズに移動] チェックボックスをクリックすると、カーソルの流れを改善できます。
5. [倍率] のコントロールをクリックしてドラッグし、キャンバス上のカーソルの大きさを調整します。
6. [編集終了] をクリックして、カーソル パスの編集を終了します。



元のカーソル パスを復元する

元のカーソル パスを復元するには、プロパティ パネルの [パスを復元] をクリックします。



すばやくスムーズなカーソル移動

カーソル スムージング効果は、画面録画のカーソルの動きを滑らかな線に変換する効果です。

メモ: カーソル スムージング効果は、Camtasia でキャプチャした画面録画にのみ適用されます。録画クリップがタイムライン上に表示されたら、効果を適用することができます。

カーソル スムージング効果を追加する

1. [カーソル効果] タブを選択します。
2. **カーソル スムージング**効果をタイムライン上の目的のクリップの上にドラッグします。
3. プロパティ パネルで設定を編集します。「[カーソル スムージングのプロパティを編集する](#)」を参照してください。

カーソル スムージングの長さやタイミングを編集する

1. カーソル スムージング効果を適用した状態で、メディア上の [効果を表示] トレイ アイコンをクリックします。



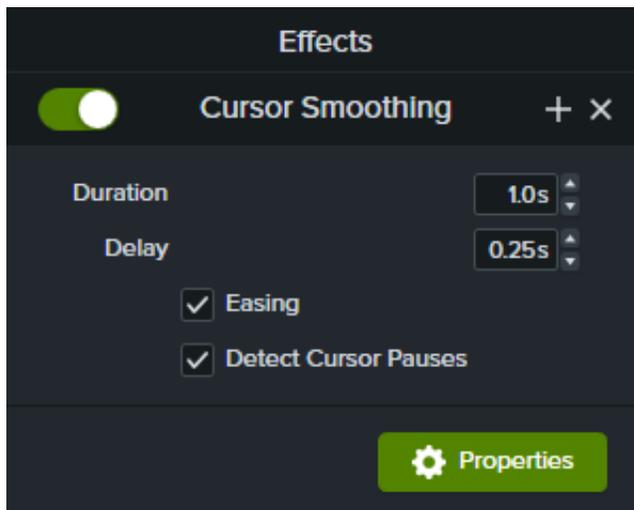
2. 効果の右端または左端をクリックしてドラッグし、長さを調整します。
3. クリックしてドラッグし、クリップ内の効果の位置を変更します。

ヒント: クリップ内の複数のポイントでカーソルの移動をスムーズにすることができます。

同じクリップの複数のセクションに効果を適用するには、効果をクリックしてクリップに再度ドラッグします。長さや位置を調整します。

カーソル スムージングのプロパティを編集する

プロパティ パネルで、カーソル スムージング効果の設定をカスタマイズします。



- **時間:** カーソルが次の位置まで移動するのにかかる時間です。
- **間隔:** クリックの前後でカーソルが一時停止する時間の長さです。
- **イージング:** カーソルが終点に近づくと減速し、離れると徐々に加速します。イージングは、カーソルの動きを自然に見せる効果があります。
- **カーソル一時停止を検出:** 有効にすると、Camtasia はカーソルが1秒以上静止している位置を認識し、カーソルパスに一時停止を表示します。無効にすると、クリックのみカーソルパス上のポイントとして登録されます。

効果を適用してカーソルを編集する

カーソル効果を追加して、録画内のカーソルを強調したり、非表示にしたりする方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- [カーソルのプロパティを編集する](#)
- [カーソル効果を追加して編集する](#)
- [カーソルを非表示にする](#)

Note: カーソルのプロパティの編集、効果の追加、カーソルの非表示は、Camtasia でキャプチャした画面録画 (TREC ファイル) に対してのみ可能です。

カーソルのプロパティを編集する

カーソルのサイズや不透明度を調整します。

1. Camtasia の画面録画をタイムラインにドラッグします。
2. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティ パネルを表示します。



3. [カーソル] タブを選択します。

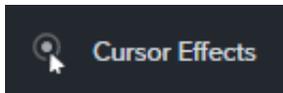


4. 以下のカーソル設定をカスタマイズします。
 - **倍率:** スライダーをドラッグするか、パーセント値を入力して、カーソルのサイズを拡大縮小します。デフォルトは 225% です。
 - **不透明度:** スライダーをドラッグするか、パーセント値を入力して、カーソルの透明度を増減します。

カーソル効果を追加して編集する

カーソル効果を追加して、画面録画のすべてまたは一部の視認性を高め、注目させることができます。

1. Camtasia の画面録画をタイムラインにドラッグします。
2. [カーソル効果] タブをクリックします。

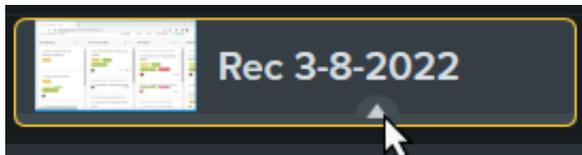


3. [効果](#)をタイムライン上のメディアにドラッグします。

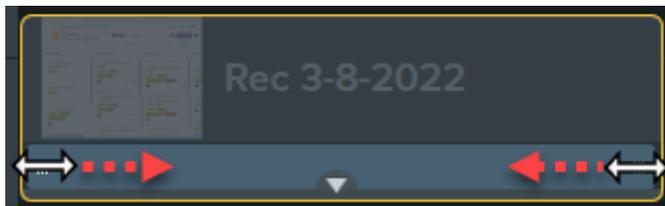
4. 必要に応じて、適用した効果を編集します。

- 表示時間を調整して、クリップの一部分だけカーソルを強調することができます。

1. クリップの下部にある矢印をクリックすると、効果のトレイが開きます。



2. 効果のハンドルをドラッグして、クリップ内での効果の開始と終了のタイミングを調整します。



- [カーソル効果のプロパティ](#)を編集します。

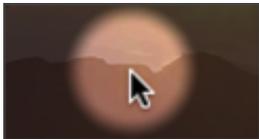
1. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティ パネルを表示します。

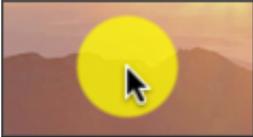
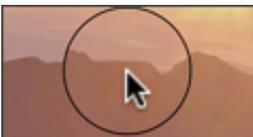
2. [カーソル] タブを選択します。



3. 設定をカスタマイズします。

メモ: カーソル効果を削除するには、タイムライン上のメディアで効果のトレイを開き、クリックして効果を選択して **Delete** キーを押します。

効果	説明とプロパティ
<p>カーソル スムージング</p> 	<p>注意が散漫になるようなカーソルの動きを滑らかな線に変換します。「すばやくスムーズなカーソル移動」を参照してください。</p>
<p>スポットライト</p> 	<p>画面の他の部分を暗くしたりぼかしたりして、カーソルに注目させます。</p> <ul style="list-style-type: none">色: スポットライト範囲以外の画面を暗くするために適用される色。サイズ: スポットライト範囲のサイズ。ソフトネス: スポットライト範囲のエッジをぼかします。彩度: スポットライト範囲以外の画面録画の色の濃さ。

	<ul style="list-style-type: none"> • 不透明度: スポットライト範囲以外の部分を暗くする色の透明度。 • ぼかし: スポットライト範囲以外の画面録画の鮮明さ。 • イーズ イン: 効果の開始をアニメーションにしてスムーズに画面を切り替えます。 • イーズ アウト: 効果の終了をアニメーションにしてスムーズに画面を切り替えます。
<p>ハイライト</p> 	<p>カーソルを見分けやすくして視聴者が追いかけるようにするため、色の円を追加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 色: カーソルの周りのハイライトの色。 • 不透明度: ハイライト色の透明度。 • サイズ: ハイライト範囲のサイズ。 • ソフトネス: ハイライト範囲のエッジをぼかします。 • イーズ イン: 効果の開始をアニメーションにしてスムーズに画面を切り替えます。 • イーズ アウト: 効果の終了をアニメーションにしてスムーズに画面を切り替えます。
<p>拡大</p> 	<p>カーソル範囲を拡大して詳細を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 色: カーソルの周りの拡大範囲の色。 • ズーム: 拡大の度合い。 • シャドウ: 拡大範囲の境界線の幅とぼかし具合。 • ソフトネス: 拡大範囲のエッジでの画面録画のぼかし具合。 • イーズ イン: 効果の開始をアニメーションにしてスムーズに画面を切り替えます。 • イーズ アウト: 効果の終了をアニメーションにしてスムーズに画面を切り替えます。

カーソルを非表示にする

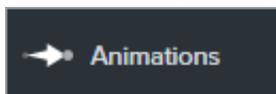
タイムラインに追加されたすべての Camtasia 画面録画 (TREC ファイル) でカーソルを非表示にすることができます。

クリップ全体のカーソルを非表示にするには:

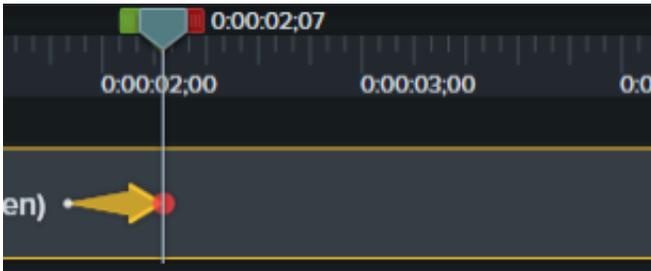
1. タイムライン上の TREC 録画をクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックします。
3. [カーソル] タブをクリックし、[不透明度] を 0% に設定します。

クリップが表示される時間の間、カーソルを非表示にするには:

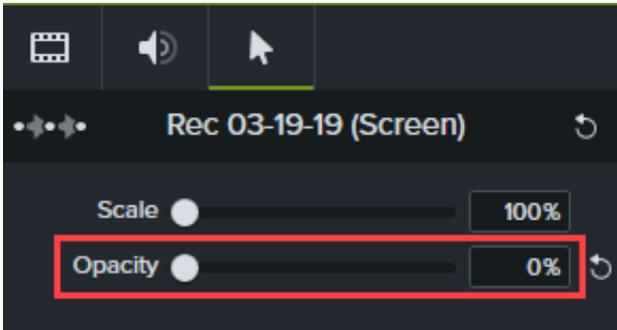
1. [アニメーション] タブ > [アニメーション] サブタブの順に選択します。



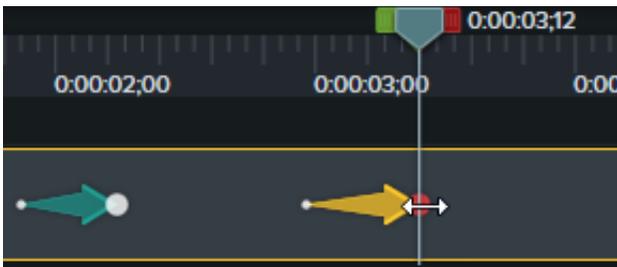
2. **カスタム** アニメーションをタイムラインの TREC ファイルの上にドラッグします。
3. カーソルを非表示にし始める位置まで、アニメーション矢印をドラッグします。



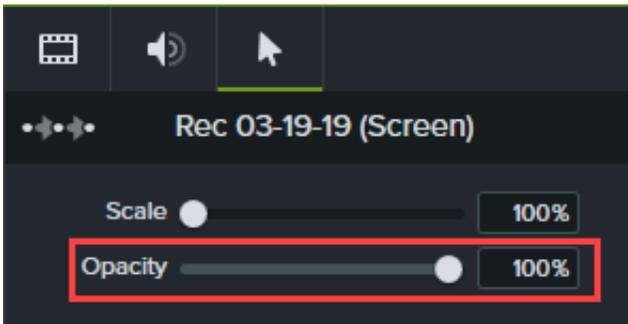
4. プロパティで **[カーソル]** タブをクリックし、**[不透明度]** を 0% に設定します。



5. ビデオ内でカーソルを再度表示するには、タイムラインの TREC ファイル上に別の**カスタム** アニメーションをドラッグします。
6. カーソルを再度表示する位置まで、アニメーション矢印の端をドラッグします。

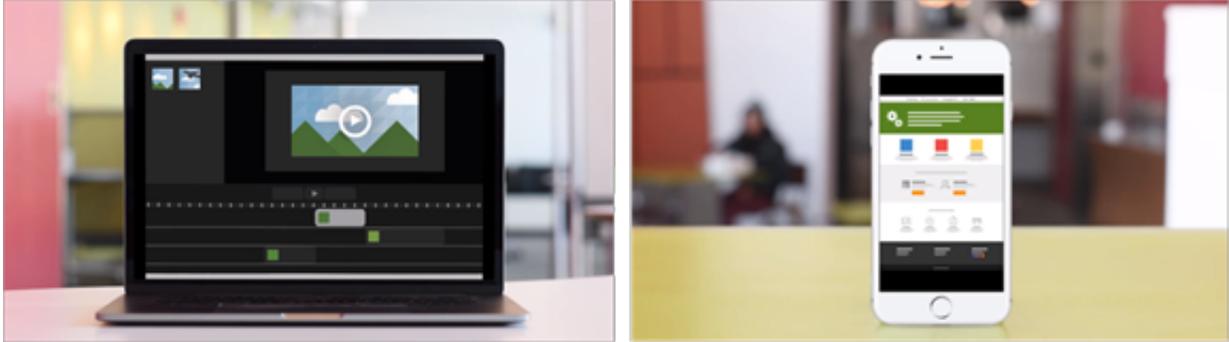


7. プロパティで **[カーソル]** タブをクリックし、**[不透明度]** を 100% に設定します。



デバイス フレームでコンテキストを提供する

ビデオにコンテキストを追加し、プロ品質のビデオに仕上げるために、画像やビデオ クリップの周りにデバイス フレームを追加します。

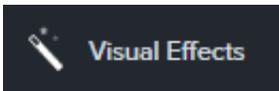


デバイス フレームは、次の場合に最適です。

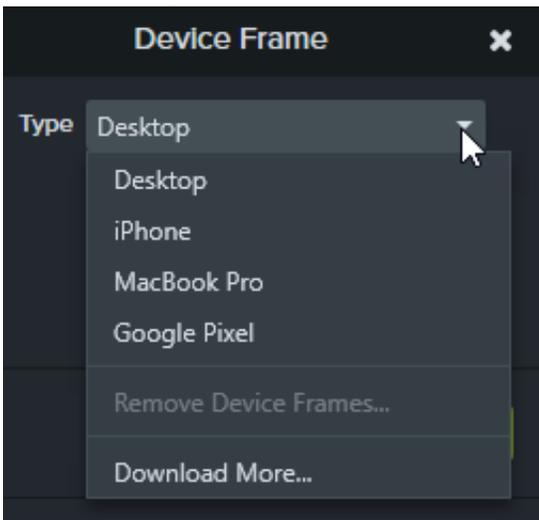
- モバイル機器やデスクトップの操作デモなどの状況を説明する。
- 製品マーケティング用ビデオに会社の Web サイトを表示する。

デバイス フレームを追加する

1. [ビジュアル効果] タブをクリックします。



2. デバイス フレームの効果を画像またはタイムラインのクリップの上にドラッグします。
3. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティを開きます。
4. プロパティで、[種類] ドロップダウンからデバイス フレームを選択します。



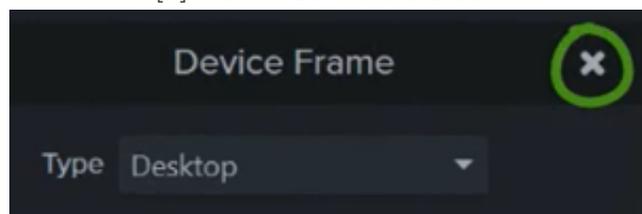
5. デバイス フレームは縦横比 16:9 のメディアに合わせて作られているので、1080p や 720p などの標準的なビデオ サイズに

ぴったりと収まります。デバイス フレームがキャンバス全体に広がらない場合: クリップの端をクリックしてドラッグし、キャンバスの境界線にスナップさせます。

メモ: その他のデバイス フレームをダウンロードするには、[種類] ドロップダウンから [その他をダウンロード] オプションを選択するか、<https://library.techsmith.com/Camtasia> にアクセスします。

デバイス フレームを削除する

プロパティで [X] アイコンをクリックします。



カラーを取り除く (グリーン スクリーン)

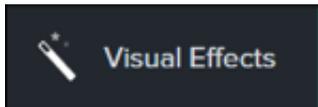
[カラーを取り除く] 効果を使って、ビデオから単色の背景を削除する方法を学びます。

単色の背景の前で対象を録画し、「カラーを取り除く」効果を追加してから、背景を他のメディアに置き換えます。これはグリーンスクリーンまたはクロマキーとも呼ばれる技法です。

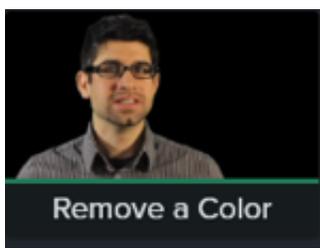


メモ: グリーン スクリーンのサンプル ビデオをダウンロードして、この効果の適用を試してみてください。サンプルビデオの右下にあるオプション ボタンをクリックし、[ダウンロード] を選択します。

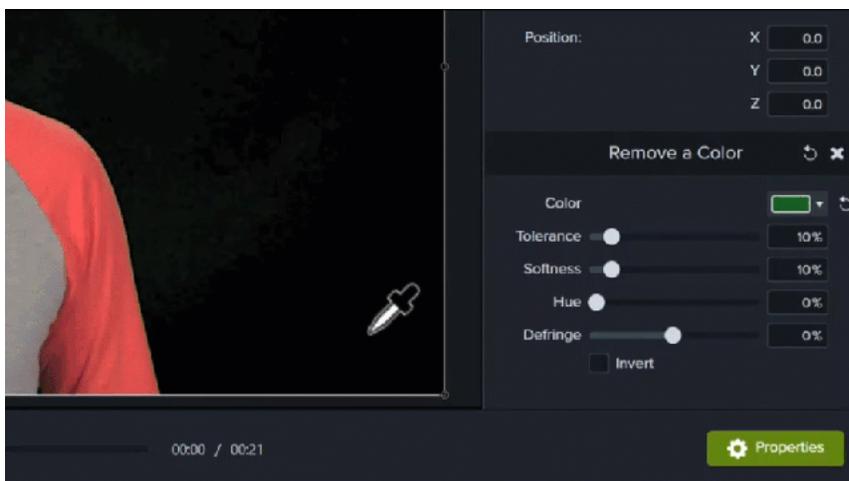
1. [ビジュアル効果] タブをクリックします。



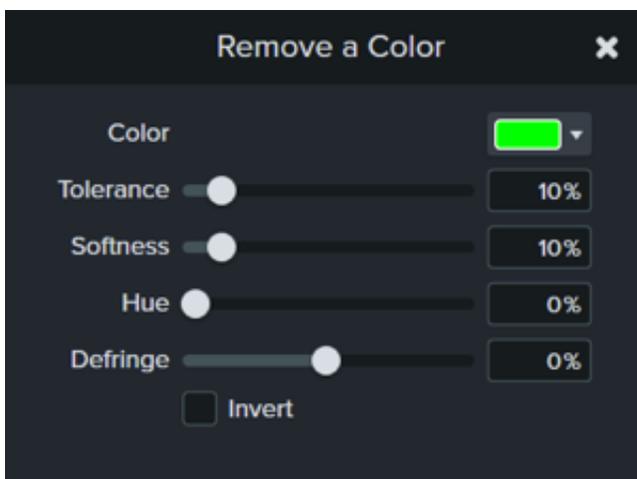
2. カラーを取り除くの効果タイムラインのメディアの上にドラッグします。



3. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティを開きます。
4. プロパティで [色] ドロップダウンをクリックし、**スポイト** ボタンをクリックして、キャンバス上のメディアから削除する色を選択します。

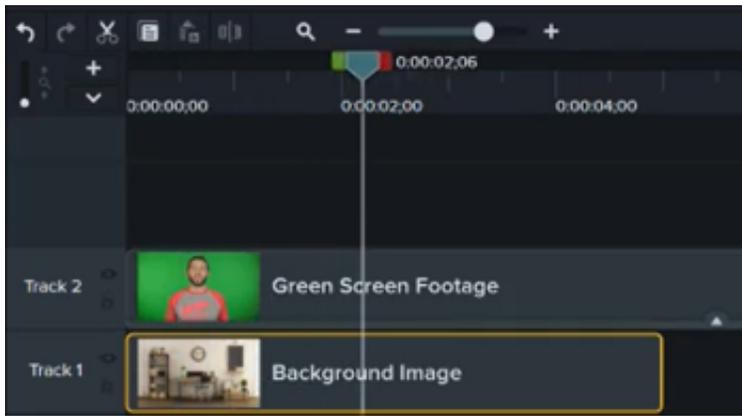


5. 以下のプロパティを調整して、カラーを取り除く編集を続けます。



- **許容範囲:** スライダーをドラッグして、選択した色の色合いと陰影の範囲を増減します。
- **ソフトネス:** スライダーをドラッグして、対象の周囲の色のピクセルとエッジを滑らかにします。
- **フリッジ補正:** スライダーを左か右にドラッグして、残りの色が目立たないようにします。
- **色合い:** スライダーをドラッグして、新しい背景に合わせてクリップの色を調整します。
- **反転する:** 選択すると、カラーの除去が逆になり、取り除いたカラー以外が非表示になります。

6. 新しい背景を追加するには、編集したクリップの下のトラックにメディアをドラッグします。



クイズとアンケート調査を作成する

Camtasia のクイズとアンケート調査機能を使用して、フィードバックを受け取り、視聴者の情報やビデオを理解できたかを確認できます。クイズを作成、編集、公開する方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- [クイズの機能](#)
- [クイズを作成する](#)
- [クイズの質問とオプション](#)
- [クイズレポート](#)

クイズまたはアンケート調査をビデオに追加して、以下に役立てます。

- 多項選択、空欄補充、短文解答・回答形式の質問、および○×問題を通じて視聴者の知識をテストできます。
- 自由回答形式の質問を使用すると、視聴者からのフィードバックや、後日ユーザーに連絡を取るための電子メール アドレスなどのユーザー情報を取得することができます。

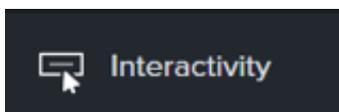
メモ: ビデオの目次、クロズド キャプション、検索、クイズ、ホットスポットを使用するには、TechSmith Smart Player が必要です。TechSmith Smart Player を含めるには、ビデオをレガシー ローカル ファイル (Windows)、ローカル ファイル (Mac)、Screencast.com、または Knowmia にエクスポートしてください。「ビデオをエクスポートして共有する」を参照してください。

クイズの機能

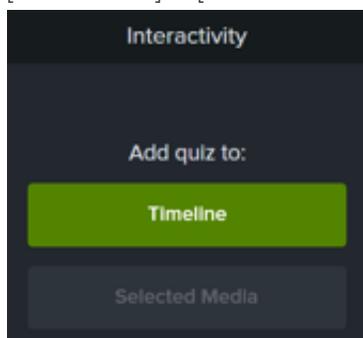
- 空欄補充、多項選択、短文解答・回答形式の質問、または○×問題を無制限に追加できます。
- 1つの質問につき最大 30 の解答・回答オプションを設定できます。
- [Camtasia クイズ サービス](#) 経由でスコアのレポートを取得できます。
- クイズ/アンケート調査の解答・回答者に名前と電子メールアドレスを送信させることができます。
- クイズのスコアを集計するかどうかを設定できます。
- アンケート調査の場合、スコアを集計しないオプションを選択します。

クイズを作成する

1. メディアを選択するか、クイズを作成する位置に再生ヘッドを移動して、[インタラクティブ機能] タブをクリックします。

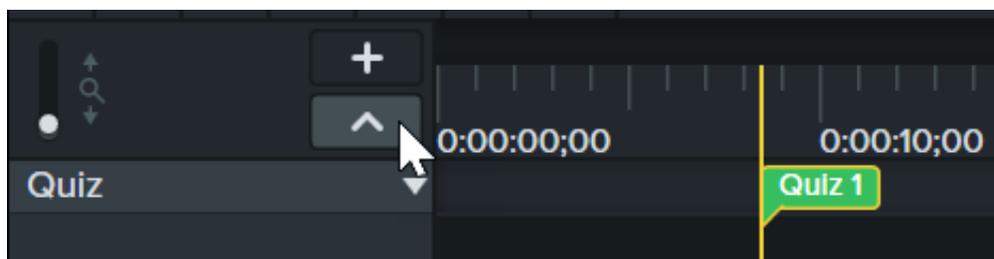


2. [クイズを追加] で [選択したメディア] または [タイムライン] を選択します。

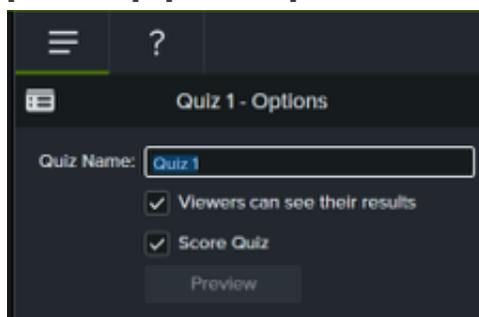


メモ: クイズをメディアに追加すると、編集中にクイズがそのメディアに合わせて表示されます。

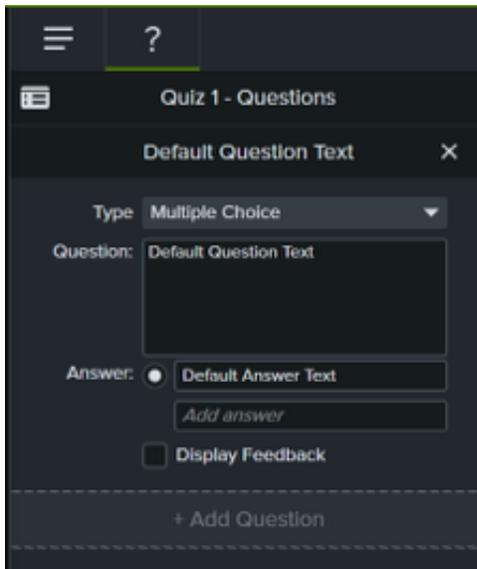
3. Camtasia でクイズが追加され、クイズ モードが有効になります。



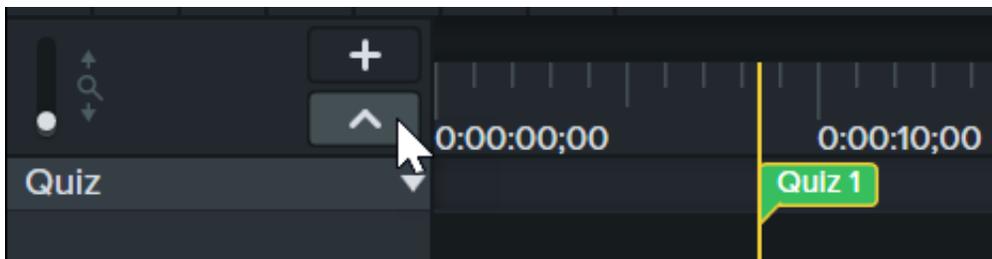
4. [プロパティ]>[オプション] タブでクイズのオプションを設定します。



5. [プロパティ]>[質問] タブでクイズの質問を入力します。



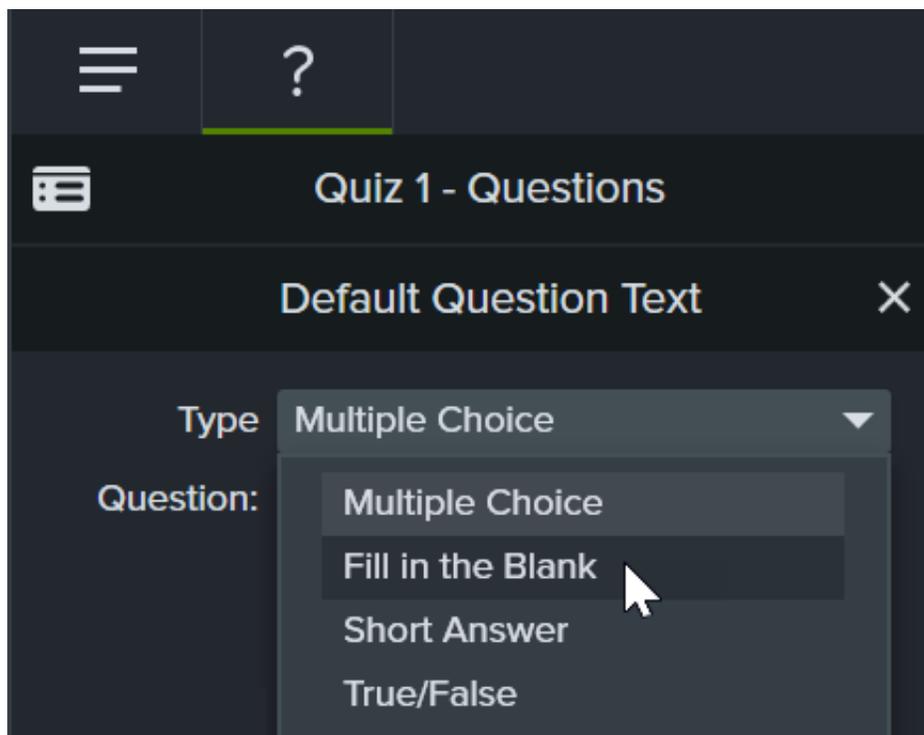
- 別のクイズを追加するには、タイムライン上でカーソルを移動して、クイズを配置する場所でクリックします。クイズモードが有効であれば、新しいクイズを追加できます。
- クイズモードを無効にするには、タイムライン ツールバーの下にある [クイズ] の横の小さな矢印をクリックするか、**Ctrl+Q** キーを押します。



クイズの質問とオプション

オプション	説明
質問を作成する	<p>[質問] サブタブをクリックします。</p>  <ul style="list-style-type: none"> 最初の質問が追加されます。 質問を追加するには、[質問の追加] ボタンをクリックして、質問を入力します。
	<p>ドロップダウンから質問の種類を選択します。</p>

質問の種類を選択する

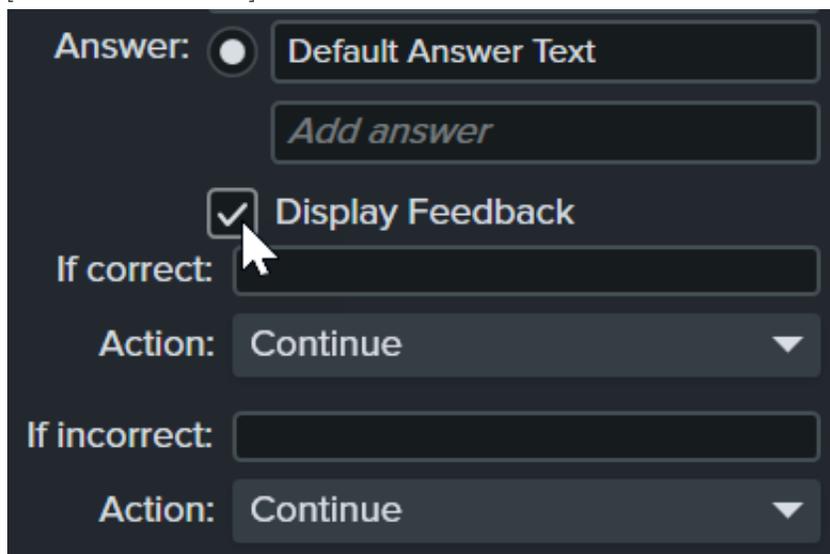


解答・回答を入力または選択する

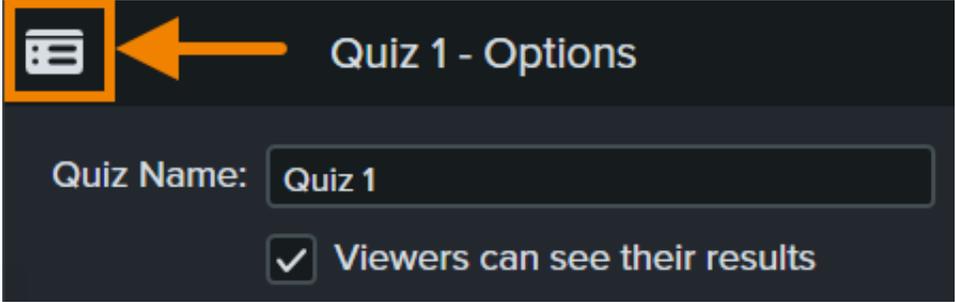
- O×問題では、[O] または [x] をクリックして答えを設定します。
- その他すべての質問の種類では、[解答・回答の追加] をクリックして、解答・回答を入力します。
- 多項選択では、クリックして正解を選択します。

解答・回答に対してフィードバックする

[フィードバックの表示] チェックボックスをオンにします。



- 正解/不正解に対するフィードバックを入力します。
- 正解/不正解の場合の、次のアクションを選択します。

質問の順序を変更する	上下の矢印をクリックして、クイズの質問の順序を変更できます。
クイズが視聴者にどのように表示されるかプレビューする	<p>[プレビュー] ボタンをクリックします。</p> 
クイズの名前を入力する	<p>[クイズのオプション] サブタブをクリックします。</p>  <p>[クイズ名] フィールドに名前を入力します。</p>
アンケート調査を作成する	<p>[クイズのオプション] サブタブをクリックします。</p>  <p>[クイズのスコアを集計] オプションのチェックを外します。</p>
ユーザーが結果を表示できるようにする	<p>[クイズのオプション] サブタブをクリックします。</p>  <p>[視聴者に結果の表示を許可する] チェックボックスをオンにします。</p>
クイズを削除する	タイムラインやメディアの上のクイズを選択して、 Delete キーを押します。
クイズのスコアと情報を取得する	「 クイズレポート 」を参照してください。

クイズレポート

クイズの結果を電子メールまたは SCORM 対応の学習管理システム (LMS) によりレポートできます。

エクスポート中に **[クイズの結果をメールでレポートする]** を選択した場合、結果は Camtasia クイズ サービスから電子メールで受信します。メールに記載されたリンクをクリックし、手順に従って CSV レポート (Summary および Detailed) をダウンロードします。

CSV レポートについて

CSV の概要クイズ レポートには、ビデオごとに各解答・回答者の合計スコアと割合が含まれています。ビデオに複数のクイズが含まれている場合、概要クイズ レポートにはビデオにあるすべてのクイズのスコアがまとめられ、全体のスコアが1つ提供されます。

- CSV 詳細クイズ レポートには、タイム スタンプ、質問/解答・回答の詳細なスコア、フィールドに入力されたテキストなどが含まれています。
- レポートはコンマ区切りの CSV テキスト ファイル形式です。この形式は、Microsoft Excel や Google スプレッドシートなど、カラム フォーマットでデータを処理するプログラムで表示できます。
- レポートは 1 日 1 回送信されます。新しいデータが収集されていない場合は、レポートは送信されません。
- レポートにはデータが集約されています。各レポートには新旧のデータが含まれています。
- クイズ サービスを中止することはできません。レポートの受信を停止するには、ユーザーにクイズを受けないように依頼するか、共有の場所からビデオを削除してください。
- レポートを受信する電子メール アドレスは変更できません。

クイズ付きのビデオをエクスポートする (Windows)

クイズ付きのビデオをエクスポートするには、以下のオプションのいずれかを選択します。

- **Screencast.com:**

1. [エクスポート]>[Screencast.com]>[オプション] ボタンを選択します。
2. [オプション] タブで[クイズ] オプションを有効にして、[OK] をクリックします。
3. [次へ] をクリックします。
4. [クイズ レポートのオプション] 画面で、[クイズの結果をメールでレポートする] オプションを有効にして、メール アドレスを入力します。必要に応じてその他のクイズ オプションを設定します。
5. [完了] をクリックします。

- **MP4 – Smart Player:**

1. [エクスポート]>[レガシー ローカル ファイル] を選択します。
2. ドロップダウンから [カスタム制作設定オプション] を選択して、[次へ] をクリックします。
3. [MP4 – Smart Player] を選択して、[次へ] をクリックします。
4. [オプション] タブで[クイズ] オプションを有効にして、[次へ] をクリックします。
5. [ビデオのオプション] 画面と [マーカのオプション] 画面で [次へ] をクリックします。
6. [クイズ レポートのオプション] 画面で、クイズの結果を受信するメール アドレスを入力し、必要なクイズ レポートのオプションを設定します。
7. オプション: ビデオ パッケージを SCORM 準拠の LMS にアップロードする場合は、[SCORM を使用してクイズの結果をレポートする] オプションを有効にします。[SCORM オプション] ボタンをクリックしてカスタマイズします。
8. 制作ウィザードの指示に従って、エクスポート処理を完了します。

クイズ付きのビデオをエクスポートする (Mac)

クイズ付きのビデオをエクスポートするには、以下のオプションのいずれかを選択します。

- **Screencast.com:**

1. [エクスポート]>[Screencast.com] の順に選択します。
2. [クイズを含める] オプションを有効にします。
3. [オプション] ボタンをクリックして、レポートのオプションを設定します。
4. レポートを設定するには、[クイズの結果をメールでレポートする] オプションを有効にして、メール アドレスを入力します。[OK] をクリックします。
5. [エクスポート] をクリックします。

• **MP4:**

1. [エクスポート]>[ローカル ファイル] を選択します。
2. [ファイル形式] ドロップダウンから [MP4 にエクスポート] を選択します。
3. [クイズを含める] オプションを有効にします。[オプション] ボタンをクリックします。
4. レポートを設定するには、[クイズの結果をメールでレポートする] オプションを有効にして、メール アドレスを入力します。[OK] をクリックします。
5. オプション: ビデオ パッケージを SCORM 準拠の LMS にアップロードする場合は、[SCORM を含める] オプションを有効にします。[オプション] ボタンをクリックしてカスタマイズします。
6. [エクスポート] をクリックします。

ホットスポットを追加する (インタラクティブなビデオ)

Camtasia のインタラクティブ機能/ホットスポットを使用して、Web ページへのリンク、ビデオの自動一時停止、もう一度再生や別のセクションへのジャンプなどの機能を付ける方法を説明します。

ホットスポットを使用すると、ビデオ内をクリックして次のような操作を実行させることができます。

- シリーズの次のビデオを開きます。
- ニュースレター、チャンネル、ソーシャル メディアを購読するためのリンクを提供します。
- ソフトウェアとアプリの視聴者が興味を持った内容の詳細を確認するため、ビデオの特定ポイントにジャンプします。
- 製品やソフトウェアを購入するためのリンクを提供します。

ホットスポットを追加する

1. **[ビジュアル効果]** タブをクリックします。
2. テキスト、画像、注釈など、クリック可能なアセットとして使用するタイムライン上のビジュアル メディアの上に、**インタラクティブ機能**の効果をドラッグします。
3. **[プロパティ]** ボタンをクリックして、ホットスポットの設定を変更します。デフォルト設定では、ホットスポットの終わりにビデオが一時停止し、続行するにはユーザーがクリックする必要があります。その他、次のオプションがあります。
 - **URL:** 入力した URL が開きます。
 - **マーカー:** ビデオ内の特定のマーカー位置にジャンプします。このオプションを選択するには、タイムライン上にマーカーが必要です。「マーカーとビデオの目次を追加する」を参照してください。
 - **時刻:** ビデオ内の特定のタイミングまたはフレームにジャンプします。
4. URL、マーカー、または時間のオプションをテストするには、**[テスト]** ボタンをクリックします。

メモ: ビデオの目次、クローズド キャプション、検索、クイズ、ホットスポットを使用するには、TechSmith Smart Player が必要です。TechSmith Smart Player を含めるには、ビデオをレガシー ローカル ファイル (Windows)、ローカル ファイル (Mac)、Screencast、または Knowmia にエクスポートしてください。「ビデオをエクスポートして共有する」を参照してください。

ビデオにキャプションを表示する

キャプションの追加、ADA 準拠の確認、キャプション付きビデオのエクスポートの方法について学びます。

このチュートリアルの内容:

- [キャプションの種類](#)
- [ADA 準拠のキャプションに関するヒント](#)
- [キャプションを追加する](#)
- [キャプションを使用する](#)

キャプションは、ビデオ内で発生するオーディオ、サウンド、またはアクションに関するテキストを画面に表示するものです。キャプションを使用すると、視聴者の範囲を次のようなユーザーにも拡張できるビデオを作成できます。

- 耳が聞こえない、または聴覚に障がいのある視聴者
- 現在の設定では音声を再生できない視聴者
- 言語のネイティブスピーカーではない視聴者 (キャプションで翻訳を画面に表示)

キャプションの種類

キャプションの種類は、ビデオのエクスポート プロセスで選択します。

クローズド キャプション

メモ: ビデオの目次、クローズド キャプション、検索、クイズ、ホットスポットを使用するには、TechSmith Smart Player が必要です。TechSmith Smart Player を含めるには、ビデオをレガシー ローカル ファイル (Windows)、ローカル ファイル (Mac)、Screencast.com、または Knowmia にエクスポートしてください。「ビデオをエクスポートして共有する」を参照してください。



- ビデオ コントローラーの CC ボタンを押して、視聴者がキャプションのオン/オフを切り替えることができます。

- ADA に準拠しています。
- キャプションはカスタマイズできます。
- MP4 ビデオとして制作すると、キャプションが検索可能になります。
- 検索結果をクリックすると、ビデオ内のその位置へジャンプできます。

▼ Windows

1. [エクスポート]>[レガシー ローカル ファイル] を選択します。
2. 制作ウィザードで、[カスタム制作設定] を選択して、[次へ] をクリックします。
3. [MP4 – Smart Player] を選択して、[次へ] をクリックします。
4. [オプション] タブで [キャプション] オプションを有効にして、[キャプションの種類] ドロップダウンから [クローズド キャプション] を選択します。
5. 制作ウィザードの指示に従って、エクスポート処理を完了します。

▼ Mac

- [エクスポート]>[Screencast.com] の順に選択し、[キャプションのスタイル] で [クローズド キャプション] を選択します。
- または、[エクスポート]>[ローカル ドライブ] の順に選択し、[ファイル形式] で [MP4] を選択して、[Web ページ用に制作] チェックボックスをオンにし、[キャプションのスタイル] で [クローズド キャプション] を選択します。

キャプションを焼き付ける



- 「オープン キャプション」とも呼ばれ、キャプションは常に表示され、視聴者がオフにすることはできません。
- ADA に準拠しています。
- キャプションはカスタマイズできます。
- Smart Player 付き MP4 ビデオを制作すると、キャプションが検索可能になります。検索結果をクリックすると、ビデオ内のその位置へジャンプできます。

▼ Windows

1. [エクスポート]>[ローカル ファイル] を選択します。
 2. [ファイル タイプ] ドロップダウンで、[MP4] を選択します。
 3. [エクスポート] をクリックします。
-

▼ Mac

[エクスポート]>[ローカル ドライブ] の順に選択し、[ファイル形式] で [MP4] を選択して、[キャプションのスタイル] で [キャプションに焼き付ける] を選択します。

ビデオ画面下にキャプション



- 視聴者はキャプションをオフにすることができません。
- キャプションはカスタマイズできます。
- このキャプションの種類では、ビデオの下にキャプションが追加されるため、ビデオの縦のサイズが大きくなります。

▼ Windows

1. [エクスポート]>[レガシー ローカル ファイル] を選択します。
 2. 制作ウィザードで、[カスタム制作設定] を選択して、[次へ] をクリックします。
 3. [MP4 – Smart Player] を選択して、[次へ] をクリックします。
 4. [オプション] タブで [キャプション] オプションを有効にして、[キャプションの種類] ドロップダウンから [ビデオ画面下にキャプション] を選択します。
 5. 制作ウィザードの指示に従って、エクスポート処理を完了します。
-

▼ Mac

[エクスポート]>[ローカルドライブ]の順に選択し、[ファイル形式]で[MP4]を選択して、[キャプションのスタイル]で[ビデオ画面下にキャプション]を選択します。

キャプションを追加する

Camtasia にはさまざまなキャプション作成方法が用意されています。

- [キャプションを手動で追加する](#)
- [スクリプトからキャプションを同期する \(Windows のみ\)](#)
- [音声入力 \(Windows のみ\)](#)
- [キャプション ファイルをインポートまたはエクスポートする](#)

キャプションを手動で追加する

ビデオを見ながらキャプションを手動で入力します。

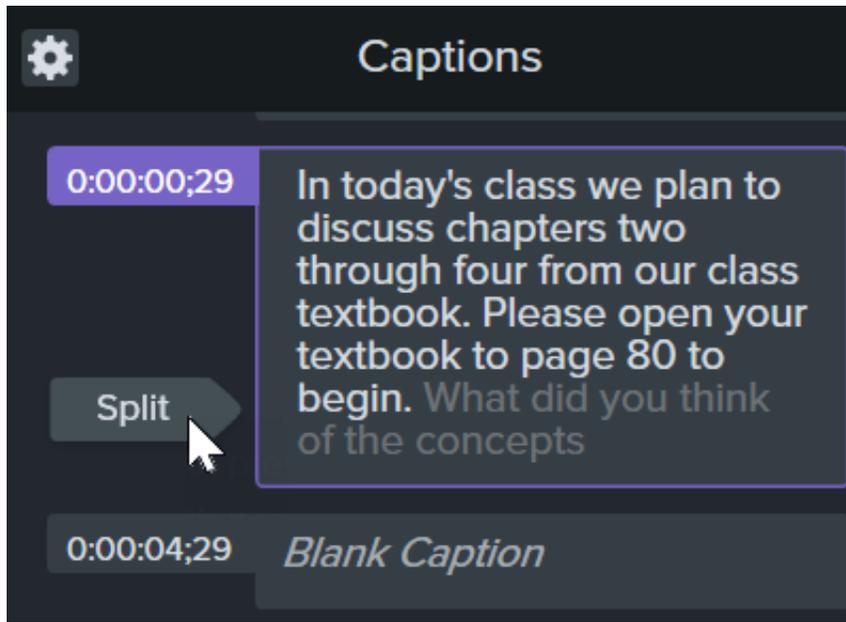
1. 再生ヘッドをタイムラインの初めに移動します。
2. キャプションを追加するには:
 - **Windows:** [キャプション] タブをクリックして、[キャプションの追加] ボタンをクリックします。
 - **Mac:** [オーディオ効果] タブをクリックして、タイムライン上のオーディオトラックの上にキャプション効果をドラッグします。最初のキャプション セグメントをクリックします。
3. [フォント プロパティ] ダイアログでフォント、色、テキストなどをカスタマイズできます (オプション)。



4. [繰り返し再生] ボタンをクリックするか、**Enter** キーを押して、オーディオ セクションを再生します。話している内容を入力するか、スクリプト (台本) から対応するテキストを貼り付けます。



- キャプションが3行を超えると、テキストがグレーに変わります。[分割] ボタンをクリックして、グレーのテキストを新しいキャプションに移動します。



- キャプションの表示時間を変更するには、[表示時間] スライダーをドラッグします。デフォルトの表示時間は4秒です。



- キャプションを書くときのヒントについては、「[ADA 準拠のキャプションに関するヒント](#)」を参照してください。

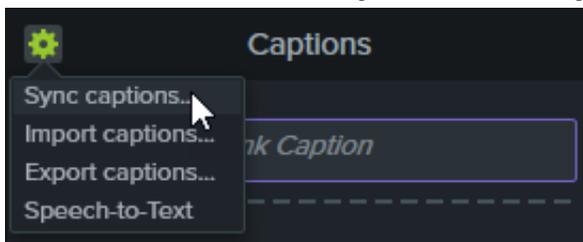
5. [新しいキャプションを追加します] ボタンをクリックするか、**Tab** キーを押して新しいキャプションを追加します。



スクリプトからキャプションを同期する (Windows のみ)

あらかじめ準備したスクリプトをキャプション エディターに貼り付けて、スクリプトをオーディオの再生に同期させます。

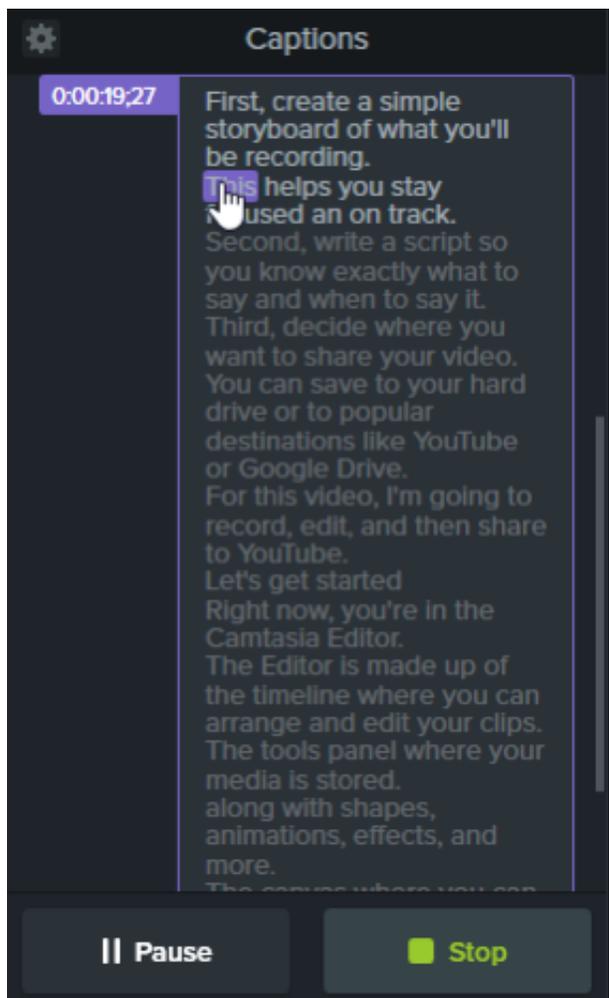
1. 再生ヘッドをタイムラインの初めに移動します。
2. [キャプション] タブをクリックして、[キャプションの追加] ボタンをクリックします。
3. スクリプト全体をキャプション エディターに貼り付けます。
4. 歯車のアイコンをクリックして、[キャプションを同期] を選択します。



5. 表示される指示を読み、キャプションを同期させる準備ができれば、[続行] をクリックします。ビデオの再生が開始され、キ

キャプション エディターの下に同期コントロールが表示されます。

6. 新しいキャプションを追加するには、音声で再生された語句をクリックします。



- ビデオの再生を一時停止するには、[一時停止] をクリックします。
- スクリプトとキャプションの同期を終了するには、[停止] をクリックします。

音声入力 (Windows のみ)

Camtasia は、Microsoft の音声入力エンジンを利用してプロジェクトの音声録音をキャプションに自動的に変換します。

1. タイムライン上でキャプションを付けるメディアをクリックして選択します。
2. [キャプション] タブをクリックします。
3. 歯車のアイコンをクリックして、[音声入力] を選択します。

メモ: タイムライン上に音声録音がない場合、[音声入力] はグレー表示されます。

4. 音声入力のヒントのダイアログが開きます。各リンクをクリックして、あなたの声を理解するように Microsoft の音声エンジ

ンをトレーニングし、マイクを設定し、音声認識辞書に語句を追加します。

5. 音声入力の設定が完了したら、**[続行]** をクリックします。

6. 別のダイアログが表示されます。キャプションを付ける対象を選択します:

- **タイムライン全体:** Camtasia はタイムライン上の音声のあるすべてのメディアの全範囲にキャプションを付けます。
- **選択したメディア:** Camtasia はタイムライン上の選択したオーディオ メディアのみにキャプションを付けます。

7. キャプション エディターでキャプションを確認し、編集します。「[キャプションを使用する](#)」を参照してください。

ヒント: 音声入力をトレーニングして精度を向上させる

あなたの発音を認識し、文字起こしの精度を向上させるために、音声入力のトレーニングを続けます。

キャプション ファイルをインポートまたはエクスポートする

キャプションは SAMI または SRT (SubRip) ファイルとしてインポートまたはエクスポートできます。Camtasia で作成したキャプションをエクスポートして、アーカイブしたり、別のプログラムで使用したり、プラットフォーム間でキャプションを共有したりできます。

キャプション ファイルをインポートする

[ファイル]>[インポート]>[キャプション] の順に選択して、SAMI または SRT (SubRip) ファイルを選択します。キャプション エディターにキャプション ファイルが開きます。

キャプション ファイルをエクスポートする

1. **[エクスポート] メニュー > [キャプションをエクスポート]** の順に選択します。
2. ファイル名を入力して SAMI または SRT ファイルを選択します。
3. Windows では、**[保存]** をクリックします。Mac では、**[エクスポート]** をクリックします。

ADA 準拠のキャプションに関するヒント

ADA (米国障害者法) は、障害者認定を受けた個人に対して、平等な機会と利益を享受する権利を保障するために制定された連邦差別禁止法です。多くの州、政府、および教育機関で、ビデオに ADA 準拠のキャプションを付けることが義務付けられています。

キャプションを ADA に準拠させるためには、キャプションに関する以下のヒントに従ってください。

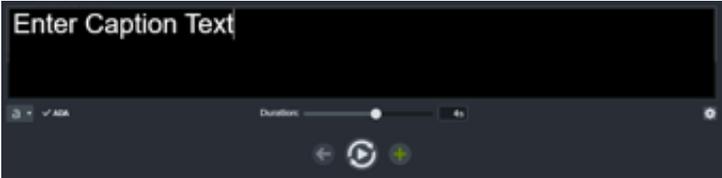
- 1 行の文字数は 32 文字以下にします。
- 画面には 1～3 行のテキストが表示され、3～7 秒間表示された後で次のキャプションに変わります。
- キャプションは、会話がなくても、ビデオ全体を通して利用できるようにします。
- オーディオと同期するようにキャプションの時間を設定します。
- 大文字と小文字を使用する必要があります。

- Helvetica Medium と同等のフォントを使用します。

メモ: Windows では、キャプション スタイルが ADA に準拠していない場合、キャプション エディターの下に赤い ADA アイコンが表示されます。すべてのキャプションを ADA 準拠に戻すには、[ADA] ドロップダウンをクリックして [準拠する] を選択します。

- キャプションは、文字表記を求めている視聴者のために読みやすくする必要があります。
- キャプションを画面に表示する時間は、読むために十分な長さにします。
- 画面に複数の人物がいる場合や、人物が見えない場合は、話者を特定できるように表記します。
- 綴りを間違えないようにします。
- 時間の制約がない場合はスピーチどおり正確に表記し、制約がある場合でもできる限り近づけます。
- 言語や方言の別に関係なく、すべてのスピーチをキャプションに表示します。
- 句読点は意味を明確に伝える方法で使用します。
- 音楽などの説明は [音楽] や [笑い] のように角かっこの中に表記します。
- ナレーションがないときはそのように示し、関連性のあるサウンド効果について説明します。
- スラングや訛りは、識別できるように文字表記に残します。

キャプションを使用する

<p>キャプション テキストの編集</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Windows: [キャプション] パネルでキャプションを選択します。プレビュー ウィンドウをクリックし、キャプション エディターでキャプションを編集します。 • Mac: キャプショントラックでキャプションを選択し、キャプション エディターで編集します。 
<p>フォント プロパティの編</p>	<p>タイムライン上のキャプションを選択します。キャプション エディターで [フォント プロパティ] アイコンをクリックして、目的の設定を調整します。</p>

集	
キャプション テキストの消去	<ul style="list-style-type: none"> • Windows: タイムライン上のキャプションをダブルクリックして選択します。ハイライトされたキャプションを右クリックし、[キャプション テキストの消去] を選択します。 • Mac: タイムライン上のキャプションを選択して、キャプション エディターからテキストを削除します。
メディアまたはタイムラインからすべてのキャプションを削除する	<ul style="list-style-type: none"> • Windows: タイムライン上のキャプションをクリックして、Delete キーを押します。 • Mac: タイムライン上のメディアを選択します。[変更]>[キャプション]>[キャプションの削除]の順に選択します。
キャプションを分割する	<p>キャプションを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[キャプションの分割] を選択します。</p>
隣接するキャプションを結合する	<p>キャプションを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[前のキャプションにマージ] (Windows) または [次のキャプションとマージ] (Mac) を選択します。</p>
ビデオのキャプションを非表示にする	<p>Windows:</p> <ul style="list-style-type: none"> • キャプショントラックで、[無効] アイコンをクリックします。  <ul style="list-style-type: none"> • または、[エクスポート]>[レガシー ローカル ファイル]>[カスタム制作オプション]>[次へ]>[MP4 – Smart Player]>[次へ]>[オプション] タブの順に選択し、[キャプション] オプションのチェックボックスをオフにします。 <p>Mac:</p> <ul style="list-style-type: none"> • [表示] メニューの [キャプショントラックの表示] をクリックして無効にします。 • または、[プロパティ]>[キャプショントラックを非表示] の順に選択します。

注釈、吹き出し、タイトルを追加する

Camtasia ライブラリの注釈やカスタマイズ可能なビジュアル効果を使用して、ビデオの品質を向上し、ユーザーの注意を引く方法を学びます。

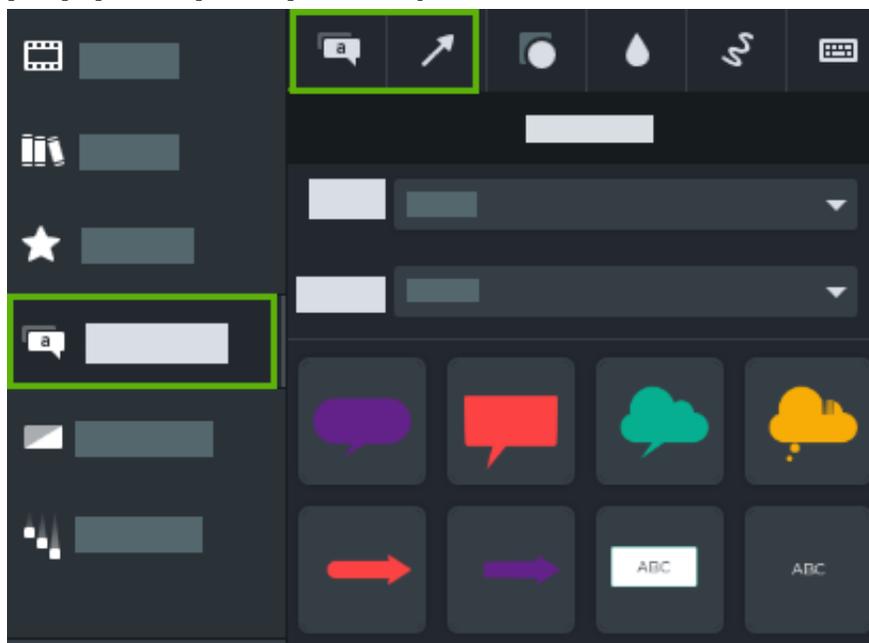
このチュートリアルの内容:

- [注釈](#)
- [図形とぼかし](#)
- [スケッチ モーション](#)
- [カスタム イントロまたはタイトル](#)
- [ロウワー サード](#)
- [注釈にテーマを適用する](#)

注釈

注釈を追加してカスタマイズし、ビデオの重要な情報にフォーカスします。

1. [注釈] > [吹き出し] または [矢印 & 直線] サブタブをクリックします。



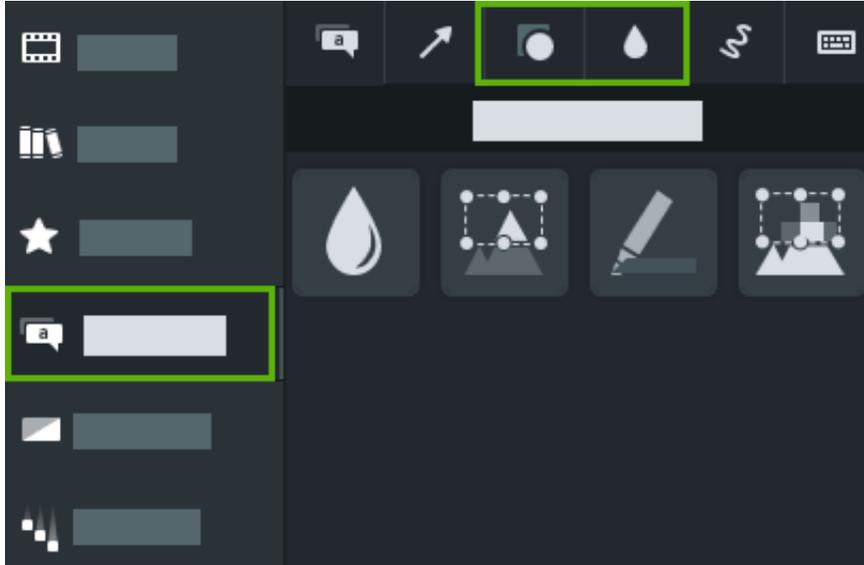
2. ツール パネルからタイムラインまたはキャンバスへ注釈をドラッグします。
3. 注釈をダブルクリックして、テキストを変更します。
4. [プロパティ] ボタンをクリックし、プロパティ パネルでフォントや背景色などを変更します。
5. キャンバス上の注釈ハンドルをクリック & ドラッグして、サイズや位置を変更したり、回転したりできます。

図形とぼかし

図形やぼかしを追加して、ビデオ内の機密情報を隠すことができます。「ビデオにぼかしやマスクを付ける」を参照してください。

メモ:一部のサードパーティ製ツールには、ピクセル化を元に戻せるものがあります。ぼかしやピクセル化ではなく、図形でカバーして機密情報を保護してください。

1. [注釈] > [図形] または [ぼかし & ハイライト] サブタブをクリックします。

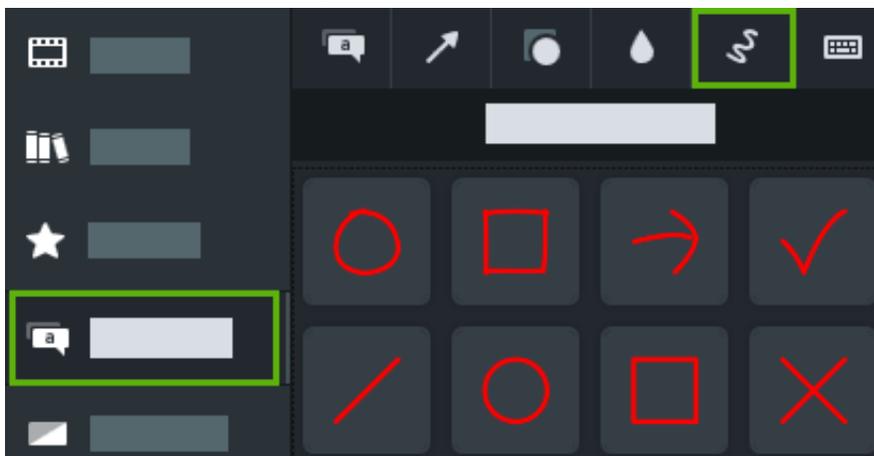


2. ツール パネルからキャンバスへ図形やぼかしのオプションをドラッグします。
3. [プロパティ] ボタンをクリックし、プロパティ パネルで図形の色やぼかしの強度を調整します。
4. キャンバス上の図形やぼかしのハンドルをクリック & ドラッグして、サイズや位置を変更したり、回転したりできます。

スケッチ モーション

スケッチ モーション吹き出しを追加して、ビデオに図形を描画し、重要な情報にフォーカスします。

1. [注釈] > [スケッチ モーション] サブタブをクリックします。



2. ツール パネルからキャンバスへスケッチ モーションのオプションをドラッグします。
3. キャンバス上のスケッチ モーションのハンドルをクリック & ドラッグして、サイズや位置を変更したり、回転したりできます。
4. Camtasia for Windows では、[プロパティ] ボタンをクリックして [描画時間] を変更し、吹き出しの描画にかかる時間を調整できます。

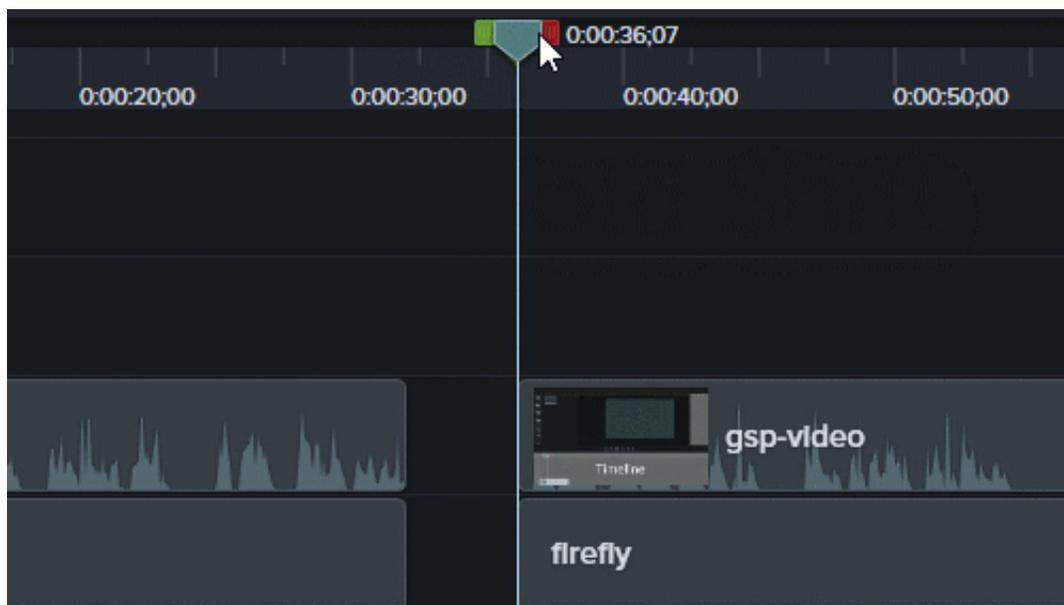
カスタム イントロまたはタイトル

イントロやタイトル メディアで、ビデオやシーンを紹介したり、視聴者に行動を促したりします。



Note: Camtasia の既製のイントロを使用するには、Camtasia 2022 ライブラリからタイムラインにドラッグするか、その他のアセットをダウンロードします。

1. スペースを空けるため、再生ヘッドをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。**Shift** キーを押したまま再生ヘッドをドラッグします。Camtasia はすべてのトラックにわたってメディアを分割し、再生ヘッドの右にあるすべてのメディアを移動します。



2. 背景を追加します。

- **単色の背景:** [注釈] タブをクリックして、タイムラインの上に長方形をドラッグします。ハンドルをドラッグしてキャンパス全体を覆います。[プロパティ] ボタンをクリックして、カラーを編集します。
- **静止画像またはモーション背景:** ライブラリまたはメディア ビンからタイムラインにメディアをドラッグします。

3. メディアの端をドラッグし、時間を調整してタイムライン上の隙間を埋めます。



4. シーンの主題、会社名、話し手の名前などのテキストを追加します。

1. [注釈] > [吹き出し] サブタブをクリックし、テキスト吹き出しをタイムライン上にドラッグします。
2. キャンパス上の吹き出しをダブルクリックして、テキストを入力します。
3. [プロパティ] ボタンをクリックして、テキスト プロパティを編集します。

5. その他のカスタマイズを追加します。

- 会社のロゴやその他の視覚的要素などのアセットをライブラリまたはメディア ビンからタイムラインにドラッグします。
- ニュースレター、チャンネル、ソーシャル メディアを購読するためのリンクなど、視聴者に行動を促すクリック項目を追加するには、「ホットスポットを追加する」を参照してください。
- テキストや視覚的要素をアニメーションにするには、「ビデオの効果を高める (概要)」を参照してください。

ロウワー サード

ロウワー サードとは、画面下部に配置されたグラフィックとその上の文字のことです。ビデオのコンテキストや、話し手の名前や職業などの参考情報を提供するものです。

Camtasia ライブラリから既製のロウワー サードを追加する:

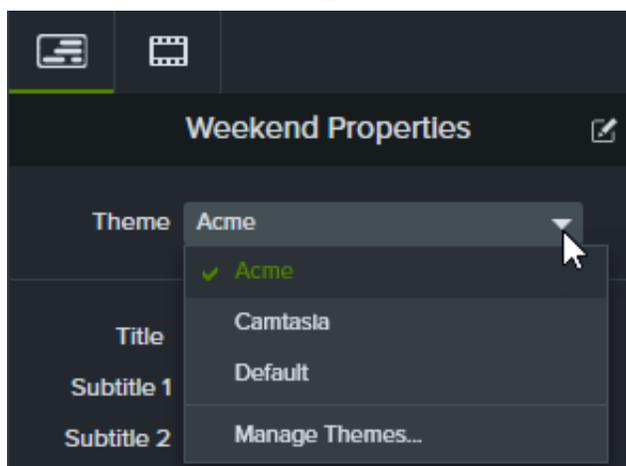
1. [ライブラリ] タブをクリックします。
2. [ライブラリ] ドロップダウンから [Camtasia 2022] オプションを選択します。
3. [ロウワー サード] フォルダーをダブルクリックし、ロウワー サード アセットをダブルクリックしてプレビューを表示します。
4. タイムラインまたはキャンバスへロウワー サードをドラッグします。
5. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティ パネルで色やテキストなどを変更します。

既製のロウワー サードを編集する方法や、独自のものを作成する方法については、「カスタム アセットを作成する」を参照してください。

注釈にテーマを適用する

プロジェクトで注釈、吹き出し、テキストなどを使用するときに、テーマを適用してルック & フィールを簡単に変更することができます。

1. タイムラインまたはキャンバス上の注釈をクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティ パネルを開きます。
3. ドロップダウンからテーマを選択します。



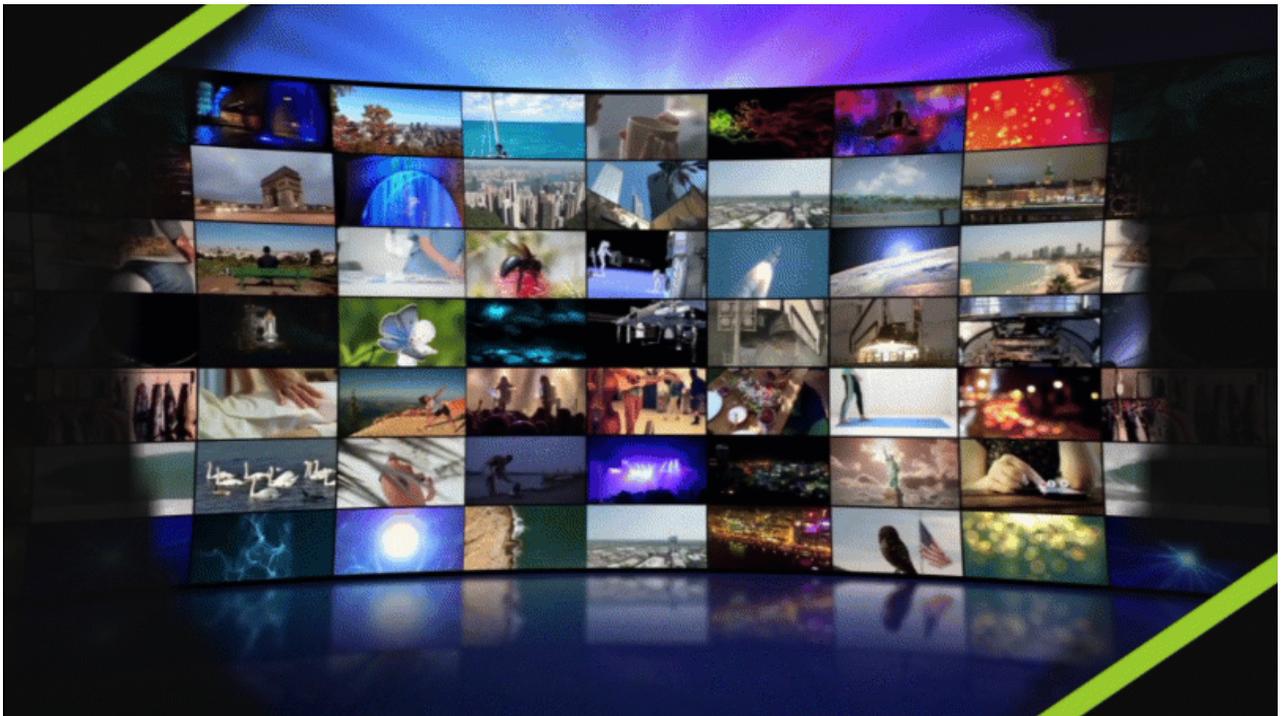
Camtasia テーマについての詳細は、「カラー パレットを作成する」を参照してください。

メディア マットを使って目を見張るようなアニメーションを作成する

メディア マット効果を使って、目を見張るようなアニメーションや画面切り替えを作成する方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

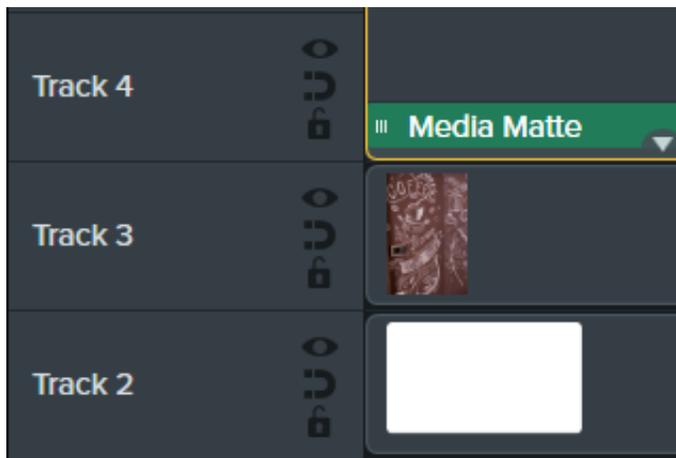
- [メディア マットについて](#)
- [メディア マット効果を適用する](#)
- [メディア マット モード](#)
- [トラック マットを手動で追加する](#)
- [その他のリソース](#)



メディア マットについて

メディア マットのビジュアル効果は、ビデオにトラック マットや「マスキング」を追加する簡単な方法です。

タイムラインのトラック上のメディアにメディア マット効果を適用すると、直下のトラック上のメディアの一部を表示したり、上のトラックのメディアの透明度や明るさのプロパティによってメディアの一部を隠したりすることができます。



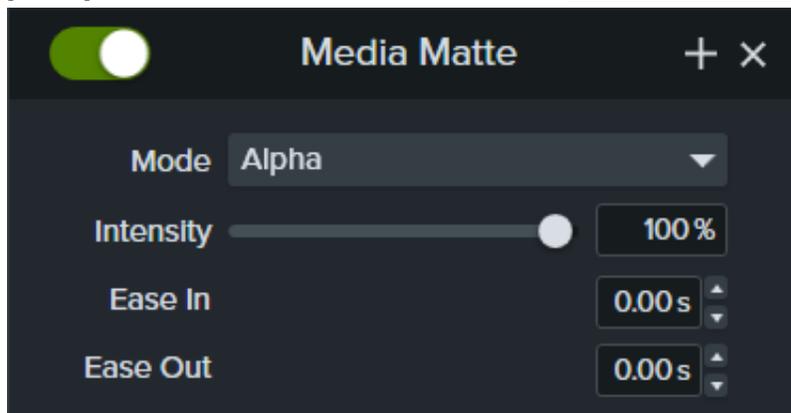
Camtasia でサポートされる透過メディアのファイル形式は、.mp4、.mov、.gif、.png、.bmp です。

メモ: アルファ モードのトラック マットは、透過ピクセルを持つメディアや、静止画や注釈などキャンバス全体をカバーしていないメディアを含むトラックに適用します。

メディア マット効果を適用する

トラック上の対応するメディアにメディア マット効果を適用します。

1. [ビジュアル効果] タブをクリックします。
2. **メディア マット** 効果を画像またはタイムラインのクリップの上にドラッグします。
3. [プロパティ] ボタンをクリックします。
4. [モード] ドロップダウンからモードを選択します。「[メディア マット モード](#)」を参照してください。

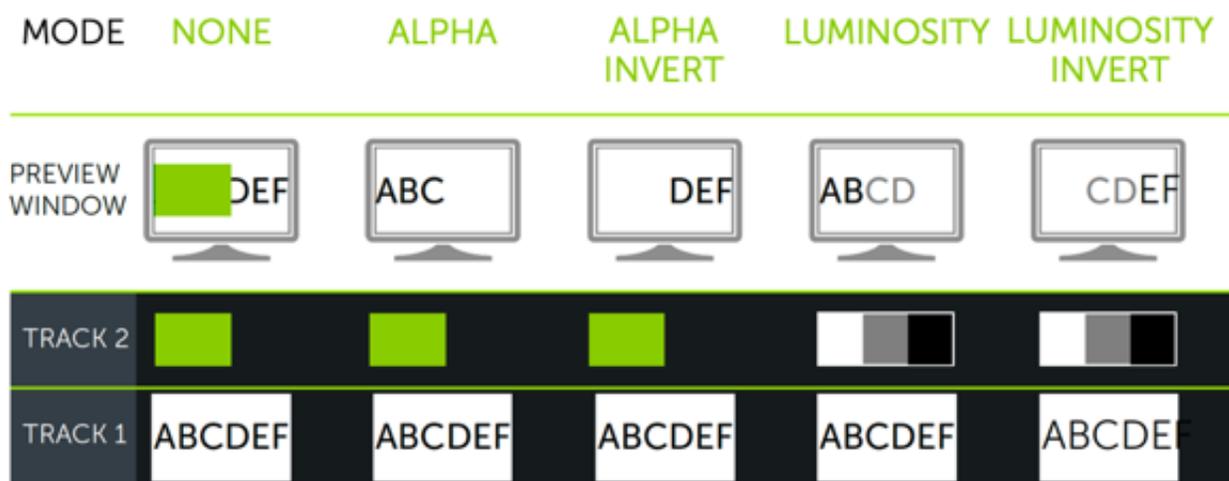


5. [強度] スライダーをドラッグして、選択したモードの表示を調整します。
6. 再生中に効果をイーズ インまたはイーズ アウトする時間を設定します。(オプション)

メモ: メディアをグループ化することで、複雑なトラック マット アニメーションや画面切り替えを作成できます。「グループ タブの使用方法」を参照してください。

メディア マット モード

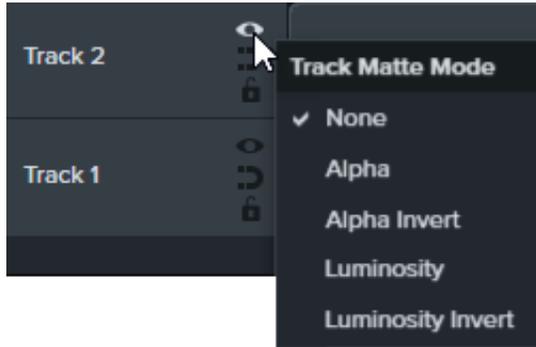
メディア マット効果を適用した後、プロパティ パネルで選択できるモードは 4 つあります。



- **アルファ:** 下のトラックのメディアは、上のトラックの透過ピクセル部分からは見えませんが、不透明ピクセル部分からは見えます。
 - 最大強度 = 100% 可視
 - 最小強度 = 0% 可視
- **アルファ反転:** 下のトラックのメディアは、上のトラックの透過ピクセル部分からは見えますが、不透明ピクセル部分からは見えません。
 - 最大強度 = 0% 可視
 - 最小強度 = 100% 可視
- **光度:** メディアの明るさの強度によって、上下のトラックのピクセルの見え方と透過性のレベルが決まります。
 - 最大強度 = 100% 可視
 - 最小強度 = 0% 可視
- **光度反転:** メディアの明るさの強度によって、上下のトラックのピクセルの見え方と透過性のレベルが決まります。
 - 最大強度 = 0% 可視
 - 最小強度 = 100% 可視

トラック マットを手動で追加する

Camtasia タイムライン上でトラック マットを手動で有効にするには、トラックの  アイコンを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、トラック マット モードのオプション ([アルファ]、[アルファ反転]、[光度]、[光度反転]) を選択します。「[メディア マット モード](#)」を参照してください。



その他のリソース

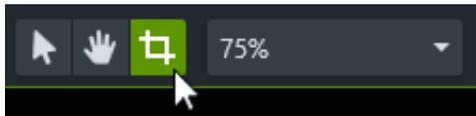
- **トラック マットの説明:** この 6 分間の YouTube ビデオでは、トラック マットを使用した手動による代替ワークフローを紹介しています。
- **トラック マット リファレンス PDF:** トラック マット モードとタイムラインを操作するためのショートカットをまとめたリファレンス PDF をダウンロードできます。
- **トラック マット スタート ガイド プロジェクト:** メディア、トラック マット、アニメーションを含むこのサンプル プロジェクト パッケージをダウンロードして、ご自身で試してみてください。このテンプレートをインポートしてビデオ プロジェクトを作成する方法については、「[テンプレートの使用方法](#)」を参照してください。

メディアを切り抜く方法

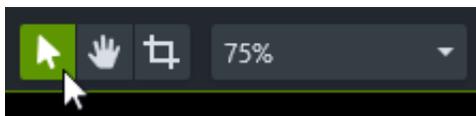
キャンバスの空間に余裕がある場合は、切り抜きモードを使用してビデオや画像の不要部分を隠し、重要な部分だけを表示することができます。

切り抜きを使用して、ビデオや画像クリップの外側から不要な範囲を取り除くことができます。

1. キャンバス上のツールバーの [切り抜き] をクリックすると、切り抜きモードがオンになります。



2. キャンバス上で青いハンドルをドラッグして、目的の範囲を除去します。
3. [編集] アイコンをクリックして、編集モードに戻ります。



音声ナレーションを録音する

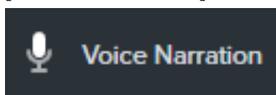
ビデオ用のボイスオーバーを録音する方法を学びます。

[音声ナレーション] オプションを使用すると、タイムライン上のビデオを再生しながらナレーションを録音することができます。録画中に読み上げるスクリプトを貼り付けることができます。

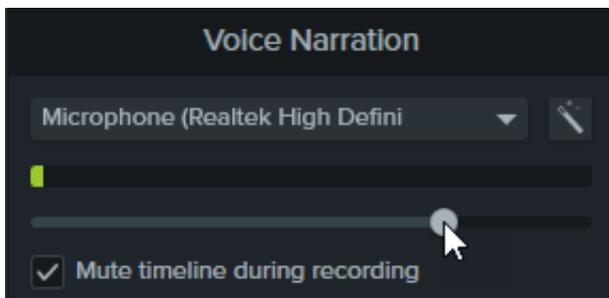
ヒント: まず音質の良いオーディオを録音してください。

- 予算に応じて最も高品質のマイクを使用します。
- TechSmith Audiate をダウンロードして、ボイスオーバーの録音と編集を行います。
- 必ず短いテスト録音を行い、オーディオが録音されることを確認します。
- オーディオ効果を使用して、音質を向上したり音を修正したりします。
- オーディオ ポイントを追加して、波形の特定部分の音量を調整します。

1. [音声ナレーション] タブをクリックします。



2. ドロップダウン リストから目的のオーディオ デバイスを選択します。
3. オーディオ レベルをテストするには、録音するときと同じように話してください。メーターの色が緑に変化しない場合や、黄色や赤に変化する場合は、スライダーをドラッグしてオーディオ レベルを調節してください。



4. テキスト ボックスにスクリプトを入力するか貼り付けます (任意)。
5. [録音時にタイムラインをミュートする] (Windows) または [録音時にスピーカーをミュートする] (Mac) を選択すると、タイムライン上の音声スピーカーやヘッドホンから再生されないようにすることができます。
6. 再生ヘッドをタイムライン上の位置にドラッグして、音声の録音を開始します。
7. [マイクから録音開始] ボタンをクリックします。
8. Camtasia はタイムライン上のビデオを再生します。マイクに向かって話して、自分の声のナレーションを録音します。
9. 録音を停止するには、[停止] ボタンをクリックします。
10. Windows では、ファイル名を入力して [保存] をクリックします。

オーディオ クリップがタイムラインとメディア ビンに追加されます。

オーディオを編集する

Camtasia のタイムライン上でオーディオを編集する方法や、オーディオを Audiate に送信してテキストベースで編集する方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- [タイムライン上でオーディオを編集する](#)
- [Audiate でオーディオを編集する](#)

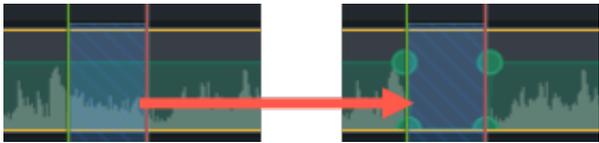
オーディオの品質は、ビデオ品質と同等またはそれ以上に重要です。

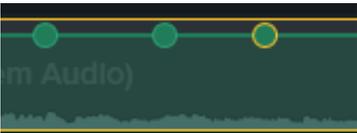
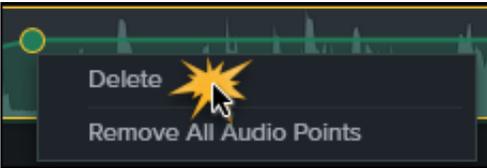
- 人間は視覚的なエラーよりも音声のエラーを容易に検出できます。
- ほとんどの人は、ビデオ自体が非常に良い作品でも、音が悪いとそのビデオを見ようとしません。
- ビデオの音が良ければ、画質が悪くても人々はそのビデオを見続けるものです。

ヒント: まず音質の良いオーディオを録音してください。

- 予算に応じて最も高品質のマイクを使用します。
- Camtasia Recorder のデフォルトのオーディオ設定を使用します。
- 必ず短いテスト録音を行い、オーディオが録音されることを確認します。
- オーディオ効果を使用して、音質を向上したり音を修正したりします。
- オーディオ ポイントを追加して、波形の特定部分の音量を調整します。

タイムライン上でオーディオを編集する

オプション	詳細
タイムライン上のオーディオを選択する	オーディオを含むクリップをダブルクリックします。クリップが緑色に変わり、オーディオバーが表示されます。
オーディオの一部を無音にする	再生ヘッドを使用して範囲を選択します。選択範囲を右クリックして、 [無音にする] を選択します。 
オーディオ ポイントを追加し	オーディオ バーをダブルクリックして、ポイントを追加します。オーディオ ポイントをクリックし、上下にドラッグするか、オーディオ バーに沿ってドラッグします。

<p>で移動し、クリップの一部の音量を調整する</p>	
<p>オーディオをフェード イン/フェードアウトする</p>	<p>オーディオをフェード イン/フェードアウトするには、オーディオバーの上にオーディオポイントを3つ追加します。ポイントを上下にドラッグして、目的のフェードイン/フェードアウトの効果を作成します。</p>  <p>-または-</p> <p>[オーディオ] タブをクリックし、[フェードイン/フェードアウト] 効果をタイムライン上のクリップにドラッグします。</p> <p>「オーディオ効果の追加」を参照してください。</p>
<p>オーディオポイントを削除する</p>	<p>オーディオポイントを右クリックして、[削除] または [オーディオポイントをすべて削除] を選択します。</p> 
<p>画面録画からシステムオーディオを分割する</p>	<p>オーディオを右クリックして、[ビデオとオーディオを分割] を選択します。</p>
<p>波形の表示を変更する (Windows のみ)</p>	<p>[編集] > [基本設定] の順に選択し、[プログラム] タブの [上下対称の波形] を選択します。</p> 
<p>オーディオを M4A、MP3 (Windows のみ)、または WAV 形式で保存する</p>	<p>オーディオファイルをエクスポートするには、[共有] > [オーディオのみをエクスポート] を選択します。</p> <p>「オーディオファイルをエクスポートする」を参照してください。</p>
<p>[モノラルにミックス] を適用して、両方のチャンネルにオーディオを付ける</p>	<p>タイムライン上のオーディオクリップを選択して、[プロパティ] ボタン > [オーディオ] サブタブ  の順に選択し、[モノラルにミックス] チェックボックスをオンにします。</p>
<p>選択したすべてのクリップの</p>	<p>タイムライン上のオーディオクリップを選択して、[プロパティ] ボタン > [オーディオ] サブタブ  の順に選択します。[ゲイン] スライダーをドラッグして、クリップのオーディオレベルを調整します。</p> <p>-または-</p>

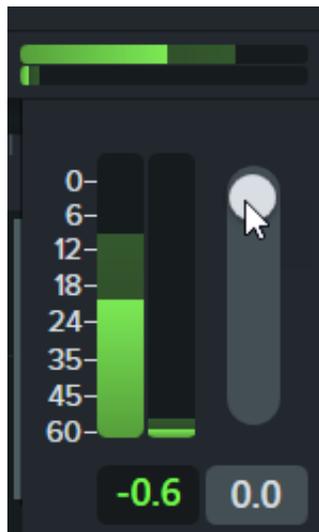
オーディオ レベルを調整する

オーディオ バーを上下にドラッグします。



プロジェクト全体のオーディオ
レベルを調整する

[プロパティ] ボタンの下にあるボリューム インジケータををクリックします。スライダーをドラッグして、プロジェクトのオーディオ レベルを調整します。



Audiate でオーディオを編集する

TechSmith Audiate でオーディオを編集することで、ナレーションの編集にかかる時間を短縮し、スムーズでプロフェッショナルな音質のボイス クリップを作成できます。

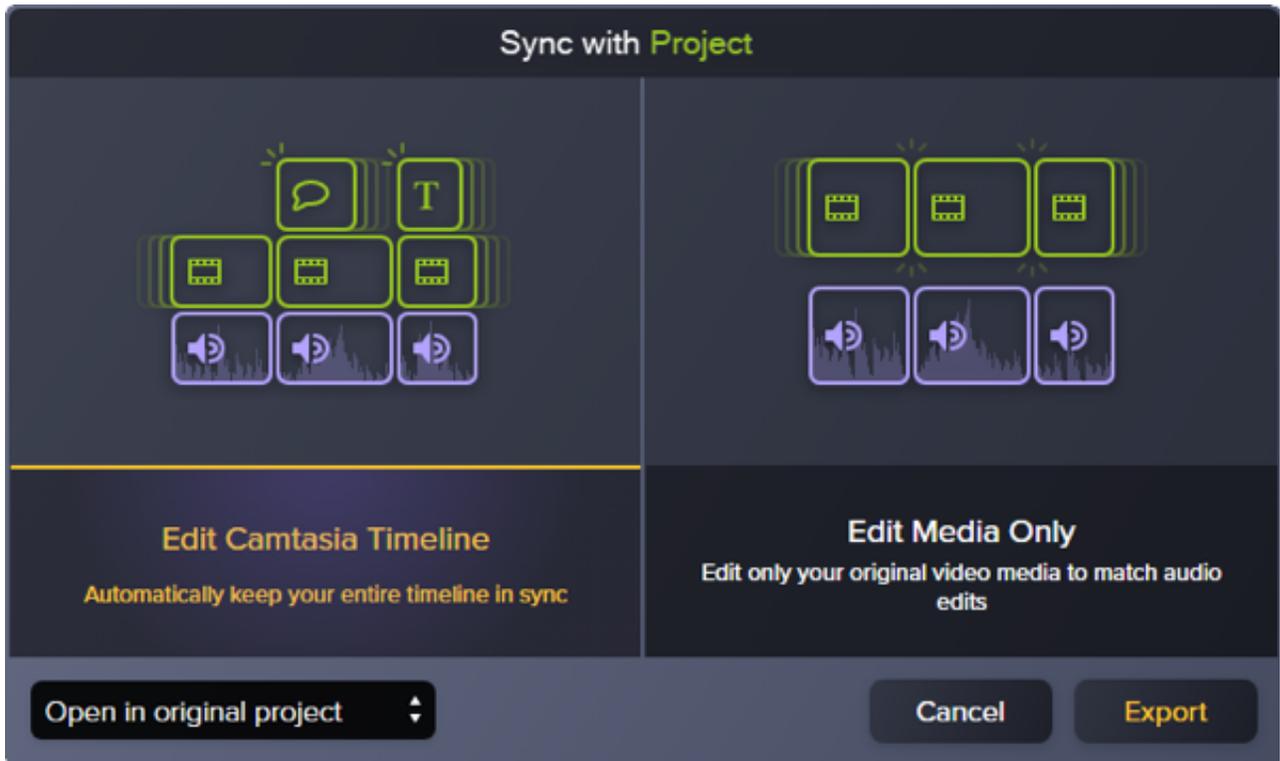
- テキストベースの編集機能を使って、単語をすばやく削除し、「あー」「えー」といった言いよどみを編集します。
- 文字起こしを編集して修正し、スクリプトやキャプション用にエクスポートできます。

メモ: Audiate は英語版のみですが、アジア言語以外のすべての言語の音声録音と文字起こしに対応しています。

1. タイムライン上でスピーチ音声を含むクリップを右クリックし、**[Audiate で編集]** を選択します。
2. Camtasia は、現在のプロジェクトをロックし、Audiate を開きます。TechSmith Audiate がインストールされていない場合は、**[Download Audiate]** ボタンをクリックします。
3. Audiate で音声を編集します。TechSmith Audiate で音声を編集する方法については、「音声とミス編集する」を参照してください。
4. **[Export (エクスポート)] > [Export to Camtasia (Camtasia にエクスポート)]** を選択します。



5. The Sync with Camtasia dialog appears. Select an option to sync the edited audio:



- Edit Camtasia Timeline (Camtasia のタイムラインを編集): 編集されたオーディオと同期して、Camtasia プロジェクトのタイムライン全体が自動的に更新されます。たとえば、オーディオ クリップの長さを変更した場合、このオプションを選択すると、タイムライン上の他のメディアもそれに合わせて自動的に更新されます。
- Edit Media Only (メディアのみを編集): 編集されたオーディオに合わせて、オリジナルのビデオ メディアのみを編集します。タイムライン上の他のクリップは変更されません。タイムライン上の他のメディアを手動で調整したい場合は、このオプションを選択します。

6. [Export (エクスポート)] をクリックします。

編集したオーディオ ファイルが Camtasia プロジェクトにインポートされます。

ヒント: Audiate でプロジェクトを開始すると、後で時間のかかる編集作業をしなくて済みます。

まず、TechSmith Audiate でオーディオを録音またはインポートします。Audiate は、「えー」「あー」などの意味のない言葉や無音の箇所を削除するため、テキストベースのエディターで自動的に文字起こしを作成します。音声を直接 Camtasia にエクスポートして、プロジェクトを完成させます。Audiate の詳細をご確認ください。

オーディオ効果を追加する

オーディオ効果を適用して、異なるトラックの音量を調整したり、周囲の雑音を除去したり、話し手の声のピッチを変更したりする方法を学びます。

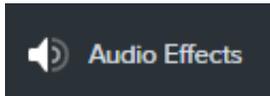
このチュートリアルの内容:

- [オーディオ効果の例: BGM の音量を下げる](#)
- [効果を追加して編集する](#)
- [効果の種類](#)

オーディオ効果の例: BGM の音量を下げる

効果を追加して編集する

1. [オーディオ効果] タブをクリックします。

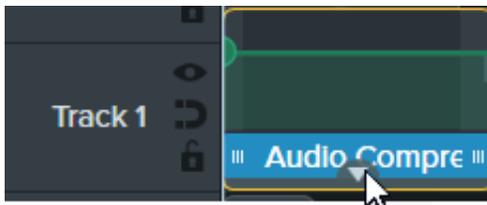


2. タイムライン上のオーディオ クリップの上に効果をドラッグします。

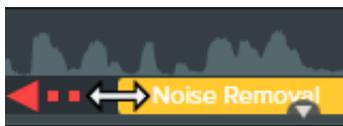
- 適用した効果を表示するには、メディア上の [効果を表示します] トレイ アイコンをクリックします。



- 適用した効果を非表示にするには、メディア上の [効果を非表示にします] トレイ アイコンをクリックします。



3. 効果の時間を調整するには、タイムライン上で効果の左右の端をドラッグします。

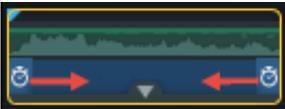


4. 効果をカスタマイズするには、[プロパティ] をクリックします。



メモ: 一部の効果にはプロパティの代わりにオーディオ ポイントがあります。トラック上のオーディオ ポイントをクリックして、ドラッグすることで調整できます。「オーディオの編集」を参照してください。

効果の種類

効果	プロパティのカスタマイズ
オーディオの圧縮 音量レベルを均等にすることができます。	<ol style="list-style-type: none">[プロパティ] をクリックします。[音量変動] ドロップダウン メニューからレベルを選択するか、[比率]、[しきい値]、[ゲイン] を手動で調整して、目的の効果を得ることができます。
クリップの速度 オーディオやビデオ クリップの速度を変更してより速く、またはより遅く再生します。	<p>次のいずれかを完了します。</p> <ul style="list-style-type: none">メディアの [効果を表示します] トレイ アイコンをクリックし、タイムライン上で効果のハンドルをドラッグします。 [プロパティ] をクリックし、[速度] または [表示時間] に目的の効果を得るための値を入力します。<ul style="list-style-type: none">ビデオの速度を速くすると、再生が速くなります。ビデオの速度を遅くすると、再生が遅くなります。
強調 他のすべてのオーディオトラックの音量を下げることで、適用されたメディアのオーディオを強調します。 たとえば、ボイス オーバーの音声に効果を適用して、ボイス オーバー クリップの間は BGM の音量を下げます。	<ol style="list-style-type: none">[プロパティ] をクリックします。[強調] スライダーをドラッグして、タイムライン上の他のすべてのオーディオトラックの音量を変更します。[100%] に設定すると、適用されたクリップの間は他のトラックのオーディオがミュートされます。タイムライン上で音量の変化を開始する位置と終了する位置を設定するには、[ランプ位置] を選択します。<ul style="list-style-type: none">外側: 適用したメディアの前と後のオーディオを変更します。 範囲: 適用したメディアの開始位置から終了位置までの間でオーディオを変更します。 

	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 内側: 適用したメディアの開始位置でオーディオの変更を開始し、終了位置の前で終了します。  <p>4. [ランプ イン] と [ランプ アウト] に時間を秒単位で入力し、音量の変化にかかる時間を設定します。</p>
<p>フェード イン/フェード アウト オーディオをスムーズに開始したり終了したりできます。</p>	<p>オーディオ クリップの始まりと終わりには自動的に適用されます。オーディオ ポイントをクリックしたままドラッグして調整します。</p>
<p>ピッチ (Mac のみ) 波形の周波数を変更して、声の音を変更します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [プロパティ] をクリックします。 2. 目的の効果を得るために、[ピッチ]、[イーズ イン]、または [イーズ アウト] を手動で調整します。
<p>ノイズ除去 周囲の雑音の除去に役立ちます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [プロパティ] をクリックします。 2. [分析] をクリックしてノイズ除去プロセスを自動で実行するか (Windows のみ)、目的の効果を得るために、手動で [感度]、[除去] (Mac)、または [量] (Windows) を調整します。

オーディオ ファイルをエクスポートする

さまざまな目的のために Camtasia からオーディオをエクスポートする 3 つの方法を学びます。

Camtasia からビデオなしでオーディオをエクスポートするには、次の 3 つの方法があります。

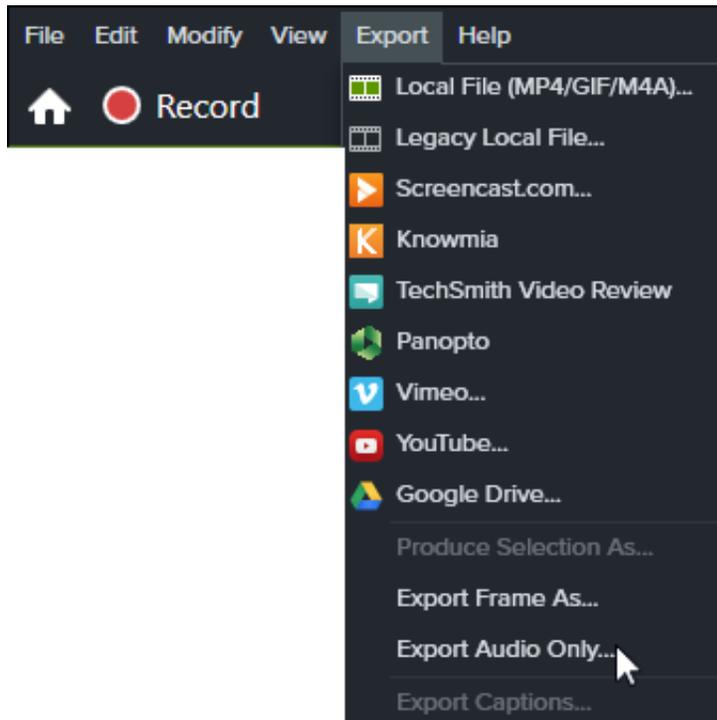
- [単独のオーディオ ファイルをエクスポート](#)して、別の Camtasia プロジェクトにオーディオをインポートします。
- [プロジェクト情報を追加したオーディオをエクスポート](#)して、iTunes へのアップロードなどの目的に使用します。
- [Audiate にエクスポート](#)して、文字起こしを生成し、オーディオをテキストとして編集します。

単独のオーディオ ファイルをエクスポートする

プロジェクトのオーディオを単独の .mp3 ファイル (Windows のみ)、.m4a ファイル、または .wav ファイルとしてエクスポートします。

メモ: エクスポートされるファイルには、有効なすべてのオーディオトラックが含まれます。トラックを有効または無効にする方法は、「タイムラインについて」を参照してください。

1. [エクスポート] メニュー > [オーディオのみをエクスポート] を選択します。



2. ファイル名と保存場所を入力します。
3. ファイルの種類を選択します。
4. [保存] (Windows) または [エクスポート] (Mac) をクリックします。

プロジェクト情報を追加してオーディオをエクスポートする (Windows のみ)

Camtasia の制作ウィザードでは、プロジェクト、著者、iTunes の詳細情報を添えて .m4a オーディオ ファイルをエクスポートできます。

1. [エクスポート]  **Export** > [レガシー ローカル ファイル] をクリックします。
2. ドロップダウンから [カスタム制作設定オプション] を選択して、[次へ] をクリックします。
3. [M4A – オーディオのみ] を選択して、[次へ] をクリックします。
4. ウィザードを使用してオーディオ ファイルを作成します。

Audiate にエクスポートして編集する

オーディオを TechSmith Audiate にエクスポートすることで、ナレーションの編集にかかる時間を短縮できます。

- テキストベースの編集機能を使って、単語をすばやく削除し、「あー」「えー」といった言いよどみを編集します。
- 文字起こしを編集して修正し、スクリプトやキャプション用にエクスポートできます。
- Audiate から編集したオーディオを Camtasia に戻します。Camtasia は、プロジェクトのタイムライン上にある残りのメディアを自動的に同期させます。

Audiate にエクスポートしてから、編集したオーディオを Camtasia に戻す方法については、「オーディオの編集」を参照してください。

アニメーションの使用方法

ビデオに視覚的な面白さを加えるアニメーションの作成と編集方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

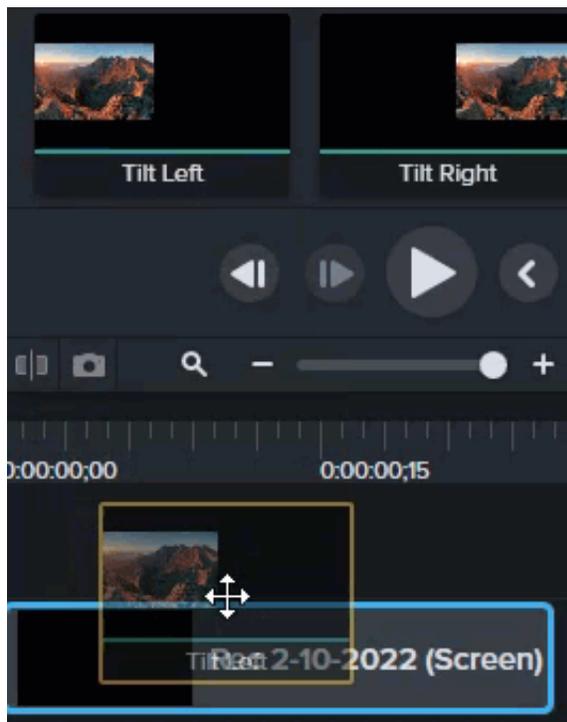
- [アニメーションを追加する](#)
- [アニメーションを編集する](#)
- [アニメーションのプロパティ](#)
- [イージング](#)
- [自動アニメーションモード \(Mac のみ\)](#)

ビデオにアニメーションを追加すると、次のように視聴者の関心を引き付けることができます。

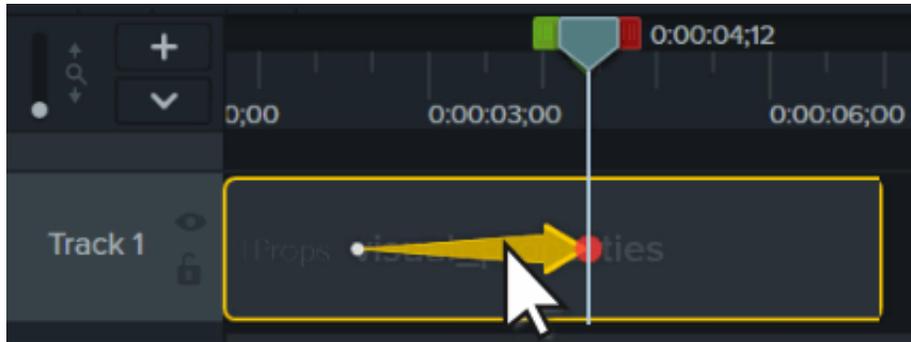
- 解説者のビデオを挿入して、ビデオをスムーズに切り替えたり、画面録画の位置を移動したりする。
- 画像をビデオの左から挿入し、一時停止してからキャンバスの右外に移動して消去する。
- キャンバス上でさまざまな吹き出しアニメーションを表示し、ビデオのある部分に注目を集める。
- ビデオの重要な部分でズーム イン/ズームアウトして、主要なアクションに注目を集めたり、ビデオ内の見づらい部分を強調したりする。

アニメーションを追加する

1. [アニメーション] タブをクリックします。
2. [アニメーション] サブタブをクリックします (Windows のみ)。
3. アニメーションをタイムライン上のメディアにドラッグします。



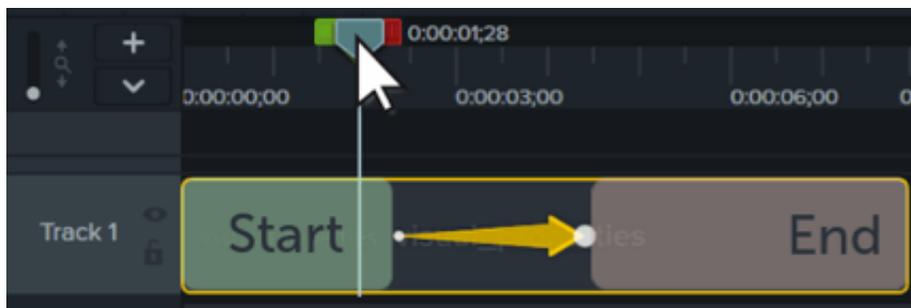
Camtasia は、アニメーションをメディアの上に矢印で表示します。



アニメーションを編集する

アニメーションとは、あるビジュアル プロパティから別のプロパティへの変更に基づいて、ビデオ内のメディアを移動することです。このプロパティには、画面上の位置、回転、倍率、不透明度などがあります。

タイムライン上のアニメーション矢印の末尾と先頭は、アニメーションの開始位置と終了位置を示しています。各ポイントのビジュアル プロパティを調整し、アニメーションの開始時と終了時のメディアの表示方法を設定します。



メモ: ズーム アニメーションの詳細については、「ズーム インして注目を集める」を参照してください。

1. 再生ヘッドをアニメーション矢印の左側に配置します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックします。

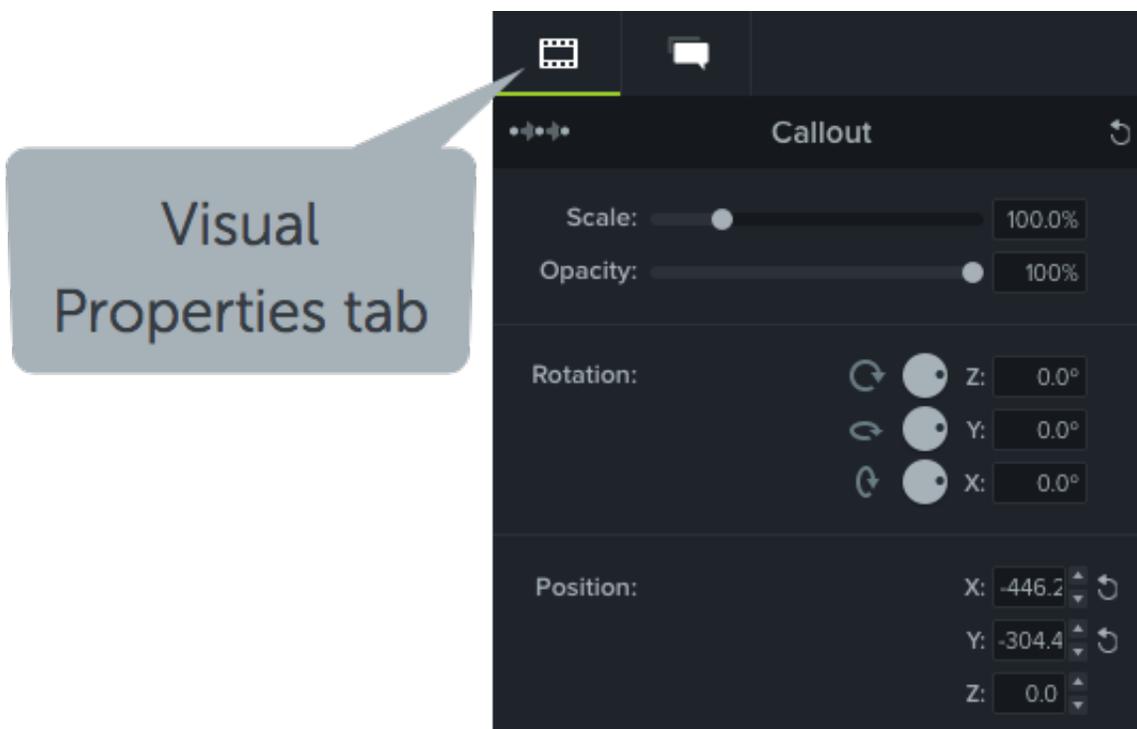


3. アニメーション開始時のビジュアル プロパティを調整します。「[アニメーションのプロパティ](#)」を参照してください。
4. 再生ヘッドをアニメーション矢印の右側に移動します。
5. アニメーション終了時のビジュアル プロパティを調整します。
6. 矢印の末尾をドラッグして、アニメーションを開始したい位置に移動します。
7. 矢印の先頭をドラッグして、アニメーションを終了したい位置に移動します。

ヒント: すべてのアニメーションの編集モードを使用して、アニメーションの編集を効率化することができます。

すべてのアニメーションの編集モードでは、1つのアニメーションに加えた編集が、選択したメディア内の全アニメーションに適用されます。プロパティ パネル上部の [すべてのアニメーションの編集] アイコン  をクリックすると、このモードのオン/オフが切り替わります。

アニメーションのプロパティ



プロパティ	説明
倍率	スライダーをドラッグするか、値を入力して元のメディアに対するパーセント値でサイズを調整します。
不透明度	スライダーをドラッグするか、パーセント値を入力して、メディアの透明度を調整します。
回転	Z 軸、Y 軸、X 軸のいずれかを中心にメディアを回転するには、以下のいずれかの操作を行います。 <ul style="list-style-type: none">スピナーをクリックしてドラッグするスピナー上の位置をクリックする角度の値を入力する ヒント: アニメーション中にメディアを回転するには、アニメーション矢印の終了位置で [回転] を [360°] (時計回り)

	または [-360°] (反時計回り) に設定します。
位置	X、Y、Z の座標値を入力するか、増減ボタンをクリックして、キャンバスの中心を基準にしてメディアを配置します。
サイズ	ピクセル値を入力するか、増減ボタンをクリックして、メディアのサイズを調整します。縦横比の固定を有効または無効にするには、鍵のアイコン  をクリックします。

イージング

イージングを使用すると、アニメーション中のメディアの動きをより自然なものにすることができます。イージングを変更するには:

1. アニメーション矢印を右クリック (Windows) または Command キーを押したままクリック (Mac) し、**[イージングを有効にする]** (Windows) または **[アニメーションのイージング]** (Mac) を選択します。
2. 以下のイージング オプションを選択します。
 - 指数 イン / アウト
 - リニア (Windows) / なし (Mac)
 - バウンド
 - スプリング
 - 自動 (デフォルトの指数のイージング)

自動アニメーション モード (Mac のみ)

自動アニメーション モードを有効にすると、キャンバス上のメディアを移動、回転、拡大縮小したり、メディアのビジュアル プロパティを調整したりする際に、タイムラインにアニメーションが自動で追加されます。



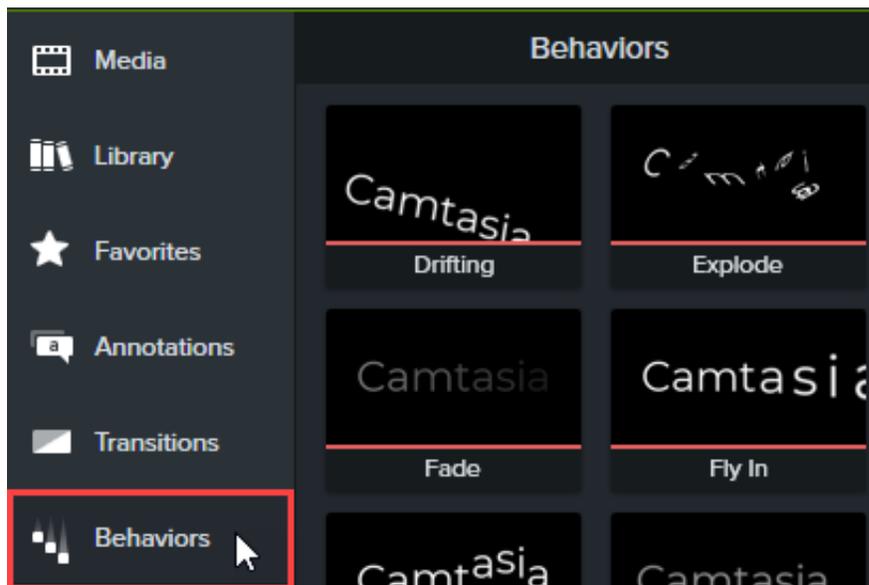
動作を使ってテキストや画像をアニメーションにする

Camtasia の動作を適用してカスタマイズし、ユニークな表現で視聴者の目を引くビデオをすばやく作成する方法を学びます。

Camtasia の動作は、ビデオにプロ仕様の仕上げを追加して洗練されたビデオをすばやく作成するために用意されたアニメーションです。

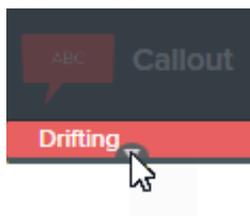
動作を追加する

1. [動作] タブをクリックします。



2. 動作のアニメーションをタイムライン上のメディアにドラッグします。

動作は、効果のトレイに効果として表示されます。



メモ: 同じメディアに複数の動作を追加すると、面白いアニメーション効果が得られます。

動作を編集する

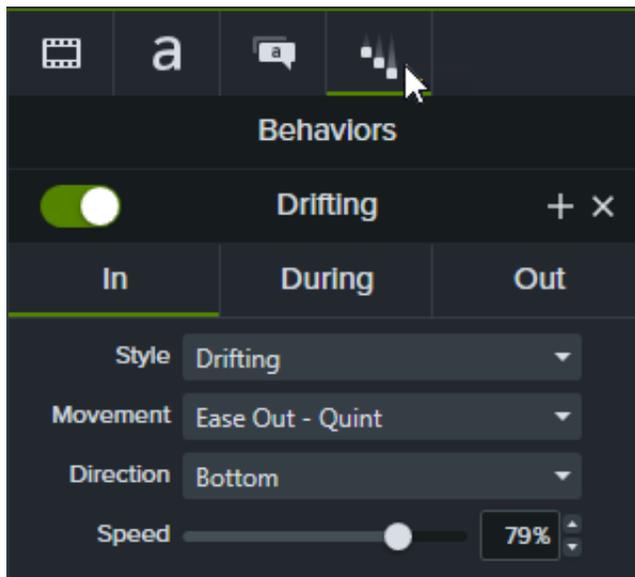
画面に入るとき動き、画面上での動き、画面から出るとき動きをカスタマイズできます。

1. クリックして、タイムライン上で動作が適用されたメディアを選択します。メディアがグループ内にある場合は、動作を適用する前にグループを展開します。そうしないと、グループ全体が動作の影響を受けます。「グループ タブの使用方法」を参照してください。
 2. プロパティ パネル > [動作] サブタブを開きます。
- 
3. [イン]、[表示中]、[アウト] の各タブで動作のプロパティを編集します。各プロパティの詳細については、「[動作プロパティ](#)」を参照してください。
 4. カスタマイズした動作をプリセットとして保存し、今後使用する場合は、プロパティ パネルの [+] ボタンをクリックします (オプション)。

メモ: 動作が適用された複数のメディアを選択して、プロパティ パネルで動作を同時に編集できます。

動作プロパティ

新しい動作がタイムラインに追加されると、スタイルと動作のプロパティは、自動的に互換性のあるオプションに設定されます。スタイルや動作のプロパティを変更すると、編集可能なプロパティも変更されます。



アニメーションの各段階 (イン、表示中、アウト) には、対応するプロパティのサブタブがあり、それぞれ編集可能です。

[イン] サブタブと [アウト] サブタブ

プロパティ	説明
スタイル	メディアがキャンバスに入るときと出るときアニメーションの種類を設定します。

動き	選択したアニメーション スタイルに関連するイー징ングの種類を設定します。
方向 (設定可能な場合)	メディアがキャンバスに入るときと出るときの方向を設定します。 このプロパティが設定できるかどうかは、選択したスタイルによって決まります。
速度/張力 (設定可能な場合)	選択したスタイルの動作のペースを設定します。 このプロパティが設定できるかどうかは、選択したスタイルによって決まります。

[表示中] サブタブ

プロパティ	説明
スタイル	メディアがキャンバスで表示されている間のアニメーションの種類を設定します。
動き	選択したアニメーション スタイルに関連するイー징ングの種類を設定します。
不透明度/ジャンプ/回転/拡大縮小/シフト (設定可能な場合)	関連する動作の強度を設定します。 このプロパティが設定できるかどうかは、選択したスタイルによって決まります。
ループの時間	動作がループを終了するまでの秒数を設定します。
遅延	動作の各ループ間の秒数を設定します。
ループの回数	動作がループする回数を設定します。 [無限にループ] を選択すると、メディアがキャンバス上に表示されている間、動作を継続的に繰り返します。

ビデオにぼかしやマスクを付ける

ぼかしや図形の注釈を追加して、機密情報や注意がそらされるようなビデオの部分を隠す方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

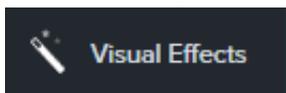
- [領域をぼかす](#)
- [領域を隠す](#)
- [動いているオブジェクトにぼかしやマスクを付ける](#)

領域をぼかす

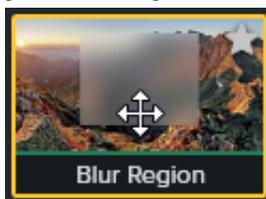
ぼかし効果を追加して、名前やメール アドレスなど、ビデオ内の機密情報を隠します。

メモ: 視聴者は、ぼかした数字や文字の一部を解読することができます。重要な機密情報を隠すためには、吹き出しや図形など、他の注釈を使用することをお勧めします。「[領域を隠す](#)」を参照してください。

1. [ビジュアル効果] タブをクリックします。

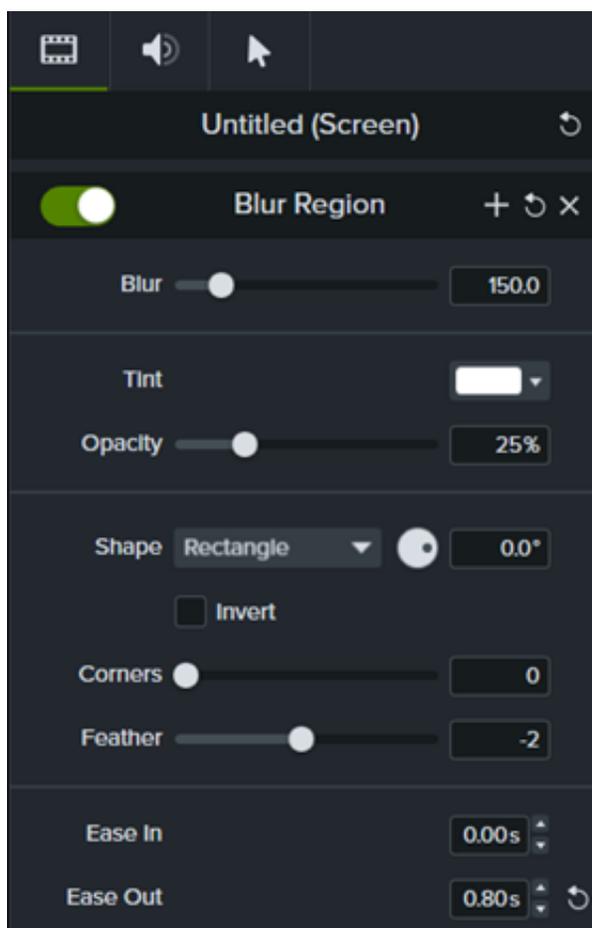


2. [ぼかしの範囲] 効果をキャンバスまたはタイムライン上にドラッグして、隠したいオブジェクトの上に置きます。



メモ: [ぼかしの範囲] はメディアに対する効果として適用されるため、メディアの移動やサイズ変更に伴ってぼかしも移動し、サイズが変わります。

3. ぼかしの図形のハンドルをクリックしてキャンバス上にドラッグし、隠したいオブジェクトを覆います。
4. プロパティ パネルで、次の操作を実行します。



- [ぼかし] スライダーをドラッグして、ぼかしの量を調整します。
- ドロップダウンから [色合い] の色を選択します。
- [不透明度] スライダーをドラッグして、ぼかしの透明度を調整します。
- [図形] ドロップダウンから [楕円形] または [四角形] を選択します。
- [反転する] チェックボックスをクリックすると、スポットライトのぼかし効果が得られます。
- [コーナー] スライダーをドラッグして、ぼかしの図形の角の丸みを調整します。
- [フェザー] スライダーをドラッグして、ぼかしのエッジの滑らかさを調整します。
- [イーズ イン] コントロールを調整して、キャンバスにぼかし効果が現れる速さを設定します。「0.00s」に設定すると、メディアの開始と同時に効果が現れます。
- [イーズ アウト] コントロールを調整して、キャンバスからぼかし効果が消える速さを設定します。「0.00s」に設定すると、メディアの終了と同時に効果が消えます。

▼ Camtasia 2022.0.4 以前の場合

1. [注釈] > [ぼかし & ハイライト] タブをクリックします。



2. ぼかしの注釈をキャンバスまたはタイムラインにドラッグします。

- **ぼかし**: 標準的なぼかし効果を適用します。



- **ピクセル化**: モザイクやピクセル化のぼかしを適用します。

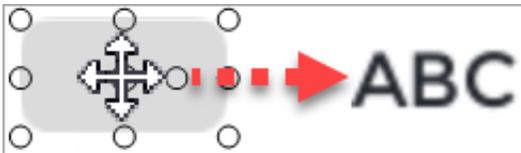


- **スポットライト**: ビデオで選択した領域の外側を暗くします。

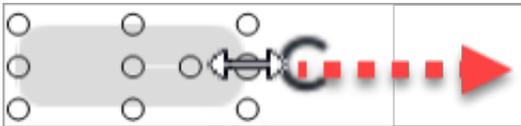


3. ぼかしの注釈をクリックして、キャンバス上で非表示にするオブジェクトの上にドラッグします。

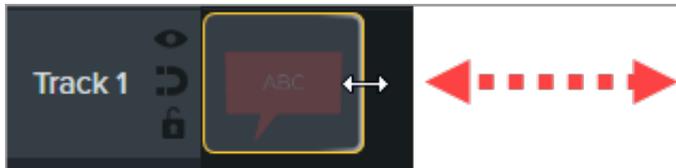
- ぼかしの移動するには、注釈の中心を目的の位置までドラッグします。



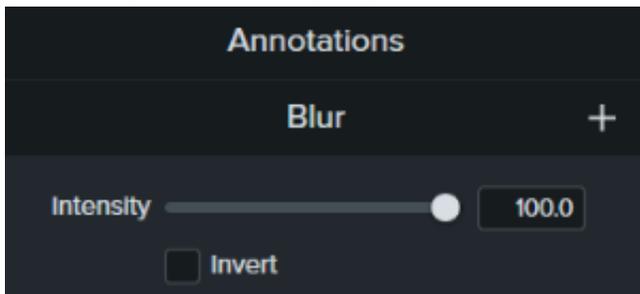
- ぼかしのサイズを変更するには、ハンドルを任意の方向にドラッグします。



4. 表示時間を変更するには、タイムラインでぼかしの注釈の端を左右どちらかにドラッグします。



5. [プロパティ] をクリックして [強度] スライダーをドラッグし、ぼかしの強さを調整します。



領域を隠す

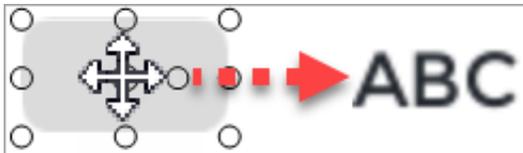
図形の注釈を追加して、ポップアップを隠したり、ビデオの表示を簡略化したり、機密情報を隠したりすることができます。



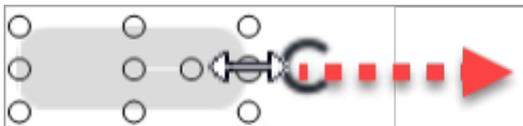
1. [注釈] > [図形] サブタブをクリックします。



2. 図形の注釈をキャンバスまたはタイムラインにドラッグします。
3. 図形の注釈をクリックして、キャンバス上で非表示にするオブジェクトの上にドラッグします。
4. キャンバス上で図形の注釈の位置を決めます。
 - 図形を移動するには、注釈の中心を目的の位置までドラッグします。



- 図形のサイズを変更するには、ハンドルを任意の方向にドラッグします。



5. 表示時間を変更するには、タイムラインで図形の注釈の端を左右どちらかにドラッグします。

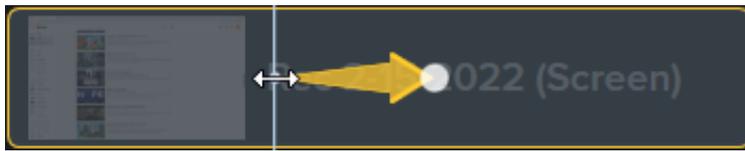


6. [プロパティ] をクリックして、図形の注釈をカスタマイズします。「プロパティ パネルの詳細」を参照してください。

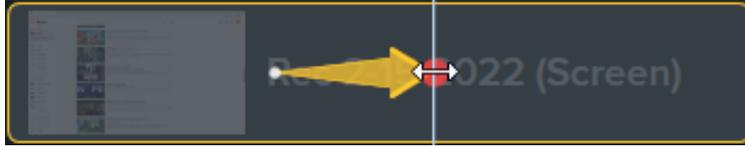
動いているオブジェクトにぼかしやマスクを付ける

アニメーションを追加して、ビデオ内の動いているオブジェクトを隠したりぼかしたりすることができます。

1. ぼかしまたは**図形**の注釈をキャンバスまたはタイムラインにドラッグし、非表示にするオブジェクトと並べます。
2. [アニメーション] > [注釈] サブタブを選択する (Windows) か、[アニメーション] タブをクリックします (Mac)。
3. [カスタム] アニメーションをタイムラインの図形またはぼかしの注釈の上にドラッグします。
4. タイムライン上の矢印の末尾を動作が始まるまでドラッグします。



5. タイムライン上の矢印の先端を動作が終わるところまでドラッグします。



6. 赤いドットが表示されるまで、再生ヘッドをアニメーション矢印の右にドラッグします。
7. 図形またはぼかしをクリックして、キャンバス上で非表示にするオブジェクトの新しい位置の上にドラッグします。

メモ: アニメーションの詳細については、「アニメーションの使用法」を参照してください。

ぼかしまたは図形の注釈は、ビデオ内のオブジェクトと一緒に移動して、オブジェクトを隠します。

ズーム インして注目を集める

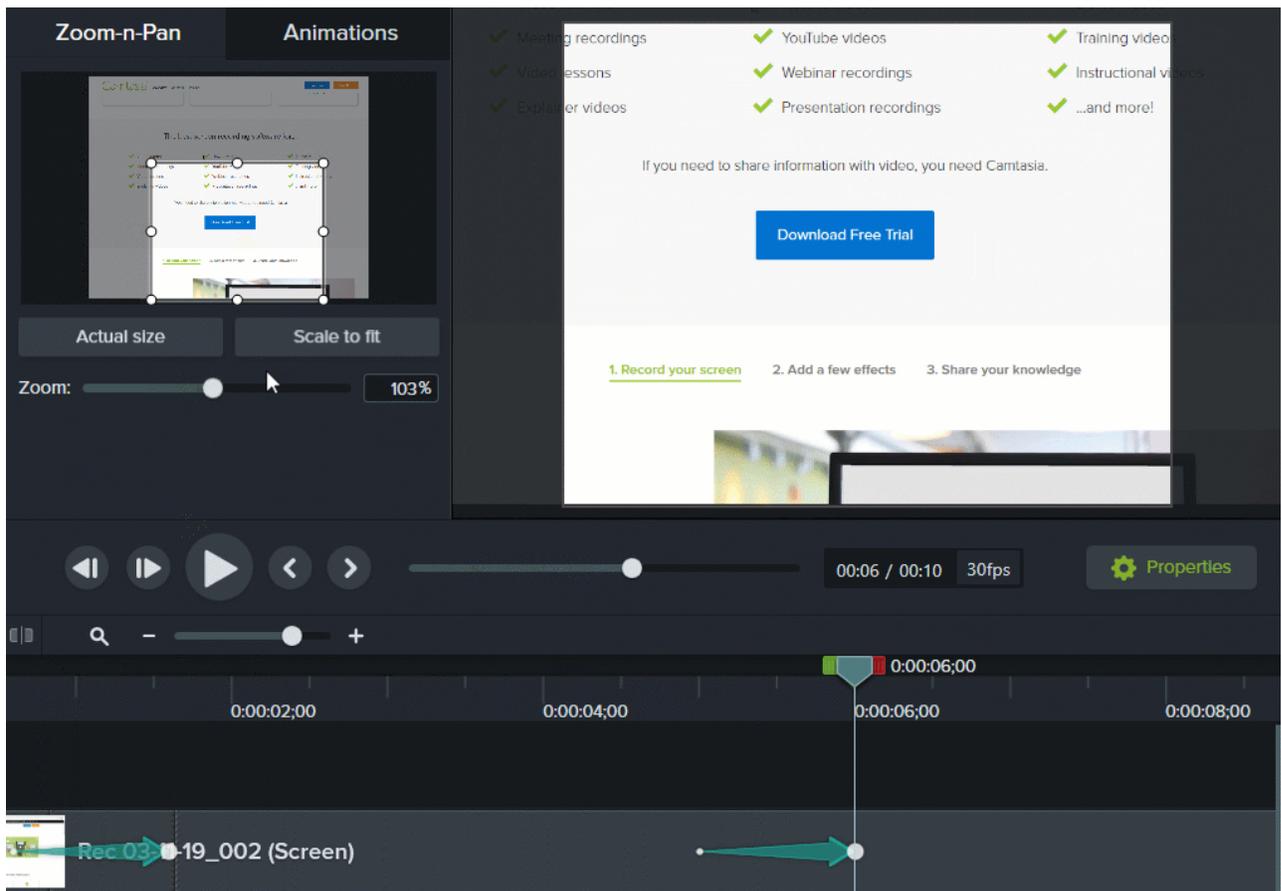
ビデオの重要な部分でズーム イン/ズーム アウトして、主要なアクションに注目を集めたり、ビデオ内の見づらい部分を強調したりします。

このチュートリアルの内容:

- [ズームとパン](#)
- [SmartFocus](#)
- [ズーム アニメーションを手動で適用する](#)

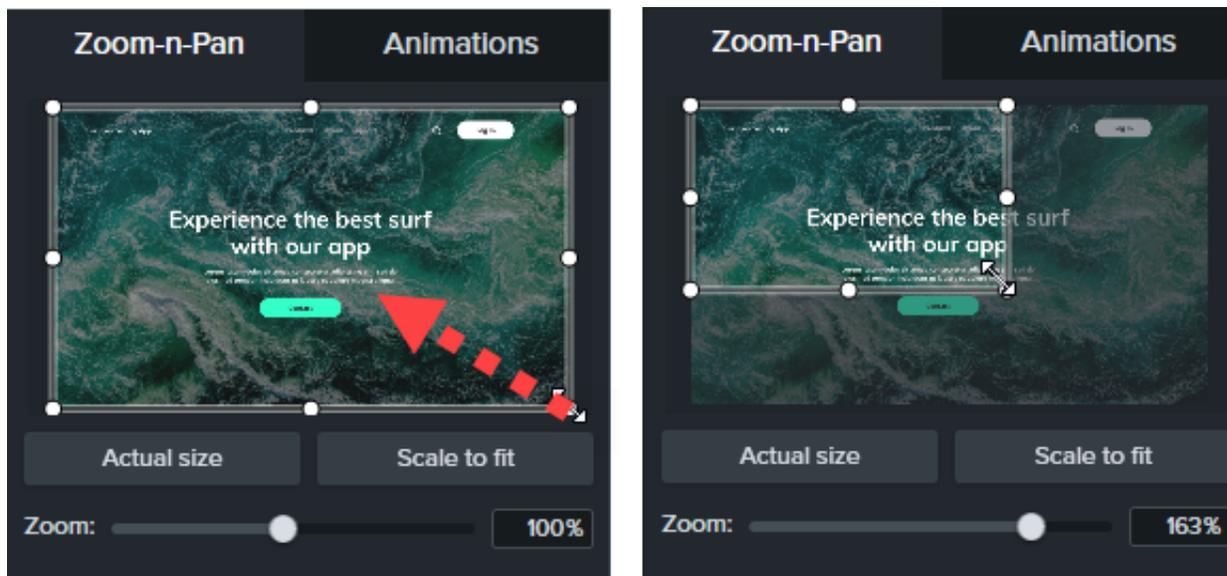
ズームとパン

ズーム イン、ズーム アウト、パンのアニメーションをタイムラインにすばやく追加します。

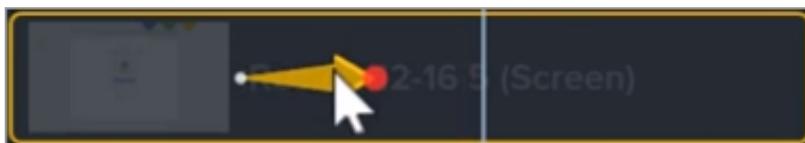


Windows

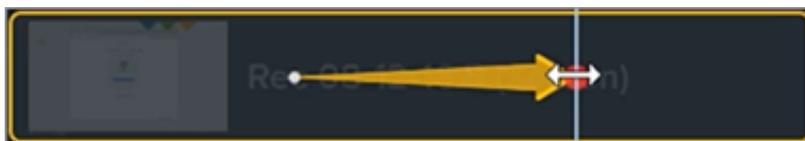
1. タイムライン上でズームを行う位置に再生ヘッドをドラッグします。
2. [アニメーション]>[ズームとパン] サブタブの順に選択します。
3. 目的の効果が得られるように、ズーム範囲を移動し、サイズを変更します。この範囲がキャンバス全体に拡大され、視聴者に表示される範囲になります。



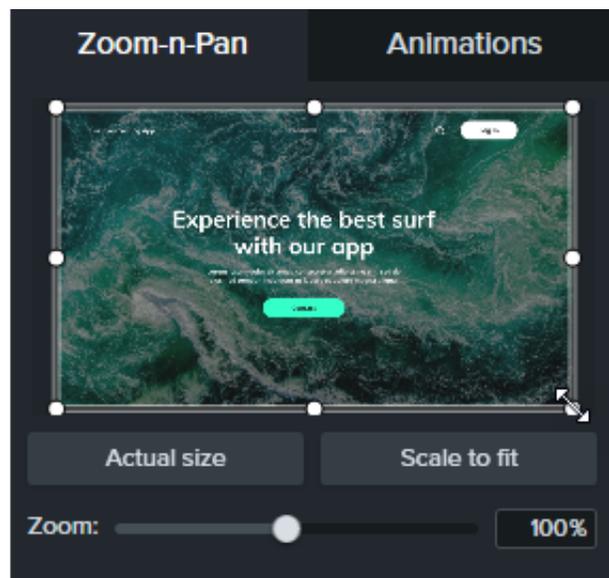
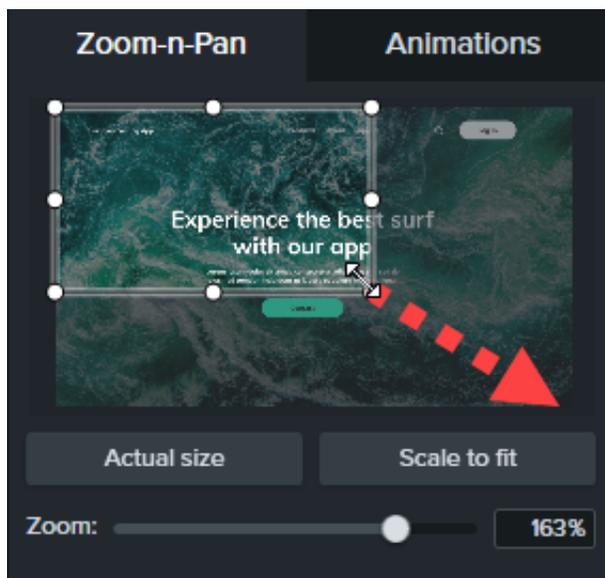
4. ズーム アニメーションがタイムライン上に表示されます。
 - アニメーションを行う位置に配置するには、矢印をドラッグします。



- アニメーションの時間を変更するには、矢印の左右の端をドラッグします。

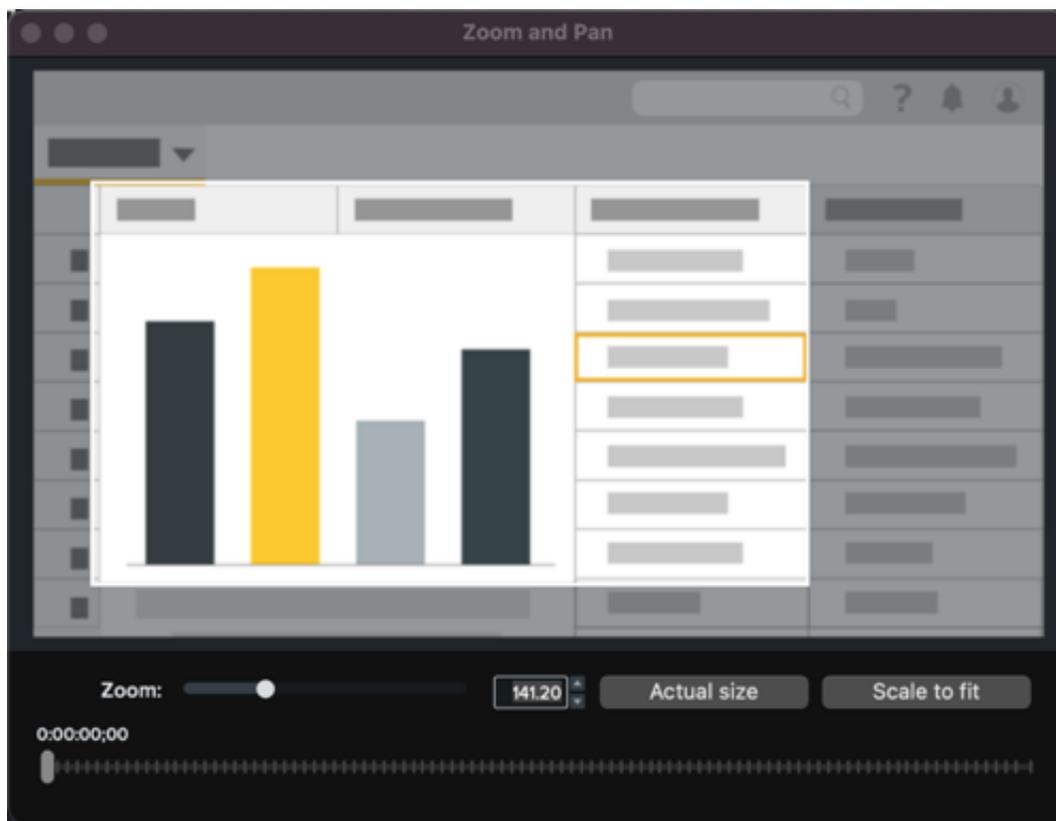


5. ズーム アウトするには、ズーム アニメーションが終わる位置に再生ヘッドをドラッグします。手順 3 と 4 を繰り返してズーム アウトします。[キャンバスに合わせる] ボタンを使用すると、すばやくフル スケールに拡大できます。2 番目のアニメーション矢印がタイムライン上に表示されます。



Mac

1. タイムライン上でズームを行う位置に再生ヘッドをドラッグします。
2. クリックして、ズームとパンを適用するメディアまたはグループを選択します。
3. [編集]メニュー>[ズームとパン]の順に選択します。[ズームとパン]ウィンドウが表示されます。白い四角形で囲まれた範囲が視聴者に表示される部分です。



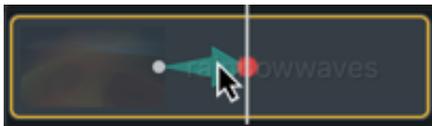
4. 次のオプションのいずれかを選択します。

- 白い四角形のサイズを変更して、ズーム インまたはズーム アウトします。プレビューがキャンバスの端にスナップすると、黄色い線が表示されます。

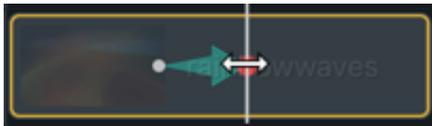


5. アニメーション矢印がタイムライン上に表示されます。

- アニメーションを行う位置に配置するには、矢印をドラッグします。



- アニメーションの時間を変更するには、矢印の左右の端をドラッグします。



6. 再生ヘッドをドラッグし、手順 4 と 5 を繰り返してズームとパンのアニメーションを追加します。

SmartFocus

SmartFocus™ は、録画中にカーソルの移動やマウス クリックなどの操作のデータを収集し、それを利用してメディアにズームやパンのアニメーションを追加することができます。

メモ: SmartFocus を適用できるのは、Camtasia バージョン 2019 以降を使用して作成した .trec ファイルのみです。

1. [アニメーション]>[アニメーション] サブタブの順に選択します。
2. **Smart Focus** アニメーションをタイムライン上の .trec ファイルにドラッグします。

ヒント: SmartFocus は最初に適用してください。

追加のズームとパンのアニメーションを手動で適用するには、「[ズーム アニメーションを手動で適用する](#)」を参照してください。

SmartFocus でズームとパン アニメーションを適用する位置を予測しやすくするため、録画中は以下のヒントに従ってください。

- **ゆっくり操作する。** マウスを動かすときはゆっくりと正確に操作します。
- **クリック回数を限定する。** 画面上のランダムな場所でマウスをクリックしたり、何度も繰り返しクリックしたりしないでください。
- **フル画面で録画してから、サイズを小さくして制作する。** SmartFocus は、全画面や大きなサイズで録画する必要があり、最終ビデオのサイズを小さくしたい場合に理想的です。たとえば、全画面のアプリケーションを録画したものを画面の小さなモバイル デバイスへの配布用ビデオとして制作する場合、全画面の録画はズームを適用しないとクリアに表示できません。

メモ: SmartFocus を適用するとダイアログ ボックスが表示され、ここからビデオの編集サイズを小さいサイズに変更することができます。

- **クリップは 30 秒以上録画する。** SmartFocus は 30 秒より長い録画向けに最適化されています。これより短いクリップの場合は、ズームとパン アニメーションを手動で追加してください。「[ズーム アニメーションを手動で適用する](#)」を参照してください。
- **マウス カーソルを動かしながら話をしない。** マウス カーソルを動かしながら話をしたり、画面上の不要な部分をポイントしたりしないでください。焦点となる操作を実演している場合を除いて、マウス カーソルは録画内の重要な部分に置くようにしてください。
- **テキストを入力するときはマウス カーソルを近くに置く。** テキスト ボックスをクリックした後でマウス カーソルを画面の反対側に移動して話をすると、SmartFocus で正しい操作が予測できない場合があります。テキスト ボックスへの入力内容に注目してもらいたい場合は、マウス カーソルをテキスト ボックスの中または近くに置いたままにします。
- **マウスのスクロール ホイールを使う。** マウスにスクロール ホイールが付いている場合は、スクロール バーをクリックしてドラッグする代わりに、ホイールを使います。スクロール バーを使うと、スクロールしている内容の代わりにスクロール バー自体に SmartFocus がズーム インしてしまうことがあります。たとえば、長い Web ページをスクロールするときなどはマウスのスクロール ホイールを使用します。

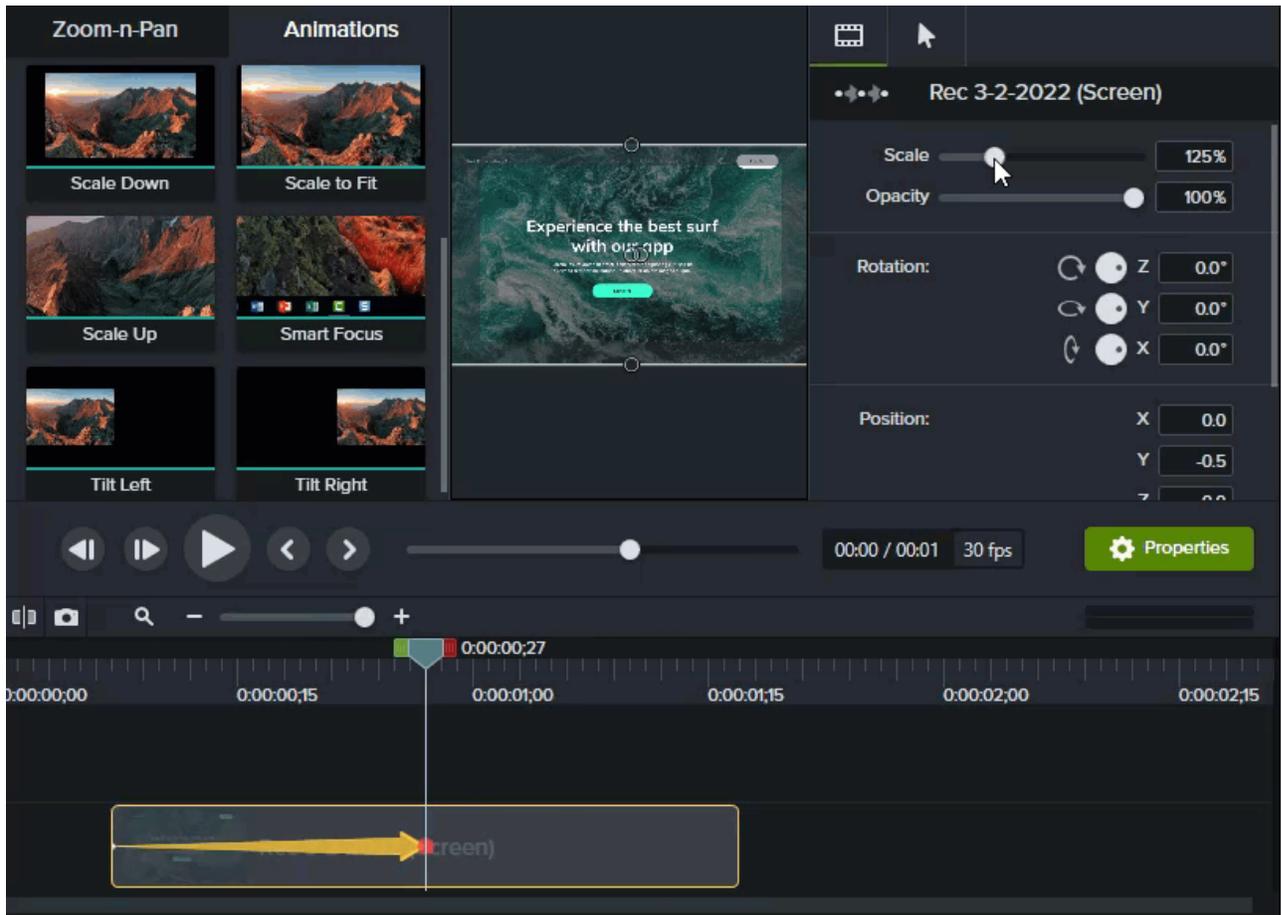
指定時間に SmartFocus を適用する (Mac のみ)

[指定時間に SmartFocus を適用] を使用すると、ビデオの特定のポイントに SmartFocus を適用することができます。

1. タイムライン上で SmartFocus を適用する位置に再生ヘッドをドラッグします。
2. [アニメーション] タブをクリックします。
3. [指定時間に SmartFocus を適用] アニメーションをタイムライン上の .trec ファイルにドラッグします。

ズーム アニメーションを手動で適用する

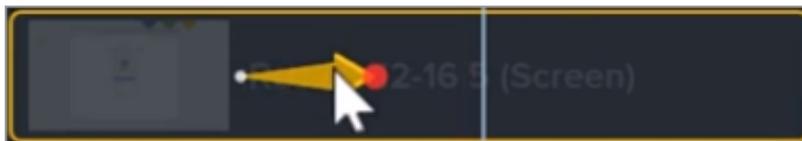
SmartFocus を適用した後や 30 秒以上の録画などの場合に、ズーム アニメーションを手動で適用できます。



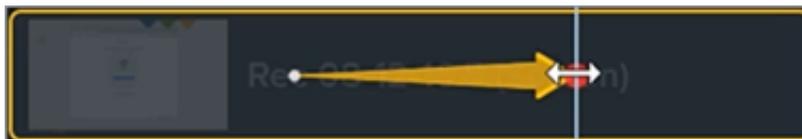
1. [アニメーション] タブ > [アニメーション] サブタブの順に選択するか (Windows)、[アニメーション] タブをクリックします (Mac)。

2. [倍率を上げる] アニメーションをタイムラインのメディアの上にドラッグします。

- アニメーションを行う位置に配置するには、矢印をドラッグします。



- アニメーションの時間を変更するには、矢印の左右の端をドラッグします。



3. [プロパティ] をクリックして、注釈をカスタマイズします。「プロパティ パネルの詳細」を参照してください。

- ズームを調整するには、再生ヘッドを矢印の右側に移動して、**[倍率]** スライダーをドラッグします。



4. ズームアウトするには、タイムライン上のメディアの上に **[倍率を下げる]** または **[キャンバスに合わせる]** アニメーションをドラッグし、アニメーションの位置、表示時間、プロパティを調整します。

キャンバス上でアニメーションをプレビューして、最終ビデオでどのように表示されるかを確認します。

カラーパレットを作成する (テーマ)

テーマを使って、個人や企業のブランドに合わせて、吹き出し、図形、矢印、およびアセットのスタイルをすばやく適用する方法を学びます。

このチュートリアルの内容:

- [テーマ](#)
- [テーマを作成する](#)
- [テーマを適用する](#)
- [テーマに基づいて注釈を追加する](#)
- [テーマを編集する](#)
- [テーマをエクスポートする](#)
- [テーマをインポートする](#)

テーマ

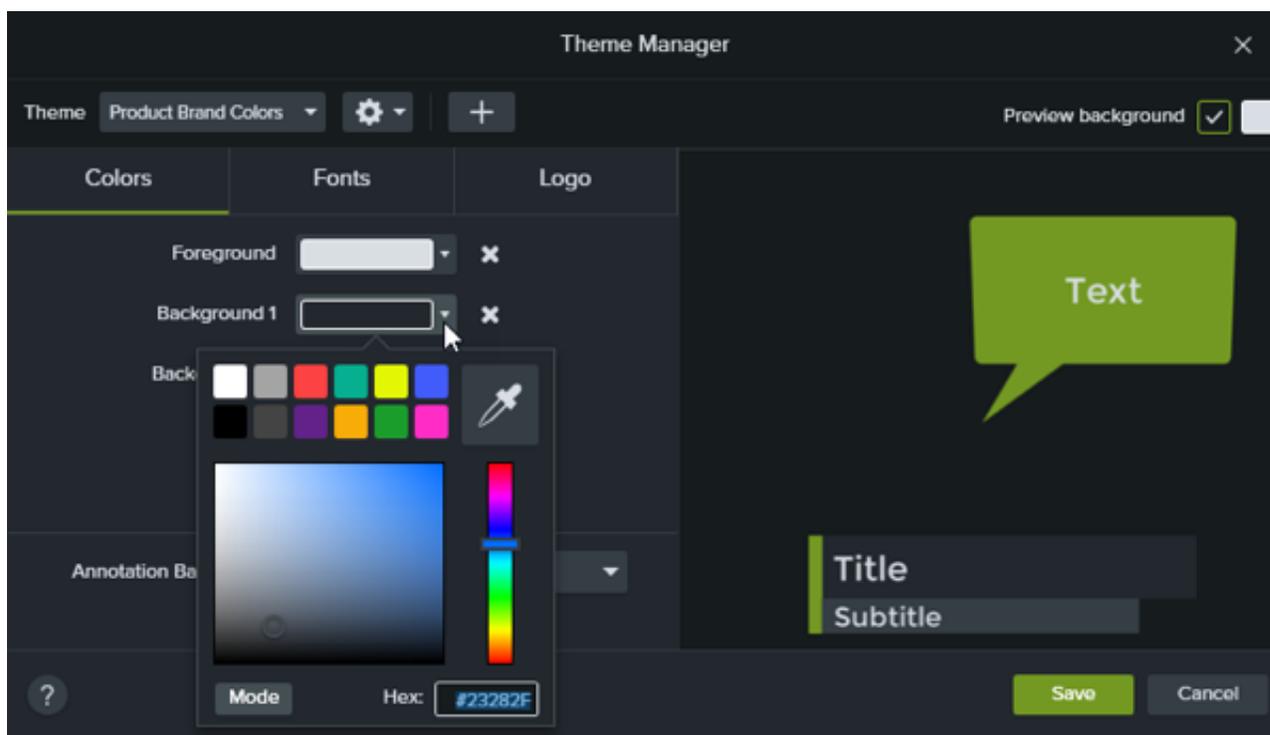
テーマは、ビデオのアセットをカスタマイズするために使用されるプリセットのフォント、色、およびロゴの組み合わせです。テーマのプリセットをすばやく適用して、シリーズビデオの一貫性を保つことができます。

個々のテーマを[エクスポート](#)してチームで共有したり、Camtasia パッケージに追加してカスタム リソースを共有したりできます。

テーマを作成する

1. [ファイル] (Windows) または [Camtasia 2022] (Mac) > [テーマを管理] の順に選択します。
2. テーマ マネージャーが表示されます。[新しいテーマを作成] ボタンをクリックします。

3. テーマ名を入力して [OK] をクリックします。
4. On the **Colors** tab, set the theme colors:

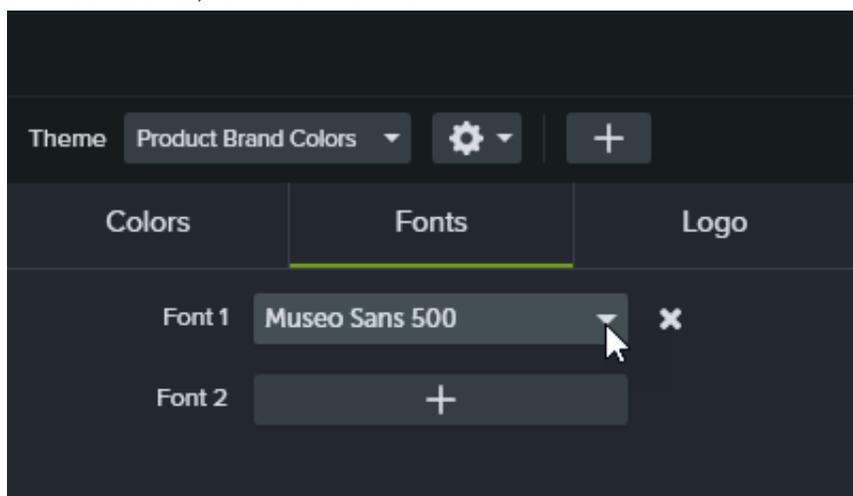


- **色を変更する:** ドロップダウンをクリックし、パレットから色を選択するか、16進値を入力するか、RGB値を入力するか、またはカラーピッカーをクリックして画面上の色を選択します。
- **新しい色を追加する:** [追加] ボタンをクリックして、色を選択します。



- **注釈の背景:** 注釈の塗りつぶしの色として使用するテーマの色を選択します。「[テーマを適用する](#)」を参照してください。
- **色を削除する:** ✕ アイコンをクリックします。

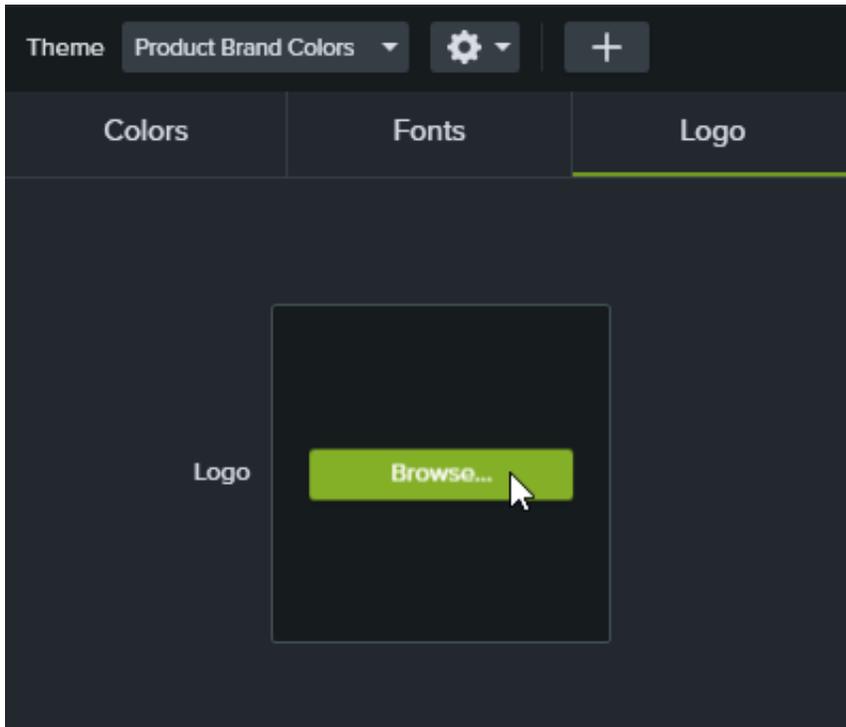
5. On the **Fonts** tab, set the theme fonts:



- **フォントを変更する:** ドロップダウンをクリックして、フォントを選択します。
- **新しいフォントを追加する:** [追加] ボタンをクリックして、フォントを選択します。

- 。 フォントを削除する:  アイコンをクリックします。

6. [ロゴ] タブで [参照] ボタンをクリックして、会社のロゴ、アイコン、会社名などの画像を選択します。

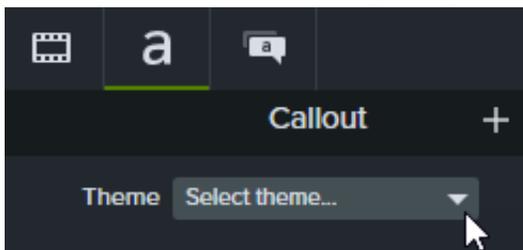


7. [保存] をクリックして、テーマに変更内容を保存します。

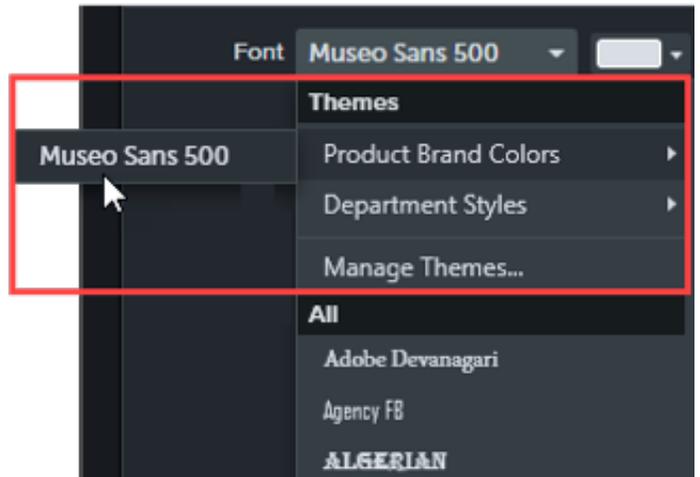
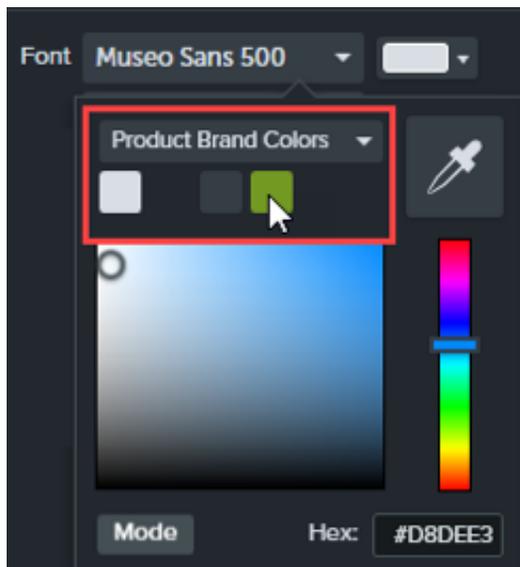
テーマを適用する

1. キャンバスまたはタイムライン上の注釈やアセットをクリックして選択します。
2. [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティ パネルを開きます。
3. 以下のいずれかを実行して、テーマまたはテーマ プロパティを適用します。

- 。 テーマの設定を自動的に適用する: [テーマ] ドロップダウンからテーマを選択します。



- 。 特定のテーマの設定を適用する (色、フォントなど): 変更するプロパティのドロップダウンからテーマを選択します。プロパティでテーマが使用可能な場合、テーマのプリセットがドロップダウンに表示されます。



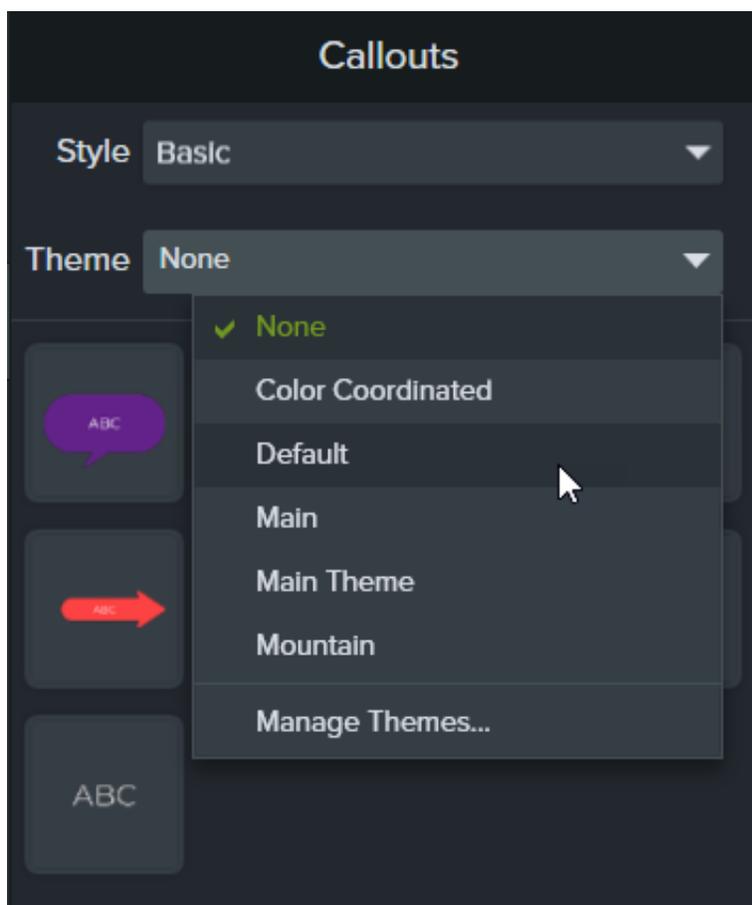
Mac では、テーマの色を表示するには、システム カラー ピッカーを無効にする必要があります。[Camtasia 2022] > [設定] (macOS 13 以降) または [基本設定] (macOS 12 以前) > [全般] タブを選択し、[システム カラー ピッカーの有効化] オプションをオフにします。

ヒント: グループ化されたプロパティにテーマ設定を適用してカスタム アセットを作成できます。

1. タイムライン上の注釈をグループ化します。「グループ タブの使用方法」を参照してください。
2. クイック プロパティ エディターでプロパティをリンクしてサブグループを作成し、テーマの要素を適用します。「カスタム アセットを作成する」を参照してください。

テーマに基づいて注釈を追加する

1. [注釈] タブをクリックします。
2. [吹き出し]、[矢印 & 直線]、または [図形] サブタブを選択します。
3. [テーマ] ドロップダウンからテーマを選択します。



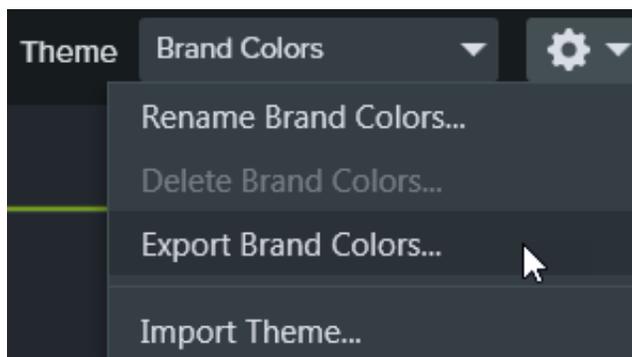
4. Camtasia は、テーマの色とフォントを該当するタブの注釈に自動的に適用します。注釈をタイムラインにドラッグして、ビデオに追加します。

テーマを編集する

1. [ファイル] (Windows) または [Camtasia 2022] (Mac) > [テーマを管理] の順に選択します。
2. テーマ マネージャーが表示されます。[テーマ] ドロップダウンからテーマを選択します。
3. テーマの色、フォント、ロゴを必要に応じて編集します。
4. テーマ名を変更するには、歯車のアイコン  をクリックして、[名前の変更] を選択します。
5. [保存] をクリックします。

テーマをエクスポートする

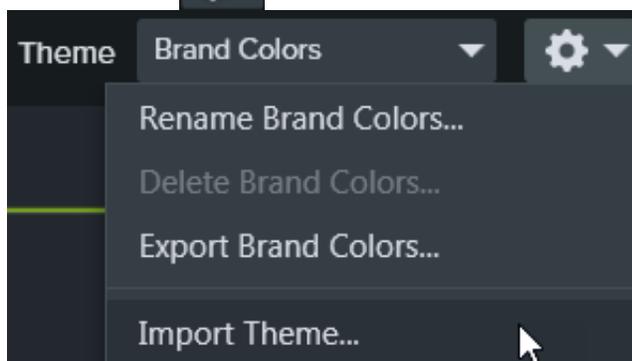
1. [ファイル] (Windows) または [Camtasia 2022] (Mac) > [テーマを管理] の順に選択します。
2. テーマ マネージャーが表示されます。歯車のアイコン  をクリックして、[テーマをエクスポート] を選択します。



3. .camtheme ファイルを保存する場所を選択して、[保存] をクリックします。
Camtasia はテーマをコンピューターに保存します。

テーマをインポートする

1. [ファイル] (Windows) または [Camtasia 2022] (Mac) > [テーマを管理] の順に選択します。
2. テーマ マネージャーが表示されます。[テーマ] ドロップダウンから、インポートするテーマを選択します。
3. 歯車のアイコン  をクリックして、[テーマをインポート] を選択します。



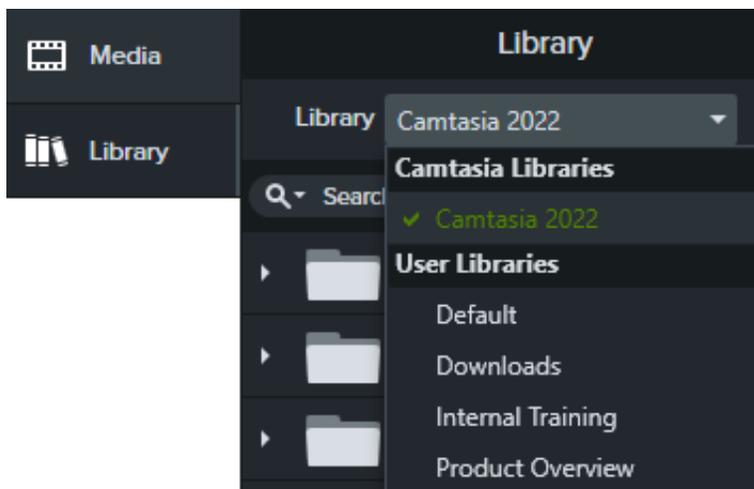
4. .camtheme ファイルを見つけ、ファイルをダブルクリックして Camtasia で開きます。
Camtasia は、.camtheme ファイルをテーマ マネージャーにインポートします。

メディアを別のプロジェクトで再利用する (アセット ライブラリ)

Camtasia のライブラリを使えば、ビデオ制作の作業時間を短縮し、ビデオの一貫性を保つことができます。

ライブラリには、Camtasia プロジェクト全体で再利用できるアセットが保存されており、統一感のあるビデオを作成できます。イントロ、アニメーション背景、アイコン、ロウワー サード、音楽、グループ、注釈などをダウンロードして、ライブラリに保存できます。

Camtasia には次の 2 種類のライブラリがあります。



- **Camtasia ライブラリ:** Camtasia と一緒にインストールされたライブラリで、著作権料無料のアセットが含まれており、イントロ、ロウワー サード、アニメーション背景など、プロフェッショナルな仕上げをビデオに追加できます。その他のアセットをダウンロードするには、「TechSmith アセットのダウンロードとインストール」を参照してください。
- **ユーザー ライブラリ:** [カスタム ライブラリを作成](#)すると、プロジェクト別、ビデオの種類別、アセットの種類別、あるいは会社のビデオ ガイドラインに従ってアセットを整理できます。

ビデオにアセットを追加するには、アセットをタイムライン上の目的の場所にドラッグするか、ライブラリのアセットを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して **[タイムラインの再生ヘッドの位置に追加]** を選択します。

アセットを整理する

カスタム ライブラリを作成する

1. **[ライブラリ]** タブをクリックします。
2. **[ライブラリ]** ドロップダウンから、**[新しいライブラリを作成]** を選択します。
3. 名前を入力します。
4. **[ひな形]** ドロップダウンのオプションを選択します。空白のライブラリを作成するか、既存のライブラリのコピーを作成します。
5. **[作成]** をクリックします。

アセットまたはグループをタイムラインから追加する:

1. タイムライン上のアセットまたはグループを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[ライブラリに追加]** を選択します。
2. 名前を入力します。

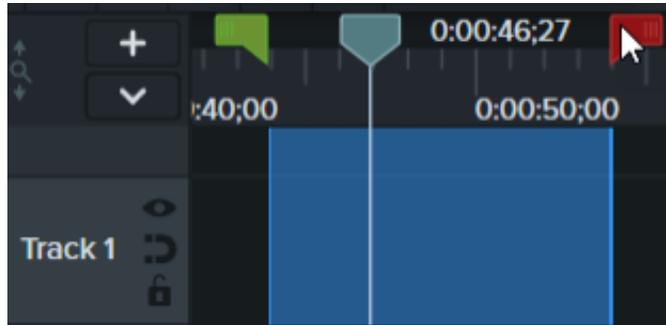
ヒント: アセットに名前を付ける際のベスト プラクティス

- 短い名前にします。
- 一般的な名前 (「吹き出し 1」など) は避けてください。ビデオの目的、アセットの種類、色など、手掛かりとなる説明的な名前を使用します。たとえば、「プレゼンのイントロ - ブルー」などです。

3. **[ライブラリ]** ドロップダウンからライブラリのオプションを選択します。
4. アセットやグループのサイズをキャンバスのサイズに基づいて自動的に変更するには **[キャンバスのサイズを使用]** を、元のサイズを維持するには **[表示可能なサイズを使用]** を選択します。
5. **[OK]** をクリックします。

タイムラインから選択する:

1. 緑と赤のハンドルをクリックしてドラッグし、タイムライン上の範囲を選択します。



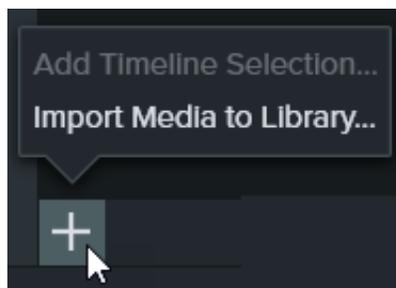
2. 選択範囲を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、**[ライブラリにタイムラインの選択範囲を追加]** を選択します。
3. 名前を入力します。
4. ライブラリを選択します。
5. アセットやグループのサイズをキャンバスのサイズに基づいて自動的に変更するには **[キャンバスのサイズを使用]** を、元のサイズを維持するには **[表示可能なサイズを使用]** を選択します。
6. **[OK]** をクリックします。

コンピューターから:

1. **[ライブラリ]** タブをクリックします。

ライブラリにアセット
またはグループを追加
する

2. [+] アイコンをクリックし、[メディアをライブラリへインポート] を選択するか、ライブラリまたはフォルダーに目的のアセットをドラッグします。



メディア ビンから:

1. [メディア] タブをクリックします。
2. メディア ビンのアセットを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[ライブラリに追加] を選択します。
3. [追加先] ドロップダウンからライブラリを選択します。
4. [インポート] をクリックします。

TechSmith Assets Store から:

[その他のアセットをダウンロード] リンクをクリックします。「TechSmith アセットのダウンロードとインストール」を参照してください。

ライブラリにフォルダーを追加する

1. [ライブラリ] タブをクリックします。
2. [ライブラリ] ドロップダウンからライブラリを選択します。
3. ライブラリ内で右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[新規フォルダー] を選択します。
4. フォルダー名を入力します。
5. **Enter** キーを押します。

ライブラリ内のアセットまたはフォルダーを移動する

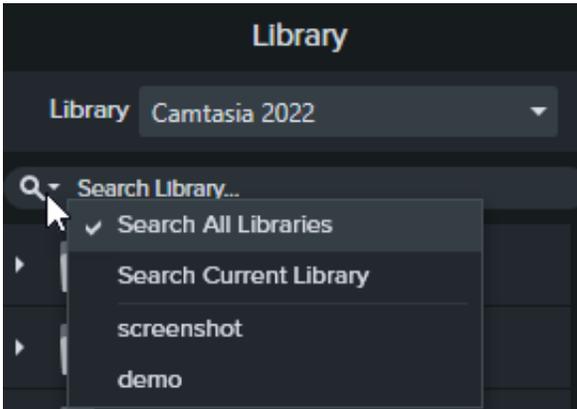
1. [ライブラリ] タブをクリックします。
2. [ライブラリ] ドロップダウンからライブラリを選択します。
3. アセットまたはフォルダーをクリックして選択します。**Ctrl キー** (Windows) または **Command キー** (Mac) を押したままクリックすると、複数のアセットまたはフォルダーを選択できます。
4. 選択したものを目的のフォルダーまたは現在のライブラリ内の場所にドラッグします。

メモ: ライブラリ内のフォルダーを入れ子にするには、そのフォルダーをクリックして他のフォルダーの上にドラッグします。

<p>アセットまたはフォルダーを別のライブラリへ移動する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ライブラリ] タブをクリックします。 2. [ライブラリ] ドロップダウンからライブラリを選択します。 3. アセットまたはフォルダーをクリックして選択します。Ctrl キー (Windows) または Command キー (Mac) を押したままクリックすると、複数のアセットまたはフォルダーを選択できます。 4. 選択範囲を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[移動先] > 目的のライブラリの順に選択します。
<p>アセットまたはフォルダーを削除する</p>	<p>ライブラリ内のアセットまたはフォルダーを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[削除] を選択します。</p>

アセットを検索する

ライブラリ内またはすべてのライブラリを検索して、ファイル名を基にアセットを探します。

<p>ライブラリ内でアセットを検索する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ライブラリ] タブをクリックします。 2. 検索アイコンをクリックして、ドロップダウンから検索範囲 ([すべてのライブラリを検索]、[現在のライブラリを検索]、または最近検索した語句) を選択します。  <ol style="list-style-type: none"> 3. [ライブラリを検索] フィールドに入力します。 4. 検索結果が表示されます。検索結果を並べ替えるには、結果を右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[並べ替え] を選択します。
<p>その他のアセットをダウンロードする</p>	<p>その他のアセットをダウンロードするには、ライブラリ下部にある [その他のアセットをダウンロード] リンクをクリックします。「TechSmith アセットのダウンロードとインストール」を参照してください。</p>
<p>アセットを並べ替える</p>	<p>ライブラリ内のフォルダーまたはアセットを右クリック (Windows) または Control キーを押したままクリック (Mac) して、[並べ替え] を選択します。名前、種類、追加日、使用日ごとに並べ替えることができ、順序を逆にすることもできます。</p>

アセットをプレビューする

ライブラリ内のアセットをダブルクリックします。プレビュー ウィンドウが表示されます。

ライブラリを共有する

プロジェクトや組織全体でビデオのスタイルを統一するには、ライブラリ アセットを他のメンバーと共有します。

Camtasia パッケージ (.campackage) を作成して、テンプレート、ショートカット、ライブラリ、テーマ、プリセットなどの Camtasia リソースをバックアップし、他のユーザーやコンピューターと共有することができます。「Camtasia のリソースをパッケージ化して共有する」を参照してください。

メモ: Camtasia バージョン 2019 以降からアップグレードした場合、ユーザー ライブラリはインストール時に最新バージョンの Camtasia に自動的にインポートされます。以前のバージョンからライブラリをインポートするには、以下の手順を実行してください。

ライブラリをエクスポートする	<ol style="list-style-type: none">1. [ライブラリ] タブをクリックします。2. [ライブラリ] ドロップダウンからライブラリを選択します。3. [ライブラリ] ドロップダウン > [ライブラリの管理] > [ライブラリをエクスポート] の順に選択します。4. [保存] をクリックして .libzip ファイルを保存します。5. .libzip ファイルを他のメンバーに送信し、Camtasia にインポートしてもらいます。
ライブラリをインポートする	<ol style="list-style-type: none">1. [ファイル] > [ライブラリ] > [ZIP 形式のライブラリをインポート] の順に選択します。2. インポートする .libzip ファイルを探し、[開く] をクリックします。3. 新しいライブラリを作成するか、既存のライブラリにアセットを追加するかを選択して、[インポート] をクリックします。 <p>Camtasia で、選択したライブラリにアセットが追加されます。</p>

ビデオ テンプレートを作成して共有する

ビデオ テンプレートを作成して共有し、ビデオを共同で作成するユーザーが一貫したプロ品質のビデオをすばやく作成できるようにします。

このチュートリアルの内容:

- [ビデオ テンプレートを作成する](#)
- [ビデオ テンプレートを編集する](#)
- [ビデオ テンプレートを共有する](#)

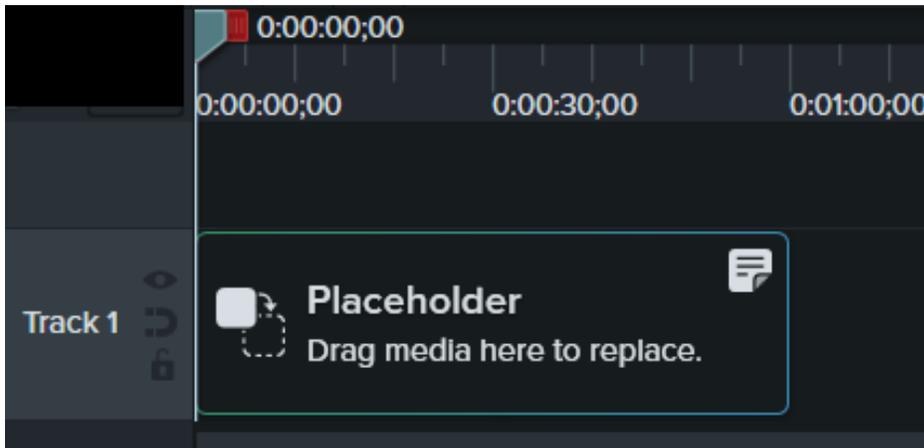
新しいプロジェクトを作成するか、既存のプロジェクトを更新して、ビデオ テンプレートとして保存します。よく使用する次のようなビデオ拡張機能を含めます。

アセット	説明
プレースホルダー	プレースホルダーは、ビデオ作成者がテンプレート内で置き換えるコンテンツの種類を判別しやすくするためのガイドです。プレースホルダーは、配置できるキャンバスの位置、画面切り替え、効果、オーディオ ポイント、アニメーションを保持します。
イントロ	ビデオやシーンの導入に使用するアニメーション。
モーション背景	ビデオの背景やシーンとして使用するビデオ クリップ。
ロウワーサード	アニメーションやテキストを重ね合わせて、スピーカーやビデオのシーンを紹介するもの。
効果	メディアにアクセントを付けるためのアルファ チャンネル付きの短いクリップ。
アウトロ	ビデオやシーンの終了に使用するアニメーション。
デバイスフレーム	コンテキストを提供するため、スクリーンショットやビデオ クリップの周囲に配置するコンピューターやモバイルデバイスの画像。

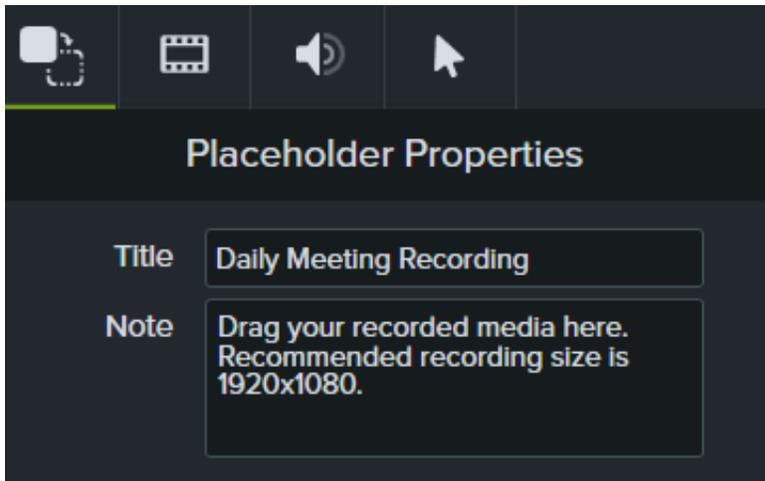
アセットや既製のテンプレートをダウンロードするには、「TechSmith アセットのダウンロードとインストール」を参照してください。

ビデオ テンプレートを作成する

1. [ファイル]>[新規プロジェクト]の順に選択します。
2. プレースホルダーを追加するには、タイムライン上の目的の位置にカーソルをドラッグし、[編集]>[プレースホルダーの追加]の順に選択するか、キーボードの **P** キーを押します。



3. Camtasia で、タイムライン上にプレースホルダーが追加されます。プロパティ パネルで、タイトルとメモを入力して、クリップを置き換えるコンテンツの種類やメディアの仕様をビデオ作成者に指示します。



4. タイムラインやキャンバス上でプロジェクトに必要なその他の拡張機能を追加できます。
5. プロジェクトをテンプレートとして保存するには、[ファイル]>[プロジェクトをテンプレートとして保存]の順に選択します。
6. テンプレート名を入力して [OK] をクリックします。

ビデオ テンプレートを共有するには、「[ビデオ テンプレートを共有する](#)」を参照してください。

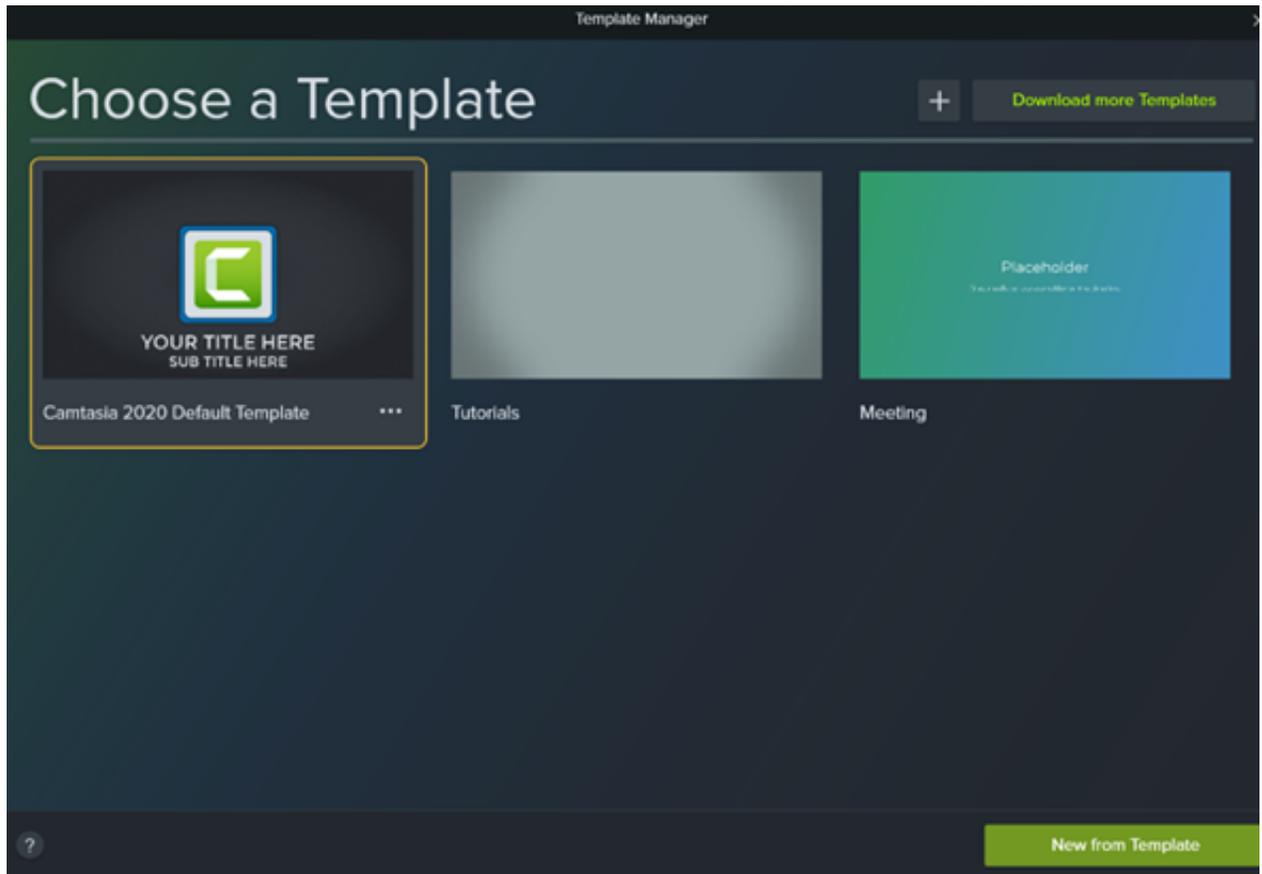
ヒント: テンプレートのサムネイルをカスタマイズできます。

テンプレート マネージャーに表示されるテンプレートのサムネイルをカスタマイズするには、保存またはエクスポートする前に、タイムライン上の目的の位置に再生ヘッドを配置します。

ビデオ テンプレートを編集する

最新のブランディング、ロゴ、その他のビデオに関する更新を加えてビデオ テンプレートを更新することにより、ビデオ作成者がビデオの標準を維持できるようにします。

1. [ファイル] (Windows) または [Camtasia 2022] (Mac) > [テンプレートを管理] の順に選択します。
2. テンプレート マネージャーで編集するテンプレートを選択するには、次のように操作します。
 - リストにあるテンプレートをクリックして選択し、[テンプレートから新規作成] をクリックします。
 - [+] をクリックして、コンピューターからテンプレート ファイル (.camtemplate) を選択し、[開く] をクリックします。



3. 目的の編集が終わったら、[ファイル] > [プロジェクトをテンプレートとして保存] の順に選択します。
4. テンプレート名を入力して [OK] をクリックします。

ヒント: テンプレートへの変更を保存する上での戦略があります。

- 現在のテンプレートを置き換えるには、同じファイル名で保存します。
- テンプレートのバージョンを指定する場合は、ファイル名の末尾に数字を追加します。

ビデオ テンプレートを共有する

単独のテンプレート (.camtemplate) をエクスポートするか、テンプレート、ソース ファイル、メディアを Camtasia パッケージ (.campaqage) に追加して、他のユーザーと共有します。

1. 保存したテンプレートを Camtasia Editor で開きます。
2. [ファイル]>[エクスポート]>[テンプレート]の順に選択します。
3. 保存場所を参照し、ファイル名を入力します。
4. [保存] をクリックします。

Camtasia でテンプレート (.camtemplate) がエクスポートされます。このテンプレートから新しいビデオを作成するには、「テンプレートの使用方法」を参照してください。

Camtasia のリソースをパッケージ化して共有する

Camtasia パッケージ (.campackage) を作成して、テンプレート、ショートカット、ライブラリ、テーマ、プリセットなどの Camtasia リソースをバックアップし、共有できます。

Camtasia パッケージ (.campackage) を作成することで、次のようなメリットがあります。

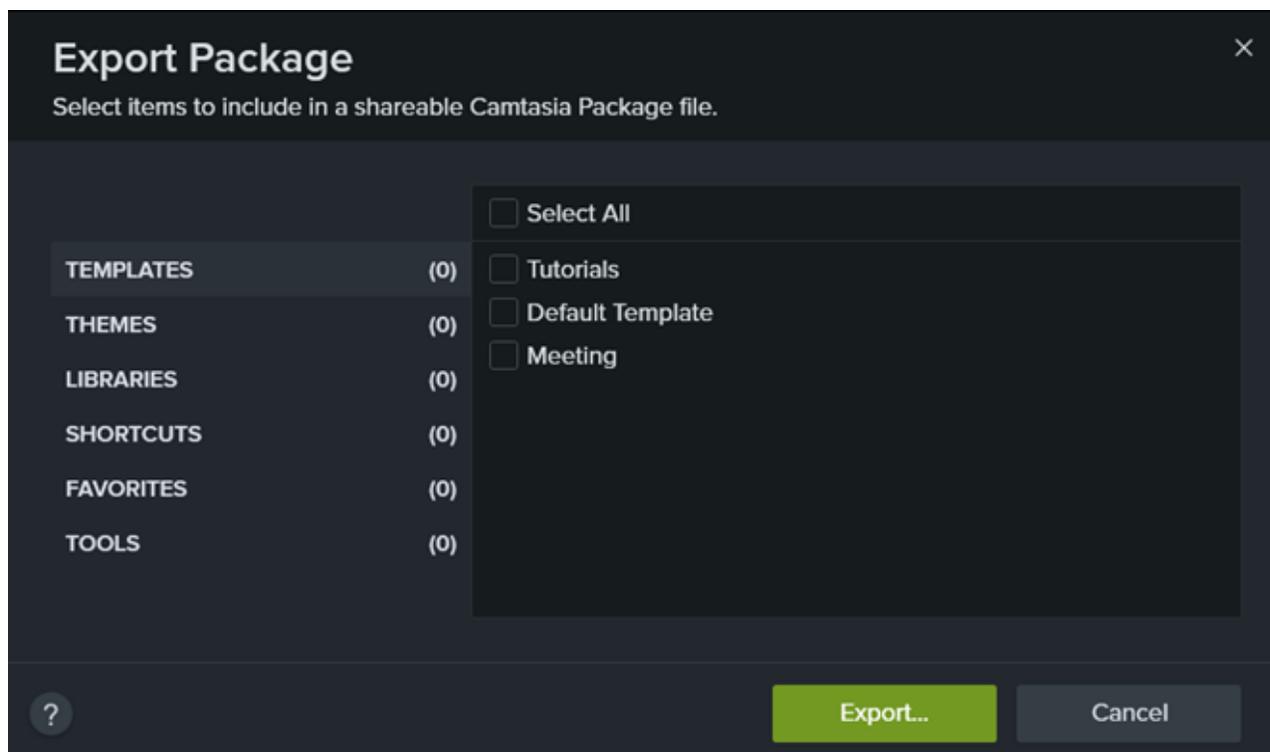
- アセットを共有すれば、一貫性のあるプロ品質のビデオをすばやく作成できます。
- ブランドのアセットやリソースを複数のコンピューター、チーム、組織に展開できます。
- Camtasia のリソースをバックアップできます。

パッケージには、テンプレート、ショートカット、ライブラリ、テーマ、プリセットを含めることができます。

パッケージをエクスポートする

Camtasia パッケージ (.campackage) をエクスポートして、テンプレートやアセット ライブラリなど、使用したビデオ リソースを共有することで、一貫性のあるプロ品質のビデオをすばやく作成できます。

1. Camtasia で新規または既存のプロジェクトを開きます。
2. [ファイル] > [エクスポート] > [パッケージ] の順に選択します。
3. パッケージ マネージャーが表示されます。エクスポートする Camtasia のリソースを選択します。



4. [エクスポート] をクリックします。
5. パッケージ名を入力して [保存] をクリックします。

Camtasia で .cpackage ファイルが保存されます。Camtasia パッケージを別のコンピューターで開くには、「[パッケージをインポートする](#)」を参照してください。

パッケージをインポートする

Camtasia パッケージ (.cpackage) をインポートして、テンプレート、ショートカット、ライブラリ、テーマ、プリセットなどのビデオ リソースを Camtasia に追加できます。

メモ: ショートカットにはプラットフォーム間の互換性がありません。

1. Camtasia で新規または既存のプロジェクトを開きます。
2. [ファイル] > [インポート] > [パッケージ] の順に選択します。
3. インポートする Camtasia パッケージ ファイル (.cpackage) を選択し、[開く] をクリックします。
4. 進行状況ダイアログでプロンプトが表示されたら、[置き換え] (Windows および Mac)、[スキップ] (Windows および Mac)、または [両方を維持] (Mac のみ) をクリックします。
5. ダイアログが表示され、インポートされるリソースのリストが表示されます。[OK] をクリックします。
Camtasia で選択したリソースがインポートされます。

PowerPoint プレゼンテーションを録画する

Microsoft PowerPoint プレゼンテーションを Camtasia で録画する 3 つの方法を学びます。

Camtasia には、Microsoft PowerPoint プレゼンテーションを録画する 3 つの方法があります。

1. [Camtasia PowerPoint 用アドインを使用して録画する \(Windows\)](#)
2. [スライドを Camtasia にインポートして、音声ナレーションを録音する](#)
3. [Camtasia Recorder で録画する](#)

Camtasia PowerPoint 用アドインを使用して録画する (Windows)

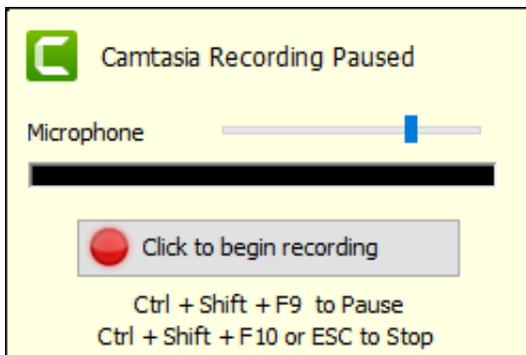
Camtasia PowerPoint 用アドインを使用すると、Microsoft PowerPoint でプレゼンテーションを直接録画できます。ビデオ録画では、プレゼンテーションの画面切り替えやアニメーションをキャプチャします。

メモ: PowerPoint アドイン ツールバーは Windows でのみ利用可能です。Mac でプレゼンテーションを録画するには、「スライドを Camtasia にインポートする」または「[Camtasia Recorder で録画する](#)」を参照してください。

1. Microsoft PowerPoint を開きます。
2. [アドイン] タブをクリックします。
3. ツールバーの録画オプションを選択します。



4. [録画] ボタンをクリックします。
5. オーディオをテストしてから、ボタンをクリックして録画を開始するか、**CTRL+SHIFT+F9** キーを押します。



6. 録画を停止するには、**CTRL+SHIFT+F10** キーを押すか、**ESC** キーを押します。
7. [停止] ボタンをクリックします。

8. 録画に名前を付けて、[保存] をクリックします。
9. [録画を制作する] または [録画を編集する] を選択して、[OK] をクリックします。

PowerPoint 用アドインによる録画と設定のカスタマイズについては、「PowerPoint 用アドインを使用して録画する」を参照してください。

Camtasia にスライドをインポートする

.ppt または .pptx ファイルの個々のスライドをメディア ビンにインポートします。スライドをタイムラインにドラッグしてビデオプレゼンテーションを構築し、音声ナレーションを録音してビデオを完成させます。この方法では、画面切り替えや吹き出しなど、Camtasia に用意されているビデオ拡張機能を追加することができます。

「PowerPoint スライドをインポートする」を参照してください。

Camtasia Recorder で録画する

Camtasia Recorder を使用して録画すれば、プレゼンテーションを行いながらキャプチャすることができます。Microsoft PowerPoint プレゼンテーションをプレゼンター モードで開き、Camtasia Recorder で録画します。録画すると、プレゼンテーションの画面切り替えやアニメーションが録画にキャプチャされます。

録画の設定については、「録画、編集、共有」を参照してください。

カメラ映像の録画と編集 (Picture-in-Picture)

Web カメラなどのカメラ デバイスからビデオを録画して、視聴者とのコミュニケーションを図ることができます。カメラ映像のみを録画する方法や、カメラ映像を画面録画に組み合わせて Picture-in-Picture ビデオとして録画する方法を学びます。

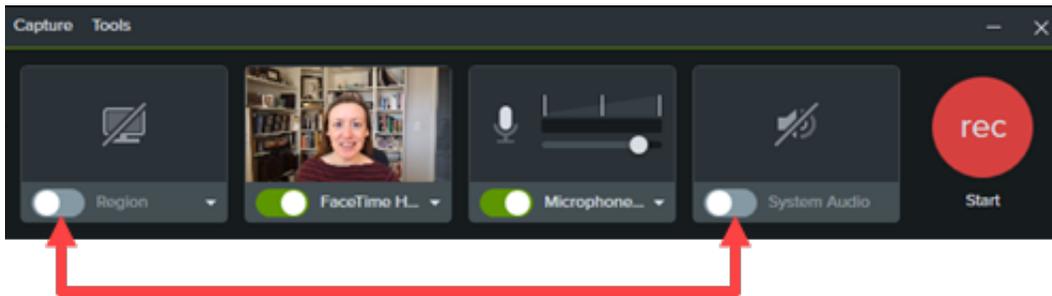
このチュートリアルの内容:

- [カメラ映像のみを録画する](#)
- [画面とカメラ映像を同時に録画する \(Picture-in-Picture\)](#)
- [アニメーションを追加してメディアを表示する、非表示にする、移動する](#)

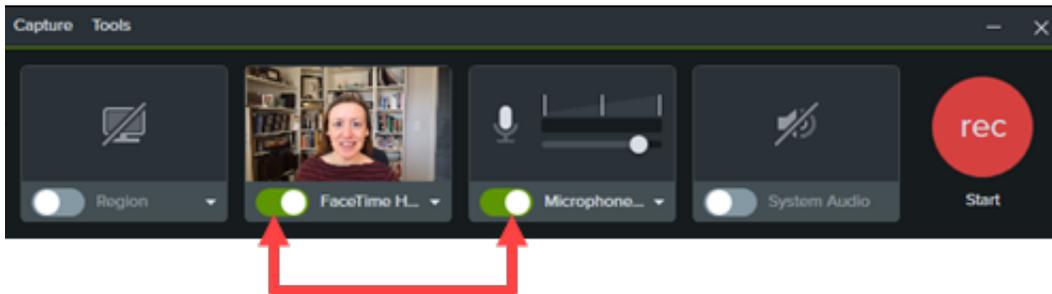
カメラ映像のみを録画する

画面録画を行わず、カメラ映像のみを録画するには:

1. Camtasia Recorder で、**[画面録画]** と **[システム オーディオ]** のトグルボタンをクリックしてオフにします。



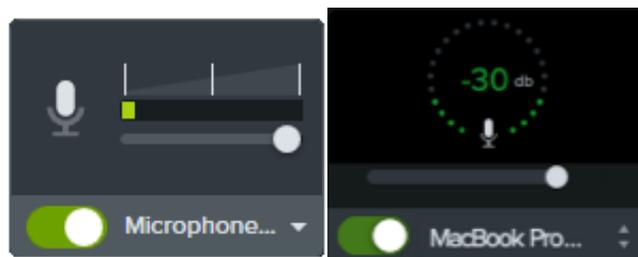
2. **[カメラ]** と **[マイク]** のトグル ボタンをクリックしてオンにします。



3. **[カメラ]** と **[マイク]** のドロップダウンをクリックして、特定のデバイスを選択します。



4. マイクのスライダーをドラッグしてオーディオ レベルを増減します。

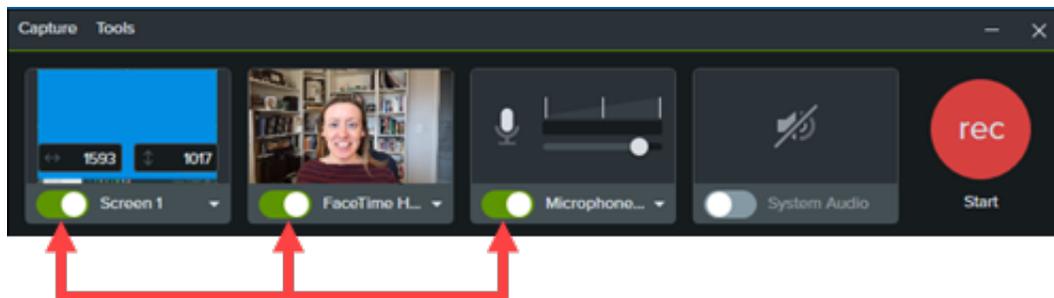


5. [録画] (Windows) または [録画を開始] (Mac) ボタンをクリックします。
6. [停止] (Windows) または [録画を停止] (Mac) ボタンをクリックします。

Camtasia は、カメラ映像とマイクの音声をタイムラインのトラック 1 に結合します。

画面とカメラ映像を同時に録画する (Picture-in-Picture)

1. Camtasia Recorder で、[画面録画]、[カメラ]、[マイク]、[システム オーディオ] (オプション) のトグル ボタンをクリックしてオンにします。



2. [録画] (Windows) または [録画を開始] (Mac) ボタンをクリックします。
3. [停止] (Windows) または [録画を停止] (Mac) ボタンをクリックします。

Camtasia は画面キャプチャを Editor のトラック 1 に追加し、カメラ映像とマイクの音声をトラック 2 に結合します。

録画の詳細については、「録画、編集、共有」を参照してください。

アニメーションを追加してメディアを表示する、非表示にする、移動する

たとえば以下のような目的で、メディアにアニメーションを追加します。

- ビデオの開始時に画面いっぱいに表示されるようにカメラ映像のサイズを変更します。
- カメラ映像の位置を変更して、画面録画の範囲を表示します。

アニメーションの適用方法についての詳細は、「アニメーションの使用法」を参照してください。

Zoom 録画を編集する

Zoom 会議の録画を Camtasia に取り込み、不要な部分を削除し、音声などを修正して共有できるようにします。

このチュートリアルの内容:

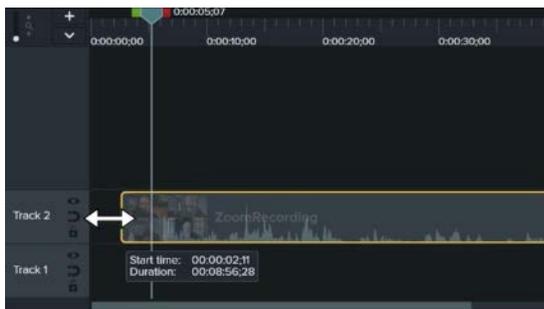
- [Zoom 録画をインポートする](#)
- [オーディオを編集する](#)
- [ビデオの最初と最後をトリミングする](#)
- [イントロを追加する](#)
- [一部分を削除する](#)
- [録画を共有する](#)

Zoom 録画をインポートする

1. Camtasia を開きます。
2. [メディア] タブをクリックします。
3.  > [メディアをインポート] の順にクリックするか、メディア ビン内でダブルクリックします。
4. Zoom 録画を参照して選択し、[開く] (Windows) または [インポート] (Mac) をクリックします。
5. インポートしたメディアがメディア ビンに表示されます。メディアビンからタイムラインに Zoom 録画をドラッグします。

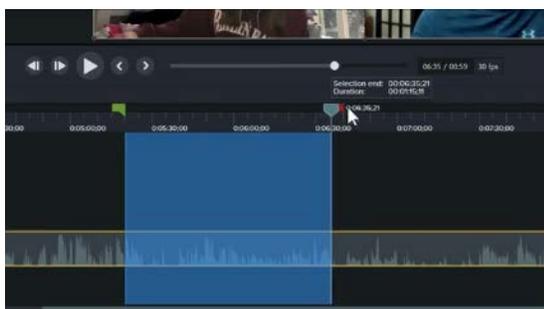
ビデオの最初と最後をトリミングする

待ち時間や Zoom 通話のコンテンツが始まる前に録画された会話はトリミングできます。



1. タイムライン上で、クリップの端を内側または外側にドラッグします。
2. 再生ヘッドをクリップの目的の位置にドラッグし、[再生] をクリックして、トリミングされたクリップをプレビューします。

一部分を削除する



1. 再生ヘッドの緑または赤のハンドルをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。
2. [切り取り] ボタンをクリックします。



選択範囲が削除され、残ったメディアがステッチされてつながります。

オーディオを編集する

オーディオポイントを追加して、Zoom 録画の一部分の音量を調整することができます。

1. オーディオがあるクリップで、ダブルクリックしてオーディオポイントを追加します。
2. オーディオポイントやオーディオポイント間の線をドラッグして、音量を上下に調整します。

「オーディオの編集と効果の追加」を参照してください。

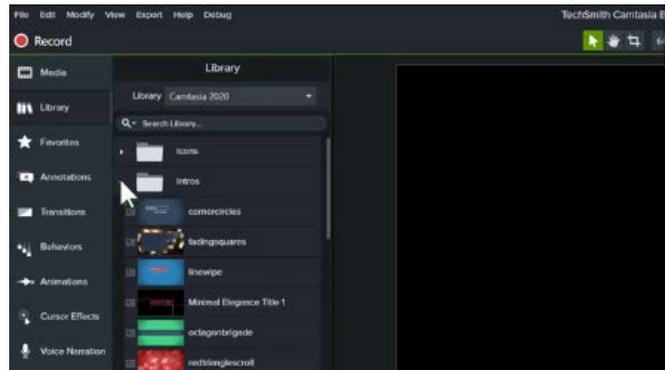


イントロやアウトロを追加する

イントロとは、ビデオの内容を説明するためのアニメーションやテキストのことです。アウトロとは、連絡先や Web サイト、アクションなどのリソースを提供し、ビデオを締めくくるアニメーションやテキストのことです。

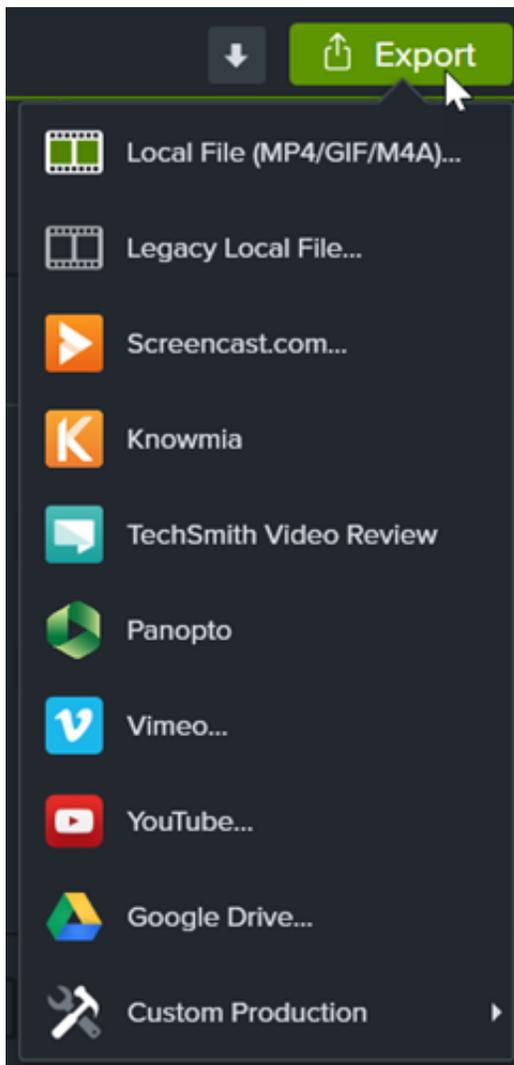
Camtasia の既製のイントロやアウトロを使用するには:

1. [ライブラリ] タブをクリックします。
2. [イントロ] または [アウトロ] のドロップダウンをクリックして、利用可能なアセットを表示します。
3. ライブラリ アセットをタイムライン上の目的の位置にドラッグします。



その他のライブラリ アセットをダウンロードするには、「TechSmith アセットのダウンロードとインストール」を参照してください。独自のカスタム イントロやアウトロを作成するには、「カスタム アセットを作成する」を参照してください。

録画を共有する



編集した Zoom 録画を共有するには、[エクスポート]をクリックして最適なオプションを選択します。

コンピューターに保存するには [ローカル ファイル] を選択します。YouTube など別の場所で共有することもできます。

共有オプションについての詳細は、「ビデオをエクスポートして共有する」を参照してください。

TechSmith アセットのダウンロードとインストール

Camtasia 向け TechSmith アセットをダウンロードしてインストールする方法を学びます。

TechSmith Assets for Camtasia Web サイトからダウンロードしたアセットを使って、Camtasia のビデオの効果を高めることができます。

このチュートリアルの内容:

- [アセットの種類](#)
- [アセットを Camtasia にダウンロードする](#)
- [アセットをコンピューターにダウンロードする](#)
- [Camtasia にアセットを追加する](#)

アセットの種類

以下の種類のアセットを TechSmith Assets for Camtasia からダウンロードできます。

メモ: ほとんどのアセットは TechSmith Camtasia バージョン 2018 以降で使用できます。

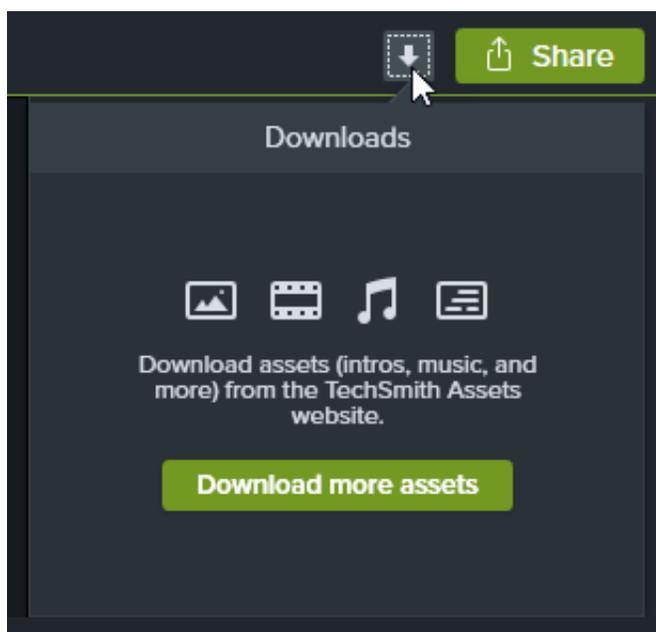
アセットの種類	カテゴリ
カスタマイズ可能	<ul style="list-style-type: none">• テンプレート: ビデオをすばやく作成するための各種スタイルのビデオ テンプレート。「テンプレートの使用方法」を参照してください。 <p>メモ: テンプレートは TechSmith Camtasia バージョン 2020 以降で使用できます。</p>• デバイス フレーム: コンテキストを提供するため、画像やビデオ クリップの周囲に配置するコンピューターやモバイル デバイスのフレーム。「デバイス フレームでコンテキストを提供する」を参照してください。 <p>メモ: デバイス フレームは TechSmith Camtasia バージョン 2019 以降で使用できます。</p>• イントロ: ビデオやシーンの導入に使用するアニメーション。• アウトロ: ビデオやシーンの終了に使用するアニメーション。• モーション グラフィック: スピーカーや Camtasia ビデオのシーンを紹介するためのアニメーションやテキスト

	<p>ト。</p> <ul style="list-style-type: none"> • テーマ: 色とフォントがあらかじめ設定されたテーマ。 <div style="border: 1px solid #ccc; background-color: #f0f0f0; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>メモ: テーマは TechSmith Camtasia バージョン 2020 以降で使用できます。</p> </div>
ビデオ	<ul style="list-style-type: none"> • ビデオ素材: 実際に録画したコンテンツのビデオ クリップ。 • モーション背景: ビデオの背景やシーンとして使用するビデオ クリップ。 • 効果: メディアにアクセントを付けるためのアルファ チャンネル付きの短いクリップ。
画像	<ul style="list-style-type: none"> • 写真: 実際に撮影した写真の静止画像。 • アイコン: イラストやアイコンのセット。
オーディオ	<ul style="list-style-type: none"> • 音楽: インストゥルメンタルまたはボーカルのオーディオトラック。 • ループ: シームレスな再生ループを作成するための短いオーディオ サンプル。 • サウンド エフェクト: 画面上の動作を強調したり、ストーリーを伝えたりするために動作に追加する短いオーディオ クリップ。

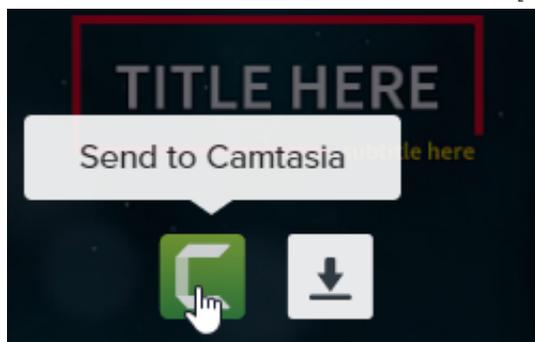
アセットを Camtasia にダウンロードする

ダウンロードしたアセットは、Downloads ライブラリに自動的にインポートして、ビデオ プロジェクトですぐに使用できます。

1. TechSmith Camtasia で **[ダウンロード]** ボタン > **[その他のアセットをダウンロード]** の順にクリックします。

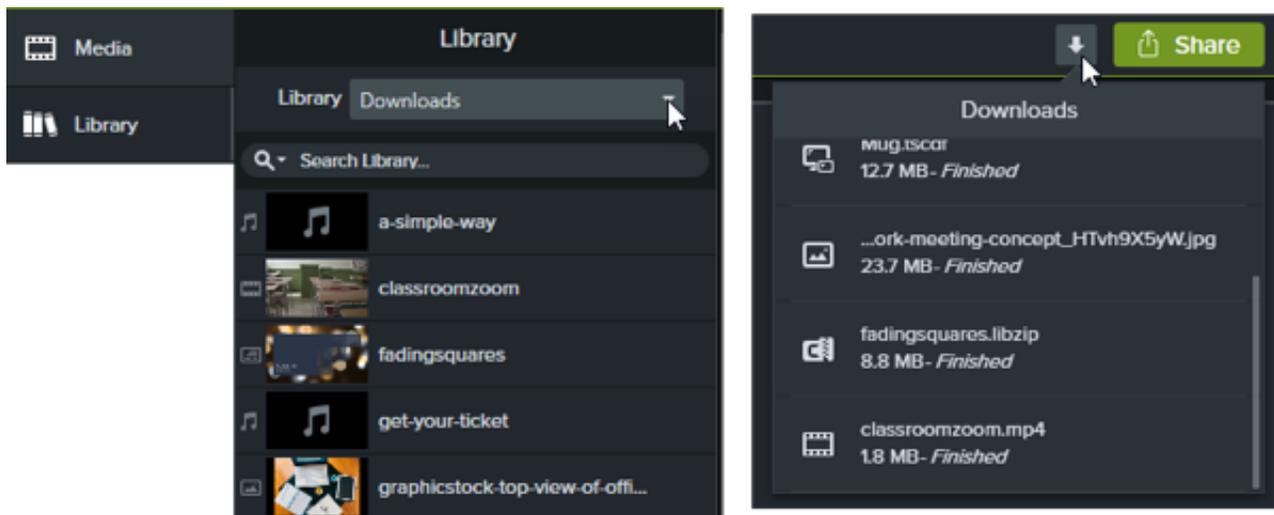


2. TechSmith Assets for Camtasia Web サイトが開きます。TechSmith アカウントでサインインしてください。
3. アセットをプレビューするには、アセットの上にカーソルを置きます。
4. Camtasia にアセットをダウンロードするには、[Send to Camtasia (Camtasia に送信)] ボタンをクリックします。



メモ: アセットを Camtasia で直接開くには、Camtasia バージョン 2019 以降が必要です。以前のバージョンについては、[「アセットをコンピューターにダウンロードする」](#)を参照してください。

Camtasia では、アセットは [ライブラリ] タブ > [ライブラリ] ドロップダウン > [ダウンロード] にダウンロードされ、[ダウンロード] ボタンの下にあるダウンロード済みアセットのリストに表示されます。



メモ: ダウンロードしたデバイス フレームは、デバイス フレームの効果をタイムラインに追加したときに、プロパティの [種類] ドロップダウンから利用できます。「デバイス フレームでコンテキストを提供する」を参照してください。

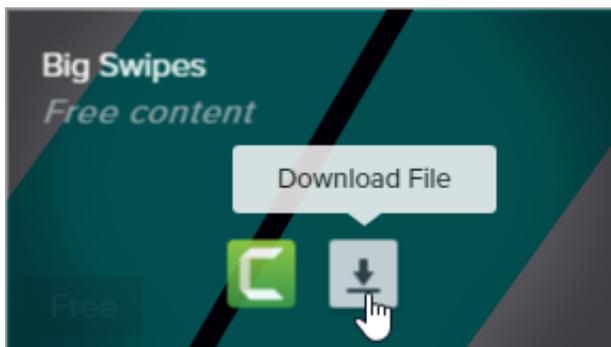
”

アセットをコンピューターにダウンロードする

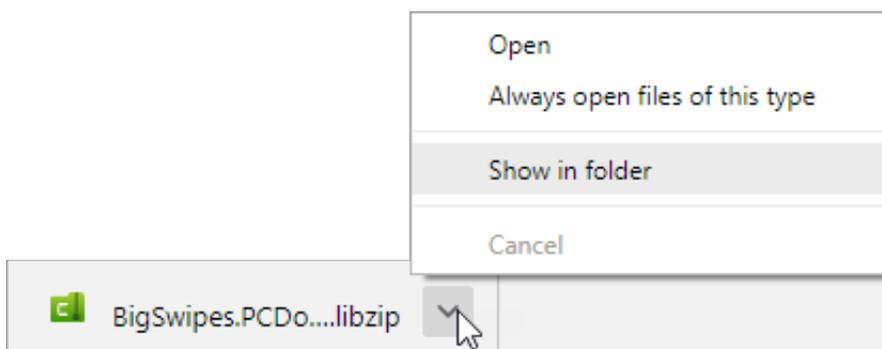
アセットをコンピューターにダウンロードする方法については、以下の Web ブラウザーごとのセクションを参照してください。

▼ Google Chrome

1. TechSmith Assets Web サイトにアクセスして、TechSmith アカウントでサインインします
2. アセットをプレビューするには、アセットの上にカーソルを置きます。[Download File (ファイルをダウンロード)] ボタンをクリックします。



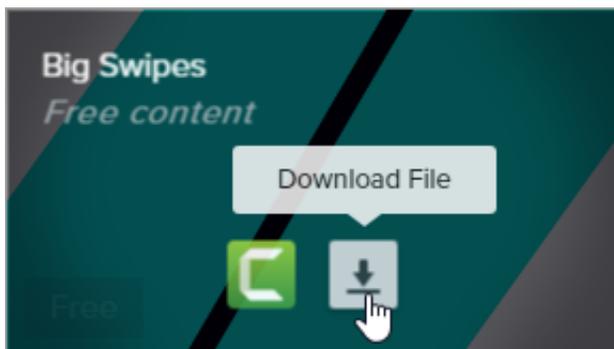
3. Google Chrome が [ダウンロード] フォルダーにアセットをダウンロードします。Web ブラウザーの下部にあるドロップダウンをクリックして、[フォルダーを開く] を選択します。



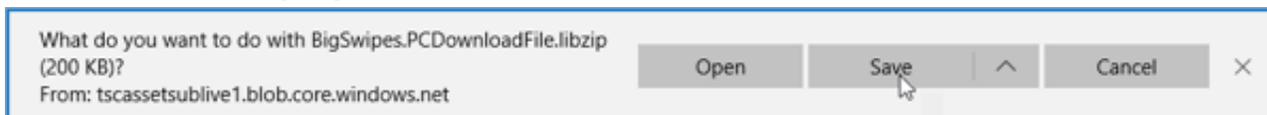
アセットを TechSmith Camtasia に追加するには、「[Camtasia にアセットを追加する](#)」を参照してください。

▼ Microsoft Edge

1. TechSmith Assets Web サイトにアクセスして、TechSmith アカウントでサインインします
2. アセットをプレビューするには、アセットの上にカーソルを置きます。[Download File (ファイルをダウンロード)] ボタンをクリックします。



3. Web ブラウザーの下部で [保存] ボタンをクリックします。



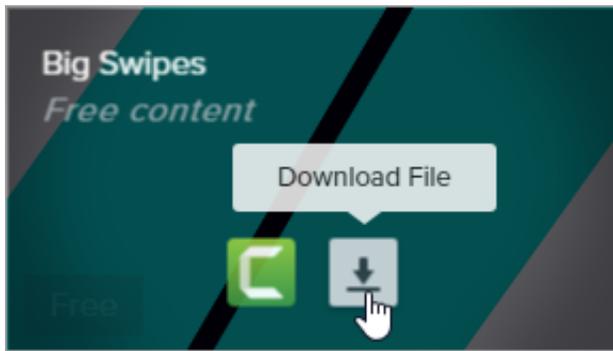
4. Microsoft Edge が [ダウンロード] フォルダーにアセットをダウンロードします。Web ブラウザーの下部で [フォルダーを開く] ボタンをクリックします。



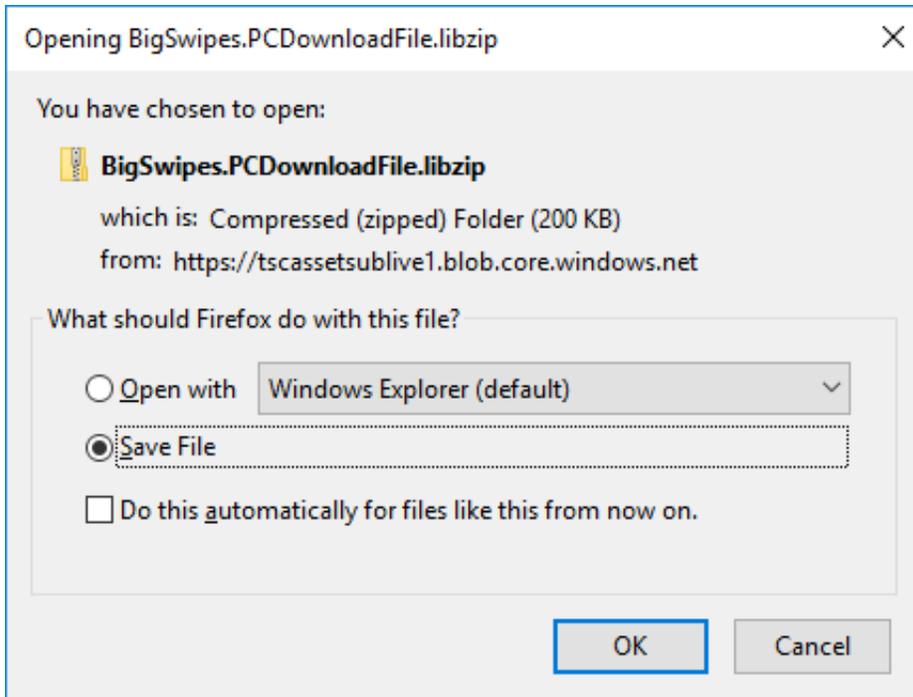
アセットを TechSmith Camtasia に追加するには、「[Camtasia にアセットを追加する](#)」を参照してください。

▼ Firefox

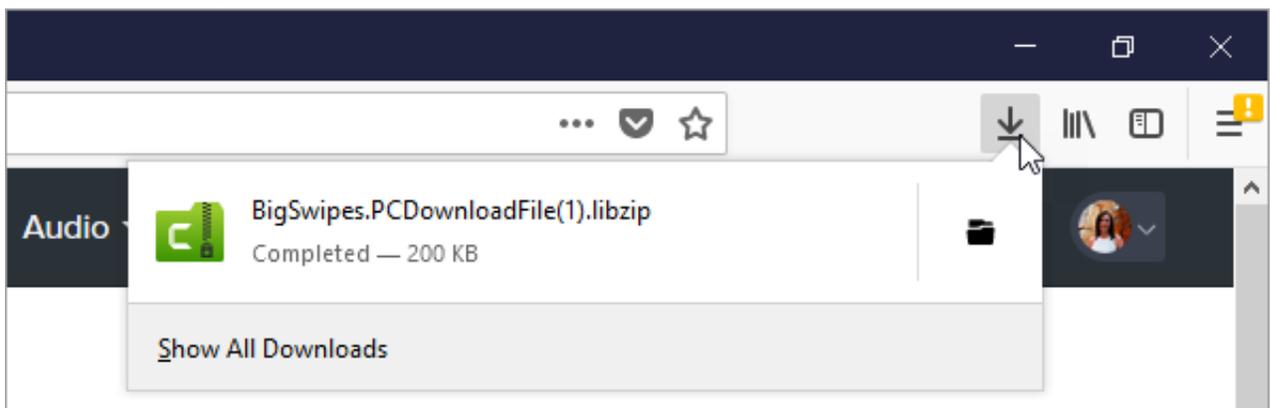
1. TechSmith Assets Web サイトにアクセスして、TechSmith アカウントでサインインします
2. アセットをプレビューするには、アセットの上にカーソルを置きます。[Download File (ファイルをダウンロード)] ボタンをクリックします。



3. ダイアログが表示されます。[ファイルを保存する]を選択して、[OK]をクリックします。



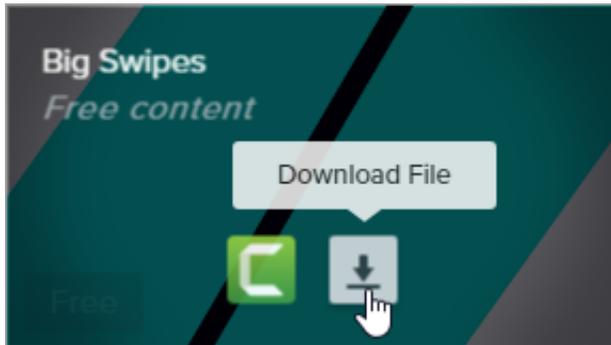
4. Firefox が [ダウンロード] フォルダーにアセットをダウンロードします。Web ブラウザーの右上にある [ダウンロード] ボタンをクリックします。



アセットを TechSmith Camtasia に追加するには、「[Camtasia にアセットを追加する](#)」を参照してください。

▼ Internet Explorer

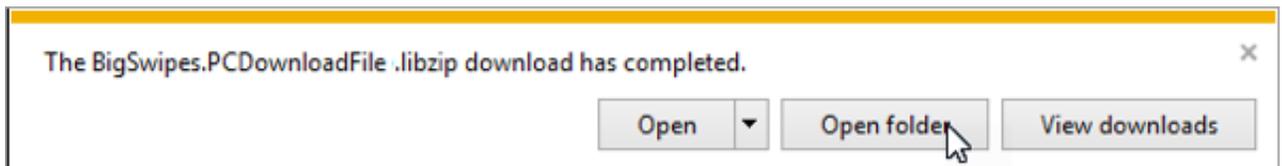
1. TechSmith Assets Web サイトにアクセスして、TechSmith アカウントでサインインします
2. アセットをプレビューするには、アセットの上にカーソルを置きます。[Download File (ファイルをダウンロード)] ボタンをクリックします。



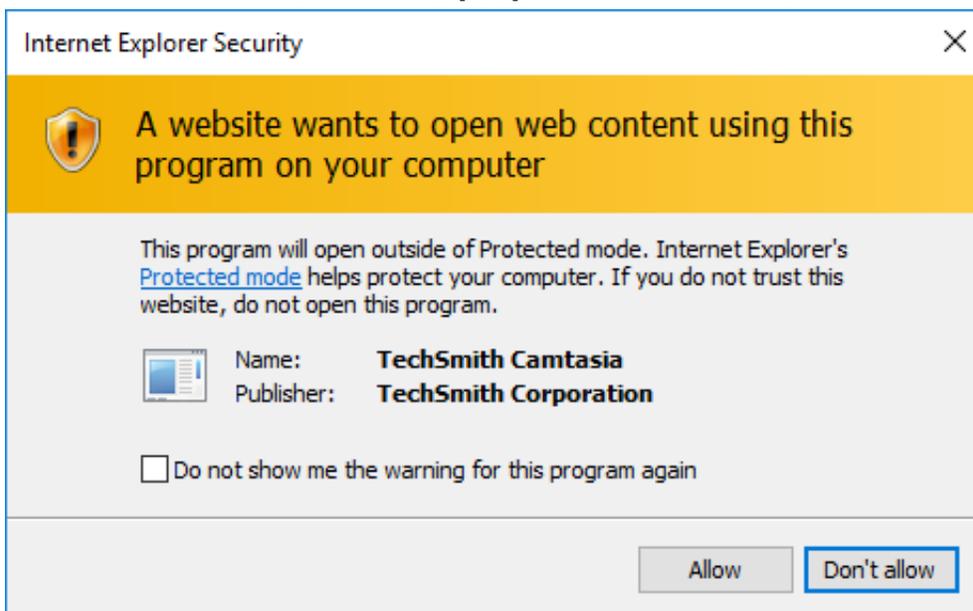
3. Web ブラウザーの下部で [保存] ボタンをクリックします。



4. Internet Explorer が [ダウンロード] フォルダーにアセットをダウンロードします。Web ブラウザーの下部で [フォルダーを開く] ボタンをクリックします。アセットを TechSmith Camtasia に追加するには、「[Camtasia にアセットを追加する](#)」を参照してください。

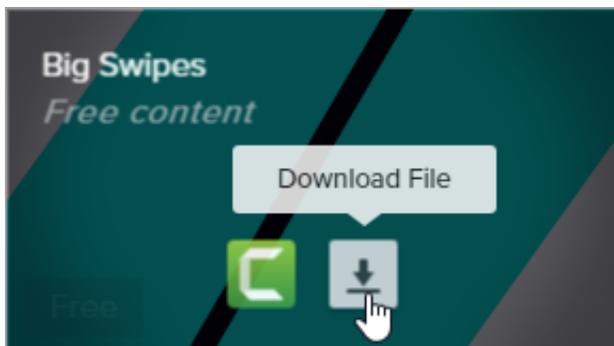


5. セキュリティ ダイアログが表示されます。[許可] ボタンをクリックします。



▼ Safari

1. TechSmith Assets Web サイトにアクセスして、TechSmith アカウントでサインインします
2. アセットをプレビューするには、アセットの上にカーソルを置きます。[Download File (ファイルをダウンロード)] ボタンをクリックします。



3. Safari が [ダウンロード] フォルダにアセットをダウンロードします。

アセットを TechSmith Camtasia に追加するには、[「Camtasia にアセットを追加する」](#) を参照してください。

Camtasia にアセットを追加する

アセットをコンピューターにダウンロードした場合は、次の手順に従ってアセットを Camtasia に追加します。

アセットのファイル形式	Camtasia への追加方法
LIBZIP (イントロ、ロウワーサード)	<ol style="list-style-type: none">1. .libzip ファイルをダブルクリックします。2. Camtasia が開きます。[ライブラリヘインポート] ダイアログで、[新しいライブラリを作成] を選択するか、アセットを追加する既存のライブラリを選択します。3. [インポート] ボタンをクリックします。
CAMPACKAGE (テンプレート、テーマ)	<p>.campackage ファイルをダブルクリックします。</p> <p>ダイアログが表示され、インポートされるリソースのリストが表示されます。「Camtasia のリソースをパッケージ化して共有する」を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none">• テンプレートにアクセスするには、[ファイル] > [テンプレートからプロジェクトを新規作成] を選択します。テンプレートはテンプレート マネージャーにあります。• テーマにアクセスするには、[ファイル] (Windows) または [Camtasia 2022] (Mac) > [テーマの管理] を選択するか、プロパティ パネルの [テーマ] ドロップダウンでテーマを選択します。
TSCDF	<p>.tscdf ファイルをダブルクリックします。</p>

(デバイス フレーム)	プロパティの [種類] ドロップダウンにデバイス フレームが追加されます。デバイス フレームの効果をタイムラインに追加して、デバイス フレームのプロパティにアクセスします。「デバイス フレームでコンテキストを提供する」を参照してください。
<p>MP4 (ビデオ素材、イントロ、モーショングラフィック)</p> <p>MP3 (音楽、ループ、サウンドエフェクト)</p> <p>JPG (写真、イラスト、アイコン)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Camtasia で、[ファイル]>[ライブラリ]>[メディアをライブラリへインポート]の順に選択するか、アセットをライブラリヘドラッグ & ドロップします。 2. アセットを選択して、Windows では [開く] を、Mac では [インポート] をクリックします。 3. [ライブラリに追加] ダイアログで、ドロップダウンからライブラリを選択します。 4. [OK] をクリックします。

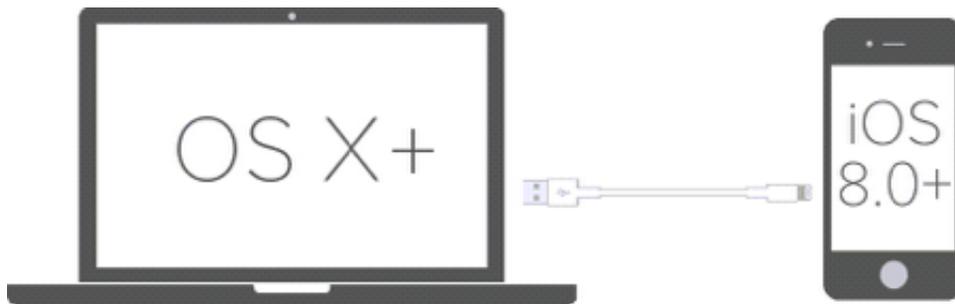
iOS デバイスでの録画 (Mac)

iOS 8.0 以降を搭載した iOS デバイスの画面を録画する方法を学びます。タップ、ピンチ、スワイプの各操作で表示されるジェスチャー効果を追加します。

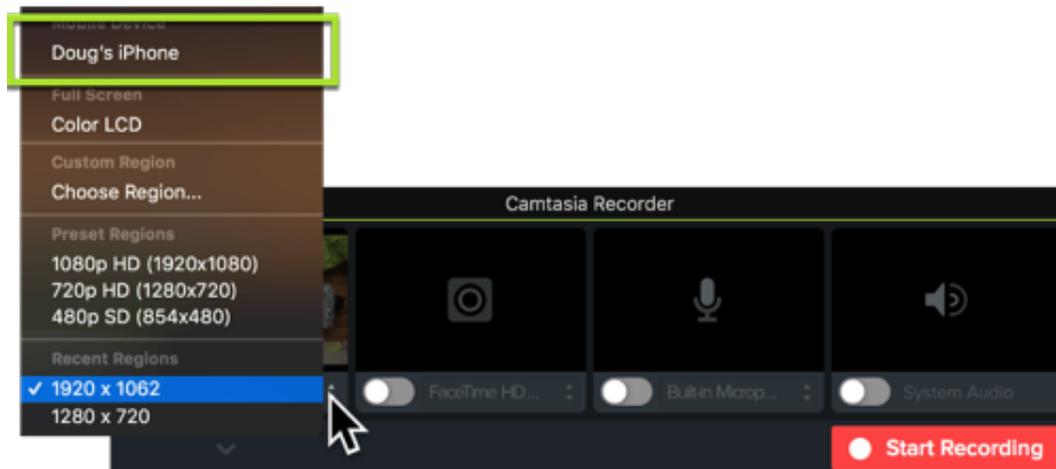
メモ: iOS デバイスを接続して録画できるのは Camtasia Mac のみです。このオプションは Camtasia Windows では利用できません。

1. Lightning ケーブルで、iOS デバイスを macOS 10.15 以降を搭載したコンピューターに接続します。

メモ: iOS デバイスには iOS 8.0 以降が必要です。



2. Camtasia で、[ファイル] > [新規録画] の順に選択します。
3. Camtasia Recorder が開きます。[画面] ドロップダウンをクリックし、[モバイル デバイス] セクションから iOS デバイスを選択します。



マイクやシステム オーディオなど、その他の録画オプションの設定方法については、「録画、編集、共有」を参照してください。

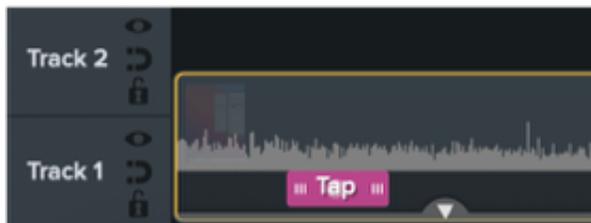
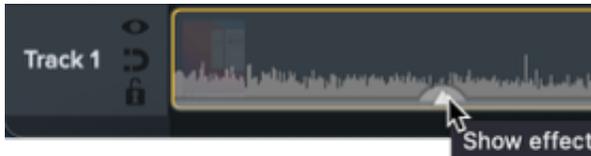
4. デバイスで目的の画面をセットアップし、Camtasia の [録画の開始] ボタンをクリックします。
5. iOS デバイスの録画が終了したら、Camtasia の [録画の停止] ボタンをクリックします。

Camtasia Editor で録画が開きます。[ジェスチャー効果](#)または[デバイス フレーム](#)を追加して、最終ビデオの効果を高めます。

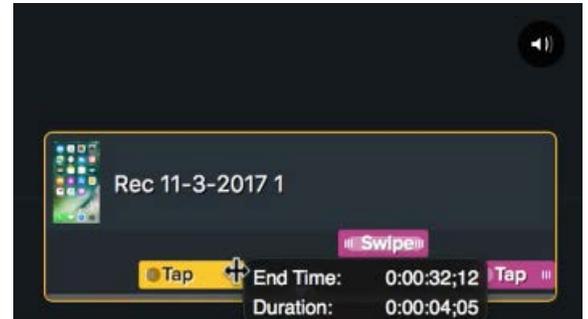
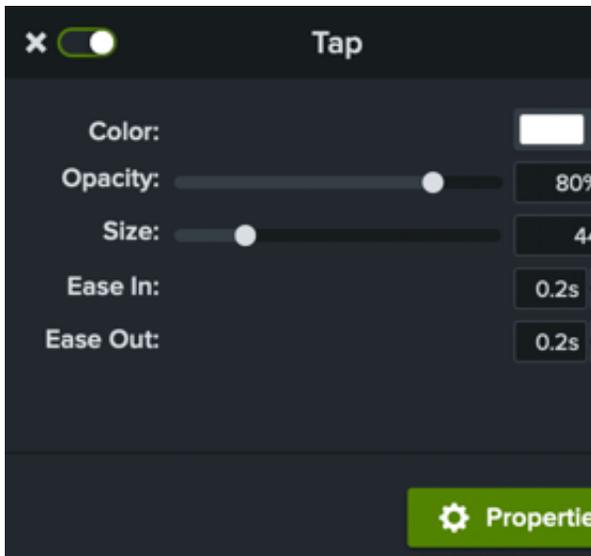
ジェスチャー効果を追加する

ジェスチャー効果は、モバイル デバイスのタップ、スワイプ、ピンチをシミュレートするビジュアル効果を追加します。

1. [ジェスチャー効果] タブをクリックします。
2. ジェスチャー効果をキャンバスヘドラッグします。
3. 効果の表示時間を変更するには、タイムライン上の [効果を表示] タブをクリックし、効果の端を内側または外側にドラッグします。



4. プロパティを編集するには、タイムライン上で効果をクリックして選択し、プロパティ パネルで設定を編集します。



デバイス フレームを追加する

ビデオにコンテキストを追加し、プロ品質のビデオに上げるために、画像やビデオ クリップの周りにデバイス フレームを追加します。

デバイス フレームを追加する方法については、「デバイス フレームでコンテキストを提供する」を参照してください。

PowerPoint 用アドインを使用して録画する (Windows)

Microsoft PowerPoint 用の Camtasia アドインをカスタマイズして、プレゼンテーションを録画する方法を学びます。

Camtasia PowerPoint アドインには、Microsoft PowerPoint で録画し、Camtasia でその録画を編集してビデオを制作するための強力でカスタマイズ可能なオプションが用意されています。

メモ: Microsoft PowerPoint アドイン ツールバーは Windows でのみ利用可能です。Mac で PowerPoint スライドを録画するには、「PowerPoint スライドをインポートする」または「PowerPoint プレゼンテーションを録画する」を参照してください。

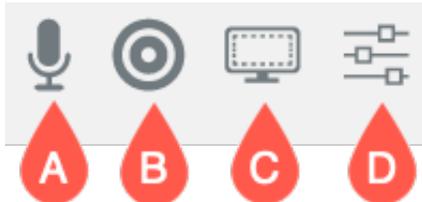
録画の設定

メモ: PowerPoint アドイン ツールバーは、Camtasia とともにデフォルトでインストールされます。Microsoft PowerPoint でアドインが表示されない場合は、次の操作を実行します。[ファイル]>[オプション]>[アドイン]タブ>[管理]ドロップダウンの順に選択します。[使用できないアイテム]を選択して、[設定]をクリックします。Camtasia アドインがリストに表示されている場合は、選択して、[有効にする]をクリックします。

1. Microsoft PowerPoint を開きます。
2. [アドイン]タブをクリックします。



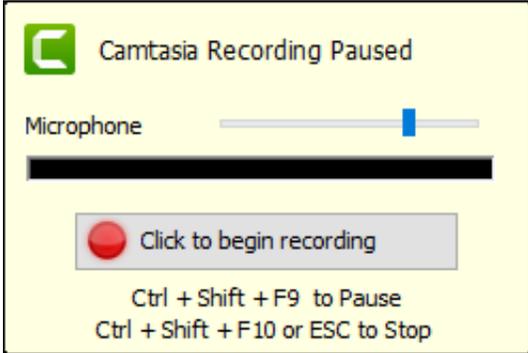
3. Select the recording options in the toolbar:



- **A. オーディオを録音:** クリックすると、マイクやシステム オーディオの録音のオン/オフが切り替わります。デバイスと特定のオーディオ設定を選択するには、「[Camtasia アドインのオプション](#)」を参照してください。
- **B. カメラから録画:** クリックすると、カメラのオン/オフが切り替わります。
- **C. カメラ プレビューを表示:** クリックすると、カメラのプレビューが表示されます。プレビューを閉じるには、右上の [X] をクリックします。
- **D. 録画・録音オプション:** クリックすると、[Camtasia アドインのオプション](#)の設定が開きます。

Camtasia アドインのオプション

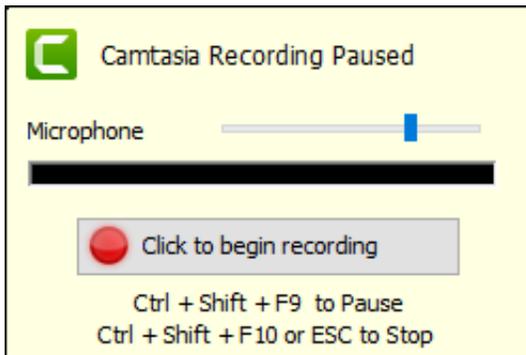
ツールバーの [録画・録音オプション] ボタンをクリックすると、[Camtasia アドインのオプション] が開きます。

オプション	説明
録画を一時停止して開始する	<ul style="list-style-type: none"> 録画前にマイクの音量を確認する場合は、このオプションを選択します。  <ul style="list-style-type: none"> 録画ボタンをクリックしたらすぐに録画する場合は、このオプションの選択を解除します。
終了後に Camtasia で編集する	<ul style="list-style-type: none"> 録画後に自動的に Camtasia を開く場合は、このオプションを選択します。 Camtasia を開かずに録画を保存する場合は、このオプションの選択を解除します。
透かしを含める	<ul style="list-style-type: none"> 録画にロゴなどの画像を表示する場合は、このオプションを選択します。 画像を選択し、プロパティを表示するには、[透かし] をクリックします。
プレゼンテーション終了時	[録画を続行する]、[録画の続行を確認する]、[録画を停止する] のいずれかを選択します。
ビデオ フレーム レート	1 秒間に録画するフレーム数を選択します。フレーム レートが高いほど滑らかに表示されますが、その分ファイル サイズも大きくなります。
録画形式	[TSC2] または [H.264] のビデオ コーディング フォーマットを選択します。どちらのフォーマットを選択するかについては、「Camtasia の画面録画で TSC2 と H264 を使い分ける」を参照してください。
オーディオを録音する	<ul style="list-style-type: none"> マイクの音声やシステム オーディオを録音するかどうかを選択します。 ビデオのみを録画する場合は、選択を解除します。
オーディオ ソース	内蔵マイクまたは接続されているマイクを選択します。
音量	スライドして録音音量を調整します。

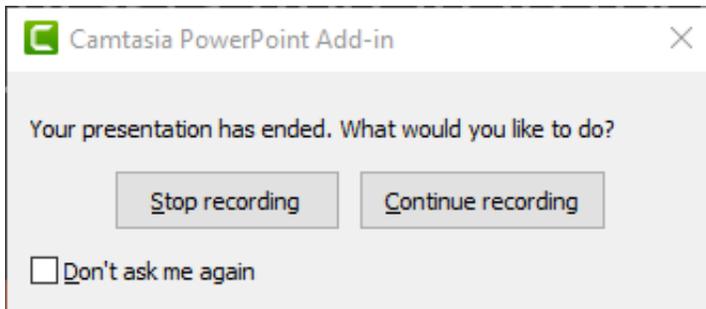
システム オーディオの録音	システム オーディオ (アプリケーションや Web サイトからの音) を録音する場合に選択します。
カメラから録画	<ul style="list-style-type: none"> • 内蔵カメラまたは接続されたカメラから録画して Picture-in-Picture で表示する場合に選択します。 • [カメラの設定] をクリックすると、Web カメラのプレビューが表示され、カメラ デバイス、サイズ、フレーム レートを選択できます。
キーボード ショートカット	録画/一時停止、録画停止をコントロールするホットキーの組み合わせをカスタマイズできます。

PowerPoint プレゼンテーションを録画する

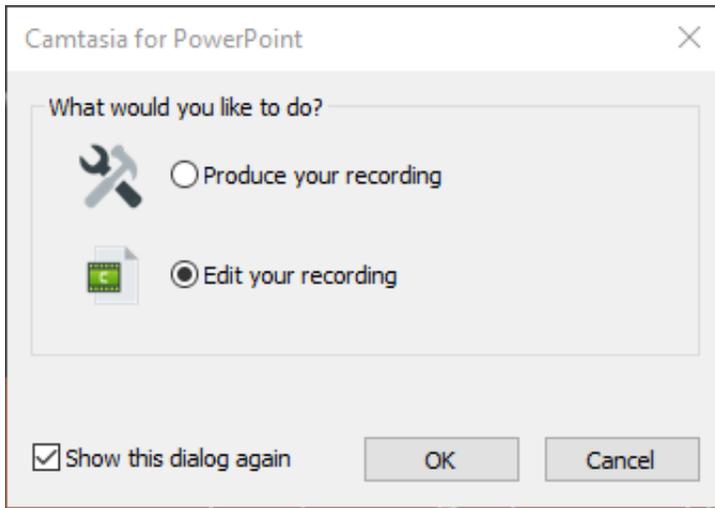
1. PowerPoint で Camtasia アドインを開き、録画・録音オプションを設定します。「[録画の設定](#)」を参照してください。
2. [録画] ボタンをクリックします。
 - [録画を一時停止して開始する] が選択されていない場合は、直ちに録画が開始されます。
 - [録画を一時停止して開始する] が選択されている場合は、[Camtasia の録画を一時停止しました] ウィンドウが表示されます。話してみてオーディオをテストし、必要に応じてマイクの設定をスライドして音量を調整します。ボタンをクリックして録画を開始するか、**CTRL+SHIFT+F9** キーを押します。



3. 録画を停止するには、**CTRL+SHIFT+F10** キーを押すか、**ESC** キーを押します。
4. [停止] ボタンをクリックします。



5. 録画に名前を付けて、[保存] をクリックします。
6. [録画を制作する] または [録画を編集する] を選択して、[OK] をクリックします。



PowerPoint スライドをインポートする

PowerPoint スライドを直接 Camtasia にインポートして、ナレーションに合わせてすばやく編集できます。

PowerPoint スライドをインポートする

.ppt または .pptx スライドを Camtasia に直接インポートして、スライドの音声ナレーションを録音します。

1. [ファイル] > [メディアをインポート] の順に選択します。
2. PowerPoint プレゼンテーション ファイル (.ppt または .pptx) を選択します。

メモ: PowerPoint プレゼンテーション ファイルをメディア ビンにドラッグして、スライドをインポートすることもできます。

3. [開く] (Windows) または [インポート] (Mac) をクリックします。
4. Mac では、Microsoft PowerPoint が起動します。
 - [アクセス許可] ボタンをクリックします。
 - [スライド] ドロップダウンから、[すべて]、[範囲]、または [1つ] を選択します。
 - [インポート] をクリックします。
5. Camtasia は、スライドを画像としてメディア ビンにインポートします。スライドをタイムラインにドラッグします。
6. 各スライドのデフォルトの表示時間は 5 秒です。表示時間を長くするには、クリップの端をドラッグします。スライドや他のメディアをインポートする前に表示時間を変更する場合は、「[デフォルトのスライド表示時間を変更する](#)」を参照してください。
7. 音声ナレーションを録音します。

ヒント: ビデオに目次を付けることができます。

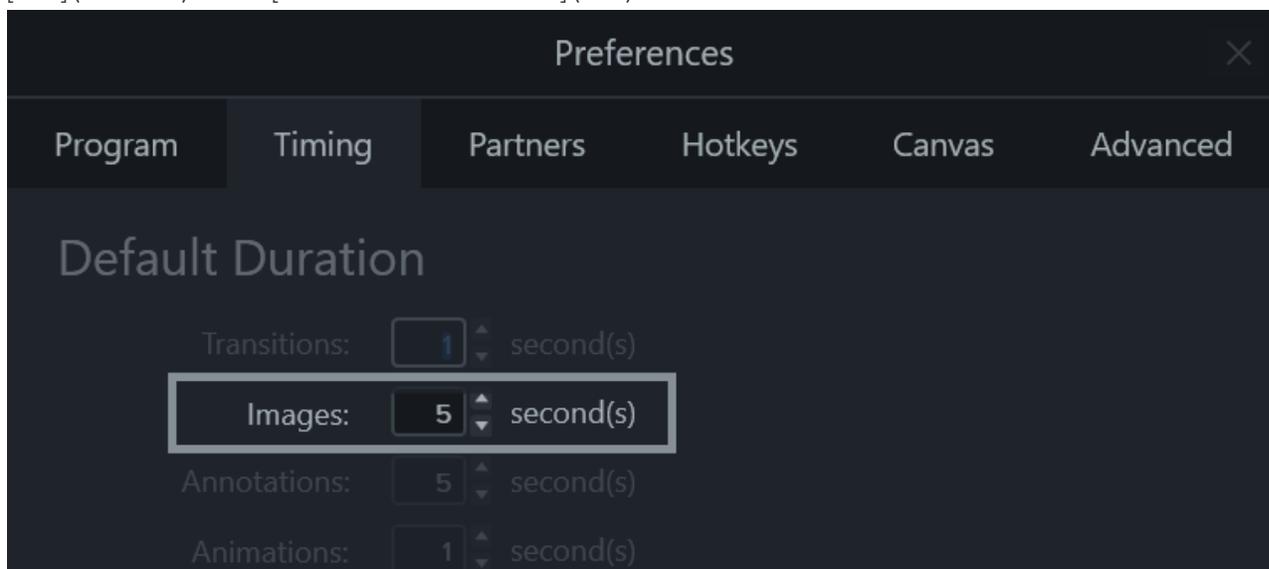
最終ビデオの目次を作成するには、タイムラインにマーカーを追加します。「マーカーとビデオの目次を追加する」を参照してください。

デフォルトのスライド表示時間を変更する

タイムラインに追加したスライドや画像のデフォルトの表示時間は 5 秒です。

1. [編集] (Windows) または [Camtasia 2022] (Mac) > [設定] (macOS 13 以降) または [基本設定] (Windows および macOS 12 以前) を選択します。
2. [時間] (Windows) または [タイムライン] (Mac) タブをクリックします。

3. [画像] (Windows) または [デフォルトの画像表示時間] (Mac) にデフォルトの表示時間を入力します。



4. [OK] をクリック (Windows) または [基本設定] ダイアログを閉じて (Mac)、変更を保存します。

ヒント: スライドの表示時間を調整します。

1枚のスライドの表示時間を調整するには、タイムライン上で目的のクリップを選択します。次に、クリップの端を内側または外側にドラッグします。表示時間を延長する前に、スライド間へのスペースの挿入が必要となる場合があります (下記参照)。

スライド間にスペースを挿入する

スライド間にスペースを作成し、長いナレーションや追加メディアを挿入するスペースを確保します。

1つのトラック上のメディアを移動する:

Shift キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるメディアが選択されて移動されます。

複数トラック上のメディアを移動する:

1. **Shift** キーを押したままクリックして、各トラックの最初のクリップを選択します。
2. **Shift** キーを押したまま、メディアをタイムライン上の新しい位置へドラッグします。クリップの右側にあるメディアが選択されて移動されます。

メモ: Mac の場合、選択範囲の右側にメディアを移動する際には、最後に選択したクリップをクリックしたままドラッグする必要があります。

Camtasia のショートカット

Camtasia のキーボード ショートカットをすばやく参照できます。

このチュートリアルの内容:

- [Recorder のオプション](#)
- [アニメーションと効果](#)
- [キャンバスのオプション](#)
- [プログラムのオプション](#)
- [プロジェクトのオプション](#)
- [タイムラインの編集](#)
- [タイムラインの操作](#)
- [キャプション](#)
- [マーカーとクイズのオプション](#)
- [ライブラリのオプション](#)
- [注釈のテキスト オプション](#)
- [PowerPoint アドインのショートカット](#)

メモ: ショートカットは QWERTY キーボードでテストされています。ショートカットの中には、お使いのキーボードで動作しないものがあります。ショートカットをカスタマイズするには、次の手順に従います。

- Windows では、[編集] > [基本設定] > [ショートカット] タブの順に選択します。
- Mac では、[Camtasia 2022] > [設定] (macOS 13 以降) または [基本設定] (macOS 12 以降) > [ショートカット] タブの順に選択します。

「Camtasia のショートカットのカスタマイズ」を参照してください。

Recorder のオプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
Recorder を起動する	いいえ	Ctrl+R	Ctrl+R
録画を開始/一時停止	はい	F9	Command+Shift+2
録画を停止	はい	F10	Command+Option+2
録画中にマーカーを追加	はい	Shift+M	Shift+Ctrl+Option+Command+M

注釈および効果

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
最後に使用した画面切り替えを使用	はい	Shift+T	Shift + L
カスタム アニメーションを追加	はい	Shift+A	Shift+A
次のアニメーションに移動	はい	Alt+K	Option+K
前のアニメーションに移動	はい	Shift+K	Shift+K
ナレーションの録音を開始/停止	はい	Ctrl+Shift+V	---

キャンバスのオプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
キャンバスをズーム イン	はい	Ctrl+等号 (=) -または- スクロール ホイール	Command+等号 (=) -または- スクロール ホイール
キャンバスをズーム アウト	はい	Ctrl+マイナス (-) -または- スクロール ホイール	Command+マイナス (-) -または- スクロール ホイール
キャンバスを中央揃え	はい	Alt+C	Option+C
メディアをグループの外でプレビュー	はい	---	Shift+Command+G
ここにパン	はい	---	Command+Option+Z
キャンバスに合わせる	はい	---	Command+Option+F
範囲全体に合わせる	はい	---	Shift+F
パンして倍率 200%	はい	---	Command+Option+4
パンして倍率 100%	はい	---	Command+Option+3
パンして倍率 50%	はい	---	Command+Option+2
パンして倍率 25%	はい	---	Command+Option+1

キャンバスのスナップを有効化/無効化	はい (Windowsのみ)	Ctrl+セミコロン (;)	Command+セミコロン (;)
選択したメディアを左に移動	いいえ	左矢印キー	左矢印キー
選択したメディアを右に移動	いいえ	右矢印キー	右矢印キー
選択したメディアを上に移 動	いいえ	上矢印キー	上矢印キー
選択したメディアを下に移 動	いいえ	下矢印キー	下矢印キー
メディアを 10 ピクセル移 動	いいえ	Shift+矢印キー	Shift+矢印キー
キャンバスで選択されてい るメディアのサイズを変更	いいえ	Ctrl+スクロール ホイール	---
キャンバスの全画面表示を 終了	いいえ	Esc	Esc
メディアのサイズ変更で縦 横比を維持 (注釈を除く)	いいえ	選択したメディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更	選択したメディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更
サイズ変更で縦横比の維持 を解除 (注釈を除く)	いいえ	Shift キーを押したまま、選択したメディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更	Shift キーを押したまま、選択したメディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更
縦横比と中心点を維持して メディアのサイズを変更 (注 釈を除く)	いいえ	Ctrl キーを押したまま、メディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更	Command キーを押したまま、メディアのコーナー ハンドルをドラッグしてサイズ変更
メディアの自由回転 (3D)	いいえ	<ol style="list-style-type: none"> 1. キャンバス上のメディアを選択 2. Shift+Ctrl キーを押したまま、メディアをドラッグ <p>メモ: 横のハンドルや回転ハンドルを使用しないでください。</p>	---

プログラムのオプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
ツール パネルを表示/非表示	はい	Ctrl+1	Command+1
プロパティ パネルを表示/非表示	はい	Ctrl+2	Command+2
タイムラインを固定/切り離す	はい	Ctrl+3	Command+3 (Mac の [タイムラインの操作] タブ)
[メディア] タブを開く	はい	B	B
[ライブラリ] タブを開く	はい	R	R
[お気に入り] タブを開く	はい	F	F
[注釈] タブを開く	はい	N	N
[画面切り替え] タブを開く	はい	T	T
[動作] タブを開く	はい	O	O
[アニメーション] タブを開く	はい	A	A
[カーソル効果] タブを開く	はい	U	U
[音声ナレーション] タブを開く	はい	V	V
[オーディオ効果] タブを開く	はい	D	D
[ビジュアル効果/ビデオ効果] タブを開く	はい	L	X
[ジェスチャー効果] タブを開く	はい (Mac のみ)	---	G
[インタラクティブ機能] タブを開く	はい	I	I
[キャプション] タブを開く	はい	C	---
	はい		

[ホーム] ダイアログを開く	(Windows のみ)	Ctrl+H	---
[基本設定] ダイアログを開く	はい (Windows のみ)	Ctrl+コンマ (,)	Command+コンマ (,)
Recorder を起動	はい (Windows のみ)	Ctrl+R	Ctrl+R
パッケージをインポート	はい	Ctrl+Shift+P	Ctrl+Shift+P
パッケージをエクスポート	はい	Ctrl+Shift+E	Ctrl+Shift+E
ウィンドウの最大化/元に戻す (Mac)	はい (Mac のみ)	下記の「ウィンドウの最大化/最小化 (Windows)」を参照	Command+Shift+M
その他のプログラムを非表示	いいえ	---	Command+Option+H
ウィンドウの最小化/最小化 (Windows)	いいえ	最大化: Windows キー+上矢印 最小化: Windows キー+下矢印	上記の「ウィンドウの最大化/元に戻す (Mac)」を参照
Camtasia を終了	いいえ	Alt+F4	Command+Q
ウィンドウを閉じる	いいえ	---	Command+W
記号と絵文字	いいえ	---	Ctrl+Command+スペースバー
全画面表示	いいえ	---	Command+Shift+F
システム メニューを表示	いいえ	Alt+スペースバー	---
メニューを有効化	いいえ	Alt+メニュー項目のカッコ内の文字	---
現在のコントロールからフォーカスを移動、またはメニュー/ダイアログ ボックスを閉じる	いいえ	Esc	Esc
[ホーム] を開く	はい	Ctrl+H	Command+ピリオド (.)

プロジェクトのオプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
メディアをメディア ビンにインポート	はい	Ctrl+I	Command+I
名前を付けてフレームをエクスポート	はい	Ctrl+F	Ctrl+F
ローカル ファイルにエクスポート (Windows) エクスポート (Mac)	はい	Ctrl+E	Command+E
再生ヘッドの位置のフレームをエクスポート	はい	Ctrl+Shift+F	Ctrl+Shift+F
無音にする	はい	Shift+S	Option+S (Mac の [タイムラインの編集] タブ)
オーディオの復元	はい	Shift+R	Option+R (Mac の [タイムラインの編集] タブ)
新規プロジェクトを作成	いいえ	Ctrl+N	Command+N
プロジェクトを開く	いいえ	Ctrl+S	Command+O
プロジェクトを保存	いいえ	Ctrl+S	Command+S
オンライン ヘルプを表示	いいえ	F1	---

タイムラインの編集

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
グループ化	はい	Ctrl+G	Command+G
グループ解除	はい	Ctrl+U	Command+U
グループを開く	はい (Windows)	Ctrl+Shift+G	Ctrl+Shift+G

	のみ)		
グループを閉じる	はい (Windows のみ)	Ctrl+Shift+U	Ctrl+Shift+U
無音にする	はい	Shift+S (Windows の [プロジェクトの オプション] タブ)	Option+S
オーディオの復元	はい	Shift+R (Windows の [プロジェクトの オプション] タブ)	Option+R
選択したメディアを再生ヘッドで分割	はい	S	Command+T
すべてのトラックを再生ヘッドの位置で 分割	はい	Ctrl+Shift+S	Command+Shift+T
選択したメディアをステッチ	はい	Ctrl+Alt+I	Command+Option+I
選択したトラックからすべてのステッチ を削除	はい	Ctrl+Shift+\	Command+Shift+\
注釈を追加	はい	Shift+N	Shift+N
フレームを延長	はい (Windows のみ)	Shift+E -または- Alt キーを押したままクリップ の端をドラッグ	Option キーを押したままクリップ の端をドラッグ
表示時間	はい (Mac の み)	---	Ctrl+D
選択したメディアをライブラリに追加	いいえ	Ctrl+Shift+A	---
プレースホルダーを追加	はい	P	P
プレースホルダーに変換	はい	Ctrl+Alt+P	---
すべての選択を解除	はい (Windows のみ)	Ctrl+Shift+D	Command+Shift+A
すべて選択	いいえ	Ctrl+A	Command+A

<p>リップル削除</p> <ul style="list-style-type: none"> クリップボードにコピー (Mac のみ) ギャップなし タイムライン上のメディアを一括してステッチ 選択範囲を削除し、すべてのタイムラインメディアを左にシフト 	はい (Windowsのみ)	<ol style="list-style-type: none"> タイムラインでメディアを選択 Ctrl+Delete キーまたは Backspace キーを押す 	<ol style="list-style-type: none"> タイムラインでメディアを選択 Command+Delete キーまたは Backspace キーを押す
<p>切り取り</p> <ul style="list-style-type: none"> クリップボードにコピー ギャップなし (Windows のみ) タイムライン上のメディアを一括してステッチ (Windows のみ) 	いいえ	Ctrl+X	Command+X
複製	はい (Windowsのみ)	Ctrl+D	Command+D
コピー	いいえ	Ctrl+C	Command+C
削除 タイムラインにスペースを残す	いいえ	Delete	Delete
貼り付け	いいえ	Ctrl+V	Command+V
やり直す	いいえ	Ctrl+Y	Command+Shift+Z
元に戻す	いいえ	Ctrl+Z	Command+Z
パン	いいえ	スペースバーを押したままキャンバスをドラッグ	スペースバーを押したままキャンバスをドラッグ
切り抜き	いいえ	Alt キーを押したままハンドルをドラッグ	Alt キーを押したままハンドルをドラッグ
[メディア ビン] タブを開く	いいえ	B	B
プロパティの値を増減	いいえ	<p>ハンドル/スライダーをドラッグして数値を調整</p> <p>-または-</p> <p>数値を入力</p> <p>-または-</p>	<p>ハンドル/スライダーをドラッグして数値を調整</p> <p>-または-</p> <p>数値を入力</p> <p>-または-</p>

		数値をクリックし、上下の矢印キーを使用して値を増減	数値をクリックし、上下の矢印キーを使用して値を増減
--	--	---------------------------	---------------------------

タイムラインの操作

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
ビデオの再生/一時停止/停止	いいえ	スペースバー	スペースバー
再生ヘッドを戻す	はい	Ctrl+Alt+M	Ctrl+Option+スペースバー
再生ヘッドを前のクリップに移動	はい	Ctrl+Alt+コンマ (,)	Ctrl+コンマ (,)
再生ヘッドを次のクリップに移動	はい	Ctrl+Alt+ピリオド (.)	Ctrl+ピリオド (.)
タイムラインで巻き戻し	はい	コンマ (,)	コンマ (,)
タイムラインで早送り	はい	ピリオド (.)	ピリオド (.)
ズーム イン	はい	Ctrl+Shift+等号 (=) -または- Ctrl+スクロール ホイール	Command+Shift+等号 (=) -または- Command+スクロール ホイール
ズーム アウト	はい	Ctrl+Shift+マイナス (-) -または- Ctrl+スクロール ホイール	Command+Shift+マイナス (-) -または- Command+スクロール ホイール
ウィンドウに合わせる タイムライン上のすべてのメディアを表示	はい	Ctrl+Shift+7 -または- Ctrl+スクロール ホイール	Command+Shift+マイナス (-) -または- Command+スクロール ホイール
最大ズーム タイムライン表示を最大化	はい	Ctrl+Shift+9 -または- Ctrl+スクロール ホイール	Command+Shift+9 -または- Command+スクロール ホイール

タイムラインの範囲を選択	いいえ	Ctrl キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ	Command キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ
選択範囲に合わせる	はい	Ctrl+Shift+8	Command+Shift+8
タイムラインの初めへジャンプ 再生ヘッドを先頭へ移動	はい	Ctrl+Home	Command+Return
タイムラインの終わりへジャンプ 再生ヘッドを末尾へ移動	はい	Ctrl+End	Command+Shift+Return
選択範囲を次のクリップまで延長	はい	Ctrl+Shift+Alt+右矢印	Command+Shift+Option+ピリオド (.)
選択範囲を前のクリップまで延長	はい	Ctrl+Shift+Alt+左矢印	Command+Shift+Option+コンマ (,)
選択範囲を左に延長	はい	Shift+コンマ (,)	Shift+コンマ (,)
選択範囲を右に延長	はい	Shift+ピリオド (.)	Shift+ピリオド (.)
トラックを上または下に移動	いいえ	スクロール ホイール -または- スクロール バーをドラッグ	スクロール ホイール -または- スクロール バーをドラッグ
トラックの高さを上げる	はい	Alt+等号 (=)	Option+等号 (=)
トラックの高さを下げる	はい	Alt+マイナス (-)	Option+マイナス (-)
トラックをロック/ロック解除	いいえ	[固定] ボタンをクリック -または- Shift キーを押したまま [固定] ボタンをクリックし、すべてのトラックをロック/ロック解除	---
選択範囲をタイムラインの初めまで延長	はい	Ctrl+Shift+Home	---
選択範囲をタイムラインの終わりまで延長	はい	Ctrl+Shift+End	---
次のメディアを選択	はい	Alt+右矢印	---
前のメディアを選択	はい	Alt+左矢印	---
	はい		

再生ヘッドの左にあるすべてのメディアを選択	(Windowsのみ)	Ctrl+Alt+J	---
再生ヘッドの右にあるすべてのメディアを選択	はい (Windowsのみ)	Ctrl+Alt+L	---
左のタイムラインをすべて選択	はい (Macのみ)	---	Ctrl+Shift+左矢印
右のタイムラインをすべて選択	はい (Macのみ)	---	Ctrl+Shift+右矢印
リップル分割 <ul style="list-style-type: none"> タイムライン上にスペースを挿入 すべてを再生ヘッドの右へ移動 	いいえ	Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ	Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ
クリップをつなげて移動	いいえ	<ol style="list-style-type: none"> タイムライン上でクリップを選択 Shift キーを押したまま、メディアをドラッグ 	---
クリップをつなげて調整 スペースを作らずにメディアの再生時間を延長/短縮	いいえ	Shift キーを押したままメディアの端を左右にドラッグ	---
トラック上のすべてのクリップを再生ヘッドの位置で分割	いいえ	Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ	Shift キーを押したまま再生ヘッドをドラッグ
スナップを一時的に無効化	いいえ	Ctrl キーを押したままメディアをドラッグ	Ctrl キーを押したままメディアをドラッグ
キャンバスのスナップを有効にする	いいえ	Ctrl+セミコロン (;)	Command+セミコロン (;)
タイムラインのスナップを有効にする	いいえ	---	Command+Shift+セミコロン (;)
タイムラインを固定/切り離す	はい	Ctrl+3 (Windows の プログラムのオプション タブ)	Command+3

キャプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
キャプションの追加	はい	Shift+C	Shift+C
キャプションの表示時間を延長	はい (Windows のみ)	Ctrl+Alt+]]	Command+]]
キャプションの表示時間を短縮	はい (Windows のみ)	Ctrl+Alt+[[Command+[[
次のキャプション	いいえ	Tab	Tab
前のキャプション	いいえ	Shift+Tab	Shift+Tab
現在のキャプション セグメントを再生 (ループ ボタン)	いいえ	Enter -または- [ループ] ボタンをクリック	Enter -または- [ループ] ボタンをクリック

マーカーとクイズのオプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
マーカーを追加	はい	Shift+M	Shift+M
クイズを追加	はい	Shift+Q	Shift+Q
マーカー表示の表示/非表示	はい	Ctrl+M	Ctrl+M
クイズ表示の表示/非表示	はい	Ctrl+Q	Ctrl+Q
次のマーカー	はい	Ctrl+]]	Ctrl+]]
前のマーカー	はい	Ctrl+[[Ctrl+[[
次のマーカーを選択 選択範囲を次のマーカーまで延長	はい	Ctrl+Shift+]]	Ctrl+Shift+]]
前のマーカーを選択 選択範囲を前のマーカーまで延長	はい	Ctrl+Shift+[[Ctrl+Shift+[[

次のクイズ (ジャンプして選択)	はい	Ctrl+0	Ctrl+0
前のクイズ (ジャンプして選択)	はい	Ctrl+9	Ctrl+9

ライブラリのオプション

オプション	カスタマイズ可能	Windows のショートカット	Mac のショートカット
ライブラリヘインポート	はい	Ctrl+Shift+I	---
選択したメディアをライブラリに追加	はい	Ctrl+Shift+A	Command+Option+A
[ライブラリ] タブを開く	いいえ	R	R
選択したフォルダーを縮小表示 上位フォルダーへ移動	いいえ	左矢印 -または- ダブルクリック	左矢印 -または- ダブルクリック
選択したフォルダーを展開表示	いいえ	右矢印 -または- ダブルクリック	右矢印 -または- ダブルクリック
すべてのフォルダーを縮小表示	いいえ	Ctrl+左矢印	Command+左矢印
すべてのフォルダーを展開表示	いいえ	Ctrl+右矢印	Command+右矢印
すべてのサブフォルダーを縮小/展開表示	いいえ	Alt+クリック	Option+クリック
上にある次の要素を選択	いいえ	上矢印	上矢印
下にある次の要素を選択	いいえ	下矢印	下矢印
一番上までスクロール	いいえ	ホーム	Fn+左矢印
一番下までスクロール	いいえ	終わり	Fn+右矢印
一番上までスクロールして要素を選択	いいえ	Ctrl+Home	Option+Command+上矢印
一番下までスクロールして要素を選択	いいえ	Ctrl+End	Option+Command+下矢印
表示の高さで上にスクロール	いいえ	Page Up	Fn+上矢印

表示の高さで下にスクロール	いいえ	Page Down	Fn+下矢印
選択した項目を削除 (カスタム ライブラリ内)	いいえ	Delete	Delete
項目を複数選択	いいえ	Shift+クリック -または- Shift+矢印キー	Shift+クリック -または- Shift+矢印キー
選択範囲の項目を追加/削除	いいえ	Ctrl+クリック	Command+クリック
アセット名前変更モードに移行 (カスタム ライブラリ内)	いいえ	F2	Enter

注釈のテキスト オプション

オプション	Windows のショートカット	Mac のショートカット
テキストを編集	---	Option+Return
太字	Ctrl+B	Command+Shift+B
斜体	Ctrl+I	Command+Shift+I
カーソルの右側の 1 文字を選択	Shift+右矢印	Shift+右矢印
カーソルの左側の 1 文字を選択	Shift+左矢印	Shift+左矢印
カーソルの後にあるすべての文字を選択	Shift+下矢印	Shift+下矢印
カーソルの前にあるすべての文字を選択	Shift+上矢印	Shift+上矢印
下線	Ctrl+U	Command+Shift+U
選択したテキストをコピー	Ctrl+C	Command+C
テキストを貼り付け	Ctrl+V	Command+V
元に戻す	Ctrl+Z	Command+Z
やり直す	Ctrl+Y	Shift+Command+Z

テキストを削除	テキストを選択して Delete キーを押す	テキストを選択して Delete キーを押す
左揃え	---	テキストを選択して Command+Shift+左かっこ (() キーを押す
中央揃え	---	テキストを選択して Command+Shift+バックスラッシュ (\) キーを押す
右揃え	---	テキストを選択して Command+Shift+右かっこ () キーを押す
スタイルをコピー	---	Command+Option+C
スタイルを貼り付け	---	Command+Option+V
特殊文字を表示	---	Ctrl+Command+スペースバー

PowerPoint アドインのショートカット

オプション	Windows のショートカット
録画	Ctrl+Shift+F9
一時停止	Ctrl+Shift+F9
停止	Ctrl+Shift+F10

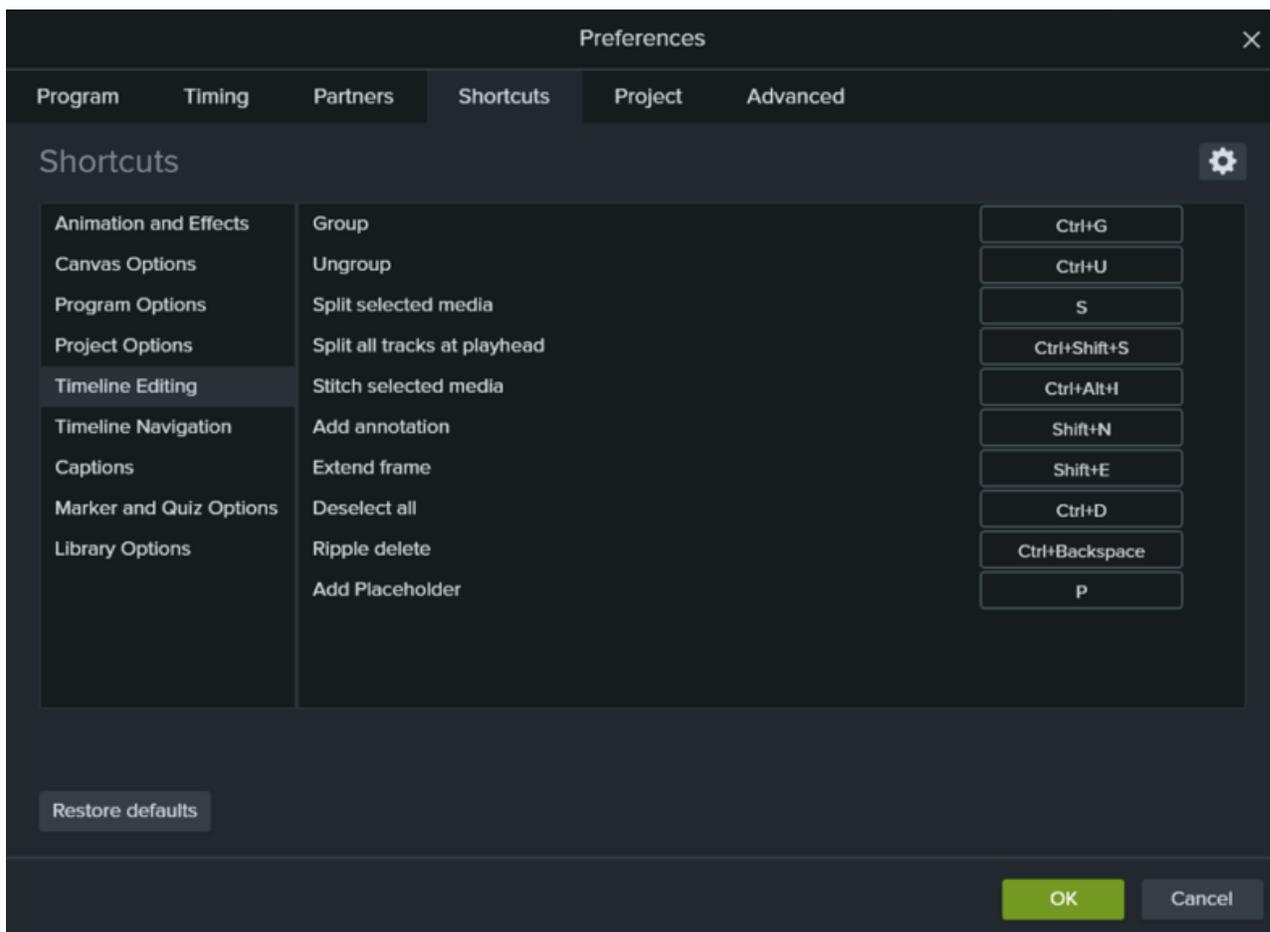
ショートカットのカスタマイズ

Camtasia の録画と編集のキーボード ショートカットをカスタマイズする方法を学びます。

録画と編集のショートカットをカスタマイズすることで、好みの操作方法を使用してビデオの作成をスピードアップできます。カスタマイズしたショートカット セットをエクスポートして、他のユーザーと共有したり別のコンピューターに転送したりできます。

このチュートリアルの内容:

- [ショートカットを編集する](#)
- [ショートカットを削除する](#)
- [前のショートカットに戻す](#)
- [Editor のショートカットをエクスポートする](#)
- [Editor のショートカットをインポートする](#)



ショートカットを編集する

1. ショートカットをカスタマイズするには:

- **Windows:** [編集] > [基本設定] > [ショートカット] タブの順に選択します。
- **Mac:** [Camtasia 2022] > [基本設定] > [ショートカット] タブの順に選択します。

2. フィールドをクリックし、目的のキーの組み合わせを押します。



メモ: 入力したキーボード ショートカットがすでに別のカスタマイズ可能なショートカットに割り当てられている場合、Camtasia はそのコマンドのショートカットの割り当てを解除してメッセージを表示します。

入力されたキーボード ショートカットがシステムの操作または他のプログラムによって予約されている場合は、メッセージが表示されます。別のキーボード ショートカットの組み合わせを入力してください。

ショートカットを削除する

- ショートカットを削除するには、フィールドをクリックして [削除] ボタンをクリックします。

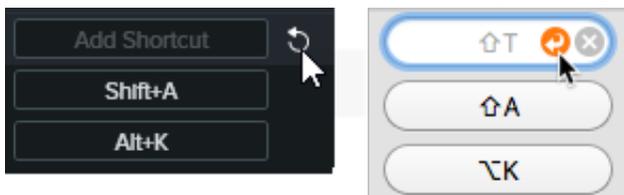


- (Mac のみ) ショートカット セットを削除するには、[ショートカット セット] ドロップダウンからセットを選択します。アイコンをクリックして、[削除] を選択します。



前のショートカットに戻す

- 以前に割り当てたショートカットに戻すには、[元に戻す] ボタンをクリックします。



- すべてのショートカットをオリジナルの Camtasia のデフォルトに戻すには:
 - **Windows:** [デフォルトに戻す] ボタンをクリックします。
 - **Mac:** [ショートカット セット] ドロップダウンから [TechSmith Camtasia のデフォルト] を選択します。

Editor のショートカットをエクスポートする

メモ: ショートカット セットにはプラットフォーム間の互換性がありません。

1. [編集] > [基本設定] > [ショートカット] タブ (Windows) または [Camtasia 2022] > [基本設定] > [ショートカット] タブ (Mac) の順に選択します。
 - Mac では、[ショートカット セット] ドロップダウンからエクスポートするセットを選択します。
2.  アイコンをクリックして、[エクスポート] を選択します。
3. ファイル名と保存場所を指定して、[保存] をクリックします。

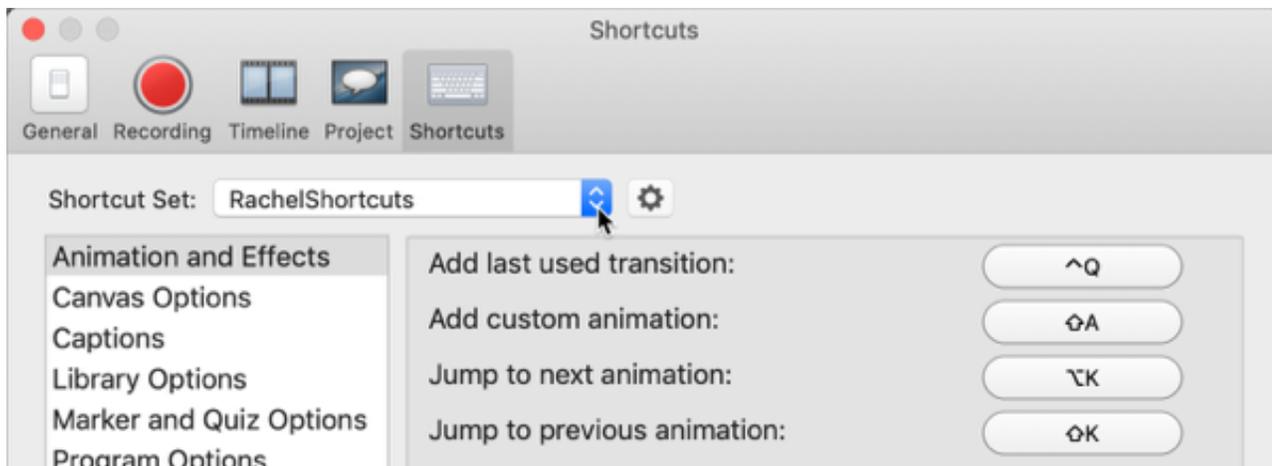
Camtasia は Camtasia ショートカット ファイル (Windows では .camshortcuts、Mac では .camsc) を保存します。

Editor のショートカットをインポートする

メモ: ショートカット セットにはプラットフォーム間の互換性がありません。

1. [編集] > [基本設定] > [ショートカット] タブ (Windows) または [Camtasia 2022] > [基本設定] > [ショートカット] タブ (Mac) の順に選択します。
2.  アイコンをクリックして、[インポート] を選択します。
3. Camtasia ショートカット ファイル (Windows では .camshortcuts、Mac では .camsc) を選択して、[開く] をクリックします。

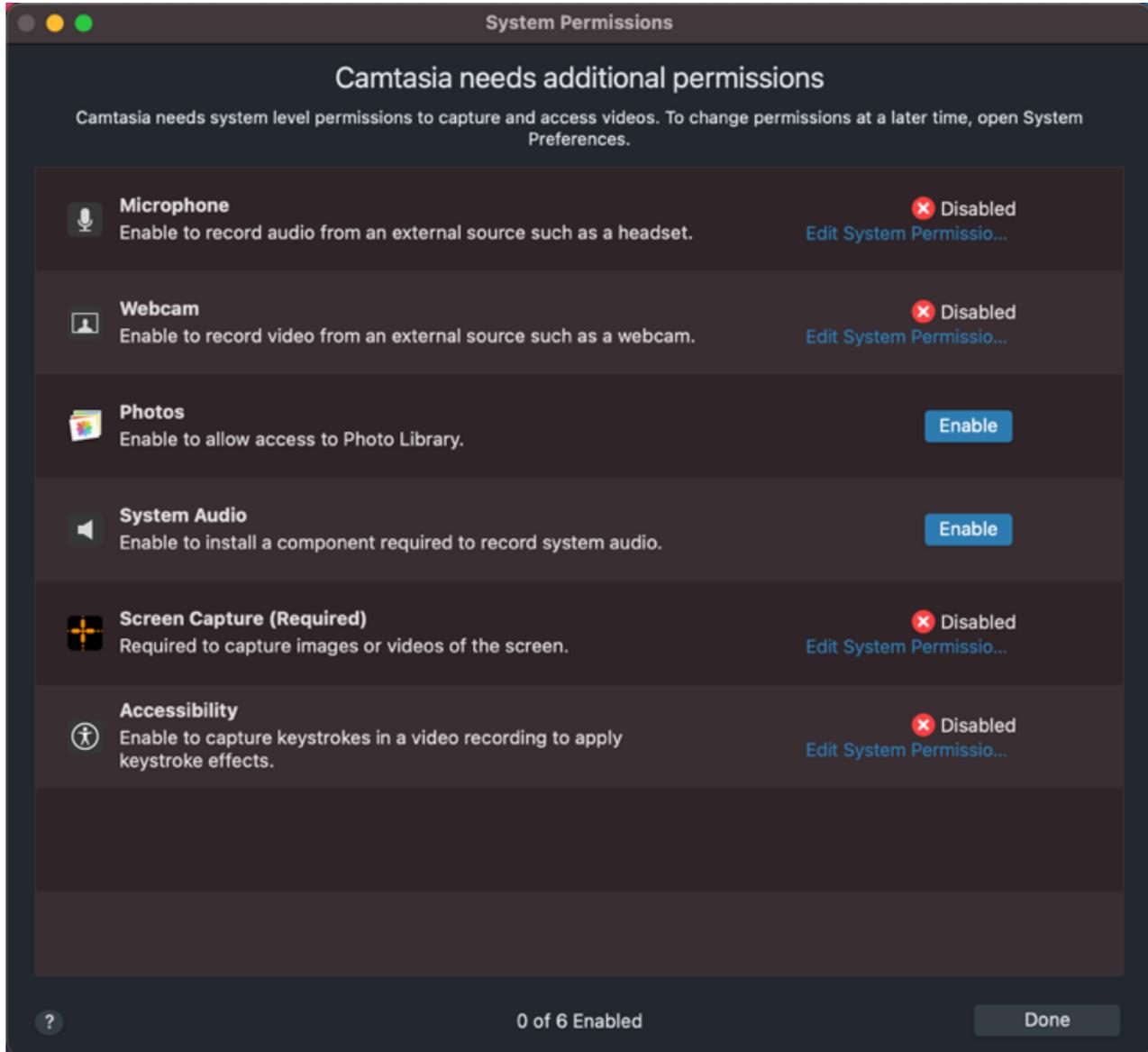
Windows では、Camtasia の既存のキーボード ショートカットが新しいショートカット セットで上書きされます。Macでは、Camtasia のショートカット セットがドロップダウンに追加されます。



Mac OS の権限

macOS 10.14 以降で Camtasia の権限を有効にする方法を学びます。

TechSmith Camtasia でビデオをキャプチャし、OS のフォト ライブラリにアクセスするには、権限が必要です。macOS 10.14 以降で Camtasia を初めて実行すると、ダイアログが表示されます。

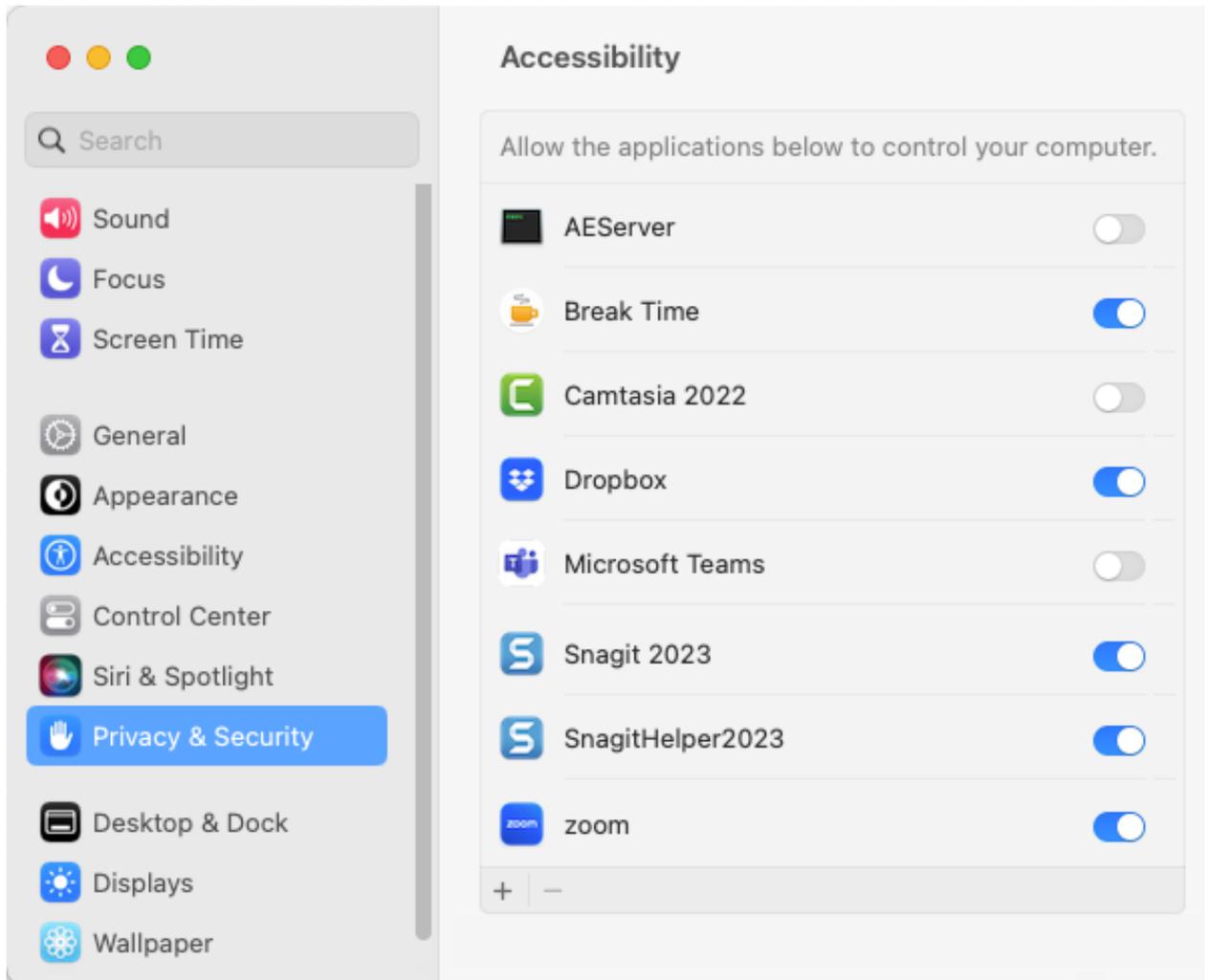


Camtasia の [システム権限] ダイアログを再度開くには、**[Camtasia 2022] > [設定]** (macOS 13 以降) または **[基本設定]** (macOS 12 以前) > **[全般] タブ > [Camtasia システム権限]** の順にクリックします。

Camtasia で権限を有効にする

1. Camtasia の [システム権限] ダイアログで、**[システム権限を編集]** または権限の **[有効にする]** ボタンをクリックします。
2. 次のいずれかを完了します。

- **macOS 13 以降:** [プライバシーとセキュリティ] の設定ダイアログが開きます。権限を有効にするには、右の列の対応する Camtasia バージョンのチェックボックスをクリックします。



- **macOS 12 以前:** [セキュリティとプライバシー] ダイアログの [プライバシー] タブが表示されます。権限を有効にするには、右の列の対応する Camtasia バージョンのチェックボックスをクリックします。

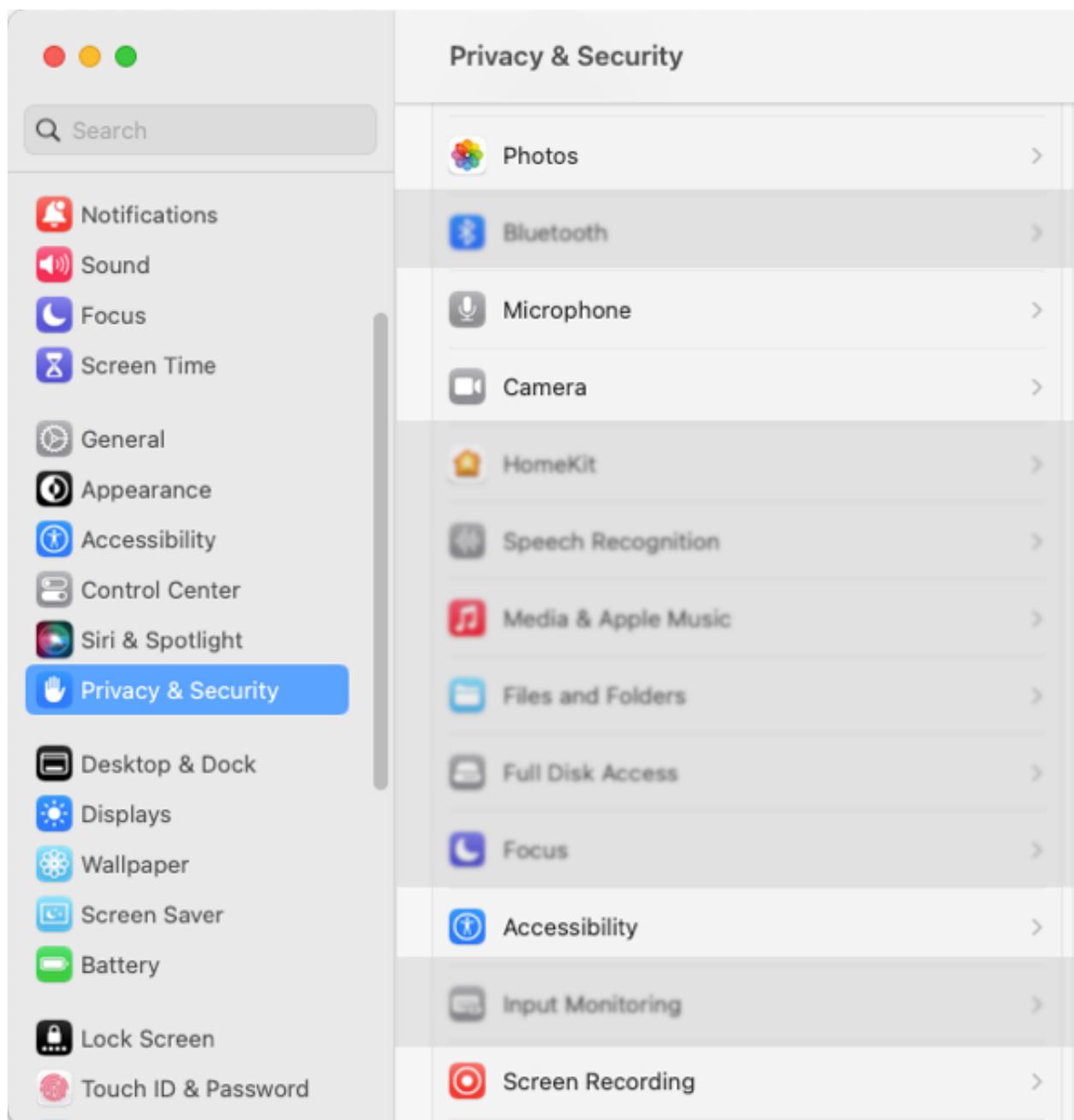


3. 権限を有効にすると、Camtasia の終了を求めるプロンプトが表示されます。すべての必要な権限を有効にした後で Camtasia を手動で再起動するには、[終了して再度開く] または [あとで行う] をクリックします。

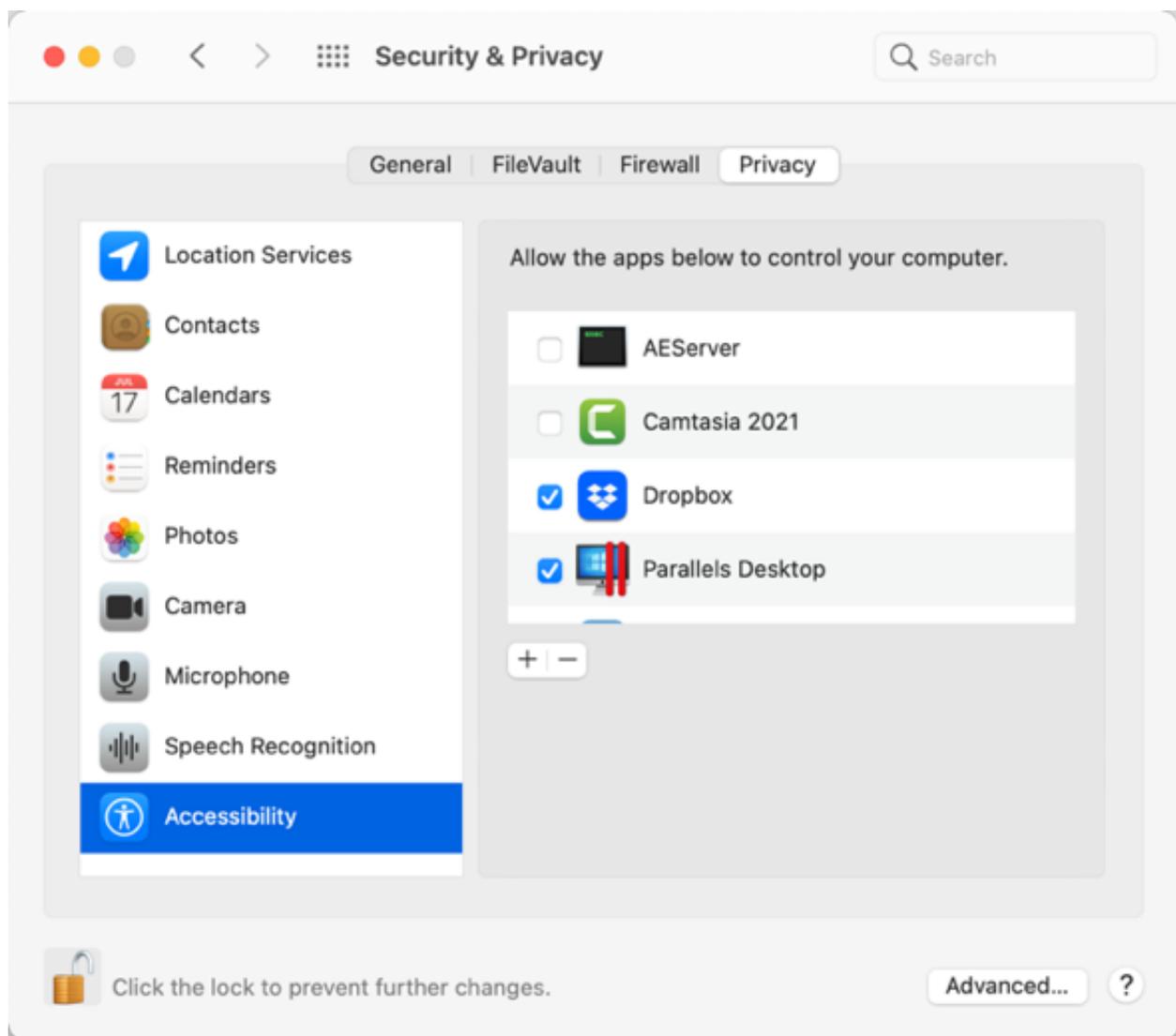
メモ: Camtasia を再起動する前に、すべての権限を有効にすることをお勧めします。権限変更後に再起動しない場合、Camtasia が予測できない動作をすることがあります。

権限を手動で編集する

1. 次のいずれかを完了します。
 - macOS 13 以降: Mac の [システム設定] > [プライバシーとセキュリティ] を開きます。右の列で権限の種類をクリックします。



- macOS12 以前: Mac の [システム環境設定] > [セキュリティとプライバシー] > [プライバシー] タブを開きます。左の列で権限の種類をクリックします。



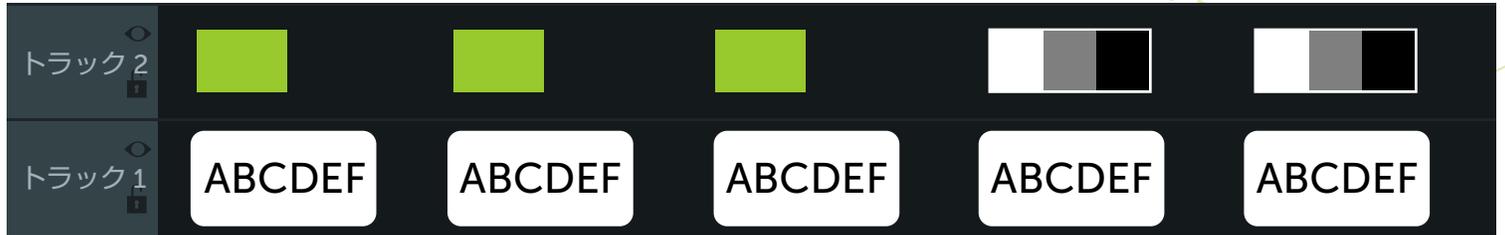
2. 権限を有効にするには、右の列の対応する Camtasia バージョンのチェックボックスをクリックします。
3. Camtasia を実行している間に権限を有効にすると、Camtasia の終了を求めるプロンプトが表示されます。すべての必要な権限を有効にした後で Camtasia を手動で再起動するには、[終了して再度開く] または [あとで行う] をクリックします。

メモ: Camtasia を再起動する前に、すべての権限を有効にすることをお勧めします。権限変更後に再起動しない場合、Camtasia が予測できない動作をすることがあります。

モード なし アルファ アルファ反転 光度 光度反転



タイムライン



詳細

なし

両方のオブジェクトが見えます。トラック2の図形は、トラック1のテキストの上に重なって表示されます。

アルファ

トラックの真下にある素材が透けて見えます。「ABC」の上に緑のオブジェクトがある場合、アルファを適用すると、「ABC」が見えるようになります。

アルファ反転

真下にある素材が隠されます。「ABC」の上に緑のオブジェクトがある場合、「ABC」は見えません。ただし「DEF」は見えます。

光度

白いオブジェクトや明るいオブジェクトの下にある素材が透けて見えます。この場合、「AB」の上に白いオブジェクトがあるので、通常どおり表示されます。グレイは明るさ(輝度)が50%しかないの

光度反転

白いオブジェクトや明るいオブジェクトが下のトラックにある素材を隠します。この場合、グラフィックの白い部分が「AB」を隠しています。光度反転によって、黒いオブジェクトの下にあるものは透けて見えるので、「EF」は見えています。

ショートカット



次のクリップ	Ctrl	Alt	ピリオド (.)
前のクリップ	Ctrl	Alt	コンマ (,)
1 ステップ進む	ピリオド (.)		
1 ステップ戻る	コンマ (,)		
再生 / 一時停止	スペースバー		
選択したメディアを分割	S		
ブレースホルダーを追加	P		
すべて選択	Ctrl	A	

次のクリップ	Ctrl	ピリオド (.)
前のクリップ	Ctrl	コンマ (,)
1 ステップ進む	ピリオド (.)	
1 ステップ戻る	コンマ (,)	
再生 / 一時停止	スペースバー	
選択したメディアを分割	Cmd	T
ブレースホルダーを追加	P	
すべて選択	Cmd	A

* 多くのショートカットが再割り当て可能 ([基本設定] > [ショートカット])

録画

一時停止/再開

F9

Cmd Shift 2

停止

F10

Cmd Option 2

マーカーの追加

Shift M

編集

注釈

N

N

分割

S

Cmd T

カスタム アニメーションの追加

Shift A

Shift A

最近使用した画面切り替えの追加

Shift T

Shift L

グループ化

Ctrl G

Cmd G

グループ解除

Ctrl U

Cmd U

すべて分割

Ctrl Shift S

Cmd Shift T

ステッチ

Ctrl Alt I

Cmd Option I

再生/一時停止

スペース

スペース

1 ステップ進む

ピリオド (.)

ピリオド (.)

1 ステップ戻る

コンマ (,)

コンマ (,)

マーカーの追加

Shift M

Shift M

次のマーカー

Ctrl]

Ctrl]

前のマーカー

Ctrl [

Ctrl [

キャンバスでズーム

Ctrl =/-

Cmd =/-

Alt / Option

- Alt/Option キーを押したまま、キャンバス上のオブジェクトのハンドルをクリックしてドラッグし、オブジェクトを切り抜きます。
- Alt/Option キーを押したまま、タイムライン上のクリップの端にマウスを置き、クリックしてドラッグすると、そのクリップのフレームが延長されます。

Shift

- Shift キーを押したままクリップを移動すると、同じトラック上の他のすべてのメディアが移動します。
- Shift キーを押したまま再生ヘッドを移動すると、すべてのメディアが分割され、メディアが同時に移動します。